相模川・酒匂川流域下水道

維 持 管 理 年 報

平成30年度

神　　奈　　川　　県

公益財団法人神奈川県下水道公社

目　次

第１章　概　要
はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
１　神奈川県流域下水道事業の概要
(1) 相模川流域下水道事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
(2) 酒匂川流域下水道事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
２　流域下水道の維持管理
(1) 神奈川県の執行体制　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
(2) 公益財団法人神奈川県下水道公社　・・・・・・・・・・・・・・・　6
３　相模川流域下水道の概要
(1) 全体計画の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
(2) 相模川流域下水道計画概要図　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２
(3) 相模川流域下水道のあゆみ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
(4) 相模川流域下水道の計画と現状　・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
４　酒匂川流域下水道の概要
(1) 全体計画の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
(2) 酒匂川流域下水道計画概要図　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６
(3) 酒匂川流域下水道のあゆみ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７
(4) 酒匂川流域下水道の計画と現状　・・・・・・・・・・・・・・・・　１８
５　流域下水道の処理実績概要
(1) 計画に対する実績の下水処理量　・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
(2) 下水処理実績概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
６　流域関連公共下水道の普及状況
(1) 相模川流域関連公共下水道　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２
(2) 酒匂川流域関連公共下水道　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２

第２章　柳島水再生センター（相模川流域下水道左岸処理場）
１　施設の概要（柳島水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２５
(2) 柳島水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３２
(3) 下水処理フローシート（柳島水再生センター）・・・・・・・・・・　３３
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３４
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３８
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４２
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４２
(5) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・・・・　４４
(6) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・・・・　４４
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・・・・　４５
(8) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４９

３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５１
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５２

第３章　四之宮水再生センター（相模川流域下水道右岸処理場）
１　施設の概要（四之宮水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６３
(2) 四之宮水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・　７０
(3) 下水処理フローシート（四之宮水再生センター）・・・・・・　７１
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７２
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７６
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８０
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８０
(5) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・・　８２
(6) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・・　８２
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・・　８３
(8) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８７
３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８９
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９０

第４章　酒匂水再生センター（酒匂川流域下水道左岸処理場）
１　施設の概要（酒匂水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０３
(2) 酒匂水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・・　１０８
(3) 下水処理フローシート（酒匂水再生センター）・・・・・・・　１０９
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１０
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１４
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１８
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１８
(5) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・・　１２０
(6) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・・　１２０
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・・　１２１
(8) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２５
３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２７
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２８

第５章　扇町水再生センター（酒匂川流域下水道右岸処理場）
１　施設の概要（扇町水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３９
(2) 扇町水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・　１４２
(3) 下水処理フローシート（扇町水再生センター）・・・・・・　１４３
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４４
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４８
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５０
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５２
(5) 連絡幹線運用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５２
(6) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・　１５４
(7) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・　１５４
(8) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・　１５５
(9) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５９
３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６１
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６２

第６章　下水道管渠の維持管理
１　相模川流域下水道管渠の維持管理
(1) 調査概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７５
(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事　・・・・・・・・・・・・　１７５
(3) 地上点検パトロール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７７
２　酒匂川流域下水道管渠の維持管理
(1) 調査概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７８
(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事　・・・・・・・・・・・・　１７８
(3) 地上点検パトロール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８０

第７章　相模川汚泥貯留地周辺の環境調査
１　調査概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８３
２　調査結果
(1) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査の内容　・・・・・・・・・・　１８４
(2) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査箇所　・・・・・・・・・・・　１８５
(3) 地下水水質調査（貯留地内）　・・・・・・・・・・・・・・　１８６
(4) 地下水水質調査（周辺民家井戸）　・・・・・・・・・・・・　１８８
(5) 周辺の土壌調査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９０
(6) 雨水水質調査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９１
(7) かんがい用水水質調査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９１
(8) 敷地境界線上における臭気調査（臭気指数）・・・・・・・・　１９１

第８章　水質管理体制
１　水質管理の試験内容
(1) 試験目的　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９５
(2) 試験頻度　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９５
(3) 試験方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９８
２　水質管理の数値基準
(1) 有効数字等について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２００
(2) 平均値について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２００
(3) 数値の取り扱い方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２００

第９章　普及啓発
１　施設見学者の状況
(1) 柳島水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０５
(2) 四之宮水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０５
(3) 酒匂水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０６
(4) 扇町水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０６
２　上部利用施設等利用状況
(1) 四之宮ふれあい広場利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・　２０７
(2) 四之宮せせらぎの森利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・　２０７
(3) 酒匂きらり広場利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０７
(4) 扇町しらさぎ広場利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・　２０７
３　下水道ふれあいまつりの開催状況
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０８
(2) 開催日、場所　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０８
(3) 来場者数及び施設見学者数　・・・・・・・・・・・・・・・・　２０８
(4) 開催内容　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０８

第１０章　維持管理の経年概況
１　流域関連公共下水道流入下水量
(1) 相模川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１１
(2) 相模川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１２
(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１３
(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１４
２　処理区域人口・面積変化図
(1) 相模川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１５
(2) 相模川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１５
(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１６
(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・　２１６
３　水質性状等の経年変化
(1) 柳島水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１７
(2) 四之宮水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２０
(3) 酒匂水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２３
(4) 扇町水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２６

流域下水道の位置図

東京都
津久井湖
相模湖
山梨県
相模原市
川崎市
多摩川
愛川町
清川村
座間市
大和市
鶴見川
厚木市
綾瀬市
横浜市
山北町
海老名市
伊勢原市
東京湾
松田町
秦野市
寒川町
藤沢市
T2
平塚市
茅ヶ崎市
開成町
大井町
中井町
T1
鎌倉市
大磯町
引地川
境川
二宮町
金目川
相模川
(相模川流域下水道)
逗子市
南足柄市
T4
T3
葉山町
相模湾
小田原市
酒匂川
(酒匂川流域下水道)
箱根町
芦ノ湖
横須賀市
平作川
真鶴町
湯河原町
三浦市
千歳川
城ヶ島
凡　例
行　政　界
全体計画区域
幹線(計画)
幹線(供用済)
T1 柳島水再生センター
T2 四之宮水再生センター
T3 酒匂水再生センター
T4 扇町水再生センター
海・河川・湖

第1章　概　　要

はじめに

神奈川県の下水道は、明治2年（1869年）横浜市関内の外国人居留区において、英国人技師ブラントンの指導のもとに浸水対策として陶管を埋設したのが始まりで、その後も山手居留地及び関内居留地に隣接した関内、元町等の下水道整備が行われました。

昭和に入り、川崎市が下水道整備に着手し、横須賀市においても海軍基地を対象にした下水道整備を始めましたが浸水対策が主なものでした。汚水処理を目的とした公共下水道は、昭和32年に横浜市が事業着手したことを皮切りに、その他の都市においても順次事業に着手しました。

昭和30年代後半からの高度経済成長期においては、人口の都市集中化の影響により公共用水域の水質汚濁がすすみ、人々に水質保全のための下水道の必要性が強く認識されるようになりました。

こうした状況の中で、2001年までに「概ね市街地整備」を目指し、下水道未着手市町村の解消に努めた結果、昭和30年代に入って本格的に始まった本県の下水道整備は、平成4年に全国で初めて県内全市町村が下水道事業に着手し、平成18年度には供用を開始しています。

1　神奈川県流域下水道事業の概要

本県では、県民の飲み水として欠くことのできない相模川、酒匂川の水質保全と流域関連都市の生活環境改善を図るため、昭和44年に相模川流域下水道事業、昭和48年には酒匂川流域下水道事業に着手しました。

（1）相模川流域下水道事業

相模川流域下水道は、昭和44年から相模川流域内の9市2町の区域を対象に事業に着手、昭和48年6月には右岸処理場（四之宮管理センター）、昭和52年12月には左岸処理場（柳島管理センター）で各々一部の都市について処理開始しました。

その後、区域を拡大し、流域内の9市7町全てで処理を開始しています。

現在は市町合併により9市3町となり、平成30年度は、635千㎥／日の下水を処理し、流域内普及率は95.7％となっています。

（2）酒匂川流域下水道事業

酒匂川流域下水道は、昭和48年から酒匂川流域内の3市4町の区域を対象に事業に着手、昭和57年12月左岸処理場（酒匂管理センター）で小田原市の一部を処理開始しました。

その後、区域を拡大し流域内の3市6町で事業を実施しており、平成9年7月からは、右岸処理場（扇町管理センター）で処理を開始しております。

平成30年度は、3市6町の125千㎥／日の下水を処理し、流域内普及率は86.8％となっています。

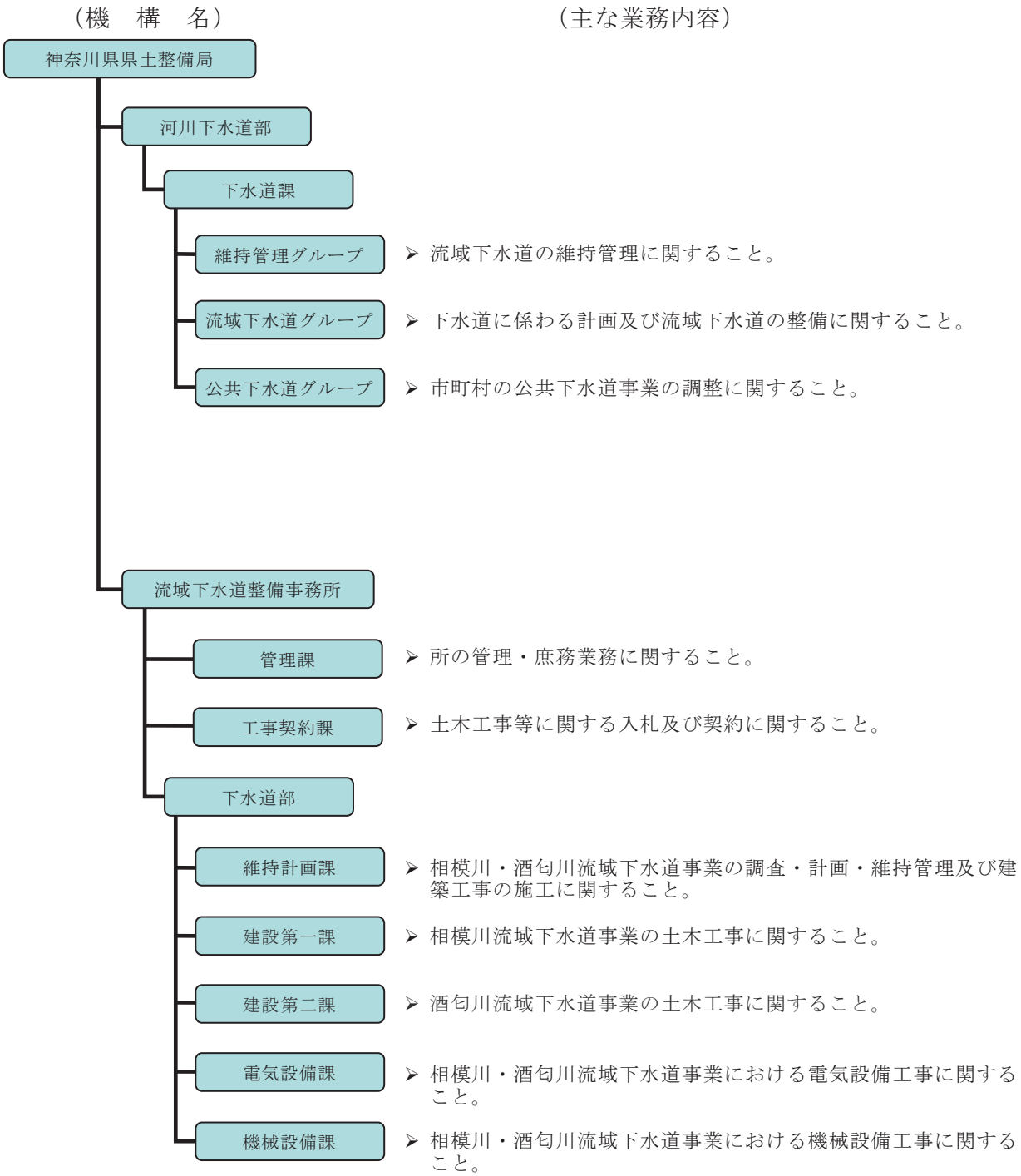
2　流域下水道の維持管理

流域下水道の維持管理は、県と関係市町の公共下水道の維持管理と密接な関係があり、水質管理等は一体的に行われることが望まれます。

このようなことから、昭和55年5月に県と流域関連市町が協力して設立した財団法人神奈川県下水道公社が、流域下水道の維持管理業務を県から受託しています。

（1）神奈川県の執行体制

ア　組織図



イ　神奈川県の下水道関係部局職員構成

（ア）下水道課　　（平成31年3月31日現在）

	事務職	技術職					計
		土木職	建築職	機械職	電気職	化学職	
課長		1					1
副課長		1					1
維持管理グループ	6	2				1	9
流域下水道グループ		6			1		7
公共下水道グループ		5					5
計	6	15			1	1	23

（注）構成職員には、非常勤職員を除く。

（イ）流域下水道整備事務所　　（平成31年3月31日現在）

	事務職	技能職	技術職					計
			土木職	建築職	機械職	電気職	化学職	
所長			1					1
副所長	1							1
管理課	4	1						5
工事契約課	4							4
下水道部長			1					1
維持計画課			5	1		5	1	12
建設第一課			6					6
建設第二課			4					4
電気設備課						8		8
機械設備課					6			6
計	9	1	17	1	6	13	1	48

（2）公益財団法人神奈川県下水道公社

ア　公社設立の趣旨等

昭和55年5月、神奈川県と相模川及び酒匂川流域関係市町は、それぞれの役割を担い共同して対処することを基本理念として、民法第34条の規定に基づく「財団法人神奈川県下水道公社」を設立しました。

設立以来、当公社は、流域下水道及び流域関連公共下水道の維持管理に関する業務のほか、下水道知識の普及・啓発活動及び下水道技術に関する調査研究を行い、県及び市町の下水道事業に協力し、もって県民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上及び環境保全を目的として事業を遂行してまいりました。

平成23年4月1日、当公社は、公益法人制度改革関連法である整備法（平成18年法律第50号）第44条の規定に基づく公益財団法人へ移行しました。

イ　公社の概要

（ア）設立年月日　：　昭和55年5月23日（公益財団法人移行：平成23年4月1日）

（イ）出　捐　金　：　1億1,000万円（平成元年5月29日増資）

【内訳：神奈川県 5,500万円、流域関連市町 5,500万円】

ウ　公益目的事業（定款より）

（ア）流域下水道の処理施設の運転操作等維持管理業務に関すること。

（イ）下水道の水質分析等の技術的業務に関すること。

（ウ）下水道知識の普及・啓発活動及び下水道の研修に関すること。

（エ）汚水及び汚泥の処理方法についての調査及び研究に関すること。

エ　事業の実施状況

（ア）受託事業

a　流域下水道維持管理事業

相模川、酒匂川流域下水道に関する処理場等の運転操作等維持管理業務を県から受託した。

b　公共下水道水質調査事業

流域関連市町から特定事業場等の水質分析調査業務を受託した。

（イ）自主事業

a　下水道ふれあいまつり

処理場施設の一部を開放して、処理場施設見学、下水道学習室、模擬店やゲームなどを行った。

b　下水道作品コンクール

流域関連市町の小学校4年生を対象に、作文、ポスター、書道の作品を募集したところ、応募総数4,436点、入賞数70点となった。また、入賞作品については平塚市中央公民館で表彰式を行った。

c　下水道担当職員研修会

下水道事業に従事する県及び県内市町村職員を対象に、一般コース、専門技術コース、管理者コースの研修会を実施した。

d　下水道教室等

(a) 下水道出張教室

流域関連市町の小学校4年生を対象に、下水道の役割や仕組みなどの説明、顕微鏡

を使った微生物の観察を23校で実施した。

(b)夏休み下水道教室

流域関連市町に在住の方を対象に、夏休み期間中に下水道の役割や仕組みなどを説明し、顕微鏡で微生物の観察、簡易的な水質実験及び下水処理場の見学などを3回実施した。さらに、上水道と下水道を一体として見学する教室を1回実施した。

(c)「下水道サポーター」講座 ～小学校教員向け下水道教室～

小学校の教員の方々を対象に下水道教室を開催し、授業の中で子供達の理解と関心が高まるような情報や資料を提供した。

e 市町主催の環境イベントへの参加

流域関連市町が主催する環境等に関するイベントに参加し、来場者に下水道の役割や仕組みなどを説明し、顕微鏡で微生物の観察を行った。12市町の12イベントへ参加した。

f 汚水・汚泥処理技術調査研究

下水処理場施設の維持管理を行う上で発生する様々な技術的課題事例を捉え、下水道維持管理コストを縮減するノウハウや施設の改善策などについて調査研究し、調査の結果得られた研究成果については、調査研究報告書にまとめて研究成果を公表するとともに、様々な研究発表会で発表を行った。

オ 組織図

（機　構　名）	（主な業務内容）
公益財団法人神奈川県下水道公社	
事務局長	
総務部	
総務課	➢ 人事及び予算・決算に関すること。
企画課	➢ 公社事業計画等に関すること。 下水道に関する知識の普及及び啓発に関すること。
業務部	
業務課	➢ 各管理センターの総合調整、技術的事項に係る関係機関との連絡調整に関すること。
水質課	➢ 法令に係る水質分析、流域下水道幹線における水質調査、公共下水道の水質分析の受託に関すること。
柳島水再生センター	➢ 相模川流域下水道左岸処理場等の維持管理業務に関すること。
四之宮水再生センター	➢ 相模川流域下水道右岸処理場等の維持管理業務に関すること。
酒匂水再生センター	➢ 酒匂川流域下水道左岸処理場等の維持管理業務に関すること。
扇町駐在事務所	➢ 酒匂川流域下水道右岸処理場の包括的民間委託の履行確認及び監視評価に関すること。

カ　役員数及び職員の構成

（ア）役員数　　（平成31年3月31日現在）

役　職　名	常勤	非常勤	計
理　事　長	1		1
常　務　理　事	2		2
理　　事		6	6
監　　事		2	2
計	3	8	11

（イ）職員の構成　　（平成31年3月31日現在）

職（課）名	事務職	技術職				計
		土木職	機械職	電気職	化学職	
総　務　部　長					1	1
業　務　部　長			1			1
総　務　課	9					9
企　画　課	1		1	1		3
業　務　課		1	1	1	1	4
水　質　課					7	7
柳島水再生センター		1	4	5	3	13
四之宮水再生センター		1	4	2	4	11
酒匂水再生センター		1	1	1	3	6
酒匂水再生センター 扇町駐在事務所			1	1	2	4
計	10	4	13	11	21	59

（注）構成職員には、非常勤職員を除く。

キ 収支決算の状況（平成30年4月1日から平成31年3月31日）

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

（単位:円）

科目	平成30年度	平成29年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,114,849,878	1,792,068,351	△ 677,218,473
未収金	14,871,966	12,633,950	2,238,016
立替金	14,281	33,895	△ 19,614
流動資産合計	1,129,736,125	1,804,736,196	△ 675,000,071
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	109,958,000	109,958,000	0
普通預金	42,000	42,000	0
基本財産合計	110,000,000	110,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	574,108,829	614,275,791	△ 40,166,962
特定資産合計	574,108,829	614,275,791	△ 40,166,962
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	684,108,829	724,275,791	△ 40,166,962
資産合計	1,813,844,954	2,529,011,987	△ 715,167,033
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,089,520,635	1,767,705,801	△ 678,185,166
預り金	11,645,268	11,586,167	59,101
流動負債合計	1,101,165,903	1,779,291,968	△ 678,126,065
2. 固定負債			
退職給付引当金	574,108,829	614,275,791	△ 40,166,962
固定負債合計	574,108,829	614,275,791	△ 40,166,962
負債合計	1,675,274,732	2,393,567,759	△ 718,293,027
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	110,000,000	110,000,000	0
指定正味財産合計	110,000,000	110,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(110,000,000)	(110,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	28,570,222	25,444,228	3,125,994
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	0
正味財産合計	138,570,222	135,444,228	3,125,994
負債及び正味財産合計	1,813,844,954	2,529,011,987	△ 715,167,033

収　支　計　算　書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位:円）

科　　目	予算額	決算額	差　異
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,134,000	1,134,000	0
基本財産受取利息	1,134,000	1,134,000	0
② 特定資産運用益	4,751,000	4,644,270	106,730
特定資産受取利息	4,751,000	4,644,270	106,730
③ 受取補助金等	9,377,400,000	8,972,143,998	405,256,002
相模川流域下水道維持管理事業受託収益	7,115,671,000	6,811,116,929	304,554,071
酒匂川流域下水道維持管理事業受託収益	2,233,947,000	2,134,956,284	98,990,716
公共下水道水質調査事業受託収益	27,782,000	26,070,785	1,711,215
④ 雑収益	345,000	276,171	68,829
雑収益	345,000	276,171	68,829
経常収益計	9,383,630,000	8,978,198,439	405,431,561
(2) 経常費用			
① 事業費	9,377,775,000	8,972,090,913	405,684,087
相模川流域下水道維持管理事業費	7,113,079,000	6,808,731,703	304,347,297
酒匂川流域下水道維持管理事業費	2,233,299,000	2,134,359,978	98,939,022
公共下水道水質調査事業費	27,782,000	26,072,244	1,709,756
下水道知識普及啓発費	3,272,000	2,705,988	566,012
汚水・汚泥処理技術調査研究費	343,000	221,000	122,000
② 管理費	3,240,000	2,981,532	258,468
管理費	3,240,000	2,981,532	258,468
経常費用計	9,381,015,000	8,975,072,445	405,942,555
当期経常増減額	2,615,000	3,125,994	△ 510,994
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,615,000	3,125,994	△ 510,994
一般正味財産期首残高	25,444,000	25,444,228	△ 228
一般正味財産期末残高	28,059,000	28,570,222	△ 511,222
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	110,000,000	110,000,000	0
指定正味財産期末残高	110,000,000	110,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	138,059,000	138,570,222	△ 511,222

3　相模川流域下水道の概要

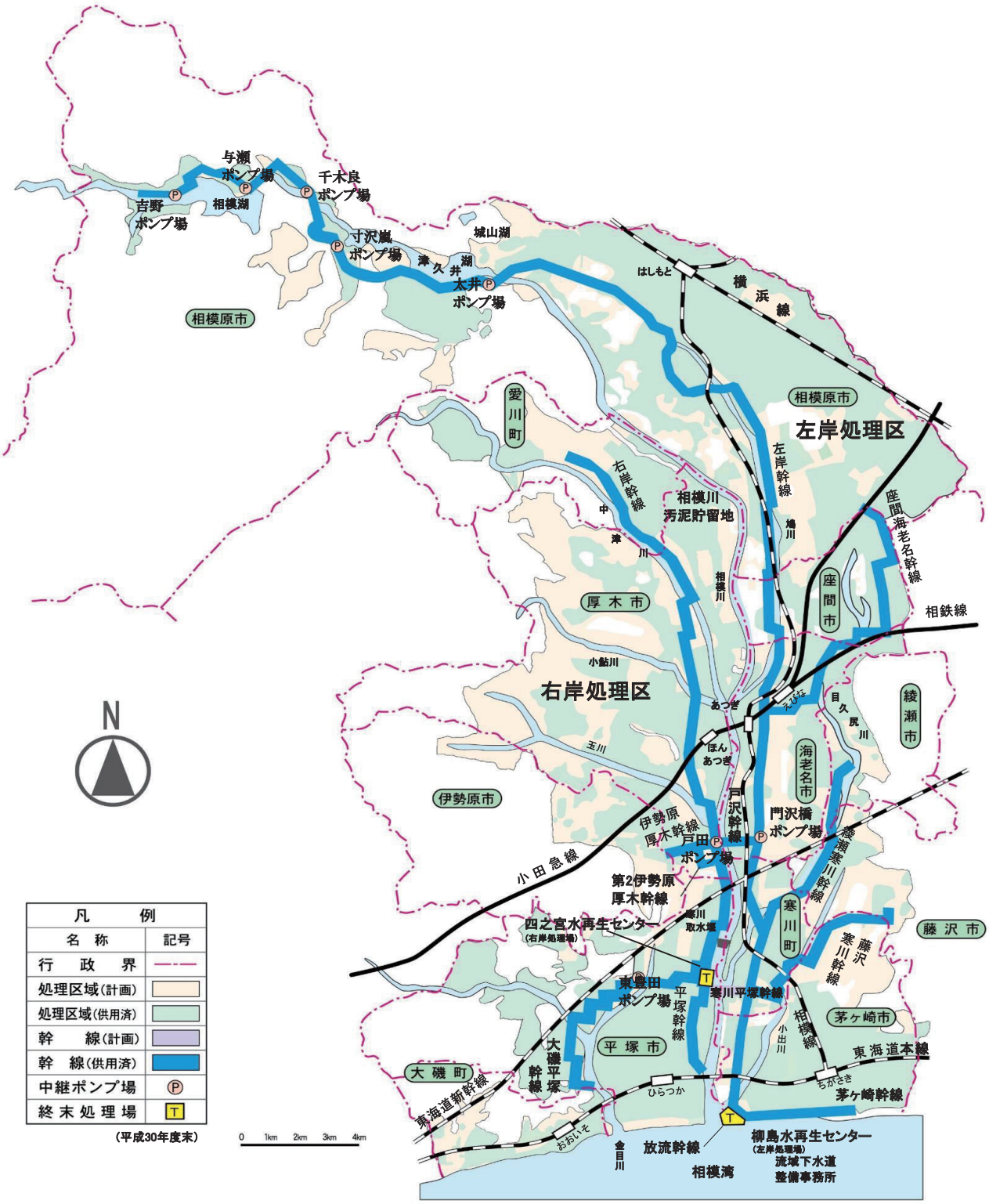
（1）全体計画の概要　　（平成31年3月31日現在）

処理区	左岸処理区			右岸処理区		
	幹線名	管径(㎜)	延長(m)	幹線名	管径(㎜)	延長(m)
流域幹線管渠	左岸幹線：	φ200～4,000	58,060	右岸幹線：	φ700～3,200	22,700
	座間海老名幹線：	φ2,000～2,600	11,520	平塚幹線：	φ1,650～2,400	3,030
	綾瀬寒川幹線：	φ1,100～1,500	7,110	伊勢原厚木幹線：	φ1,000～1,350	1,650
	藤沢寒川幹線：	φ600～1,350	7,360	第2伊勢原厚木幹線：	φ1,350	＊(1,270)
	茅ヶ崎幹線：	φ1,650～2,200	3,980	大磯平塚幹線：	φ1,100～1,650	9,310
	戸沢幹線：	φ600[圧送管]	1,440	＊( )は改築更新		
	放流幹線：	□2,000×2	140			
	寒川平塚幹線：	φ1,800	1,470			
		計	91,080		計	36,690
処理場	名称：	柳島水再生センター（相模川流域下水道左岸処理場）		名称：	四之宮水再生センター（相模川流域下水道右岸処理場）	
	所在地：	茅ヶ崎市柳島		所在地：	平塚市四之宮	
	敷地面積：	19.6ha		敷地面積：	26.9ha	
	処理方式：	標準活性汚泥法		処理方式：	標準活性汚泥法＋急速ろ過法	
	排除方式：	分流式（一部合流式）		排除方式：	分流式（一部合流式）	
	放流先：	相模湾		放流先：	鹿見堂排水路（相模川）	
	処理能力：	539千㎥/日最大		処理能力：	394千㎥/日最大	

計画諸元	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)
	相模原市	10,161.57	695,000	298,623	愛川町	1,246.53	38,700	30,429
		※(395.35)			厚木市	5,714.11	226,400	142,975
	座間市	1,372.60	118,700	51,159		※(204.60)		
	綾瀬市	640.60	18,800	14,115	伊勢原市	649.72	30,300	21,884
	海老名市	1,938.13	132,300	65,710	平塚市	3,619.98	251,500	148,029
	寒川町	923.00	49,300	33,674		※(369.70)		
	藤沢市	594.50	18,200	11,796	大磯町	638.70	29,600	15,653
	茅ヶ崎市	3,085.99	231,700	98,302	計	11,869.04	576,500	358,970
		※(633.20)						
	平塚市	11.40	500	786				
	計	18,727.79	1,264,500	574,165				
					合計	30,596.83	1,841,000	933,135

※( )内に合流式面積を内数で示す。

（2）相模川流域下水道計画概要図



（３）相模川流域下水道のあゆみ

年　月	内　容
昭和 44年 5月	・相模川流域下水道事業都市計画決定
	（平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町及び愛川町の流域関連11市町）
45年 11月	・右岸処理場建設工事及び右岸幹線管渠築造工事に着手
46年 3月	・相模川流域関連公共下水道に城山町が区域編入（流域関連12市町）
48年 6月 25日	・右岸処理場（四之宮管理センター）が処理開始
	・平塚市、厚木市、伊勢原市が供用開始
52年 12月 1日	・左岸処理場（柳島管理センター）が処理開始
	・茅ヶ崎市が供用開始
53年 4月	・戸沢幹線供用開始
	・門沢橋ポンプ場が供用開始
	・海老名市、座間市が供用開始
54年 7月	・相模原市が供用開始
55年 5月 23日	・財団法人　神奈川県下水道公社設立
58年 3月	・相模川汚泥貯留地が供用開始
59年 4月	・寒川町が供用開始
9月	・左岸幹線の門沢橋下流部が完成
60年 4月	・愛川町が供用開始
62年 10月	・綾瀬市が供用開始
平成 元年 11月	・城山町が供用開始
	・相模川流域下水道事業都市計画変更決定
	（藤野町、相模湖町、津久井町及び大磯町が区域編入し、流域関連16市町）
2年 4月	・藤沢市が供用開始
4年 6月	・大磯町の一部が供用開始（平塚市の公共下水道に接続）
6年 10月	・東豊田ポンプ場が供用開始
7年 4月	・太井ポンプ場が供用開始
	・津久井町が供用開始
9年 4月	・千木良ポンプ場、寸沢嵐ポンプ場が供用開始
	・相模湖町が供用開始
11年 9月	・与瀬ポンプ場が供用開始
12年 12月	・吉野ポンプ場が供用開始
	・藤野町が供用開始
17年 4月	・戸田ポンプ場が供用開始
18年 3月 20日	・相模原市、相模湖町及び津久井町が合併し、相模原市となる
19年 3月 11日	・相模原市、藤野町及び城山町が合併し、相模原市となる
23年 4月 1日	・神奈川県下水道公社が財団法人から公益財団法人へ移行
30年 9月 10日	・処理場の呼称変更 相模川流域下水道左岸処理場 → 柳島水再生センター 相模川流域下水道右岸処理場 → 四之宮水再生センター

（4）相模川流域下水道の計画と現状

ア 左岸処理区（柳島水再生センター）　（平成31年3月31日現在）

計画と現状		計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況		相模原市　座間市 綾瀬市　海老名市 寒川町　藤沢市 茅ヶ崎市　平塚市	相模原市　座間市 綾瀬市　海老名市 寒川町　藤沢市 茅ヶ崎市　平塚市
処理面積	下水道全体計画区域(ha)	(A)　18,727.79	
	処理区域面積(ha)		(B)　13,774
	進捗率(%)	(B)/(A)　73.5	
処理人口	計画人口(千人)	1,264.5	
	全体計画区域内行政人口(千人)		(A)　1,296.0
	処理区域人口(千人)		(B)　1,253.1
	人口普及率(%)	(B)/(A)　96.7	
処理場	処理能力(m^3/日最大)	(A)　539,100　(9系列)	(B)　539,100　(9系列)
	進捗率(%)	(B)/(A)　100	
管渠	供用開始延長(m)	(A)　91,080	(B)　89,600
	進捗率(%)	(B)/(A)　98.4	
ポンプ場数		6	6

イ 右岸処理区（四之宮水再生センター）　（平成31年3月31日現在）

計画と現状		計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況		愛川町　厚木市 伊勢原市　平塚市 大磯町	愛川町　厚木市 伊勢原市　平塚市 大磯町
処理面積	下水道全体計画区域(ha)	(A)　11,869.04	
	処理区域面積(ha)		(B)　8,476
	進捗率(%)	(B)/(A)　71.4	
処理人口	計画人口(千人)	576.5	
	全体計画区域内行政人口(千人)		(A)　581.3
	処理区域人口(千人)		(B)　543.6
	人口普及率(%)	(B)/(A)　93.5	
処理場	処理能力(m^3/日最大)	(A)　394,100　(7系列)	(B)　322,800　(6系列)
	進捗率(%)	(B)/(A)　81.9	
管渠	供用開始延長(m)	(A)　36,690	(B)　36,690
	進捗率(%)	(B)/(A)　100	
ポンプ場数		2	2

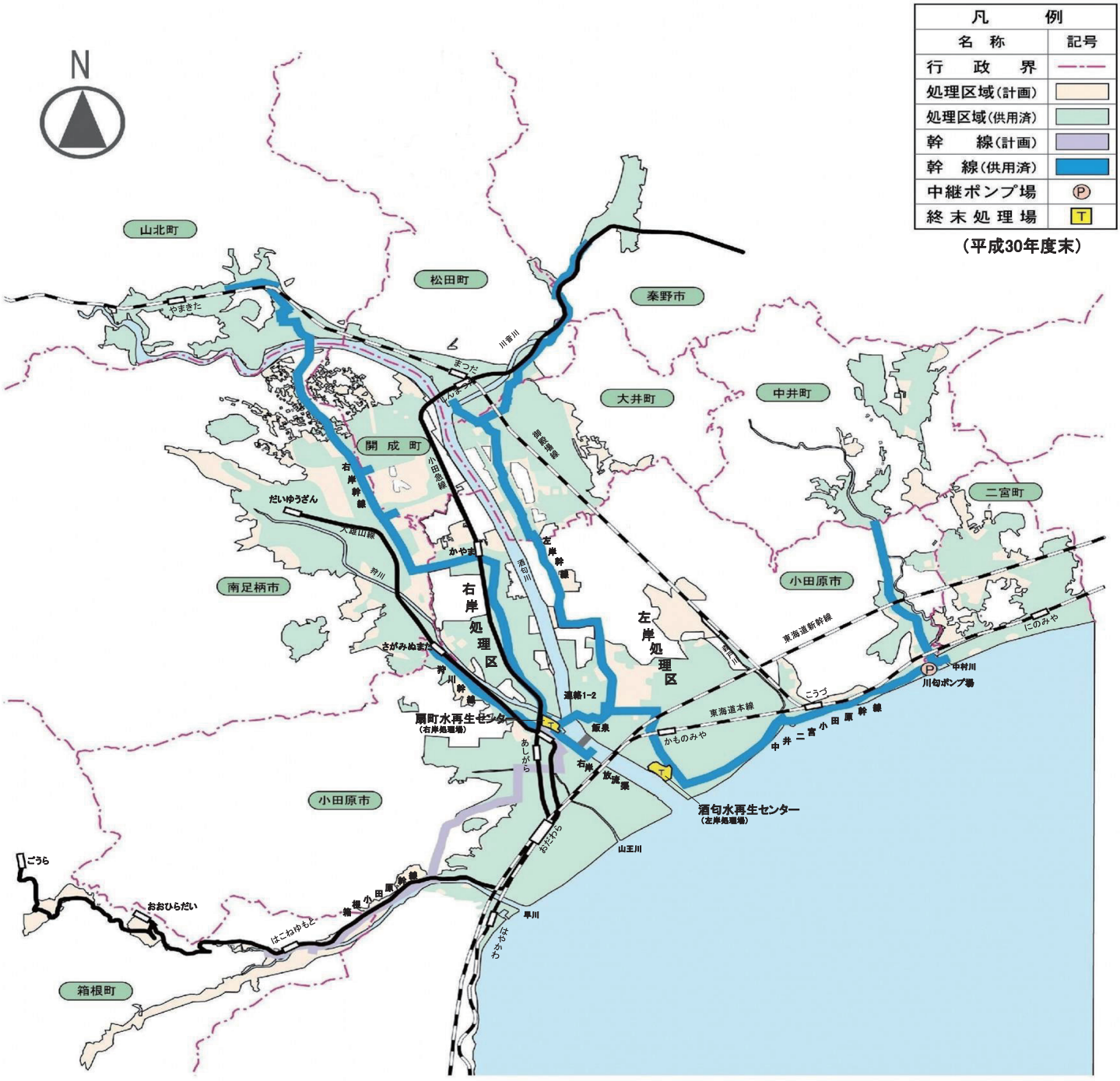
4　酒匂川流域下水道の概要

（1）全体計画の概要　　（平成31年3月31日現在）

処理区	左岸処理区			右岸処理区		
	幹線名	管径(㎜)	延長(m)	幹線名	管径(㎜)	延長(m)
流域幹線管渠	左岸幹線：	φ350～2,000	15,660	右岸幹線：	φ500～2,000	14,110
	中井二宮小田原幹線：	φ1,000～1,500	9,910	狩川幹線：	φ800～1,350	3,200
	連絡2号幹線：	φ1,000	1,350	連絡1号幹線：	φ1,000	1,200
				右岸放流渠：	□1,900×1,100	830
				箱根小田原幹線：	φ250～1,000	9,220
		計	26,920		計	28,560
処理場	名称：	酒匂水再生センター（酒匂川流域下水道左岸処理場）		名称：	扇町水再生センター（酒匂川流域下水道右岸処理場）	
	所在地：	小田原市西酒匂		所在地：	小田原市扇町	
	敷地面積：	9.8ha		敷地面積：	7.0ha	
	処理方式：	標準活性汚泥法＋急速ろ過法		処理方式：	標準活性汚泥法＋急速ろ過法	
	排除方式：	分流式		排除方式：	分流式	
	放流先：	黒まま排水路（酒匂川）		放流先：	酒匂川	
	処理能力：	144千㎥/日最大		処理能力：	85千㎥/日最大	

計画諸元	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)
	秦野市	58.70	4,900	2,460	山北町	375.30	7,400	9,373
	松田町	287.80	8,500	5,647	開成町	381.00	16,200	14,611
	大井町	530.50	17,400	9,790	南足柄市	1,026.50	37,200	38,185
	小田原市	2,367.11	119,459	99,640	小田原市	564.05	33,541	19,152
	二宮町	525.70	23,600	11,723	箱根町	258.79	3,000	10,222
	中井町	314.00	6,400	7,850				
	計	4,083.81	180,259	137,110	計	2,605.64	97,341	91,543
					合計	6,689.45	277,600	228,653

（2）酒匂川流域下水道計画概要図



（３）酒匂川流域下水道のあゆみ

年　　月	内　　容
昭和 48年　5月	・酒匂川左岸流域下水道事業都市計画決定
	（小田原市、秦野市、松田町及び大井町の流域関連4市町）
9月	・下水道事業認可を得て流域下水道事業に着手
51年 10月	・酒匂川左岸流域下水道事業都市計画決定
	（山北町、南足柄市、開成町が加わり酒匂川流域関連7市町）
52年 11月	・左岸処理場建設工事に着手
53年　3月	・左岸幹線管渠築造工事に着手
55年　5月 23日	・財団法人　神奈川県下水道公社設立
57年 12月　1日	・左岸処理場（酒匂管理センター）が処理開始
	・小田原市が供用開始
61年　4月	・大井町が供用開始
63年　4月	・右岸幹線、狩川幹線及び連絡1号幹線が供用開始
	・右岸処理区の小田原市が供用開始
平成 元年　4月	・南足柄市、開成町が供用開始
7月	・松田町が供用開始
10月	・酒匂川流域下水道事業都市計画変更決定
	（中井町及び二宮町が区域編入し、流域関連9市町）
2年　9月	・山北町が供用開始
9年　7月	・右岸処理場（扇町管理センター）が処理開始
11年　4月	・川匂ポンプ場が供用開始
	・中井町、二宮町が供用開始
11年　5月	・秦野市が供用開始
15年　4月	・連絡2号幹線が供用開始
16年　4月	・酒匂川流域下水汚泥処理事業供用開始
	（小田原市寿町終末処理場の汚泥を酒匂管理センターで受入れ処理）
23年　4月　1日	・神奈川県下水道公社が財団法人から公益財団法人へ移行
28年　3月	・酒匂川流域下水汚泥処理事業終了
28年　4月	・酒匂川流域下水道編入事業（供用開始）
	（小田原市寿町終末処理場の汚水を酒匂管理センターで受入れ処理）
30年　9月 10日	・処理場の呼称変更
	酒匂川流域下水道左岸処理場　→　酒匂水再生センター
	酒匂川流域下水道右岸処理場　→　扇町水再生センター

（4）酒匂川流域下水道の計画と現状

ア 左岸処理区（酒匂水再生センター）　（平成31年3月31日現在）

計画と現状			計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況			秦野市　松田町 大井町　小田原市 二宮町　中井町	秦野市　松田町 大井町　小田原市 二宮町　中井町
処理面積	下水道全体計画区域	(ha)	(A)　4,083.81	
	処理区域面積	(ha)		(B)　3,406
	進捗率	(%)	(B)/(A)　83.4	
処理人口	計画人口	(千人)	180.3	
	全体計画区域内行政人口	(千人)		(A)　202.7
	処理区域人口	(千人)		(B)　185.4
	人口普及率	(%)	(B)/(A)　91.5	
処理場	処理能力	(m3/日最大)	(A)　144,000　(4系列)	(B)　108,000　(3系列)
	進捗率	(%)	(B)/(A)　75.0	
管渠	供用開始延長	(m)	(A)　26,920	(B)　26,920
	進捗率	(%)	(B)/(A)　100	
ポンプ場数			1	1

イ 右岸処理区（扇町水再生センター）　（平成31年3月31日現在）

計画と現状			計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況			山北町　開成町 南足柄市　小田原市 箱根町	山北町　開成町 南足柄市　小田原市 箱根町
処理面積	下水道全体計画区域	(ha)	(A)　2,605.64	
	処理区域面積	(ha)		(B)　1,623
	進捗率	(%)	(B)/(A)　62.3	
処理人口	計画人口	(千人)	97.3	
	全体計画区域内行政人口	(千人)		(A)　112.4
	処理区域人口	(千人)		(B)　88.0
	人口普及率	(%)	(B)/(A)　79.5	
処理場	処理能力	(m3/日最大)	(A)　84,700　(3系列)	(B)　56,480　(2系列)
	進捗率	(%)	(B)/(A)　66.7	
管渠	供用開始延長	(m)	(A)　28,560	(B)　19,340
	進捗率	(%)	(B)/(A)　67.7	
ポンプ場数			—	—

5　流域下水道の処理実績概要

（1）計画に対する実績の下水処理量

ア 相模川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
昭和49	第1次	12,986,700（—）	14,393,000（—）	1.11
50		15,100,050（1.16）	18,174,000（1.26）	1.20
51		17,972,600（1.19）	21,951,000（1.21）	1.22
52	第2次	24,957,450（1.39）	27,725,000（1.26）	1.11
53		32,010,500（1.28）	30,624,000（1.10）	0.96
54		51,421,200（1.61）	44,567,000（1.46）	0.87
55	第3次	50,770,180（0.99）	50,489,000（1.13）	0.99
56		56,641,770（1.12）	55,375,000（1.10）	0.98
57		63,073,160（1.11）	62,035,200（1.12）	0.98
58	第4次	66,475,940（1.05）	65,433,040（1.05）	0.98
59		72,579,270（1.09）	68,728,170（1.05）	0.95
60		80,373,330（1.11）	80,832,530（1.18）	1.01
61	第5次	86,159,650（1.07）	81,364,000（1.01）	0.94
62		95,612,500（1.11）	87,851,340（1.08）	0.92
63		106,205,400（1.11）	107,594,060（1.22）	1.01
平成元	第6次	117,868,434（1.11）	127,010,290（1.18）	1.08
2		130,134,202（1.10）	138,452,070（1.09）	1.06
3		142,575,571（1.10）	159,740,440（1.15）	1.12
4	第7次	163,472,886（1.15）	163,211,250（1.02）	1.00
5		177,823,355（1.09）	171,983,160（1.05）	0.97
6		190,478,827（1.07）	175,031,000（1.02）	0.92
7	第8次	201,929,692（1.06）	185,527,190（1.06）	0.92
8		214,063,283（1.06）	191,248,400（1.03）	0.89

イ 酒匂川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
昭和57	第1次	1,307,520（—）	1,109,280（—）	0.85
58		4,291,670（3.28）	4,087,030（3.68）	0.95
59		4,818,730（1.12）	4,265,280（1.04）	0.89
60	第2次	4,493,500（0.93）	4,639,240（1.09）	1.03
61		5,669,475（1.26）	5,064,060（1.09）	0.89
62		6,167,475（1.09）	5,351,260（1.06）	0.87
63	第3次	6,077,681（0.99）	6,085,820（1.14）	1.00
平成元		7,729,272（1.27）	7,234,430（1.19）	0.94
2		10,193,173（1.32）	9,680,430（1.34）	0.95
3	第4次	12,146,578（1.19）	11,755,200（1.21）	0.97
4		14,956,115（1.23）	13,008,160（1.11）	0.87
5		17,867,448（1.20）	15,566,600（1.20）	0.87
6	第5次	18,441,320（1.03）	16,821,820（1.08）	0.91
7		19,869,354（1.08）	19,197,520（1.14）	0.97
8		22,116,660（1.11）	20,296,230（1.06）	0.92

ア 相模川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
9	第8次	227,270,426 (1.06)	203,992,640 (1.07)	0.90
10	第9次	224,559,568 (0.99)	222,292,990 (1.09)	0.99
11		233,870,376 (1.04)	220,958,920 (0.99)	0.94
12		243,808,308 (1.04)	229,731,020 (1.04)	0.94
13	第10次	249,505,855 (1.02)	227,768,580 (0.99)	0.91
14		259,383,752 (1.04)	232,954,710 (1.02)	0.90
15		266,338,631 (1.03)	238,596,690 (1.02)	0.90
16	第11次	262,391,227 (0.99)	252,320,180 (1.06)	0.96
17		266,917,142 (1.02)	238,073,270 (0.94)	0.89
18		271,362,090 (1.02)	244,599,720 (1.03)	0.90
19	第12次	261,976,641 (0.97)	242,227,430 (0.99)	0.92
20		263,406,144 (1.01)	249,894,410 (1.03)	0.95
21		265,383,103 (1.01)	239,531,040 (0.96)	0.90
22	第13次	259,083,424 (0.98)	243,660,750 (1.02)	0.94
23		261,586,922 (1.01)	242,029,860 (0.99)	0.93
24		263,216,197 (1.01)	234,282,530 (0.97)	0.89
25	第14次	255,987,322 (0.97)	233,248,170 (1.00)	0.91
26		257,504,420 (1.01)	234,806,720 (1.01)	0.91
27		258,889,543 (1.01)	235,959,810 (1.00)	0.91
28	第15次	247,451,886 (0.96)	231,327,600 (0.98)	0.93
29		248,338,062 (1.00)	236,830,190 (1.02)	0.95
30		250,099,155 (1.01)	231,724,440 (0.98)	0.93

イ 酒匂川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
9	第6次	21,501,542 (0.97)	20,665,980 (1.02)	0.96
10		21,754,536 (1.01)	22,085,280 (1.07)	1.02
11		23,920,820 (1.10)	22,890,020 (1.04)	0.96
12	第7次	26,173,297 (1.09)	23,775,250 (1.04)	0.91
13		27,962,272 (1.07)	25,147,210 (1.06)	0.90
14		30,698,511 (1.10)	27,152,870 (1.08)	0.88
15	第8次	30,659,402 (1.00)	30,519,940 (1.12)	1.00
16		31,818,232 (1.04)	30,777,720 (1.01)	0.97
17		33,068,319 (1.04)	29,784,760 (0.97)	0.90
18	第9次	31,519,921 (0.95)	31,317,000 (1.05)	0.99
19		32,466,039 (1.03)	31,549,350 (1.01)	0.97
20		32,781,180 (1.01)	32,959,440 (1.04)	1.01
21	第10次	33,342,903 (1.02)	32,429,370 (0.98)	0.97
22		33,838,334 (1.01)	33,330,340 (1.03)	0.98
23		34,194,257 (1.01)	34,155,980 (1.02)	1.00
24	第11次	34,281,000 (1.00)	33,277,570 (0.97)	0.97
25		34,551,520 (1.01)	35,740,150 (1.07)	1.03
26		34,801,445 (1.01)	35,598,920 (1.00)	1.02
27	第12次	37,222,842 (1.07)	36,463,910 (1.02)	0.98
28		48,298,776 (1.30)	46,701,850 (1.28)	0.97
29		48,467,569 (1.00)	46,590,080 (1.00)	0.96
30	第13次	51,212,039 (1.06)	45,516,400 (0.98)	0.89

（2）下水処理実績概要

（平成30年4月1日から平成31年3月31日）

項目			単位	相模川流域			酒匂川流域			合計
				左岸（柳島）	右岸（四之宮）	小計	左岸（酒匂）	右岸（扇町）	小計	
水処理	流入下水量		㎥	148,985,650	82,738,790	231,724,440	31,226,210	14,290,190	45,516,400	277,240,840
	同日平均		㎥	408,180	226,680	634,860	85,550	39,150	124,700	759,560
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ（注入率）		kg	1,097,590	602,130	1,699,720	184,890	49,330	234,220	1,933,940
			(mg/l)	0.7	0.7		0.6	0.3		
電力使用量			kWh	65,782,286	33,979,340	99,761,626	11,251,551	6,157,485	17,409,036	117,170,662
用水	上水使用量		㎥	3,950	6,570	10,520	5,098	4,025	9,123	19,643
	再利用水使用量		㎥	8,467,400	10,063,990	18,531,390	1,618,910	825,880	2,444,790	20,976,180
汚泥処理・処分	濃縮汚泥量（濃度）		㎥	927,240	421,240	1,348,480	187,840	99,010	286,850	1,635,330
			%	3.3	3.2		2.6	2.0		
	高分子凝集剤(脱水用)（添加率）		kg	119,790	81,250	201,040	25,065	12,796	37,861	238,901
			%	0.39	0.60		0.52	0.66		
	高分子凝集剤(濃縮用)（添加率）		kg	—	—	—	4,432	—	4,432	4,432
			%	—	—		0.26	—		
	脱水汚泥量（含水率）		t	120,038.00	55,996.70	176,034.70	19,841.20	8,116.80	27,958.00	203,992.70
			%	74.4	75.8		75.6	76.0		
	焼却炉汚泥投入量		t	120,038.00	55,996.70	176,034.70	17,463.73	9,300.74	26,764.47	202,799.17
	焼却炉沈砂等投入量			503.07	281.09	784.16	—	48.22	48.22	832.38
	焼却炉投入量合計			120,541.07	56,277.79	176,818.86	17,463.73	9,348.96	26,812.69	203,631.55
	焼却炉燃料使用量	燃料油	l	482,300	27,610	509,910	134,800	108,000	242,800	752,710
		都市ガス	㎥	—	20,530	20,530	—	—	—	20,530
	汚泥等処分量		t	2,785.99	1,787.83	4,573.82	1,695.76	202.78	1,898.54	6,472.36
水質試験	浮遊物質量（SS）	流入水	mg/l	219	205	—	228	139	—	—
		放流水	mg/l	2.5	3.2	—	1.0未満	2.4	—	—
	水素ｲｵﾝ濃度（pH）	流入水	—	7.3	7.4	—	7.4	7.4	—	—
		放流水	—	6.6	6.7	—	6.5	6.8	—	—
	生物化学的酸素要求量（BOD）	流入水	mg/l	190	180	—	200	130	—	—
		放流水	mg/l	3.0	4.2	—	2.9	3.1	—	—
	大腸菌群数	流入水	個/cm^3	430,000	270,000	—	140,000	110,000	—	—
		放流水	個/cm^3	84	16	—	26	140	—	—
	化学的酸素要求量（COD）	流入水	mg/l	110	100	—	97	83	—	—
		放流水	mg/l	9.3	10	—	7.7	10	—	—

＊水質試験データは、維持管理試験による。

6 流域関連公共下水道の普及状況

(1) 相模川流域関連公共下水道

(平成31年3月31日現在)

処理区名	都市名	全体計画区域内行政人口 H31.3.31 (A)千人	処理区域人口 (B) 千人	処理区域面積 ha	人口普及率 (B/A) %	処理開始
左岸処理区	相模原市	706.0	694.2	7,673		
	座間市	131.2	126.9	1,212		
	綾瀬市	20.4	17.6	327		処理開始
	海老名市	133.4	127.9	1,312		S.52.12.1
	寒川町	48.6	45.3	761		処理開始済
	藤沢市	15.9	11.3	287		8市町
	茅ヶ崎市	239.9	229.3	2,191		
	平塚市	0.6	0.5	11		
	左岸 計	1,296.0	1,253.1	13,774	96.7	
右岸処理区	愛川町	39.9	36.8	852		
	厚木市	224.5	200.7	3,326		処理開始
	伊勢原市	33.3	30.5	366		S.48.6.25
	平塚市	251.7	250.0	3,492		処理開始済
	大磯町	32.0	25.6	441		5市町
	右岸 計	581.3	543.6	8,476	93.5	
合計		1,877.3	1,796.6	22,250	95.7	

(2) 酒匂川流域関連公共下水道

(平成31年3月31日現在)

処理区名	都市名	全体計画区域内行政人口 H31.3.31 (A)千人	処理区域人口 (B) 千人	処理区域面積 ha	人口普及率 (B/A) %	処理開始
左岸処理区	秦野市	5.8	4.6	58		
	松田町	9.6	9.6	198		処理開始
	大井町	16.5	15.6	422		S.57.12.1
	小田原市	134.5	123.1	2,085		処理開始済
	二宮町	28.7	25.2	391		6市町
	中井町	7.5	7.3	252		
	左岸 計	202.7	185.4	3,406	91.5	
右岸処理区	山北町	8.6	8.5	315		
	開成町	17.8	13.2	251		処理開始
	南足柄市	42.5	31.2	624		H.9.7.1
	小田原市	39.7	35.1	434		処理開始済
	箱根町	3.8	0.0	0		4市町
	右岸 計	112.4	88.0	1,623	78.3	
合計		315.0	273.3	5,030	86.8	

第2章　柳島水再生センター

（相模川流域下水道左岸処理場）

平成26年3月撮影

1　施設の概要（柳島水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和52年12月に1系列の供用を開始し、水処理能力は当初51,000m³/日最大であった。その後、流入水量の増加に伴い系列を増設しており、平成16年4月に9系列を供用開始し、平成31年3月末現在、9系列、539,100m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、当初、第1汚泥棟において重力濃縮槽で濃縮した後にベルトプレス脱水機で汚泥処理をしていたが、汚泥量の増加に伴い、平成10年2月に第2汚泥棟を供用開始し、平成15年4月に第3汚泥棟を供用開始した。現在では、重力濃縮槽6槽、加圧浮上濃縮槽4槽、遠心濃縮機8台、ロータリープレス脱水機1台、遠心脱水機3台、スクリュープレス脱水機3台が稼働している。

さらに、減量化を図るために昭和57年10月から流動床炉（能力15ｔ/日、平成2年3月廃棄）を導入し、現在では、流動床炉4基（能力120ｔ/日1基、能力180ｔ/日3基）が稼働している。

以下に平成31年3月末現在における施設概要を示す。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
幹線管渠	左岸幹線　φ　200㎜～4,000㎜	58,060m	58,060m	58,060m
	座間海老名幹線　φ2,000㎜～2,600㎜	11,520m	11,520m	11,520m
	綾瀬寒川幹線　φ1,100㎜～1,500㎜	7,110m	7,110m	7,110m
	藤沢寒川幹線　φ　600㎜～1,350㎜	7,360m	7,360m	7,360m
	茅ヶ崎幹線　φ1,650㎜～2,200㎜	3,980m	3,980m	3,980m
	戸沢幹線　φ　600㎜〔圧送管〕	1,440m	1,440m	1,440m
	放流幹線　□2,000㎜×2	140m	130m	130m
	寒川平塚幹線　φ1,800㎜	1,470m	1,470m	―
	計	91,080m	91,070m	89,600m
高段沈砂池	巾3.6m×長26.6m×深1.56m(149m³)	4池(2)	4池(2)	4池
	粗目スクリーン　有効目巾100㎜	4基	4基	4基
	細目スクリーン　有効目巾20㎜	4基	4基	―
	細目スクリーン　有効目巾25㎜	―	―	4基
	間欠式自動除塵機	―	―	4基
	ジェットポンプ式除砂設備	―	―	4基
高段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ600㎜×45m³/分×17m×180kW	2台(1)	2台(1)	2台
	φ800㎜×90m³/分×17m×350kW	2台(1)	2台(1)	2台
	φ800㎜×90m³/分×17.5m×360kW	1台	1台	1台
低段沈砂池	巾3.0m×長24.1m×深2.4m(174m³)	8池(1)	8池(1)	8池
	粗目スクリーン　有効目巾100㎜	8基	8基	8基
	細目スクリーン　有効目巾20㎜	8基	8基	―
	細目スクリーン　有効目巾25㎜	―	―	8基
	間欠自動除塵機	―	―	8基
	リンクベルトバケット式沈砂掻揚機	8基	8基	8基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年 3月末現在
低段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ700mm×60m³/分×20.5m×315kW	1台	1台	―
	φ700mm×60m³/分×20.5m×300kW	―	―	2台
	φ900mm×120m³/分×20.5m×580kW	6台(1)	6台(1)	5台
	φ900mm×120m³/分×20.5m×560kW	―	―	1台
非常排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ700mm×60m³/分×12m×185kW	5台	―	5台
分水槽	第一分水槽			
	超音波式ﾊﾟｰｼｬﾙﾌﾘｭｰﾑ流量計（240m³/分）	―	―	1基
	第二分水槽			
	超音波式ﾊﾟｰｼｬﾙﾌﾘｭｰﾑ流量計（240m³/分）	―	―	1基
	電波式ﾊﾟｰｼｬﾙﾌﾘｭｰﾑ流量計（240m³/分）	―	―	1基
	エアパージ式流量計（240m³/分）	―	―	1基
水処理施設	日最大汚水量	539,100m³/日	539,100m³/日	539,100m³/日
	水処理系列	9系列	9系列	9系列
最初沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池（1～6系列）			
	巾15.6m×長31.45m×深3.2m（1,570m³）	12池	12池	12池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	12基
	ブレードレス汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.0m³/分×16m×22kW	12台	12台	12台
	水平平行流2層式長方形沈殿池（7～9系列）			
	巾14.0m×長67.25m×深3.2m（3,013m³）	6池	6池	6池
	2層式リンクベルト式汚泥掻寄機	6基	6基	6基
	ブレードレス汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.0m³/分×12m×15kW	―	―	12台
	φ150mm×2.0m³/分×16m×22kW	6台	6台	―
雨水沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	巾15.6m×長41.0m×深3.5m（2,239m³）	4池	4池	4池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	―	―	8基
	吸込スクリュー付汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.0m³/分×17m×5.5kW	4台	4台	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（ステップエアレーション可能）			
	巾7.4m×長90.0m×深6.0m(3,996m³)(1～6系列)	24池	24池	24池
	巾6.9m×長97.4m×深10.0m(6,721m³)(7～9系列)	12池	12池	12池
	多段ターボブロワ			
	φ450/400mm×200m³/分×72kPa×360kW	2台	2台	2台
	φ550/500mm ×400m³/分 ×72kPa ×700kW	2台(1)	2台(1)	2台
	φ550/500mm ×400m³/分 ×72kPa ×660kW	4台	4台	4台
	超微細気泡型散気装置（1～6系列）			
	巾1200mm×長3600mm　20枚/池	24池	24池	24池
	水中機械攪拌散気装置（7～9系列）			
	7.5kW×8基/池	12池	12池	12池
	片吸込渦巻消泡用水用ポンプ			
	φ150mm×2.2m³/分×25m×15kW	－	－	4台
	φ150mm×3.3m³/分×26m×30kW	－	－	3台(1)
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池（第1～6系列）			
	巾15.6m×長55.35m×深3.5m（3,022m³）	12池	12池	12池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	12基
	横軸渦巻斜流返送汚泥用ポンプ			
	φ350mm×19m³/分×6.0m×36kW（1系）	8台	8台	2台
	φ350mm×17m³/分×7.5m×37kW（2系）	－	－	2台
	φ350mm×17m³/分×8.5m×45kW（3系）	－	－	2台
	φ350mm×19m³/分×6.0m×37kW（4～5系）	－	－	3台
	φ350mm×19m³/分×8.0m×37kW（4～5系）	－	－	1台
	φ350mm×17m³/分×9.0m×45kW（6系）	－	－	2台
	横軸ブレードレス余剰汚泥用ポンプ			
	φ200mm×2.9m³/分×10m×11kW （1～3系）	－	－	2台
	φ200mm×3.3m³/分×15m×30kW （4～6系）	4台	4台	2台
	水平平行流2層式長方形沈殿池（第7～9系列）			
	巾14.0m×長147.5m×深3.5m（7,228m³）	6池	6池	6池
	2層式リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	12基
	横軸吸込スクリュー返送汚泥用ポンプ			
	φ250mm×9.5m³/分×10m×30kW （7系）	12台	12台	4台
	φ300mm×9.5m³/分×11m×30kW （8系）	－	－	4台
	φ300mm×9.5m³/分×11m×30kW （9系）	－	－	4台
	横軸ブレードレス余剰汚泥用ポンプ			
	φ100mm×1.0m³/分×14m×7.5kW（7系）	12台(1)	12台(1)	4台
	φ100mm×1.0m³/分×14m×7.5kW（8系）	－	－	4台
	φ100mm×1.0m³/分×14m×7.5kW（9系）	－	－	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
塩素混和池	水平迂回流式長方形池（第1～7系列）			
	巾4.5m×長160m×深3.5m（2,520m³）	2池	2池	2池
	接触時間（次亜塩素酸ナトリウム）15分以上			
	ダイヤフラム注入ポンプ　400 l/時	4台	4台	－
	一軸ネジ式ポンプ			
	φ20mm×0.5～6 l/分×0.2MPa×0.4kW	－	－	3台(1)
	貯留タンク			
	20m³	－	－	2基
	15m³	－	－	2基
	水平迂回流式長方形池（第8～9系列）			
	巾5.0m×長60m×深3.5m（1,050m³）	2池	2池	2池
	接触時間（次亜塩素酸ナトリウム）15分以上			
	ダイヤフラム式注入ポンプ			
	50 l/時	2台	2台	4台
	100 l/時	1台	1台	2台
	200 l/時	2台(1)	2台(1)	－
	貯留タンク　12m³	－	－	4基
処理水再利用設備	重力式上向流砂ろ過装置			
	ろ過面積　29 m²	－	－	2基
	ろ過速度　300 m³／m²／日			
	ろ過面積　12.96 m²	－	－	2基
	ろ過速度　300 m³／m²／日			
汚泥濃縮設備	重力濃縮槽（生汚泥）第1汚泥棟（1～3,7系列）			
	内径13.0m×深3.5m（464m³）	2槽	2槽	2槽
	中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	－	2基	2基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1m³/分×14m×7.5kW	－	－	2台
	重力濃縮（生汚泥）第2汚泥棟（4～6,7系列）			
	内径13.0m×深3.5m（464m³）	2槽	2槽	2槽
	中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	－	2基	2基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1m³/分×13m×7.5kW	－	－	2台
	重力濃縮（生汚泥）第3汚泥棟（8～9系列）			
	内径13.0m×深3.0m（398m³）	2槽	2槽	2槽
	中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	－	2基	2基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1m³/分×13m×7.5kW	－	－	2台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
汚泥濃縮設備	加圧浮上濃縮（余剰汚泥）第1汚泥棟			
	巾4.0m×長10.0m×深4.0m（160m³）	－	4槽	4槽
	上層　走行式汚泥掻寄機	－	－	4基
	下層　リンクベルト式汚泥掻寄機	－	－	4基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×1.5m³/分×18m×11kW	－	－	2台
	遠心濃縮（余剰汚泥）第2汚泥棟			
	40m³/時(960m³/日)6.04t-DS/日	－	8台(1)	8台
	機械濃縮（余剰汚泥）			
	80m³/時(1920m³/日)	8台(1)	4台(1)	－
汚泥脱水設備	ロータリープレス脱水機			
	9m²/台×120kg-DS/m²・時	－	1台	1台
	遠心式脱水機			
	30m³/時(720m³/日)21.6t-DS/日	－	3台(1)	3台
	スクリュープレス脱水機			
	1,056kg-DS/時	7台(1)	3台(1)	3台
汚泥焼却炉	流動床炉			
	40t/日	－	1基	－
	70t/日	－	1基	－
	120t/日	－	1基	1基
	140t/日	4基	－	－
	180t/日	－	3基	3基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
脱臭設備				
（沈砂池施設）	活性炭吸着			
	処理風量　125㎥/分	－	－	1式
（水処理施設）	活性炭吸着			
	処理風量　1,400㎥/分（1～6系列）	－	－	1式
	処理風量　1,200㎥/分（7～9系列）	－	－	1式
（雨水沈殿池）	活性炭吸着			
	処理風量　260㎥/分	－	－	1式
（返流水設備）	生物脱臭→活性炭吸着			
	処理風量　35㎥/分	－	－	1式
（汚泥処理施設）	生物脱臭→活性炭吸着			
	処理風量　60㎥/分（第2汚泥棟No.1）	－	－	1式
	生物脱臭→活性炭吸着			
	処理風量　60㎥/分（第2汚泥棟No.2）	－	－	1式
	生物脱臭→活性炭吸着			
	処理風量　15㎥/分（第2汚泥棟No.3）	－	－	1式
	活性炭吸着			
	処理風量　130㎥/分（第3汚泥棟）	－	－	1式
	生物脱臭→活性炭吸着			
	処理風量　50㎥/分（第3汚泥棟）	－	－	1式
（ストックハウス）	活性炭吸着			
	処理風量　250㎥/分	－	－	1式
受配電設備	契約電力　10,680kW 受電電圧　3φ　3w　66,000V 高圧電圧　3φ　3w　6,600V 低圧電圧　3φ　3w　420/210V 1φ　3w　210/105V	－	－	1式
非常用自家発電設備	ディーゼルエンジン立型4サイクル直墳発電機 外被保護型　3φ　3w　6,600V 3,000kVA（16気筒）	－	－	1台
	ガスタービン発電機 3,000kVA	－	－	2台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水焼却設備監視盤 幹線流量観測設備 グラフィックパネル表示 主要機器遠方制御	－	－	1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	－	－	1式
＊1 門沢橋 ポンプ場	沈砂池 巾3.0m×長7.0m×深2.6m 汚水ポンプ φ400mm×21m³/分×40m×230kW	1池 3台(1)	1池 3台(1)	1池 3台(1)
＊2 吉野ポンプ場	沈砂池 巾1.2m×長3.65m×深0.1m 汚水ポンプ φ150mm×1.5m³/分×28m×15kW φ200mm×2.8m³/分×28m×37kW φ200mm×2.8m³/分×35m×37kW	1池 2台(1) － －	1池 2台(1) 4台(2) －	1池 － － 2台(1)
＊2 与瀬ポンプ場	汚水ポンプ φ100mm×0.6m³/分×23m×7.5kW φ150mm×1.9m³/分×23m×22kW φ150mm×1.9m³/分×25m×22kW	2台(1) － －	－ 2台(1) －	－ － 2台(1)
＊2 千木良ポンプ場	沈砂池 巾1.1m×長2.0m×深0.1m 汚水ポンプ φ200mm×2.9m³/分×20m×15kW φ200mm×4.8m³/分×20m×37kW φ250mm×4.8m³/分×27m×37kW	1池 2台(1) － －	1池 1台 2台(1) －	1池 － － 2台(1)
＊2 寸沢嵐ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長2.0m×深0.1m 汚水ポンプ φ150mm×2.3m³/分×42m×30kW φ200mm×4.1m³/分×42m×55kW	1池 3台(1) －	1池 － 3台(1)	1池 － 3台(1)
＊2 太井ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長8.5m×深0.3m 汚水ポンプ φ250mm×5.3m³/分×34m×75kW φ250mm×5.3m³/分×26.5m×35kW φ250mm×6.8m³/分×34m×75kW	2池 3台(1) － －	2池 － 1台 3台(1)	2池 － － 3台(1)

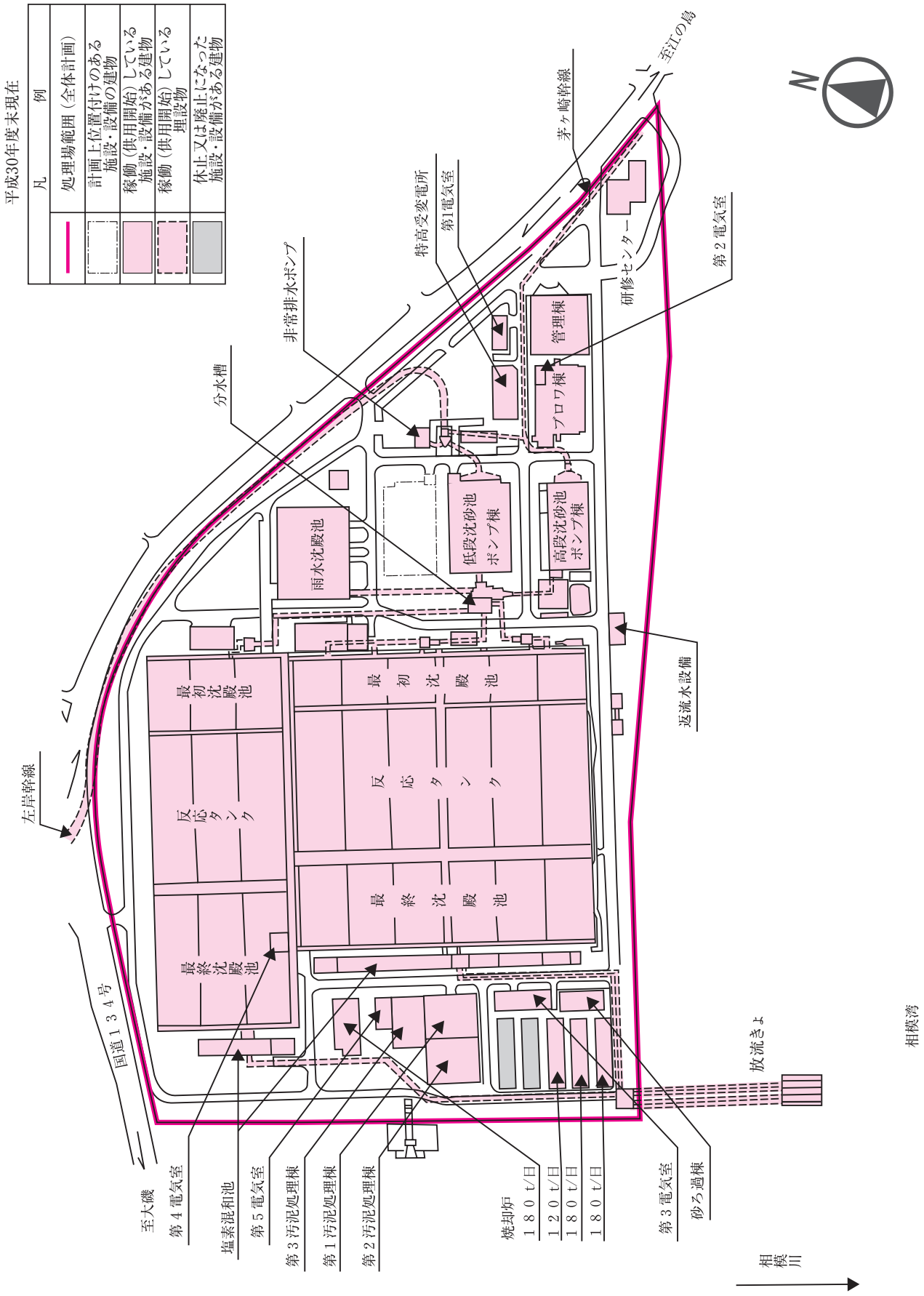
※（ ）内数字は、予備で内数

＊1　門沢橋ポンプ場は、相模川流域左岸処理区の汚水を右岸処理場へ送る非常用の施設

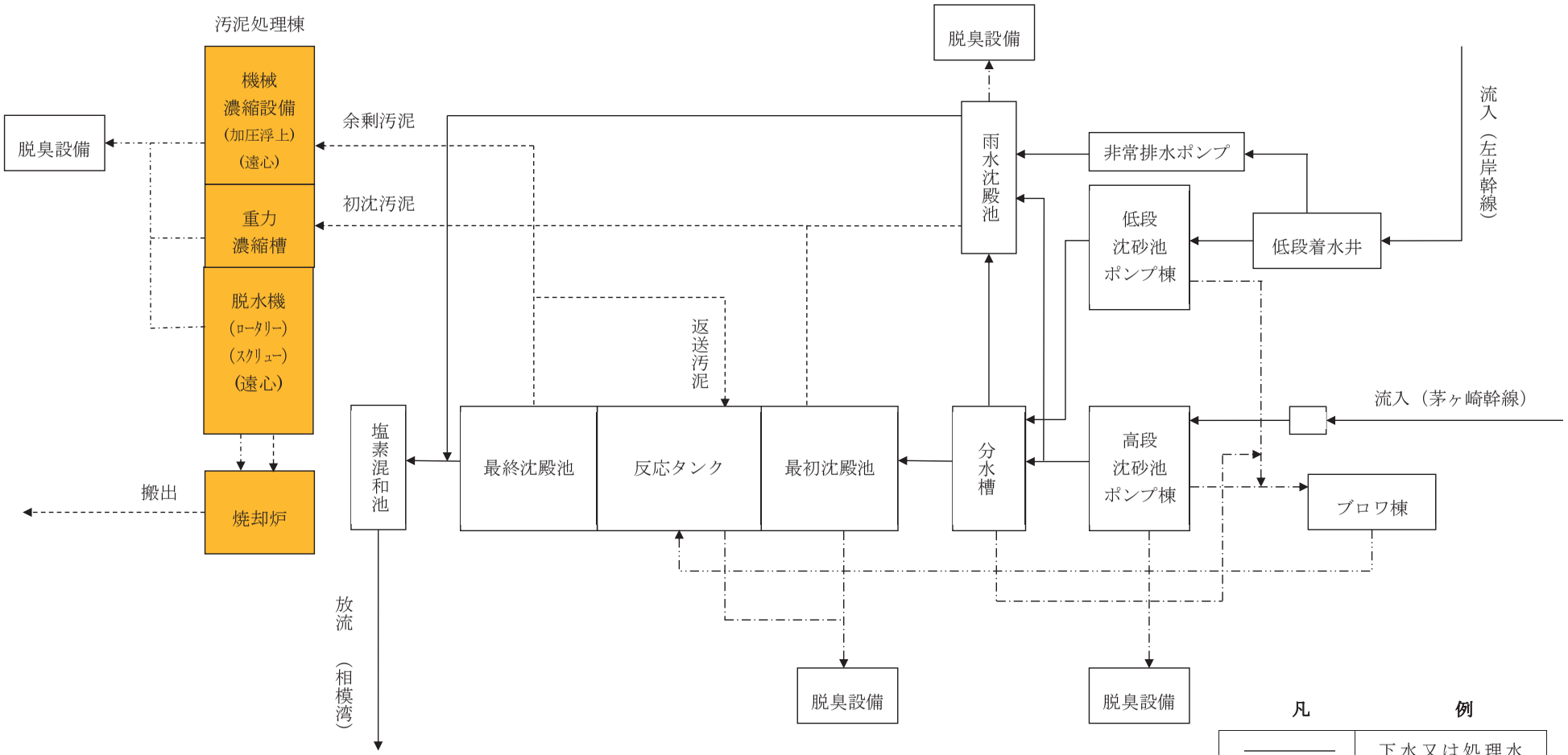
＊2　太井、寸沢嵐、千木良、与瀬、吉野の5つのポンプ場は、相模川流域左岸幹線上流の相模原市の汚水を送水する常用の施設

凡例　■全体計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■平成31年3月末現在の「－」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「－」、事業計画「－」、平成31年3月末現在「－」、建物がない場合・・・表から削除

（2）柳島水再生センター平面図



（３）下水処理フローシート（柳島水再生センター）



注 位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1)水処理状況

施設	項目		単位	平成30年4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	11,692,650	12,211,000	12,165,420	12,548,540
		流入雨水量	(m^3/月)	540,660	774,410	644,480	802,290
		流入下水量	(m^3/月)	12,233,310	12,985,410	12,809,900	13,350,830
		平均汚水量	(m^3/日)	389,760	393,900	405,510	404,790
		最大汚水量	(m^3/日)	401,550	427,720	417,710	420,540
		平均下水量	(m^3/日)	407,780	418,880	427,000	430,670
		最大下水量	(m^3/日)	663,630	609,890	585,100	615,330
	降雨量		(mm)	120.0	143.0	140.0	124.5
	場内返送水量		(m^3/月)	866,680	901,750	840,090	934,380
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	13,099,990	13,887,160	13,649,990	14,285,210
	沈砂発生量		(t/月)	22.60	33.41	17.86	23.29
	ｽｸﾘｰﾝかす発生量		(t/月)	11.97	18.93	9.40	12.35
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	1.6	1.7	1.6	1.5
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	259,880	292,640	259,020	281,570
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.7	0.6	0.7	0.7
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	47	43	46	47
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	48	47	48	49
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	78	66	66	70
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	180	160	180	180
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	180	180	180	180
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	290	250	250	260
	一次処理放流量		(m^3/月)	40,100	0	0	0
反応ﾀﾝｸ	流入水量		(m^3/月)	12,800,010	13,594,520	13,390,970	14,003,640
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	5,073,640	5,404,010	5,283,080	5,641,760
		返送汚泥濃度	(%)	0.5	0.5	0.5	0.4
		返送汚泥率	(%)	40	40	39	40
	反応時間		(時間)	8.8	8.6	8.4	8.3
	$1m^3$当り送気量		(m^3/m^3)	5.0	5.0	4.9	4.8
	MLDO		(mg/l)	2.2	2.4	2.0	1.5
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.25	0.26	0.28	0.34

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
12,091,760	11,664,960	12,290,790	11,615,910	12,038,900	11,957,620	10,768,080	11,805,500	142,851,130
235,810	1,549,660	430,830	83,220	238,440	28,150	210,330	596,240	6,134,520
12,327,570	13,214,620	12,721,620	11,699,130	12,277,340	11,985,770	10,978,410	12,401,740	148,985,650
390,060	388,830	396,480	387,200	388,350	385,730	384,570	380,820	(391,370)
410,780	400,360	447,170	396,210	409,150	402,190	397,970	402,610	(447,170)
397,660	440,490	410,370	389,970	396,040	386,640	392,090	400,060	(408,180)
485,820	641,000	622,190	432,800	500,700	428,290	485,460	612,000	(663,630)
32.0	263.0	38.5	45.0	68.5	14.0	46.5	90.5	1,125.5
948,340	905,840	942,490	799,510	841,920	769,110	647,290	767,890	10,165,290
13,275,910	14,120,460	13,664,110	12,498,640	13,119,260	12,754,880	11,625,700	13,169,630	159,150,940
34.21	32.05	33.15	34.26	4.37	37.26	37.61	34.21	344.28
17.99	13.03	16.29	13.01	6.29	16.56	15.48	2.84	154.14
1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.5	1.5	1.5	(1.5)
303,580	258,010	291,470	214,180	208,880	188,320	115,120	170,710	2,843,380
0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	1.0	1.4	1.1	(0.8)
49	50	52	51	53	50	51	50	(49)
52	51	59	52	55	52	53	53	(59)
61	80	80	56	67	55	64	79	(80)
190	190	200	190	200	190	200	190	(190)
200	200	220	200	210	200	200	200	(220)
230	310	310	220	260	210	250	300	(310)
0	0	0	0	0	0	0	0	40,100
12,972,330	13,862,450	13,372,640	12,284,460	12,910,380	12,566,560	11,510,580	12,998,920	156,267,460
5,131,290	5,623,350	5,281,960	4,790,700	5,209,430	5,088,330	4,742,320	5,358,560	62,628,430
0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	(0.4)
40	41	39	39	40	40	41	41	(40)
9.0	8.1	8.7	9.2	9.1	9.3	9.1	9.0	(8.8)
5.2	4.6	4.9	5.3	5.2	5.3	5.3	5.2	(5.1)
1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.8	1.9	(1.9)
0.25	0.26	0.22	0.24	0.28	0.24	0.27	0.23	(0.26)

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
反応ﾀﾝｸ	BOD-SS負荷		(kg/kg･日)	0.16	0.19	0.20	0.24
	汚泥日令		(日)	7.9	7.8	7.9	7.5
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,500	1,410	1,390	1,420
		MLVSS	(%)	84.6	84.6	85.0	83.6
		SVI		212	189	185	187
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.5	4.4	4.3	4.2
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	160,480	172,950	162,830	186,500
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.5	0.5	0.5	0.4
	水面積負荷	日平均	(m^3/㎡･日)	19	19	20	20
		日最大	(m^3/㎡･日)	28	28	27	28
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m･日)	81	83	84	85
		日最大	(m^3/m･日)	120	120	110	120
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	12,193,510	12,985,750	12,810,250	13,351,190
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ	注入量	(kg/月)	90,660	89,390	90,660	98,460
		注入率	(mg/l)	0.7	0.7	0.7	0.7
	接触時間		(分)	25	25	24	24
左岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	12,233,310	12,987,610	12,810,460	13,351,390

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 （平均値等）
0.18	0.21	0.17	0.17	0.18	0.16	0.15	0.14	(0.18)
7.3	7.1	8.2	8.7	8.0	9.8	10.1	10.0	(8.4)
1,350	1,250	1,280	1,390	1,550	1,580	1,750	1,610	(1,460)
84.6	84.8	85.2	85.9	85.5	86.6	86.2	86.5	(85.3)
192	208	198	181	186	166	143	206	(188)
4.6	4.1	4.4	4.6	4.2	4.5	4.5	4.4	(4.4)
182,230	174,940	174,810	152,950	160,930	170,020	148,350	157,170	2,004,160
0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	(0.4)
18	20	19	18	20	19	19	19	(19)
22	29	28	20	25	20	23	29	(29)
79	87	82	80	89	81	80	81	(83)
96	130	120	87	110	89	100	120	(130)
12,327,970	13,214,910	12,721,940	11,699,460	12,277,680	11,986,120	10,978,700	12,402,020	148,949,500
96,240	104,400	94,240	86,980	88,400	88,370	80,200	89,590	1,097,590
0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	(0.7)
26	23	25	26	26	27	26	26	(25)
12,329,880	13,216,310	12,721,900	11,699,730	12,277,340	11,985,730	10,978,690	12,401,850	148,994,200

(2)汚泥処理状況

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
重力濃縮設備（初沈汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	259,880	292,640	259,020	281,570
		投入汚泥濃度	(%)	0.7	0.6	0.7	0.7
		DS量	(t/月)	1,896	1,874	1,810	1,855
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	57,540	57,460	56,790	61,770
		引抜汚泥濃度	(%)	3.3	3.3	3.2	3.0
		DS量	(t/月)	1,896	1,874	1,810	1,855
	固形物負荷		(kg/m^3・日)	77	74	73	73
	滞留時間		(日)	17.2	16.3	17.2	17.0
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	36,010	42,800	41,860	44,720
		注入率	(mg/l)	139	146	162	159
機械濃縮設備（余剰汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	160,480	172,950	162,830	186,500
		投入汚泥濃度	(%)	0.5	0.5	0.4	0.4
		DS量	(t/月)	729	792	731	836
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	19,170	20,940	19,900	23,110
		引抜汚泥濃度	(%)	3.8	3.8	3.7	3.6
		DS量	(t/月)	729	792	731	836
	固形物負荷 (加圧浮上)		(kg/㎡・日)	59	56	54	54
脱水設備（ロータリープレス）（スクリュー）（遠心）	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	76,710	78,400	76,690	84,880
		供給汚泥濃度	(%)	3.4	3.4	3.3	3.2
		DS量	(t/月)	2,625	2,666	2,541	2,691
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	10,240.30	10,350.40	9,859.60	10,451.80
		含水率	(%)	74.4	74.2	74.2	74.3
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	10,920	10,490	9,400	10,470
		添加率	(%)	0.42	0.39	0.37	0.39
	ろ過速度(ロータリープレス)		(kg-DS/m^2・時)	63	68	66	63
	処理固形物量(スクリュープレス)		(kg-DS/時)	768	726	758	737
	稼動時間(延)		(時間)	3,439.4	3,575.5	3,359.9	3,586.4

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
303,580	258,010	291,470	214,180	208,880	188,320	115,120	170,710	2,843,380
0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	1.0	1.4	1.1	(0.8)
1,842	1,808	1,941	1,810	1,932	1,873	1,644	1,963	22,248
63,620	60,420	62,490	59,360	60,300	56,080	46,700	54,330	696,860
2.9	3.0	3.1	3.0	3.2	3.3	3.5	3.6	(3.2)
1,842	1,808	1,941	1,810	1,932	1,873	1,644	1,963	22,248
72	78	92	87	85	84	83	77	(80)
13.3	17.3	13.1	16.5	17.3	19.7	25.5	26.2	(18.1)
45,400	42,820	45,610	37,490	26,470	24,990	21,110	22,190	431,470
150	166	156	175	127	133	183	130	(152)
182,230	174,940	174,810	152,950	160,930	170,020	148,350	157,170	2,004,160
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	(0.4)
763	688	656	597	687	705	633	697	8,514
21,020	19,180	17,980	16,520	18,570	18,930	16,650	18,410	230,380
3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	3.7	3.8	3.8	(3.7)
763	688	656	597	687	705	633	697	8,514
50	47	44	43	43	46	48	43	(49)
84,640	79,600	80,470	75,880	78,870	75,010	63,350	72,740	927,240
3.1	3.1	3.2	3.2	3.3	3.4	3.6	3.7	(3.3)
2,605	2,496	2,597	2,407	2,619	2,578	2,277	2,660	30,762
10,110.00	9,651.20	10,129.90	9,405.40	10,311.50	10,137.40	8,966.90	10,423.60	120,038.00
74.2	74.1	74.4	74.4	74.6	74.6	74.6	74.5	(74.4)
10,650	10,050	9,290	9,180	10,020	10,760	8,580	9,980	119,790
0.41	0.40	0.36	0.38	0.38	0.42	0.38	0.38	(0.39)
62	63	64	64	65	58	67	71	(65)
750	783	804	790	751	710	780	903	(772)
3,555.4	3,386.1	3,455.1	3,195.2	3,476.9	3,334.3	2,824.9	3,169.8	40,358.9

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	投入量	投入汚泥量	(t/月)	10,240.30	10,350.40	9,859.60	10,451.80
		DS量	(t/月)	2,625	2,666	2,541	2,691
		含水率	(%)	74.4	74.2	74.2	74.3
		強熱減量	(%)	91.0	91.0	91.1	90.4
		沈砂量	(t/月)	22.60	33.41	17.86	23.29
		ｽｸﾘｰﾝかす量	(t/月)	11.97	18.93	9.40	12.35
	燃料消費量	燃焼時	(l/月)	19,540	11,970	12,280	23,590
		予熱時	(l/月)	18,860	3,730	3,320	12,410
		合計	(l/月)	38,400	15,700	15,600	36,000
	燃費	供給量当たり	(l/t)	3.7	1.5	1.6	3.4
		(予熱除く)	(l/t)	1.9	1.2	1.2	2.2
	空気比			1.6	1.7	1.7	1.7
	時間当たり処理量		(t/時)	6.9	7.2	7.1	6.7
	稼動時間(延)		(時間)	1,478.7	1,442.9	1,390.8	1,573.3
	焼却灰量		(t/月)	200.58	204.53	224.80	221.36
	加湿用加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	焼却沈砂量		(t/月)	18.66	27.58	55.82	35.75
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	266,550	261,100	250,840	280,280
		苛性ｿｰﾀﾞ使用量(48%)	(kg/月)	63,960	64,590	61,880	67,290
脱臭設備	水処理設備	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	25.404	0.000
	高段沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	雨水沈殿池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第一	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第二	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	4,770	4,740	5,920	8,440
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第三	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	830	1,000	1,260	1,860
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ｽﾄｯｸﾊｳｽ	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	返流水槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	2.117	0.000

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 （平均値等）
10,110.00	9,651.20	10,129.90	9,405.40	10,311.50	10,137.40	8,966.90	10,423.60	120,038.00
2,605	2,496	2,597	2,407	2,619	2,578	2,277	2,660	30,762
74.2	74.1	74.4	74.4	74.6	74.6	74.6	74.5	(74.4)
91.1	90.3	91.0	91.8	91.1	92.2	92.1	91.9	(91.3)
34.21	0.00	33.15	34.26	6.58	37.26	37.61	68.11	348.34
17.99	0.00	16.29	13.01	6.29	16.56	15.48	16.46	154.73
13,740	20,710	10,320	14,290	43,050	24,360	12,810	11,310	217,970
25,860	13,990	29,480	44,010	40,350	1,140	27,990	43,190	264,330
39,600	34,700	39,800	58,300	83,400	25,500	40,800	54,500	482,300
3.9	3.6	3.9	6.2	8.1	2.5	4.5	5.2	(4.0)
1.4	2.1	1.0	1.5	4.2	2.4	1.4	1.1	(1.8)
1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	2.1	2.1	1.9	(1.8)
7.0	6.5	7.0	7.0	6.7	7.0	6.9	7.4	(6.9)
1,459.5	1,484.6	1,455.3	1,351.9	1,540.5	1,464.1	1,315.3	1,420.9	17,377.8
258.64	201.50	170.31	206.10	208.66	188.04	151.22	168.95	2,404.69
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
28.37	27.43	13.02	46.20	18.13	46.24	36.38	27.72	381.30
274,190	267,110	273,710	262,410	288,440	262,640	246,210	274,860	3,208,340
62,910	52,180	58,180	56,840	66,000	69,080	62,830	57,430	743,170
0.000	0.000	46.768	46.768	0.000	0.000	0.000	0.000	118.940
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	11.838	0.000	0.000	0.000	11.838
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
6,870	7,000	5,810	6,060	7,620	7,110	7,140	7,020	78,500
0.000	0.000	0.000	0.000	5.185	0.000	0.000	0.000	5.185
1,840	1,850	760	970	1,110	490	850	960	13,780
0.000	0.000	8.463	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	8.463
0.000	0.000	7.500	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	7.500
0.000	0.000	0.000	0.000	2.117	0.000	0.000	0.000	4.234

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目		単位	平成30年 4月	5月	6月	7月
相互運用	四之宮→柳島	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	柳島→四之宮	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	200.58	204.53	224.80	221.36
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	18.66	27.58	55.82	35.75
	合計		(t/月)	219.24	232.11	280.62	257.11

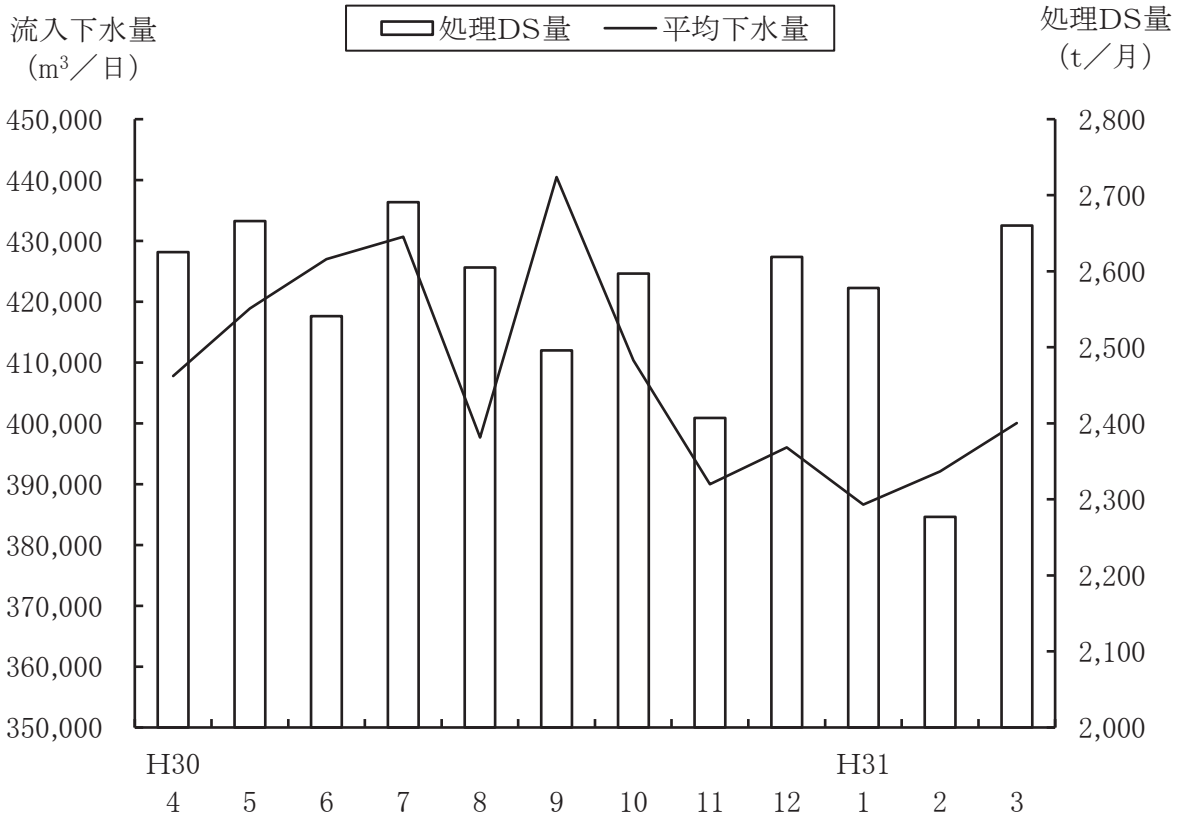
(4)水再生状況

	項目		単位	平成30年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	33,440	35,580	33,080	36,440
		焼却設備	(m^3/月)	350,680	336,320	322,410	364,990
		その他	(m^3/月)	22,300	23,000	22,800	23,600
		合計	(m^3/月)	406,420	394,900	378,290	425,030
	二次処理水	焼却設備	(m^3/月)	0	0	0	0
		沈砂池	(m^3/月)	39,600	40,920	39,600	40,920
		消泡水	(m^3/月)	259,200	267,840	259,200	267,840
		合計	(m^3/月)	298,800	308,760	298,800	308,760
	再利用水合計		(m^3/月)	705,220	703,660	677,090	733,790

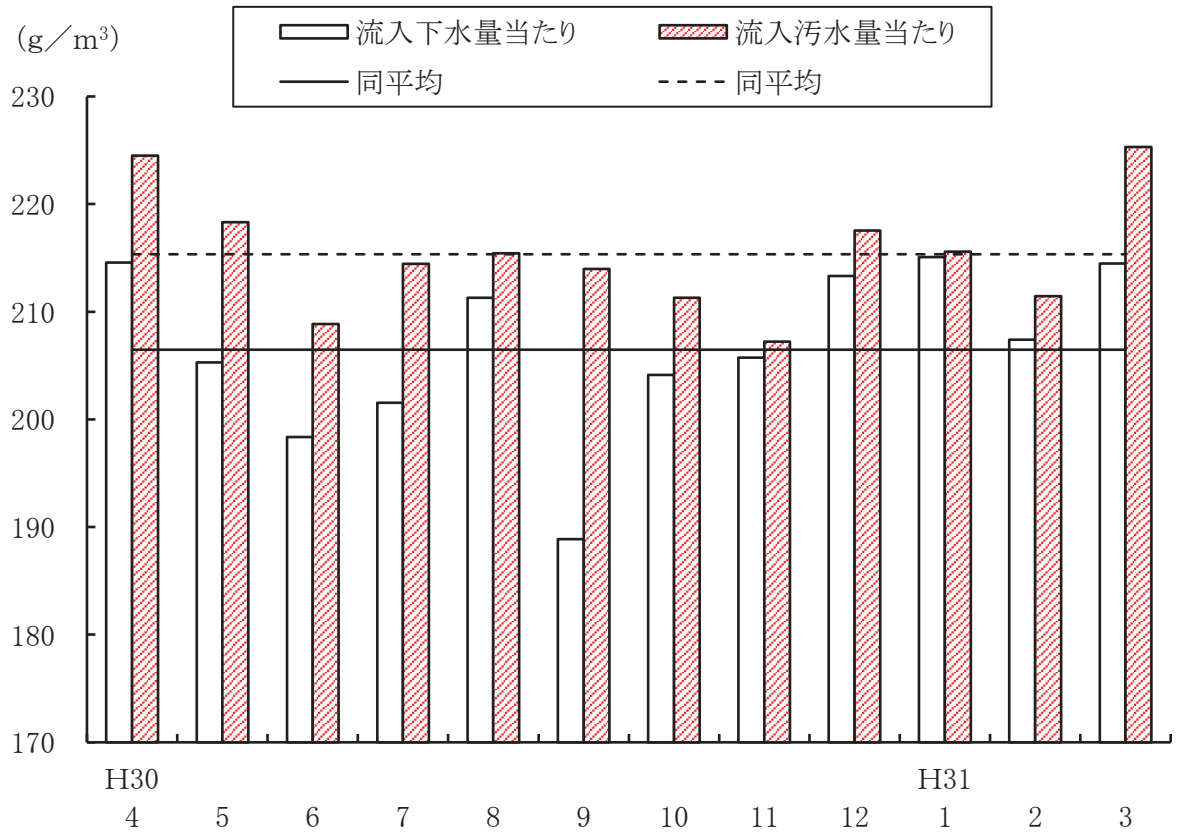
8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
258.64	201.50	170.31	206.10	208.66	188.04	151.22	168.95	2,404.69
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
28.37	27.43	13.02	46.20	18.13	46.24	36.38	27.72	381.30
287.01	228.93	183.33	252.30	226.79	234.28	187.60	196.67	2,785.99

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
35,810	33,120	34,170	34,360	35,510	29,780	28,680	31,760	401,730
357,400	378,280	375,200	341,290	379,270	319,720	301,790	349,150	4,176,500
28,000	21,600	25,600	16,800	16,400	20,000	16,100	17,900	254,100
421,210	433,000	434,970	392,450	431,180	369,500	346,570	398,810	4,832,330
0	0	0	0	0	0	0	0	0
40,920	39,600	40,920	39,600	40,590	40,920	36,960	40,920	481,470
267,840	259,200	267,840	259,200	267,840	267,840	241,920	267,840	3,153,600
308,760	298,800	308,760	298,800	308,430	308,760	278,880	308,760	3,635,070
729,970	731,800	743,730	691,250	739,610	678,260	625,450	707,570	8,467,400

(5)流入下水量と処理DS量との関係



(6)流入下水量当たりの発生DS量



(7)電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力　10,680kW

受変電設備　受電電圧　66,000V×2回線(内1回線は予備)
受電用遮断器　真空遮断器 2台
電圧　72,000V
電流　800A
定格遮断電流　25kA
主変圧器　7.5MVA×3台
(3φTr・66,000V/6,600V)

負荷設備　負荷設備容量　約31,400kVA

高圧負荷
- 汚水ポンプ　(180kW×2台、300kW×2台、350kW×2台、360kW×1台、560kW×1台、580kW×5台)
- ブロワ　(360kW×2台、660kW×4台、700kW×2台)

非常用自家発電設備　ディーゼル発電機　3,000kVA×1台
ガスタービン発電機　3,000kVA×2台

イ 電力使用の実態

総電力使用量については、前年度と比べ約0.5%増の65,782,286kWhでした。

最大電力は、6月の10,104kWでした。これは降雨の影響による流入下水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発電設備は、月1度(実負荷運転時は除く)の試運転及び3月に実負荷運転試験を行いました。

ウ　処理施設月別電力使用量

（ア）柳島水再生センター

項目＼年月		H30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量		5,320,080	5,506,608	5,316,216	5,704,872	5,580,600
自家発電量		0	0	0	0	0
電力使用量内訳※	高段汚水ポンプ電力量	93,410	101,410	96,240	100,220	81,530
	低段汚水ポンプ電力量	755,530	792,580	774,300	827,350	771,800
	ブロワ電力量	1,910,790	1,998,530	1,933,400	1,990,110	1,996,970
	水処理施設等電力量	1,406,624	1,467,910	1,413,627	1,545,035	1,542,294
	汚泥処理施設電力量	421,086	433,848	405,279	443,987	417,436
	汚泥焼却施設電力量	702,540	676,620	653,780	737,360	708,090
	管理棟電力量	30,100	35,710	39,590	60,810	62,480
流入水1m^{3}当たり電力使用量（kWh／m^3）		0.43	0.42	0.42	0.43	0.45

※　内訳は、自家発電量も含む。

（イ）太井ポンプ場

項目＼年月	H30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	31,020	32,400	31,570	34,650	34,630
自家発電量	6	0	75	0	6

（ウ）寸沢嵐ポンプ場

項目＼年月	H30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	17,210	18,070	17,400	19,280	19,650
自家発電量	4	0	11	0	5

（エ）千木良ポンプ場

項目＼年月	H30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	9,440	10,270	10,140	11,610	11,630
自家発電量	3	0	12	0	7

（オ）与瀬ポンプ場

項目＼年月	H30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	2,558	2,818	2,746	2,940	3,065
自家発電量	1	1	1	1	1

（カ）吉野ポンプ場

項目＼年月	H30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	11,860	12,590	12,210	13,730	13,530
自家発電量	3	0	10	0	3

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H31年1月	2月	3月	年間(平均)
5,531,136	5,516,928	5,275,344	5,704,248	5,571,456	5,189,808	5,543,880	65,761,176
0	0	0	0	0	0	21,110	21,110
114,150	92,460	79,240	85,440	76,510	73,210	85,340	1,079,160
815,860	792,780	728,360	770,320	741,850	685,700	778,210	9,234,640
1,883,200	1,953,380	1,923,040	1,977,240	1,977,240	1,836,670	2,007,150	23,387,720
1,345,646	1,399,604	1,311,970	1,469,315	1,469,945	1,388,651	1,501,167	17,261,788
396,220	422,784	412,294	421,333	430,611	388,217	423,073	5,016,168
932,530	821,030	788,290	945,230	837,040	782,650	736,070	9,321,230
43,530	34,890	32,150	35,370	38,260	34,710	33,980	481,580
0.42	0.43	0.45	0.46	0.46	0.47	0.45	(0.44)

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H31年1月	2月	3月	年間(平均)
32,740	33,260	30,710	33,090	33,200	29,590	32,730	389,590
0	6	0	20	162	8	0	283

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H31年1月	2月	3月	年間(平均)
18,920	19,250	17,660	18,290	18,070	16,000	18,270	218,070
0	3	0	0	0	0	0	23

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H31年1月	2月	3月	年間(平均)
10,510	10,340	9,040	9,480	9,510	8,640	9,770	120,380
0	2	0	37	0	3	0	64

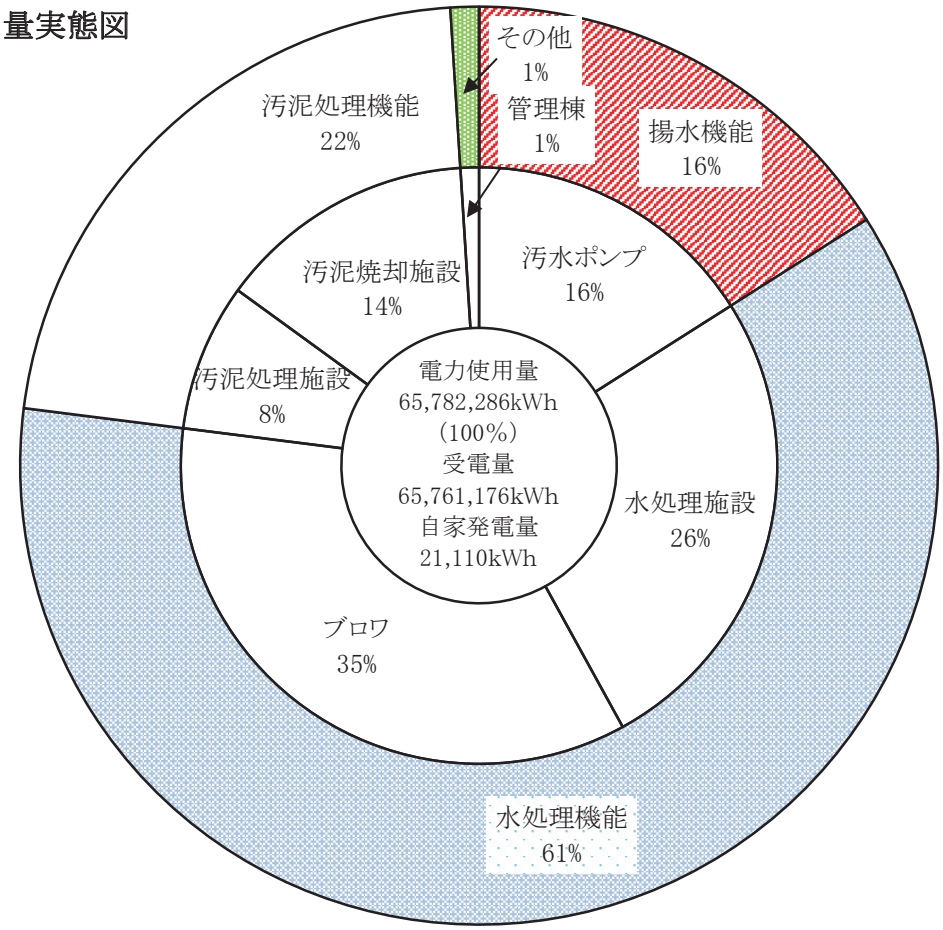
(kWh)

9月	10月	11月	12月	H31年1月	2月	3月	年間(平均)
2,971	3,236	2,504	2,575	2,585	2,403	2,857	33,258
1	1	13	1	1	1	1	24

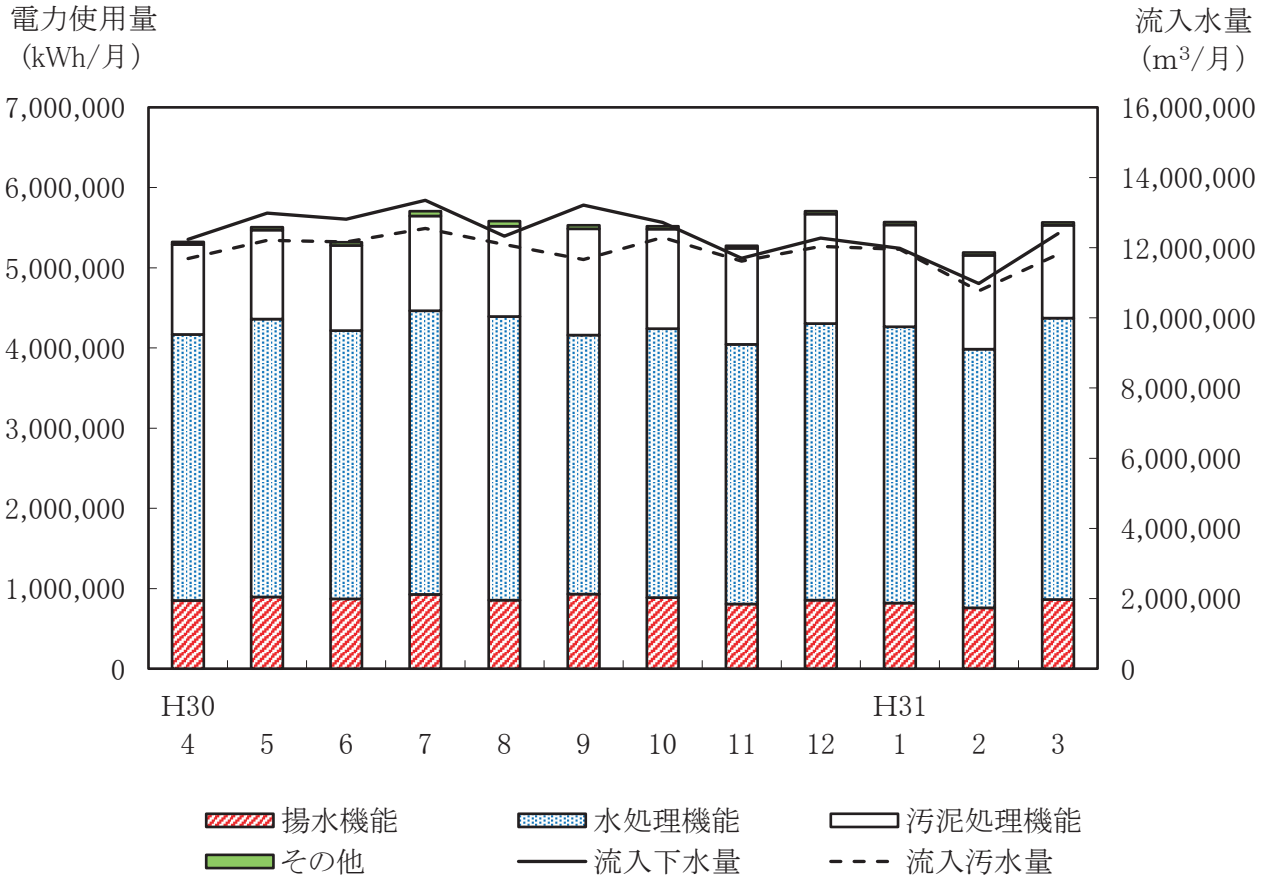
(kWh)

9月	10月	11月	12月	H31年1月	2月	3月	年間(平均)
12,840	12,490	11,980	12,560	12,580	11,410	12,710	150,490
5	481	0	71	0	164	0	737

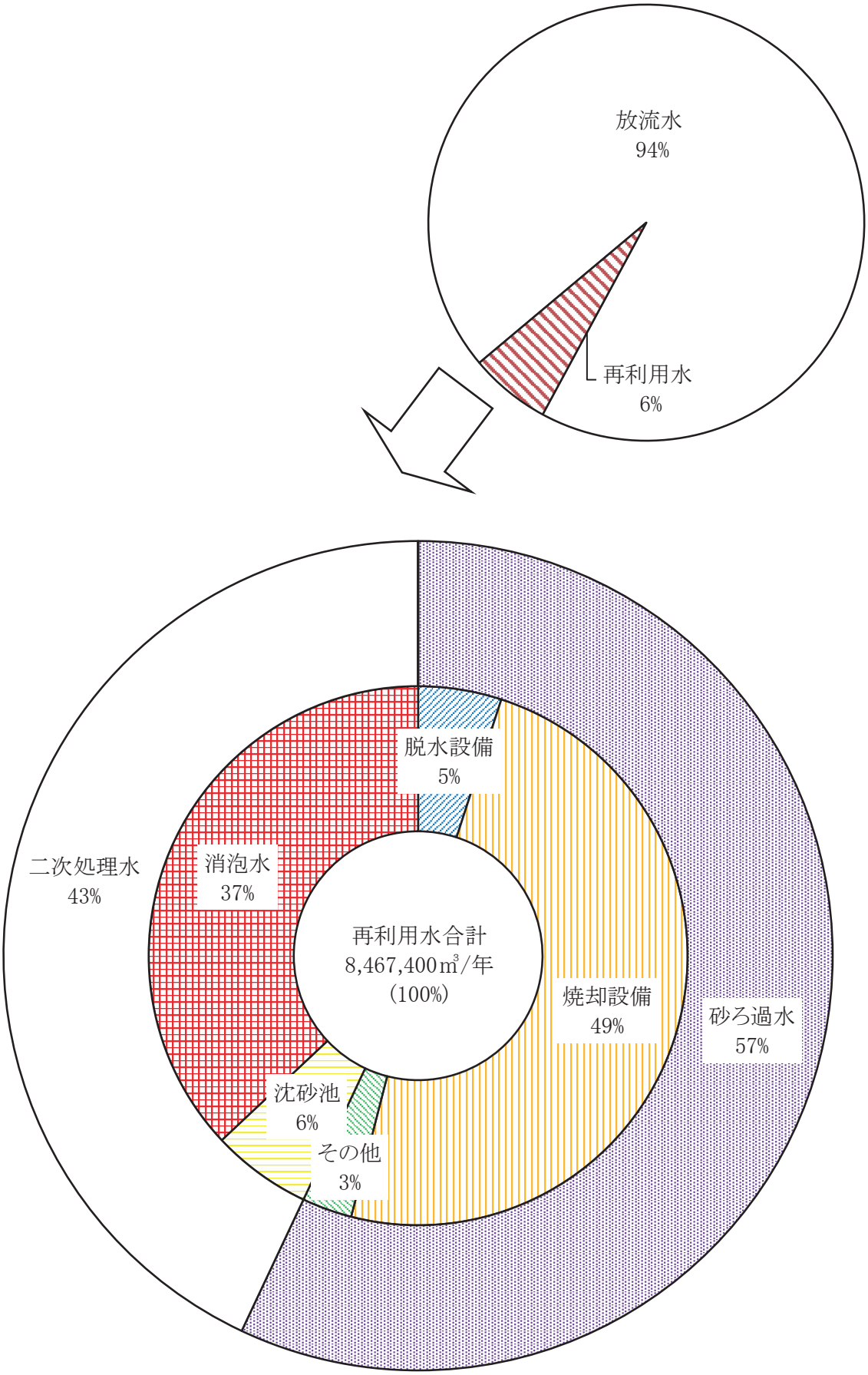
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入下水量との関係



(8)再利用水使用量実態図



3　水質管理

（1）概要

当センターは、昭和 52 年 12 月 1 日に供用開始し、平成 31 年 3 月末現在の処理能力は 9 系列で 539,100m³/日最大です。

現在、茅ヶ崎市、平塚市、寒川町、藤沢市、綾瀬市、海老名市、座間市及び相模原市の 7 市 1 町が供用を開始しており、本年度の流入下水量は 1 日当たり約 408,180m³ でありました。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.18kg/kg・日、汚泥日令は 8.4 日、流入下水 1m³ 当たりの送気量は 5.1m³/m³ で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

当センターは全国でも有数な規模の大きい処理場であり、水質管理でも省エネルギーを心がけています。

※ 水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	190	94	3.0	最大 25
COD	110	56	9.3	最大 25・平均 20
SS	219	64.5	2.5	最大 70・平均 50
T-N	35.4	29.5	10.9	―
T-P	4.3	3.7	1.6	―

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適　用
BOD	50.5	96.8	98.4	447	二次処理水量 148,949,500 m³/年
COD	49.1	83.4	91.5	1,385	
SS	70.5	96.1	98.9	372	
T-N	16.7	63.1	69.2	1,624	
T-P	14.0	56.8	62.8	238	

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(柳島水再生センター)

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	18.5	20.5	23.0	28.0	29.0	24.5
水温	(℃)	22.5	23.5	25.0	27.5	28.0	26.5
		23.0	24.5	26.0	28.5	29.0	27.5
※1 透視度	(度)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度(pH)		7.3	7.4	7.3	7.3	7.2	7.2
		6.6	6.6	6.6	6.7	6.6	6.6
化学的酸素要求量(COD)	(mg/l)	96	110	100	97	100	96
		9.4	9.4	8.8	9.0	9.0	8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/l)	160	160	190	190	160	160
		3.5	3.2	2.5	3.5	1.8	2.0
ATU－BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		2.1	2.0	1.5	1.9	1.2	1.3
塩化物イオン	(mg/l)	100	110	110	110	100	96
		96	110	100	110	100	97
浮遊物質(SS)	(mg/l)	199	186	216	200	214	204
		2.8	2.3	2.3	2.9	1.5	1.7
蒸発残留物	(mg/l)	558	508	630	611	599	477
		364	313	448	456	409	359
強熱残留物	(mg/l)	303	296	337	322	331	221
		265	236	323	317	316	265
強熱減量	(mg/l)	255	212	293	289	268	256
		99	77	125	139	93	94
溶解性物質	(mg/l)	366	340	376	419	407	271
		361	311	445	454	407	356
全窒素	(mg/l)	32.7	34.4	33.9	34.6	34.1	30.9
		10.9	9.3	9.4	9.5	9.7	9.5
アンモニア性窒素	(mg/l)	19.6	19.4	19.6	21.2	20.4	18.8
		0.3	0.1未満	0.3	0.4	0.4	0.3
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
		0.07	0.04	0.06	0.07	0.06	0.05
硝酸性窒素	(mg/l)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
		9.5	8.1	7.9	8.0	8.1	8.2
有機性窒素	(mg/l)	13.0	14.9	14.2	13.3	13.6	12.0
		1.1	1.2	1.0	1.0	1.2	0.9
全リン	(mg/l)	3.6	3.8	3.9	4.0	3.9	3.9
		1.6	1.5	1.4	1.2	1.5	1.7
リン酸態リン	(mg/l)	1.5	1.2	1.5	1.5	1.6	1.6
		1.4	1.4	1.3	1.1	1.4	1.6
陰イオン界面活性剤(MBAS)	(mg/l)	—	1.2	—	—	2.4	—
		—	0.05未満	—	—	0.05未満	—
一般細菌数	(個/cm^3)	19,000,000	1,400,000	1,400,000	4,500,000	3,800,000	3,700,000
		4,200	800	600	1,900	1,400	1,000
大腸菌群数	(個/cm^3)	200,000	92,000	500,000	570,000	1,200,000	660,000
		80	66	73	74	180	71
溶存酸素(DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		5.8	5.8	5.6	5.2	5.4	5.4

○ サンプルは、24時間混合試料

○ 外観及び臭気は省略

○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※1 透視度100以上の場合は、100として算出している。

※2 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水

下段・・・放流水

10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	※2 平均値	排水基準	回数
21.5	16.5	10.0	8.0	8.5	12.5	18.5		365
25.0	23.5	21.5	20.0	20.0	20.5	23.5		246
25.5	24.5	22.0	20.5	20.5	21.0	24.5		246
5.0	4.5	4.5	4.0	4.5	4.5	5.0		246
100以上	100以上	100	100以上	100	100	100		246
7.2	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3		246
6.6	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	5.8～8.6	246
110	110	110	120	120	110	110		246
8.6	9.0	9.6	9.9	10	10	9.3	25(20)	246
180	200	230	220	210	190	190		50
1.9	2.7	3.7	3.7	4.0	3.0	3.0	25	50
—	—	—	—	—	—	—		—
1.0未満	1.6	2.0	2.0	2.1	1.9	1.6		50
100	110	94	100	100	100	100		50
110	110	91	97	97	96	100		50
233	241	237	223	261	218	219		50
1.4	2.1	3.0	3.1	3.4	3.5	2.5	70(50)	50
540	477	604	644	599	673	577		12
386	359	331	420	398	391	386		12
307	221	318	346	311	343	304		12
297	265	263	324	310	298	290		12
233	256	286	298	288	330	272		12
89	94	68	96	88	93	96		12
308	271	392	426	301	471	362		12
385	356	328	418	395	388	384		12
34.1	36.0	38.3	39.3	38.4	38.0	35.4		50
10.2	11.0	11.7	12.7	15.2	12.1	10.9		50
20.3	21.6	22.0	21.9	21.3	21.5	20.6		50
0.2	0.4	1.1	0.6	0.6	0.4	0.4		50
0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02		50
0.04	0.05	0.10	0.07	0.08	0.05	0.06		50
0.1	0.1未満	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1		50
9.1	9.6	9.4	11	13	11	9.4		50
13.8	14.3	16.2	17.3	17.1	16.3	14.7		50
0.9	1.0	1.1	1.0	1.3	1.2	1.1		50
4.6	4.9	5.0	5.1	4.9	4.3	4.3		50
1.7	1.9	1.4	1.8	1.9	1.8	1.6		50
2.1	2.1	2.2	2.3	2.1	2.1	1.8		50
1.6	1.8	1.3	1.4	1.6	1.7	1.5		50
—	2.4	—	—	1.6	—	1.9		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
5,900,000	800,000	24,000,000	10,000,000	19,000,000	18,000,000	9,300,000		12
1,200	120	1,200	900	760	1,000	1,300		12
370,000	260,000	280,000	370,000	320,000	310,000	430,000		50
210	68	20	35	60	66	84	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
5.6	5.5	5.5	5.9	5.8	5.7	5.6		50

イ　精密試験結果　流入水（柳島水再生センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	18.5	33.0	5.0	24
水温	(℃)	23.5	28.0	18.5	24
透視度		5.0	6.0	3.5	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	0.01	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0013	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	0.1	0.3	ND	24
アンモニア性窒素	(mg/L)	27.0	29.0	20.0	24
亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.3	7.5	7.2	24
同上測定温度	(℃)	23.5	28.0	18.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	220	310	150	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	130	170	100	24
浮遊物質量	(mg/L)	231	360	164	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	8	16	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.06	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.03	0.06	0.02	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.06	0.10	0.05	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.13	0.19	0.08	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.03	0.05	0.03	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	350,000	790,000	130,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	0.05	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	22	42	14	24

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（柳島水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	18.5	33.0	5.0	24	
	水温	(℃)	24.5	29.0	20.0	24	
	透視度		100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	230
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	0.1	0.3	ND	24	15
	アンモニア等窒素規制計算値	(mg/L)	11.3	13.3	9.6	24	100 ※1
	アンモニア性窒素	(mg/L)	0.2	0.7	ND	24	
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	24	
	硝酸性窒素	(mg/L)	11	13	9.5	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.7	6.9	6.5	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	24.5	29.0	20.0	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	2.2	4.1	1.1	24	25 ※2
	化学的酸素要求量	(mg/L)	9.3	10	7.6	24	25（20）
	浮遊物質量	(mg/L)	2.2	3.5	1.1	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	1	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	0.01	ND	24	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.03	0.04	0.02	24	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	ND	0.07	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.02	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	800	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	ND	3	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ　汚泥精密試験結果（汚泥溶出試験）　　（柳島水再生センター）

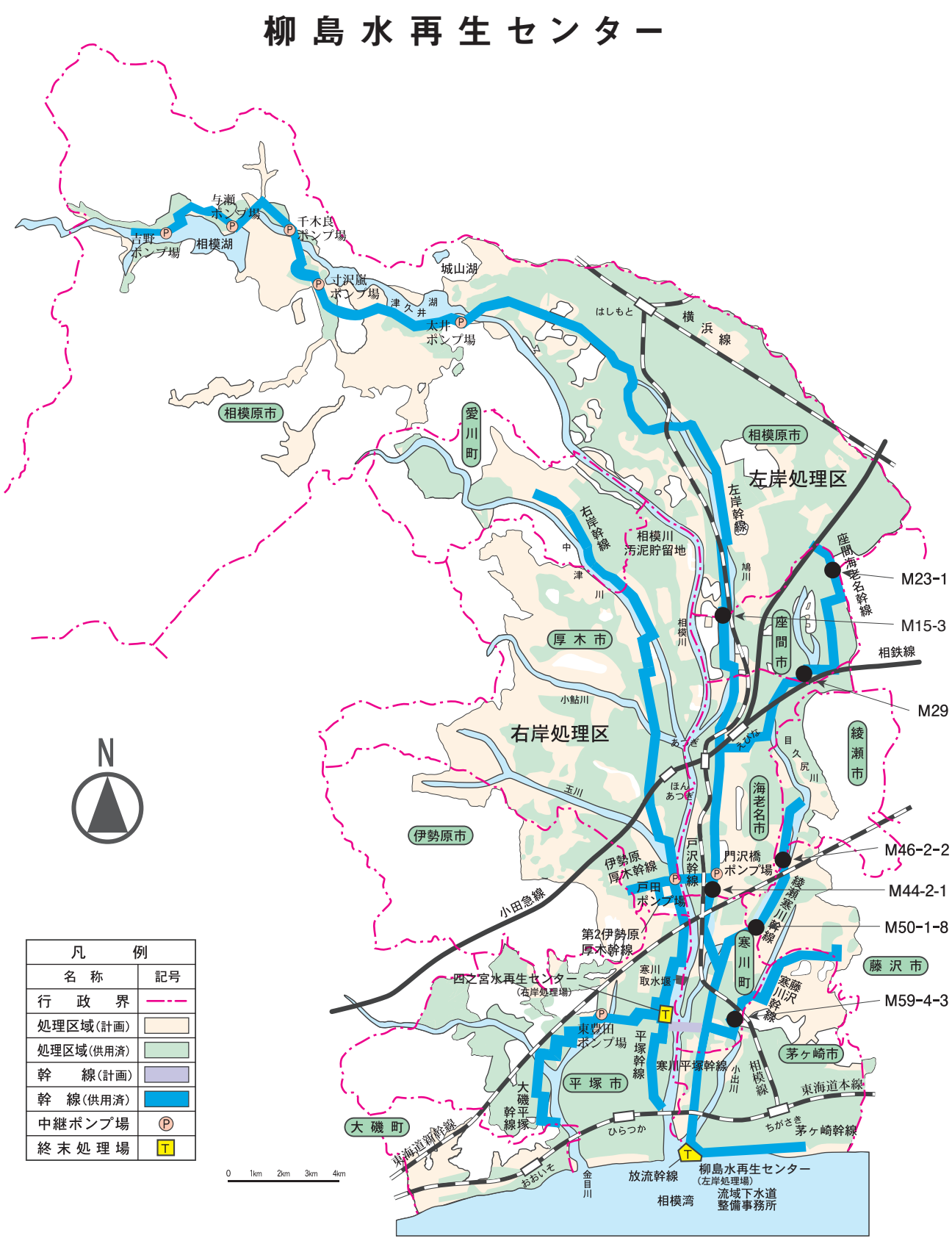
項目＼年月		脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1　判定基準
		平成30年6月	平成30年6月	－－	平成30年6月	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	－	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.3
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.39	－	ND	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.02
1,2－ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.04
1,1－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.4
1,1,1－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	3
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.06
1,3－ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	0.002	0.048	－	ND	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1　陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　左岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、幹線流量計が設置されている市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。



左岸幹線測定結果(柳島水再生センター)

マンホール番号		M15－3			M44－2－1			M29		
流域幹線名		左岸幹線			左岸幹線			座間海老名幹線		
調査地点		座間市座間			寒川町倉見			海老名市上今泉		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	(㎥／日)	119,980	128,920	114,420	—※	—	—	122,590	131,990	115,260
気温	(℃)	17.0	32.0	8.0	20.0	31.0	8.0	17.0	32.0	8.0
水温	(℃)	21.0	27.0	16.0	24.5	28.0	22.0	22.5	28.5	18.5
カドミウム及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	(mg／l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0032	0.019	ND
四塩化炭素	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	(mg／l)	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	(mg／l)	ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アンモニア性窒素	(mg／l)	28	37	26	31	33	30	31	34	28
亜硝酸性窒素	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4－ジオキサン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度	(mg／l)	7.4	7.5	7.3	7.5	7.6	7.5	7.8	7.9	7.6
生物化学的酸素要求量	(mg／l)	290	330	240	200	210	190	220	250	180
化学的酸素要求量	(mg／l)	170	200	160	140	160	130	140	150	140
浮遊物質量	(mg／l)	320	340	270	240	290	200	240	250	230
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg／l)	7	9	6	6	8	3	6	8	5
フェノール類	(mg／l)	ND	0.08	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND
銅及びその化合物	(mg／l)	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.02	0.03	0.04	0.02
亜鉛及びその化合物	(mg／l)	0.11	0.14	0.08	0.06	0.09	0.05	0.07	0.09	0.06
溶解性鉄含有量	(mg／l)	0.11	0.14	0.10	0.08	0.10	0.07	0.04	0.09	ND
溶解性マンガン含有量	(mg／l)	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	0.02	0.01	0.02	0.01
クロム及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	(mg／l)	26	30	18	21	25	15	21	29	14

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計の不具合により測定できないため－と表示している。

M23－1			M46－2－2			M50－1－8			M59－4－3		
座間海老名幹線			綾瀬寒川幹線			綾瀬寒川幹線			藤沢寒川幹線		
座間市相模が丘			綾瀬市吉岡			寒川町宮山			寒川町岡田		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
85,310	88,810	81,880	13,900	14,930	12,040	18,390	19,900	12,880	7,200	7,990	5,390
17.0	32.0	8.0	17.5	31.0	8.0	17.5	31.0	8.0	17.5	31.0	8.0
22.5	28.0	18.0	22.0	28.0	17.5	22.0	28.0	17.5	21.0	27.0	16.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0007	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	0.4	0.7	ND	0.3	0.5	ND	ND	0.2	ND
27	30	25	38	47	32	34	41	31	38	56	29
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7.8	8.0	7.6	7.5	7.9	7.3	7.4	7.5	7.3	7.4	7.6	7.1
230	240	190	340	450	210	250	300	220	400	630	340
150	160	150	220	410	140	150	170	130	320	520	190
250	270	220	310	360	260	250	310	190	380	600	240
6	7	5	10	15	6	7	11	4	9	14	4
ND	0.07	ND	0.09	0.13	ND	0.07	0.08	0.06	0.11	0.24	0.05
0.03	0.04	0.02	0.05	0.09	0.02	0.03	0.04	0.02	0.06	0.10	0.02
0.07	0.10	0.06	0.15	0.25	0.06	0.10	0.12	0.06	0.73	1.4	0.07
0.05	0.07	ND	0.17	0.26	0.13	0.29	0.38	0.18	0.11	0.14	0.08
0.02	0.02	0.01	0.10	0.16	0.06	0.10	0.19	0.06	0.10	0.12	0.08
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	27	15	32	51	19	30	48	6	39	51	28

第3章　四之宮水再生センター

（相模川流域下水道右岸処理場）

平成26年3月撮影

1　施設の概要（四之宮水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和 48 年 6 月に水処理 1 系列の供用を開始し、69,700㎥/日最大であった。その後、流入水量の増加に伴い順次系列を増設し、平成 21 年 4 月に 6 系列目を供用開始し、平成 31 年 3 月末現在、6 系列 322,800㎥/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、当初重力濃縮槽で濃縮した後に第 1 汚泥棟において加圧脱水処理をしていたが、汚泥量の増加に伴い、昭和 61 年 6 月に南系処理施設を供用開始し、平成 14 年 4 月には、北系汚泥処理施設を供用開始した。現在では、重力濃縮槽 6 槽、加圧浮上濃縮槽 2 槽、遠心濃縮機 2 台、ベルトプレス脱水機 4 台、遠心脱水機 2 台、スクリュープレス脱水機 1 台が稼動している。さらに、場外搬出の減量化を図るために昭和 61 年 6 月に流動床炉（能力 60t/日）1 基を導入した。現在では、流動床炉 3 基（能力 100t/日 2 基、能力 120t/日 1 基）が稼働し、平成 28 年 3 月に流動床炉 60 t /日を廃炉にした。

以下に平成 31 年 3 月末現在における施設概要を示す。

施 設 名	構 造 及 び 能 力	全体計画	事業計画	平成 31 年 3 月末現在
幹線管渠	右岸幹線　φ　700㎜～3,200㎜	22,700m	22,700m	22,700m
	平塚幹線　φ1,650㎜～2,400㎜	3,030m	3,030m	3,030m
	伊勢原厚木幹線　φ1,000㎜～1,350㎜	1,650m	1,650m	1,650m
	第 2 伊勢原厚木幹線　φ1,350㎜	〔1,270m〕	〔1,270m〕	〔1,270m〕
	大磯平塚幹線　φ1,100㎜～1,650㎜	9,310m	9,310m	9,310m
	※〔　〕は改築更新			
	計	36,690m	36,690m	36,690m
高段沈砂池	巾 3.6m×長 18.0m×深 1.5m(97㎥)	6 池	6 池	6 池
	粗目スクリーン　有効目巾 100㎜			
	単一レーキ式自動除塵機	6 基	6 基	6 基
	細目スクリーン　有効目巾 25㎜			
	単一レーキ式自動除塵機	6 基	6 基	6 基
	ｽｸﾘｭｰｺﾝﾍﾞﾔ + ｻﾝﾄﾞﾎﾟﾝﾌﾟ式除砂設備	6 基	6 基	6 基
高段主ポンプ	φ700㎜×65㎥/分×15m×230kW	2 台	2 台	2 台
	φ1,000㎜×115㎥/分×15m×390kW	4 台	4 台(1)	2 台
	φ1,000㎜×115㎥/分×16.5m×430kW	－	－	1 台
低段沈砂池	巾 3.9m×長 18.0m×深 2.0m(140㎥)	4 池(1)	4 池(1)	4 池
	粗目スクリーン　有効目巾 100㎜			
	手掻バースクリーン	4 基(1)	4 基(1)	4 基
	細目スクリーン　有効目巾 25㎜			
	間欠式自動除塵機	4 基(1)	4 基(1)	4 基
	ジェットポンプ式除砂設備			
	集砂装置	4 基(1)	4 基(1)	4 基
	噴射式集砂ノズル	－	－	4 基
	噴射式揚砂機	－	－	4 基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
低段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ400mm×26m³/分×20m×125kW	1台	1台	2台
	φ600mm×52m³/分×19m×230kW	2台	2台	2台
	φ1,000mm×123m³/分×18.5m×500kW	1台	1台	1台
	φ1,000mm×123m³/分×19m×550kW	1台(1)	1台(1)	2台
分水槽	電磁流量計 (200m³/分)	―	―	6基
水処理施設	日最大汚水量	394,100m³/日	394,100m³/日	322,800m³/日
	水処理系列	7系列	7系列	6系列
前ｴｱﾚｰｼｮﾝﾀﾝｸ	片側旋回流式 (1～4系列)			
	巾5.2m×長30m×深5m(780m³)	―	―	8池
	送風機は反応タンクの項参照			
	散気ノズル吊下式散気装置			
	φ42mm×長53mm 120本/池	―	―	8池
	消泡設備	―	―	4系列
最初沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	(1～5系列)			
	巾16m×長48m(3@16m)×深3.5m(2,688m³)	10池	10池	10池
	中央駆動式汚泥掻寄機	30基	30基	30基
	無閉塞型汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.1m³/分×6m×7.5kW	20台	20台	8台
	φ150mm×2.1m³/分×17m×22.0kW	4台	4台	2台
	φ150mm×2.1m³/分×10m×11.0kW	―	―	4台
	φ150mm×2.1m³/分×10.5m×11.0kW	―	―	4台
	(6～7系列)			
	巾15.6m×長45m(6@7.5m)×深3.5m(2,457m³)	4池	4池	2池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	4基
	無閉塞型汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1.1m³/分×7m×3.7kW	―	―	2台
	φ150mm×2.1m³/分×11m×15kW	―	―	2台
	φ150mm×2.1m³/分×17m×22.0kW	4台	4台	―

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（ステップエアレーション可能） （1～5系列） 全断面流入式 巾16m×長96m(12@8m)×深5m(7,680m³) 電動機直結多段ターボブロワ	10池	10池	10池
	φ300mm×240m³/分	4台(1)	－	－
	φ350/300mm×150m³/分×56kPa×250kW	－	2台(1)	2台
	φ500/450mm×300m³/分×56kPa×450kW	－	2台(1)	2台
	φ500/450mm×300m³/分×56kPa×400kW	－	－	3台
	超微細気泡式	1式	1式	－
	散気筒吊下式散気装置			
	φ75/50mm×長500mm　1,152本/池	－	－	10池
	水中斜流消泡用水用ポンプ			
	φ150mm×3m³/分×18m×15kW	－	－	8台
	（6～7系列）			
	押出し流れ式			
	巾16.4m×長122m(5.8@21m)×深6m(12,005m³)	4池	4池	2池
	電動機直結多段ターボブロワ			
	φ400/350mm×170m³/分×71kPa×280kW	4台(1)	3台(1)	2台
	超微細気泡式　1,400本/池	1式	1式	－
	25枚/池	－	－	1式
	片吸込横軸渦巻消泡用水用ポンプ			
	φ150/125mm×3.6m³/分×22m×18.5kW	－	－	2台
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池 （1～5系列）			
	巾15.3m×長70.9m×深3.6m（3,905m³）	10池	10池	10池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	30基	30基	28基
	無閉塞渦巻返送汚泥用ポンプ			
	φ200mm×6.5m³/分×7m×22kW	－	－	6台
	φ250mm×10m³/分×7m×30kW	21台	21台	9台
	無閉塞渦巻余剰汚泥用ポンプ			
	φ100mm×0.6m³/分×8.5m×5.5kW	8台	8台	8台
	φ100mm×0.6m³/分×12m×5.5kW	6台	6台	2台
	（6～7系列）			
	巾15.6m×長90m×深3.5m（4,914m³）	4池	4池	2池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	6基
	無閉塞渦巻返送汚泥用ポンプ			
	φ300/250mm×12.1m³/分×9m×37kW	－	－	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
最終沈殿池	無閉塞渦巻余剰汚泥用ポンプ φ100/80mm×1.3m³/分×14m×7.5kW	―	―	2台
塩素混和池	迂回流式			
	巾4.0m×長240m×深3m（2,880m³）	1池	1池	1池
	巾3.7m×長252m×深3m（2,797m³）	1池	1池	1池
	巾3.7m×長150m×深3m（1,665m³）	1池	1池	―
	接触時間(次亜塩素酸ナトリウム)15分以上			
	ダイヤフラム式注入ポンプ			
	600 l/時	2台	2台(1)	―
	500 l/時	2台	2台	2台(1)
	400 l/時	―	―	―
	80 l/時	2台	2台	5台(2)
	貯留タンク　15m³	―	―	3基
処理水再利用設備	移動式上向流連続ろ過器			
	ろ過面積　6m²			
	径　2.8m			
	ろ過速度　8.3m/時			
	処理水　48.8m³/時	―	―	6基
	処理水　45.0m³/時	―	―	13基
汚泥濃縮設備	（南系）			
	重力濃縮（生汚泥）			
	内径14m×深5m（770m³）	―	―	2槽
	中央駆動支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	―	―	2基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×3.3m³/分×19m×30kW	―	―	2台
	加圧浮上濃縮（余剰汚泥）			
	巾5m×長11.5m×深5.5m（316m³）	―	2槽	2槽
	上層　走行台車形フロス掻寄機	―	―	2基
	下層　リンクベルト式汚泥掻寄機	―	―	2基
	汚泥移送ポンプ			
	φ100/100mm×(0.1～0.5m³/分)×3.7kW	―	―	3台
	汚泥供給ポンプ			
	φ125/125mm×(0.2～0.8m³/分)×15kW	―	―	4台
	沈殿汚泥ポンプ			
	φ100mm×0.4m³/分×10m×3.7kW	―	―	2台
	余剰汚泥移送ポンプ			
	φ100mm×1.2m³/分×22m×15kW	―	―	2台
	φ150/100mm×1.2m³/分×22m×15kW	―	―	2台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
汚泥濃縮設備	（北系）			
	重力濃縮（生汚泥）			
	内径14m×深4m(770m³)	5槽	4槽	4槽
	中央駆動懸垂型汚泥掻寄機(0.75kW)	－	－	4基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ125mm×0.6m³/分×10m×11kW	－	－	4台
	横型遠心濃縮（余剰汚泥）			
	80m³/時	－	－	2台
	60m³/時	8台(1)	3台(1)	－
汚泥脱水設備	（南系）			
	立型加圧脱水機			
	50m³/台×4kg-DS/m･時	－	－	－
	ベルトプレス脱水機（1～4系列）			
	3m/台×120kg-DS/m･時	－	3台	4台
	（北系）			
	遠心脱水機　（5～7系列）			
	30m³/時	－	2台	2台
	スクリュープレス脱水機			
	1,060kg-DS/時	5台(1)	2台(1)	－
	1,235kg-DS/時	－	－	1台
汚泥焼却炉	流動床炉			
	（南系）			
	60t/日	－	－	－
	（南系・北系）			
	100t/日	4基	3基	2基
	（北系）			
	120t/日	－	1基	1基
脱臭設備（沈砂池施設）	活性炭吸着			
	処理風量　150m³/分（高段）	－	－	1式
	処理風量　65m³/分（高段）	－	－	1式
	処理風量　150m³/分（低段）	－	－	1式
（水処理施設）	活性炭吸着			
	処理風量　315m³/分/系列×2系列	－	－	1式
	処理風量　400m³/分/系列×2系列	－	－	1式
	処理風量　340m³/分/系列×1系列	－	－	1式
	処理風量　260m³/分/系列×1系列	－	－	1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
(汚泥処理施設)	苛性ｿｰﾀﾞ→ 次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ →活性炭吸着			
	処理風量 135m³/分（南系第2脱水機棟）	－	－	1式
	生物脱臭→活性炭吸着			
	処理風量 130m³/分（南系第2脱水機棟）	－	－	1式
	処理風量 25m³/分（南系重力式濃縮槽）	－	－	1式
	処理風量 60m³/分（北系汚泥処理棟）	－	－	1式
	処理風量 35m³/分（北系重力式濃縮槽）	－	－	1式
	活性炭吸着			
	処理風量 180m³/分（加圧浮上槽）	－	－	1式
(ｽﾄｯｸﾊｳｽ)	活性炭吸着			
	処理風量 250m³/分	－	－	1式
受配電設備	契約電力 6,000kW 受電電圧 3φ 3w 66,000V 高圧電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420／210V 1φ 3w 210／105V	－	－	1式
非常用自家発電設備	ディーゼルエンジン中速V型4ｻｲｸﾙ並列12気筒			
	発電機：3φ 3w 6,600V 出力：1,500kVA	－	－	1台
	単純開放サイクル1軸型ガスタービン			
	発電機：3φ 3w 6,600V 出力：3,000kVA	－	－	1台
	単純開放サイクル1軸型ガスタービン			
	発電機：3φ 3w 6,600V 出力：4,000kVA	－	－	1台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水設備監視盤 焼却設備監視盤 主要機器遠方制御	－	－	1式
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	－	－	1式
＊1 戸田ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長12.0m	－	－	1池
	汚水ポンプ			
	φ400mm×21m³/分×32m×170kW	2台	2台	2台
＊2 新玉川沈砂池	沈砂池 巾3.0m×長16.5m	－	2池	2池
	玉川サイホン			
	◎2.5m×長67.3m～	－	2連	2連
	□2.5m×2.5m×長18.56m			

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
＊3 東豊田ポンプ場	沈砂池　巾2.2m×長10.5m×深さ0.71m	3池	3池	3池
	汚水ポンプ			
	φ350mm×15.2m³/分×26.5m×110kW	2台	－	－
	φ350mm×14.2m³/分×26.5m×110kW	－	2台(1)	2台
	φ500mm×30.4m³/分×26.5m×200kW	2台(1)	－	－
	φ500mm×28.4m³/分×26.5m×200kW	－	2台	－
	φ500mm×28.4m³/分×26.5m×185kW	－	－	2台
＊4 汚泥貯留施設（相模川汚泥貯留地）	貯留施設面積	－	112,400m²	－
	施設容量	－	345,000m³	282,000m³
	浸出液集水施設	－	1式	1式
	雨水排水施設	－	1式	1式
	管理施設　RC2階　400m²	－	1式	－
汚泥資源化施設	（緑農用資材化施設）　40m³/時			
	原料置場　巾12.5m×長15.0m×高2.0m	－	4槽	－
	（コンポスト化施設）　24m³/日			
	原料置場　巾12.5m×長8.0m×高0.6m	－	2槽	－
	発酵槽　巾2.0m×長16.7m×高1.6m	－	8槽	－
	送風機　35m³/分	－	6台(2)	－
	（建設資材化施設）　5.0m³/時			
	原料置場（焼却灰） 巾10.5m×長12.0m×高2.2m	－	2槽	－
	原料置場（混合材） 巾7.0m×長12.0m×高2.2m	－	1槽	－
	（管理施設）			
	操作棟　RC1階　200m²	－	1棟	－
	受変電設備	－	1式	－
	脱臭施設	－	1式	－
	（製品置場）　7.4ha			

※（　）内数字は、予備で内数

＊1　戸田ポンプ場は、相模川流域右岸処理区の汚水を左岸処理場へ送る非常用の施設

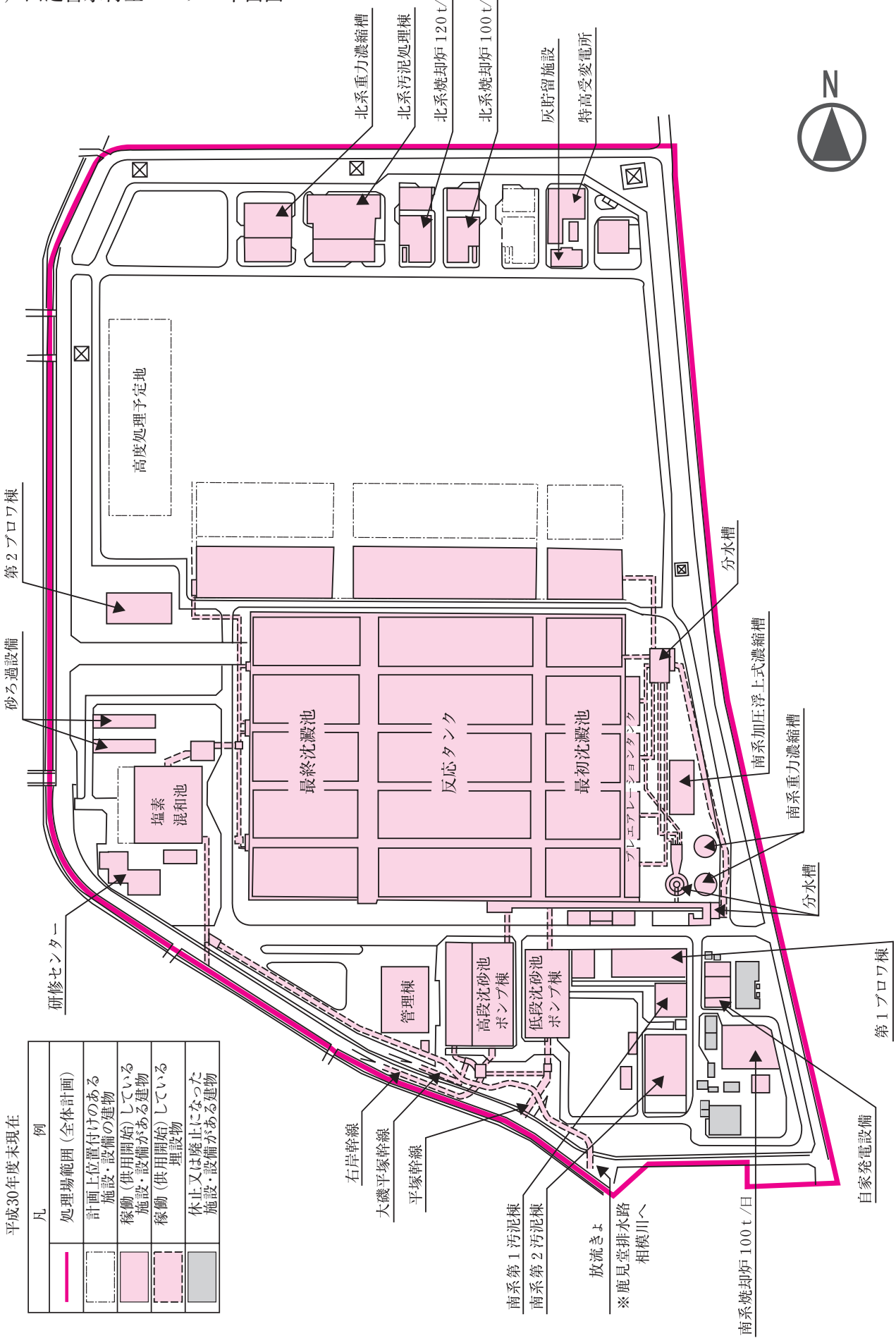
＊2　玉川サイホンは、右岸幹線が玉川を横断するために設置された施設

＊3　東豊田ポンプ場は、大磯平塚幹線に設置された常用の施設

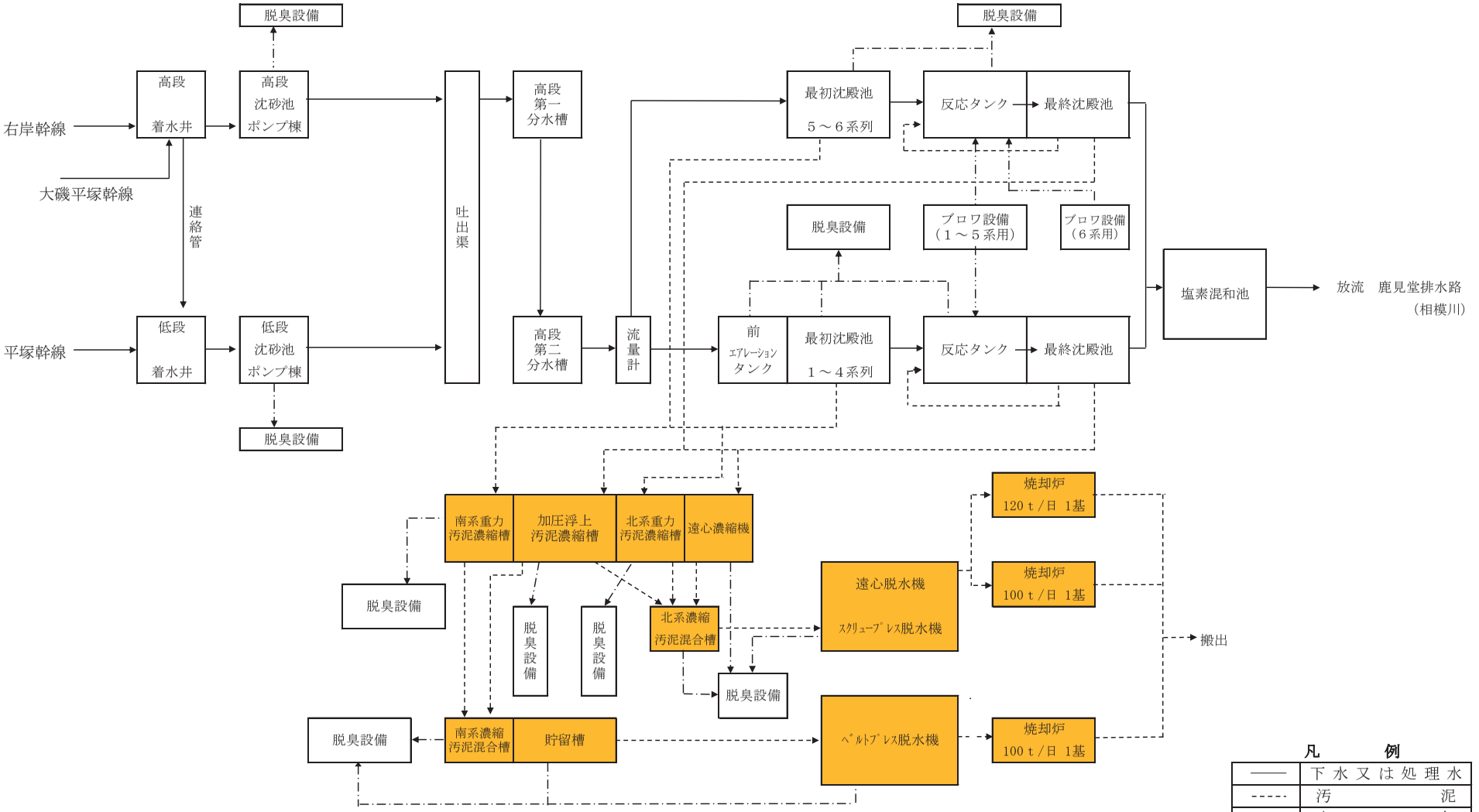
＊4　本施設は、汚泥の一部を貯留し安定化を図ると同時に、汚泥及び焼却灰を資源化することを目的に、厚木市猿ヶ島地区に建設され、昭和58年3月から四之宮水再生センターのコンポストを、昭和62年4月から四之宮･柳島水再生センターの焼却灰の貯留を開始し、平成12年度中に貯留を完了している。

凡例　■全体計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■平成31年3月末現在の「－」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「－」、事業計画「－」、平成31年3月末現在「－」、建物がない場合・・・表から削除

（2）四之宮水再生センター平面図



（３）下水処理フローシート（四之宮水再生センター）



2 運転管理状況

(1)水処理状況

施設	項目		単位	平成30年4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	6,349,150	6,669,920	6,553,410	6,928,430
		流入雨水量	(m^3/月)	461,140	715,520	597,530	885,270
		流入下水量	(m^3/月)	6,810,290	7,385,440	7,150,940	7,813,700
		平均汚水量	(m^3/日)	211,640	215,160	218,450	223,500
		最大汚水量	(m^3/日)	222,770	237,920	235,700	246,380
		平均下水量	(m^3/日)	227,010	238,240	238,360	252,050
		最大下水量	(m^3/日)	429,280	410,780	385,090	472,750
	降雨量		(mm)	130.0	156.0	144.0	215.5
	場内返送水量		(m^3/月)	453,490	458,530	457,310	462,450
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	7,263,780	7,843,970	7,608,250	8,276,150
	沈砂発生量		(t/月)	14.26	22.43	9.75	12.46
	スクリーンかす発生量		(t/月)	8.63	8.07	7.30	8.51
前エアレーションタンク	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	0.4	0.5	0.5	0.5
	余剰汚泥返送量		(m^3/月)	0	0	0	0
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	2.5	2.6	2.6	2.4
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	105,850	110,330	108,690	109,880
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.9	0.8	0.8	0.9
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	27	28	28	29
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	32	30	33	35
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	54	56	44	54
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	260	270	270	280
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	280	320	270	280
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	520	530	430	530
	一次処理放流量		(m^3/月)	98,100	62,380	0	88,230
反応タンク	流入水量		(m^3/月)	7,059,830	7,671,260	7,499,560	8,078,040
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	3,076,440	3,812,000	3,478,620	3,348,580
		返送汚泥濃度	(%)	0.6	0.5	0.5	0.6
		返送汚泥率	(%)	44	50	46	41
	反応時間		(時間)	10.1	9.6	9.5	9.2
	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	6.1	5.7	5.8	5.6

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
6,861,550	6,850,110	6,649,270	6,221,430	6,329,180	6,051,000	5,514,150	6,374,110	77,351,710
230,850	1,180,120	379,610	91,760	233,600	28,920	142,270	440,490	5,387,080
7,092,400	8,030,230	7,028,880	6,313,190	6,562,780	6,079,920	5,656,420	6,814,600	82,738,790
221,340	228,340	214,490	207,380	204,170	195,190	196,930	205,620	(211,920)
243,970	238,540	248,980	222,740	225,170	207,710	211,410	223,150	(248,980)
228,790	267,670	226,740	210,440	211,700	196,130	202,020	219,830	(226,680)
350,010	408,630	422,110	243,680	304,160	230,520	283,120	400,620	(472,750)
73.0	264.5	40.0	30.5	54.5	12.5	44.5	94.0	1,259.0
447,160	413,180	452,870	431,490	495,460	478,010	421,430	460,600	5,431,980
7,539,560	8,443,410	7,481,750	6,744,680	7,058,240	6,557,930	6,077,850	7,275,200	88,170,770
13.38	22.53	17.29	6.30	9.84	4.14	13.39	13.48	159.25
7.28	4.25	6.43	3.77	4.03	11.98	7.88	9.29	87.42
0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	(0.5)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.6	2.3	2.1	2.2	2.2	2.2	2.7	2.9	(2.4)
105,480	99,510	90,580	94,070	96,250	101,700	94,490	124,620	1,241,450
0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	0.9	0.9	0.8	(0.9)
31	32	34	37	32	31	31	27	(31)
38	33	35	39	36	33	33	32	(39)
44	46	48	43	47	36	34	46	(56)
300	300	310	330	300	290	280	260	(290)
300	270	280	360	330	310	310	320	(360)
420	460	470	390	440	340	480	640	(640)
33,880	117,540	51,580	0	0	0	0	0	451,710
7,400,200	8,226,360	7,339,590	6,650,610	6,961,990	6,456,230	5,983,360	7,150,580	86,477,610
3,143,440	3,468,990	3,032,770	2,840,450	2,861,700	2,757,950	2,566,560	3,247,660	37,635,160
0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	(0.6)
42	42	41	43	41	43	43	45	(43)
10.0	8.8	8.6	9.0	8.9	9.7	9.6	10.0	(9.4)
6.3	4.9	6.0	6.8	6.3	6.5	6.3	5.9	(6.0)

施　設	項　　目		単 位	平成30年 4月	5月	6月	7月
反応ﾀﾝｸ	MLDO		(mg/l)	2.1	2.2	2.3	1.3
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.19	0.19	0.25	0.25
	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.12	0.11	0.16	0.15
	汚泥日令		(日)	12.5	12.0	10.0	11.2
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,540	1,640	1,610	1,720
		MLVSS	(%)	81.8	81.5	81.2	78.8
		SVI		182	228	251	233
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	5.1	4.8	4.7	4.6
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	95,010	84,840	87,250	87,990
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.2	0.3	0.3	0.3
	水面積負荷	日平均	(m^3/m^2・日)	17	18	18	19
		日最大	(m^3/m^2・日)	25	31	29	36
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m・日)	100	110	110	110
		日最大	(m^3/m・日)	150	180	170	210
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	6,712,610	7,323,510	7,151,580	7,726,050
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ	注入量	(kg/月)	44,400	45,350	51,970	55,650
		注入率	(mg/l)	0.7	0.6	0.7	0.7
	接触時間		(分)	25	24	24	23
右岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	6,810,290	7,383,240	7,150,380	7,813,140

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1.5	2.0	1.7	2.0	2.3	1.8	1.8	2.7	(2.0)
0.23	0.22	0.25	0.28	0.29	0.31	0.25	0.23	(0.25)
0.15	0.16	0.17	0.16	0.18	0.19	0.17	0.14	(0.16)
12.1	10.8	9.1	10.3	8.8	7.7	10.5	13.7	(10.7)
1,510	1,390	1,480	1,770	1,570	1,570	1,510	1,620	(1,580)
77.6	79.3	79.9	79.1	79.8	79.5	81.3	82.3	(80.2)
238	252	236	220	229	203	202	232	(226)
5.1	4.1	4.3	4.5	4.2	4.4	4.4	5.0	(4.6)
94,080	82,990	77,830	75,300	80,610	87,540	70,030	74,570	998,040
0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	(0.3)
17	22	21	19	20	18	20	18	(19)
24	33	33	22	28	21	23	30	(36)
100	130	120	110	120	110	120	110	(110)
140	200	200	130	160	120	140	180	(210)
7,059,150	7,913,310	6,977,990	6,313,830	6,563,280	6,080,400	5,656,910	6,815,030	82,293,650
45,800	57,400	47,110	46,800	48,400	48,520	45,860	64,870	602,130
0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	1.0	(0.7)
25	21	25	27	27	29	28	26	(25)
7,090,090	8,068,310	7,028,600	6,312,590	6,562,780	6,079,960	5,656,140	6,814,490	82,770,010

(2)汚泥処理状況

施　設	項　　目		単 位	平成30年 4月	5月	6月	7月
重力式濃縮設備（初沈汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	105,850	110,330	108,690	109,880
		投入汚泥濃度	(%)	0.9	0.8	0.8	0.9
		DS量	(t/月)	921	899	898	972
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	26,750	27,270	27,600	29,060
		引抜汚泥濃度	(%)	3.4	3.3	3.3	3.3
		DS量	(t/月)	921	899	898	972
	固形物負荷		(kg/㎡・日)	66	63	65	68
	滞留時間		(時間)	14.1	14.6	15.6	13.6
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	72,260	72,860	71,890	97,800
		注入率	(mg/l)	683	660	661	890
機械式濃縮設備（余剰汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	95,010	84,840	87,250	87,990
		投入汚泥濃度	(%)	0.2	0.3	0.3	0.3
		DS量	(t/月)	232	221	220	237
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	6,730	6,480	6,580	7,210
		引抜汚泥濃度	(%)	3.4	3.4	3.3	3.3
		DS量	(t/月)	232	221	220	237
	固形物負荷(加圧浮上)		(kg/㎡・日)	60	50	50	60
脱水設備（ベルトプレス）（遠心）（スクリュープレス）	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	33,480	33,750	34,180	36,270
		供給汚泥濃度	(%)	3.4	3.3	3.3	3.3
		DS量	(t/月)	1,153	1,120	1,118	1,209
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	4,801.20	4,619.40	4,647.30	4,952.00
		含水率	(%)	76.0	75.8	76.0	75.6
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	6,670	6,120	6,730	7,720
		添加率	(%)	0.58	0.55	0.60	0.64
	ろ過速度(ベルトプレス)		(kg-DS/m・時)	—	—	—	—
	処理固形物量(スクリュープレス)		(kg-DS/時)	717	592	635	781
	稼動時間(延)		(時間)	1,547.5	1,545.7	1,534.5	1,507.0
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	4,801.20	4,619.40	4,647.30	4,952.00
		DS量	(t/月)	1,153	1,120	1,118	1,209
		含水率	(%)	76.0	75.8	76.0	75.6
		強熱減量	(%)	89.2	89.2	89.1	84.7

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
105,480	99,510	90,580	94,070	96,250	101,700	94,490	124,620	1,241,450
0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	0.9	0.9	0.8	(0.9)
951	933	879	853	967	925	864	1,031	11,093
29,250	29,250	31,210	29,200	32,530	29,250	27,130	27,430	345,930
3.3	3.2	2.8	2.9	3.0	3.2	3.2	3.8	(3.2)
951	933	879	853	967	925	864	1,031	11,093
67	67	62	66	103	98	97	72	(75)
12.8	14.4	24.1	23.0	15.1	18.7	21.8	22.3	(17.5)
70,900	65,700	63,600	57,750	59,400	63,860	62,240	72,540	(69,230)
672	660	1,129	1,287	1,352	1,188	806	582	(881)
94,080	82,990	77,830	75,300	80,610	87,540	70,030	74,570	998,040
0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	(0.2)
198	153	187	203	231	233	175	166	2,456
6,260	4,890	5,830	6,480	7,350	7,430	5,120	4,950	75,310
3.2	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	3.4	3.4	(3.3)
198	153	187	203	231	233	175	166	2,456
50	40	50	60	60	60	50	50	(50)
35,510	34,140	37,040	35,680	39,880	36,680	32,250	32,380	421,240
3.2	3.2	2.9	3.0	3.0	3.2	3.2	3.7	(3.2)
1,149	1,086	1,066	1,056	1,198	1,158	1,039	1,197	13,549
4,678.80	4,440.60	4,360.30	4,424.70	4,972.20	4,867.30	4,281.50	4,951.40	55,996.70
75.4	75.5	75.6	76.1	75.9	76.2	75.7	75.8	(75.8)
7,250	6,650	5,960	6,000	7,070	5,940	5,900	9,240	81,250
0.63	0.61	0.56	0.57	0.59	0.51	0.57	0.77	(0.60)
—	—	107	112	111	111	125	—	(113)
594	581	509	585	567	519	715	740	(628)
1,535.0	1,494.7	2,073.7	2,251.7	2,658.4	2,689.3	1,696.9	1,462.1	21,996.5
4,678.80	4,440.60	4,360.30	4,424.70	4,972.20	4,867.30	4,281.50	4,951.40	55,996.70
1,149	1,086	1,066	1,056	1,198	1,158	1,039	1,197	13,549
75.4	75.5	75.6	76.1	75.9	76.2	75.7	75.8	(75.8)
83.7	86.5	86.2	87.4	85.5	87.1	86.8	88.4	(87.0)

施　設	項　　目		単 位	平成30年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	投入量	投入汚泥量	(t/月)	4,801.20	4,619.40	4,647.30	4,952.00
		含水率	(%)	76.0	75.8	76.0	75.6
		沈砂量	(t/月)	15.16	23.53	11.43	13.96
		スクリーンかす量	(t/月)	8.63	8.81	7.79	8.90
	燃料消費量	燃焼時	(l/月)	300	700	1,000	2,500
			(m^3/月)	100	880	930	3,220
		予熱時	(l/月)	0	0	0	0
			(m^3/月)	0	0	0	0
		合計	(l/月)	300	700	1,000	2,500
			(m^3/月)	100	880	930	3,220
	燃費	供給量当たり	(l/t)	0.1	0.3	0.4	1.0
			(m^3/t)	0.0	0.4	0.4	1.3
		(予熱除く)	(l/t)	0.1	0.3	0.4	1.0
			(m^3/t)	0.0	0.4	0.4	1.3
	空気比			1.6	1.6	1.6	1.6
	時間当たり処理量		(t/時)	3.4	3.2	3.3	3.4
	稼動時間(延)		(時間)	1,434.8	1,453.6	1,419.1	1,471.0
	焼却灰量		(t/月)	118.87	121.77	114.97	169.37
	加湿用加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	焼却沈砂量		(t/月)	8.81	18.78	21.02	18.38
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	83,610	85,080	83,240	90,430
		苛性ｿｰﾀﾞ使用量(20%)	(kg/月)	92,270	81,650	86,690	92,300
脱臭設備	高段沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	9.072	0.000
	低段沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理設備	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	15.376	0.000
	汚泥処理第一	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	0	0	0	0
		次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ使用量	(kg/月)	0	0	0	0
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第二	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	140	110	90	10
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	3.280
	重力式濃縮槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	1.008
	加圧浮上式濃縮槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
4,678.80	4,440.60	4,360.30	4,424.70	4,972.20	4,867.30	4,281.50	4,951.40	55,996.70
75.4	75.5	75.6	76.1	75.9	76.2	75.7	75.8	(75.8)
20.67	23.07	7.13	0.00	10.90	13.38	21.67	22.21	183.11
7.96	8.07	2.55	0.00	4.80	22.11	8.70	9.66	97.98
800	1,000	780	1,070	1,450	2,160	2,090	300	14,150
1,820	850	5,640	3,420	1,090	0	1,010	220	19,180
0	0	5,160	0	8,300	0	0	0	13,460
0	0	0	0	0	0	1,350	0	1,350
800	1,000	5,940	1,070	9,750	2,160	2,090	300	27,610
1,820	850	5,640	3,420	1,090	0	2,360	220	20,530
0.3	0.4	3.0	0.5	2.9	0.4	0.7	0.1	(0.8)
0.8	0.4	2.4	1.4	0.7	—	2.1	0.1	(0.9)
0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.7	0.1	(0.4)
0.8	0.4	2.4	1.4	0.7	—	0.9	0.1	(0.9)
1.6	1.6	1.6	1.5	1.3	1.7	1.6	1.6	(1.6)
3.2	3.2	3.0	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	(3.2)
1,465.1	1,422.3	1,444.5	1,382.5	1,474.0	1,460.6	1,340.5	1,474.7	17,242.7
171.77	174.04	143.94	118.54	139.73	112.44	91.11	123.97	1,600.52
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
27.16	9.18	18.46	10.97	9.15	18.65	9.48	17.27	187.31
89,490	84,140	87,230	83,420	89,030	83,240	74,900	81,810	1,015,620
84,910	85,670	81,690	87,360	101,050	99,880	80,550	91,190	1,065,210
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	9.072
0.000	0.000	0.000	11.179	0.000	0.000	0.000	0.000	11.179
0.000	0.000	0.000	36.802	0.000	0.000	0.000	0.000	52.178
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0	0	1,270	2,560	2,270	1,560	720	40	8,770
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3.280
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.008
0.000	0.000	0.000	0.000	12.441	0.000	0.000	0.000	12.441

施　設	項　　目		単 位	平成30年 4月	5月	6月	7月
脱臭設備	北系汚泥処理	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	860	1,070	1,410	1,500
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	北系重力式濃縮槽	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	350	410	520	470
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	北系焼却設備(100t)	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ストックハウス	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
換気設備	水質試験室	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000

(3)汚泥処分状況

処 分 方 法	項　　目		単 位	平成30年 4月	5月	6月	7月
相互運用	四之宮→柳島	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		スクリーンかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	柳島→四之宮	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		スクリーンかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	118.87	121.77	114.97	169.37
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	8.81	18.78	21.02	18.38
	合計		(t/月)	127.68	140.55	135.99	187.75

(4)水再生状況

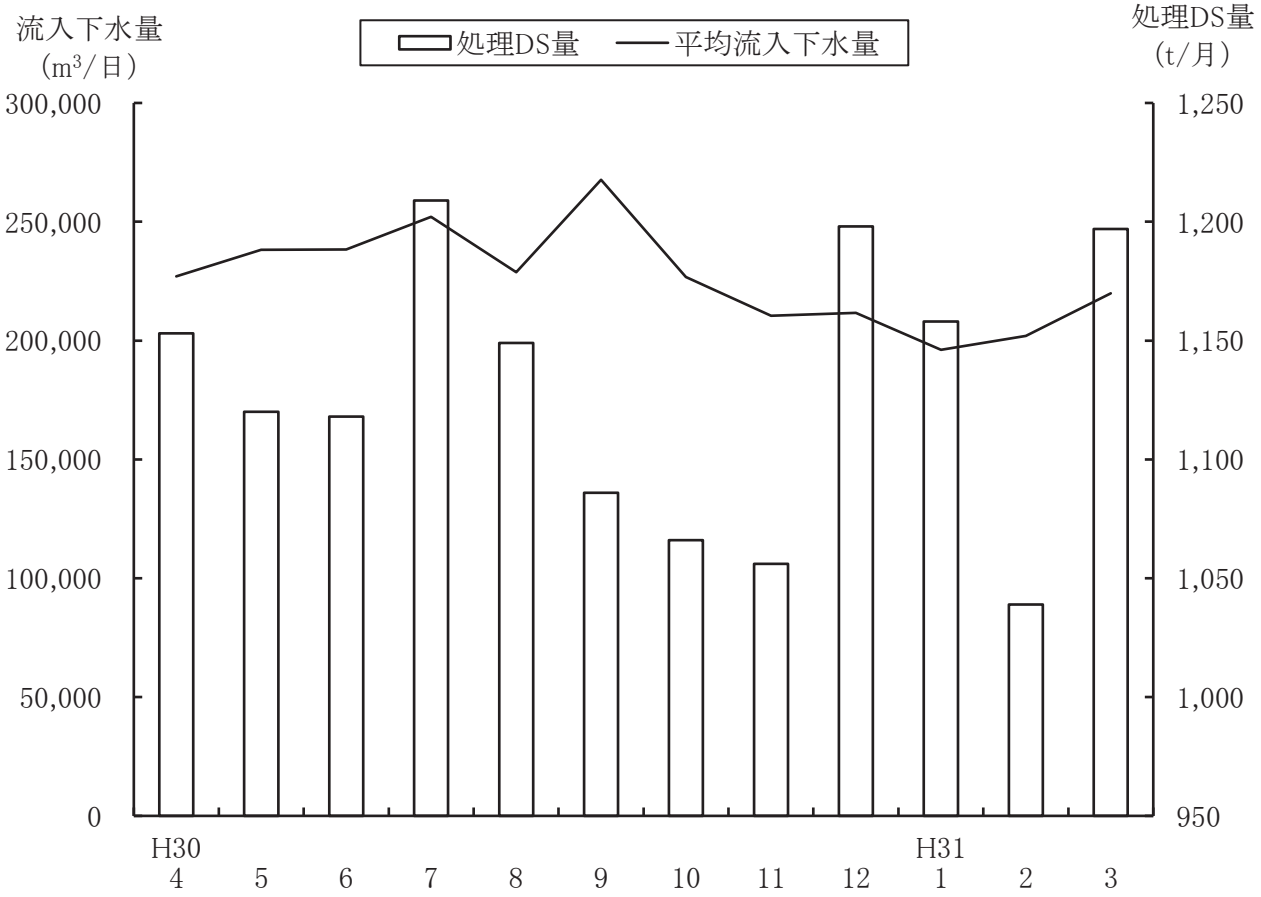
	項　　目		単 位	平成30年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	94,060	104,340	106,330	100,930
		焼却設備	(m^3/月)	110,510	110,260	107,460	115,270
		その他	(m^3/月)	60,000	61,650	60,000	62,000
		合計	(m^3/月)	264,570	276,250	273,790	278,200
	二次処理水	消泡水	(m^3/月)	544,200	562,340	544,200	562,340
		低段沈砂池	(m^3/月)	6,000	6,080	5,710	6,500
		合計	(m^3/月)	550,200	568,420	549,910	568,840
	再利用水合計		(m^3/月)	814,770	844,670	823,700	847,040

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1,960	2,280	1,160	980	1,040	310	650	570	13,790
0.000	0.000	0.000	0.000	2.434	0.000	0.000	0.000	2.434
600	690	580	400	330	10	10	0	4,370
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

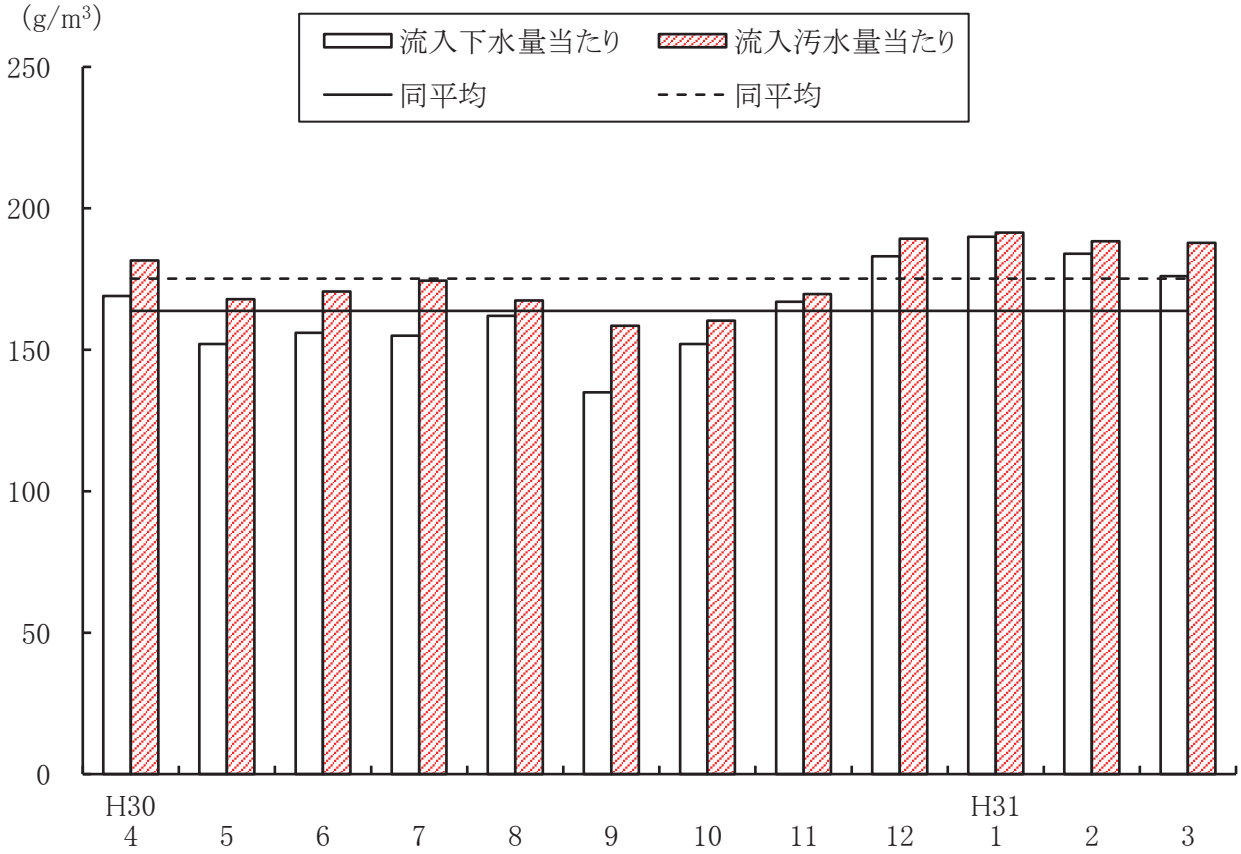
8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
171.77	174.04	143.94	118.54	139.73	112.44	91.11	123.97	1,600.52
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27.16	9.18	18.46	10.97	9.15	18.65	9.48	17.27	187.31
198.93	183.22	162.40	129.51	148.88	131.09	100.59	141.24	1,787.83

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
86,290	77,870	128,790	118,180	164,910	146,800	119,620	108,840	1,356,960
113,880	106,800	109,180	99,710	110,010	100,530	96,390	105,360	1,285,360
61,570	60,000	62,000	59,670	61,790	62,000	56,000	62,000	728,680
261,740	244,670	299,970	277,560	336,710	309,330	272,010	276,200	3,371,000
562,340	544,200	562,340	544,200	562,340	562,340	507,920	562,340	6,621,100
5,900	5,620	5,380	6,740	5,790	4,960	6,030	7,180	71,890
568,240	549,820	567,720	550,940	568,130	567,300	513,950	569,520	6,692,990
829,980	794,490	867,690	828,500	904,840	876,630	785,960	845,720	10,063,990

(5)流入下水量と処理DS量との関係



(6)流入下水量当たりの発生DS量



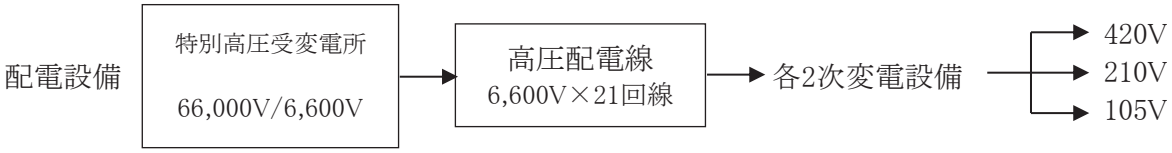
(7)電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力　6,000kW

受変電設備

受電電圧	66,000V×2回線(内1回線は予備)
受電用遮断器	ガス遮断器
電圧	72,000V
電流	1,200A
定格遮断電流	25kA
主変圧器	15MVA×2台(内1台は予備) (3φTr・66,000V/6,600V)



負荷設備　負荷設備容量　約 20,270kVA

高圧負荷
- 汚水ポンプ　(125kW×2台、230kW×4台、390kW×2台、430kW×1台、500kW×1台、550kW×2台)
- ブロワ　(250kW×2台、400kW×3台、450kW×2台、280kW×2台)

非常用自家発電設備

ディーゼル発電機	1,500kVA×1台
ガスタービン発電機	3,000kVA×1台
ガスタービン発電機	4,000kVA×1台

太陽光発電設備　水処理覆蓋上部　100kW×4セット＋20kW×1セット

イ 電力使用の実態

総電力使用量については、前年度に比べ約0.7%減の33,979,340kWhでした。

これは、流入下水量の減少により汚水ポンプ設備及び汚泥処理施設電力の使用量減少によるものです。

最大電力は8月の5,496kWでした。これは降雨の影響による流入下水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発電設備は、月1度(実負荷運転時は除く)の試運転及び11月に実負荷運転試験を行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

(ア)四之宮水再生センター

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量		2,754,504	2,888,064	2,814,672	2,961,960	2,920,848
自家発電量		0	0	0	0	0
太陽光発電量		50,100	54,230	48,980	57,900	56,930
電力使用量＊	汚水ポンプ	452,220	503,710	483,620	522,110	472,380
	ブロワ	1,047,774	1,080,254	1,078,962	1,146,790	1,152,268
	水処理施設等	424,170	458,390	443,390	446,200	443,790
	汚泥処理施設	391,600	413,250	385,630	395,450	400,140
	汚泥焼却施設	460,730	453,110	434,550	452,670	446,720
	管理棟	25,610	30,810	35,270	53,800	59,640
	せせらぎの森	2,500	2,770	2,230	2,840	2,840
流入水1m^{3}当たり電力使用量 (kWh/m^3)		0.40	0.39	0.39	0.38	0.41

※ 内訳は自家発電量及び太陽光発電量を含む。

(イ)門沢橋ポンプ場

項目＼年月	平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	8,900	10,190	9,250	11,080	12,170

(ウ)東豊田ポンプ場

項目＼年月	平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	104,370	107,120	105,460	110,790	106,040
自家発電量	0	0	0	0	0

(エ)戸田ポンプ場

項目＼年月	平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	3,920	4,240	4,850	7,700	7,000

(オ)その他

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月
大神水質水量 観測所	業務用	−	−	−	−	−
	従量	30	34	31	33	31
新玉川沈砂池	業務用	13	12	16	13	13
	従量	1	1	1	1	2
相模川汚泥貯留地	業務用	1,104	1,424	1,053	1,437	1,281
	従量	313	323	245	399	415

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間(平均)
2,796,408	2,740,584	2,614,848	2,808,384	2,797,776	2,519,304	2,842,608	33,459,960
0	0	14,200	0	0	0	0	14,200
31,570	35,130	30,760	25,500	36,470	31,020	46,590	505,180
520,110	458,490	470,360	453,770	396,480	382,640	460,750	5,576,640
1,012,138	1,076,054	1,074,098	1,050,084	1,000,336	915,224	1,070,828	12,704,810
437,890	430,610	414,340	439,330	437,600	401,960	473,160	5,250,830
382,770	399,890	382,000	413,310	418,820	352,270	387,690	4,722,820
433,710	373,470	283,940	436,340	535,040	459,880	462,550	5,232,710
38,670	34,420	31,900	38,050	42,970	35,620	31,680	458,440
2,690	2,780	3,170	3,000	3,000	2,730	2,540	33,090
0.35	0.39	0.41	0.43	0.46	0.45	0.42	(0.40)

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間(平均)
9,860	9,210	8,870	9,300	9,460	8,690	9,270	116,250

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間(平均)
105,920	108,390	104,030	108,350	107,390	96,520	107,430	1,271,810
0	0	0	0	0	270	0	270

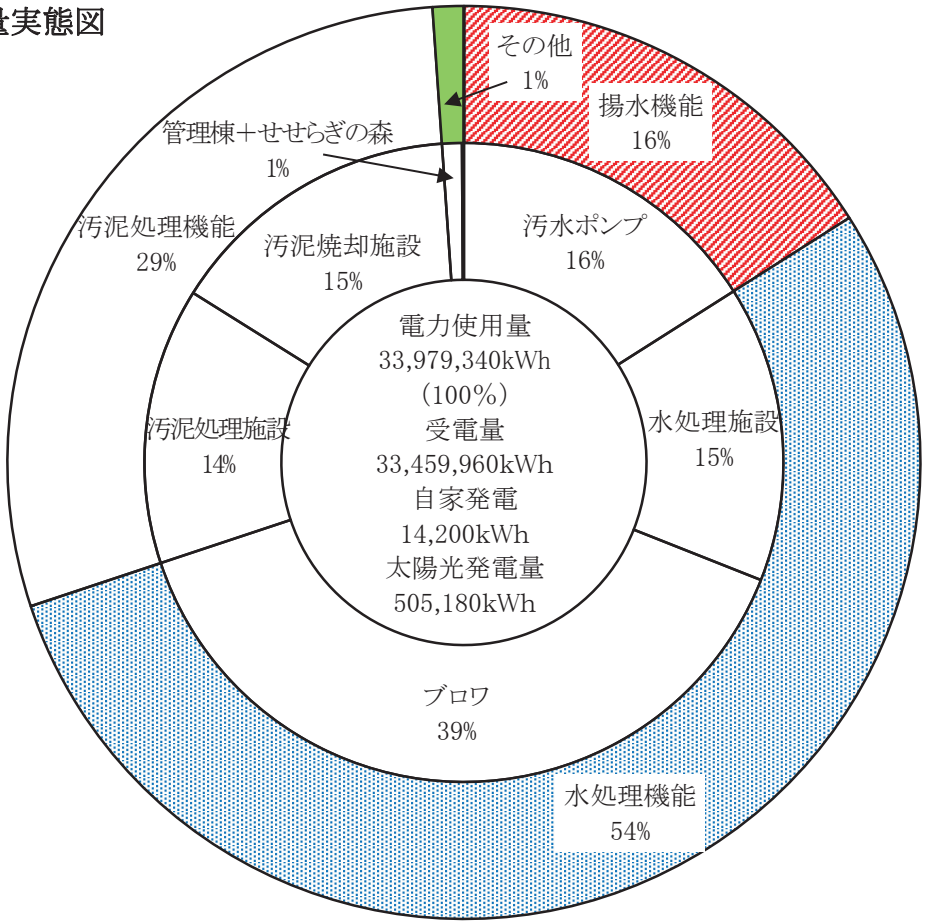
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間(平均)
5,590	4,620	4,530	4,260	4,470	4,080	4,470	59,730

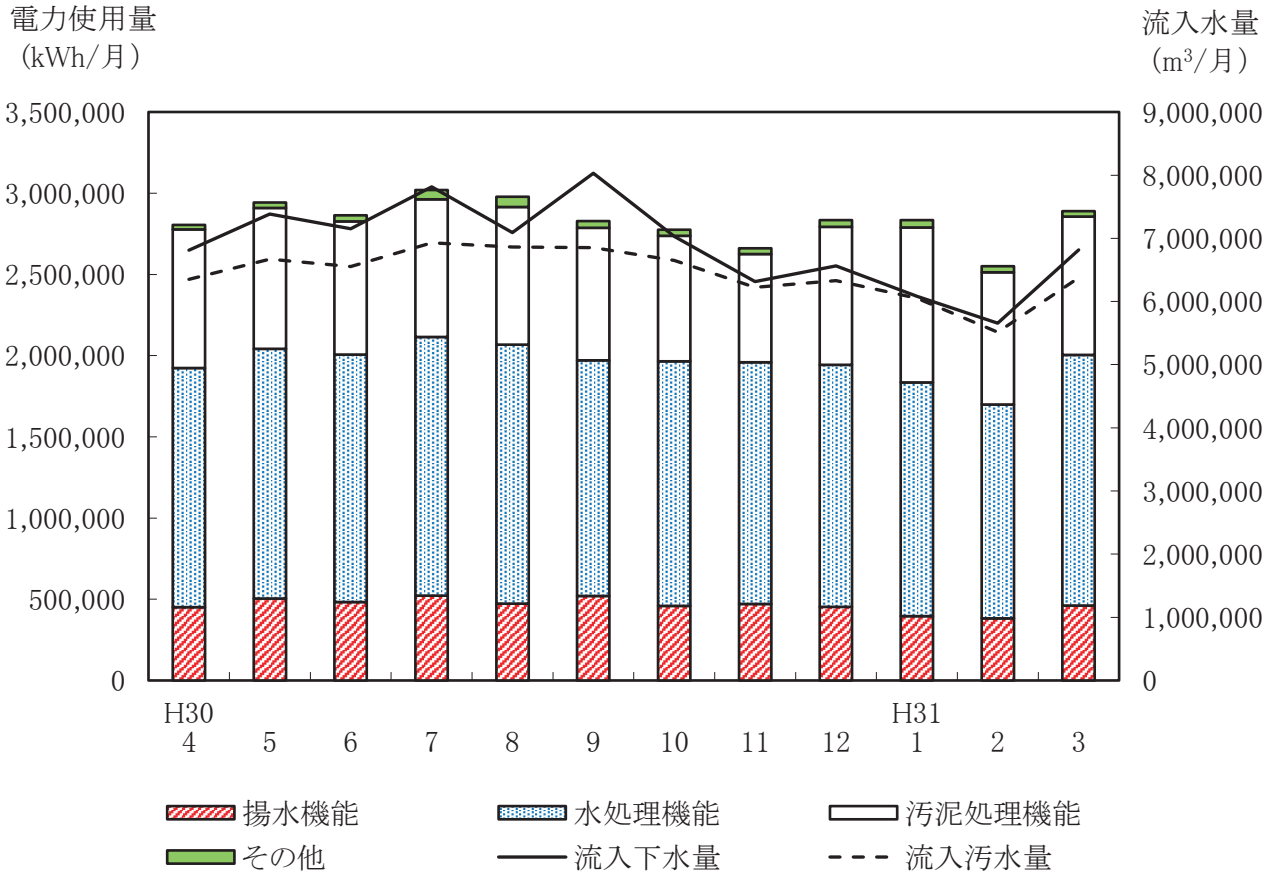
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間(平均)
−	−	−	−	−	−	−	0
32	32	32	31	34	30	30	380
16	13	16	11	21	3	5	152
2	2	2	2	3	1	0	18
1,416	2,548	883	1,053	1,053	611	1,186	15,049
395	326	306	361	369	328	336	4,116

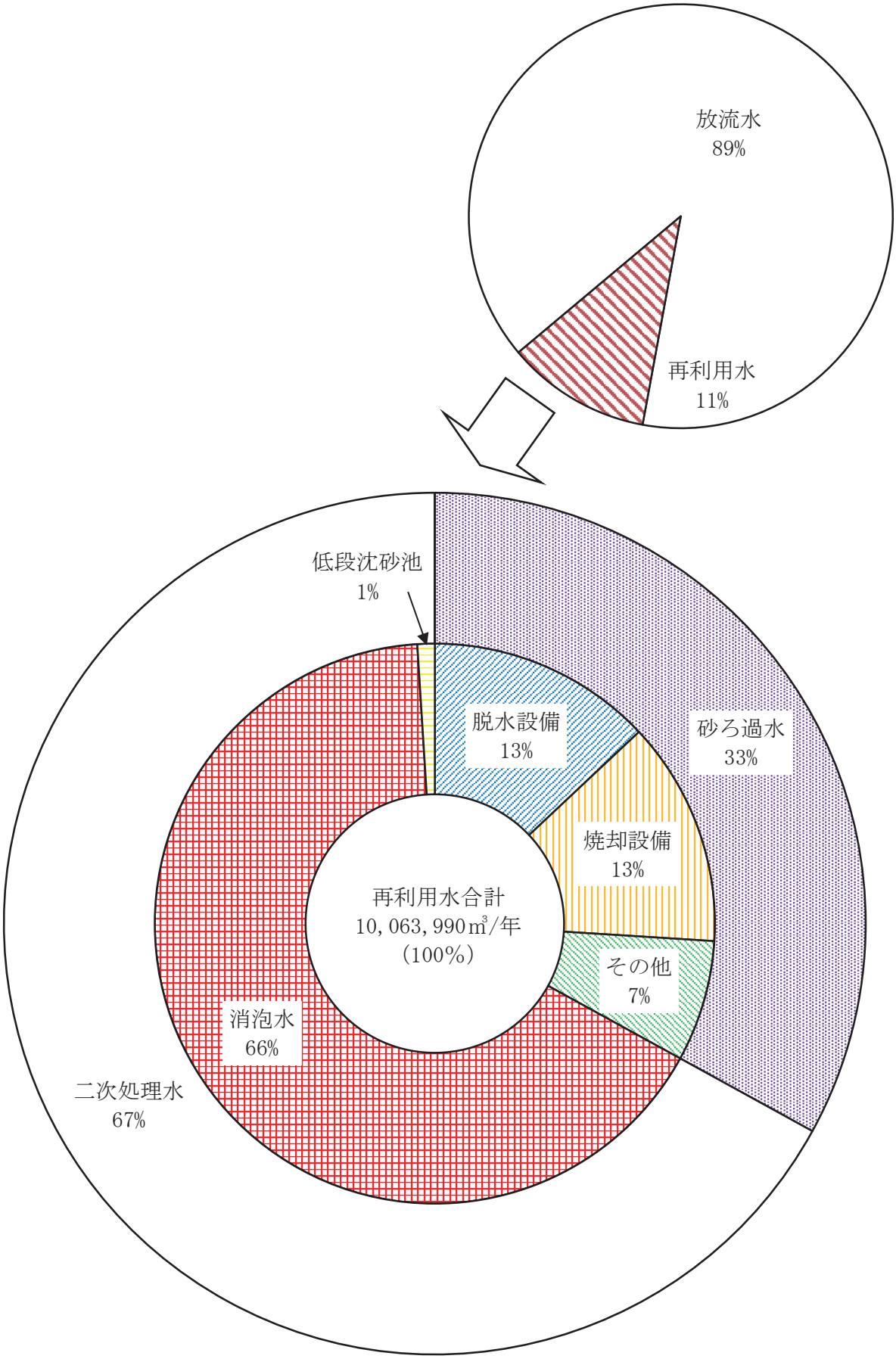
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入下水量との関係



(8) 再利用水使用量実態図



3　水質管理

（1）概要

当センターは、昭和 48 年 6 月 25 日に供用開始し、平成 31 年 3 月末現在の処理能力は 6 系列で 322,800m³/日最大です。

現在、厚木市、伊勢原市、平塚市、愛川町及び大磯町の 3 市 2 町が供用を開始しており、本年度の流入下水量は 1 日当たり約 226,680m³ でありました。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.16 kg/kg・日、汚泥日令は 10.7 日、流入下水 1m³ 当たりの送気量は 6.0m³/m³ で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

※水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	180	95	4.2	最大 25・平均 20
COD	100	54	10	最大 25
SS	205	59.7	3.2	最大 70・平均 50
T-N	32.8	26.8	10.8	—
T-P	6.2	5.0	2.1	—

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適　　用
BOD	47.2	95.6	97.7	346	二次処理水量 82,293,650 m³/年
COD	46.0	81.5	90.0	823	
SS	70.9	94.6	98.4	263	
T-N	18.3	59.7	67.1	889	
T-P	19.4	58.0	66.1	173	

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(四之宮水再生センター)

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	19.5	22.0	24.0	30.0	30.0	25.0
水温	(℃)	21.5	23.0	24.5	26.5	27.0	26.0
		22.0	23.5	25.5	28.0	28.5	27.0
※[1] 透視度	(度)	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	5.0
		100以上	100以上	100以上	99	100以上	99
水素イオン濃度(pH)		7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
		6.7	6.7	6.7	6.8	6.7	6.7
化学的酸素要求量(COD)	(mg/l)	100	96	96	93	91	88
		9.8	9.2	9.4	9.3	9.4	9.0
生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/l)	180	160	180	190	160	150
		3.0	3.3	3.2	3.2	3.6	3.8
ATU-BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		2.0	2.0	2.2	2.2	2.8	2.2
塩化物イオン	(mg/l)	86	95	92	92	82	79
		86	92	90	99	92	86
浮遊物質(SS)	(mg/l)	173	175	200	215	190	165
		2.5	2.8	2.8	3.2	1.8	2.8
蒸発残留物	(mg/l)	616	569	636	686	636	524
		413	380	401	468	377	337
強熱残留物	(mg/l)	345	347	358	431	353	316
		333	317	322	394	328	292
強熱減量	(mg/l)	271	222	278	255	283	208
		80	63	79	74	49	45
溶解性物質	(mg/l)	400	401	426	434	442	366
		410	378	399	464	375	334
全窒素	(mg/l)	32.1	29.4	30.4	31.4	31.7	28.2
		10.7	10.6	10.6	10.1	8.7	9.2
アンモニア性窒素	(mg/l)	18.6	16.7	16.0	17.1	17.2	16.1
		0.4	0.5	0.2	1.0	1.0	1.5
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.14	0.08	0.06	0.02	0.03	0.07
		0.08	0.12	0.08	0.13	0.14	0.14
硝酸性窒素	(mg/l)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2
		9.1	8.7	9.1	7.8	6.5	6.4
有機性窒素	(mg/l)	13.1	12.4	14.2	14.3	14.4	11.9
		1.2	1.3	1.1	1.3	1.1	1.3
全リン	(mg/l)	4.7	5.0	5.1	5.5	5.8	5.4
		2.0	2.5	2.8	2.5	1.9	3.5
リン酸態リン	(mg/l)	2.0	2.1	2.1	2.2	1.8	1.6
		1.2	1.5	1.8	1.7	1.2	2.3
陰イオン界面活性剤(MBAS)	(mg/l)	—	0.67	—	—	1.8	—
		—	0.05未満	—	—	0.07	—
一般細菌数	(個/cm^3)	5,800,000	3,400,000	2,700,000	880,000	1,100,000	630,000
		570	430	1,500	640	370	320
大腸菌群数	(個/cm^3)	240,000	340,000	200,000	240,000	230,000	290,000
		50	40	30	12	13	25
溶存酸素(DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		6.1	5.7	5.0	5.2	5.9	6.1

○ サンプルは、24時間混合試料
○ 外観及び臭気は省略
○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※[1] 透視度100以上の場合は、100として算出している。
※[2] 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段･･･流入水

下段･･･放流水

10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	※[2] 平均値	排水基準	回数
22.0	16.5	10.5	7.5	9.0	13.0	19.0		365
24.5	23.5	21.0	19.5	19.0	19.5	23.0		246
25.5	24.0	22.0	20.0	20.0	20.0	24.0		246
4.5	4.0	4.5	4.5	5.0	5.5	5.0		246
95	99	95	95	98	93	98		246
7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4		246
6.7	6.7	6.7	6.8	6.8	6.7	6.7	5.8～8.6	246
94	110	110	110	110	100	100		246
9.7	9.6	11	11	12	11	10	25	246
170	200	200	200	200	210	180		50
5.9	3.5	4.9	4.5	5.0	6.2	4.2	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
2.5	2.1	3.2	2.6	2.1	3.4	2.4		50
92	100	110	99	120	110	96		50
95	100	100	99	110	100	96		50
195	216	282	268	198	188	205		50
4.8	2.4	3.6	3.4	3.9	4.2	3.2	70(50)	50
542	757	616	628	681	586	623		12
376	399	316	391	442	369	389		12
368	396	376	365	402	371	369		12
341	355	275	335	363	332	332		12
174	361	240	263	279	215	254		12
35	44	41	56	79	37	57		12
388	539	432	356	473	108	397		12
374	396	313	387	438	366	386		12
32.3	35.5	33.8	36.8	37.2	35.1	32.8		50
11.1	10.6	10.9	13.4	13.0	10.7	10.8		50
19.1	19.9	19.5	21.2	21.4	20.9	18.6		50
1.9	1.4	2.3	4.2	4.1	0.9	1.6		50
0.05	0.06	0.11	0.07	0.23	0.20	0.09		50
0.26	0.23	0.28	0.78	1.1	0.88	0.35		50
0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2		50
7.5	7.8	6.6	6.8	6.4	7.3	7.5		50
13.0	15.5	13.9	15.4	15.4	13.7	13.9		50
1.4	1.2	1.8	1.6	1.4	1.6	1.4		50
6.6	8.5	6.3	7.6	7.4	7.0	6.2		50
2.1	2.4	1.0	1.0	1.1	2.0	2.1		50
2.1	2.7	2.6	2.9	2.5	2.4	2.3		50
1.3	1.5	0.66	0.58	0.60	1.2	1.3		50
—	1.5	—	—	1.8	—	1.4		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
960,000	3,200,000	900,000	5,200,000	1,100,000	730,000	2,200,000		12
220	240	500	750	460	560	550		12
340,000	570,000	120,000	180,000	330,000	110,000	270,000		50
6	7	2	2	3	5	16	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
5.7	6.0	5.7	5.9	6.3	6.3	5.8		50

イ　精密試験結果　流入水（四之宮水再生センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	19.0	33.0	5.0	24
水温	(℃)	23.5	28.0	19.0	24
透視度		5.5	7.5	4.0	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0007	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	0.1	0.3	ND	24
アンモニア性窒素	(mg/L)	23.4	27.0	18.9	24
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.2	1.1	ND	24
硝酸性窒素	(mg/L)	0.2	1.0	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.4	7.7	7.2	24
同上測定温度	(℃)	23.5	28.0	19.0	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	180	270	100	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	97	130	68	24
浮遊物質量	(mg/L)	169	234	104	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	6	11	2	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.09	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.02	0.02	0.01	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.06	0.08	0.04	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.30	0.49	0.21	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.05	0.06	0.03	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	280,000	530,000	110,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	17	43	9	24

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（四之宮水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	19.0	33.0	5.0	24	
	水温	(℃)	24.0	28.5	19.0	24	
	透視度		95	100以上	70	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	0.1	0.3	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値	(mg/L)	10.7	13.1	8.4	24	100 ※1
	アンモニア性窒素	(mg/L)	1.5	4.9	ND	24	
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.4	1.6	ND	24	
	硝酸性窒素	(mg/L)	9.7	13	7.3	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.7	6.9	6.6	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	24.0	28.5	19.0	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	3.3	13	ND	24	25（20）
	化学的酸素要求量	(mg/L)	9.8	13	7.4	24	25 ※2
	浮遊物質量	(mg/L)	3.0	7.2	1.0	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：10
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.03	0.04	0.01	24	2
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.04	0.07	ND	24	10
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.04	0.04	0.03	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	200	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	ND	4	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ　汚泥精密試験結果(汚泥溶出試験)　　(四之宮水再生センター)

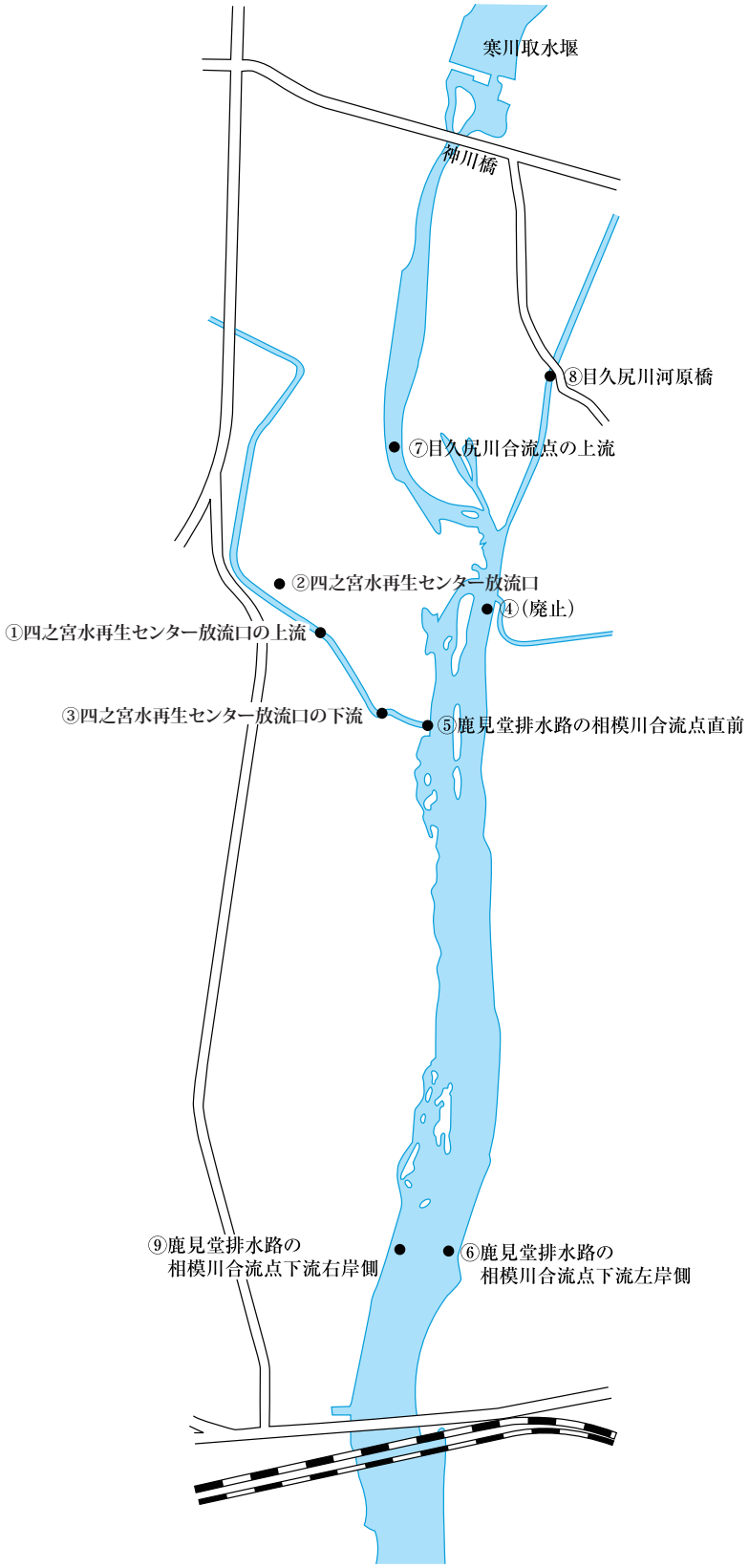
項目＼年月		脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1　判定基準
		平成30年6月	平成30年6月	－－	平成30年6月	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	－	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.3
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.38	－	0.006	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.02
1,2－ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.04
1,1－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	1
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.4
1,1,1－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	3
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.06
1,3－ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	0.006	0.11	－	ND	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	－	ND	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1　陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　放流先の水質測定結果

（ア）測定箇所及び位置図



(イ)水質測定結果

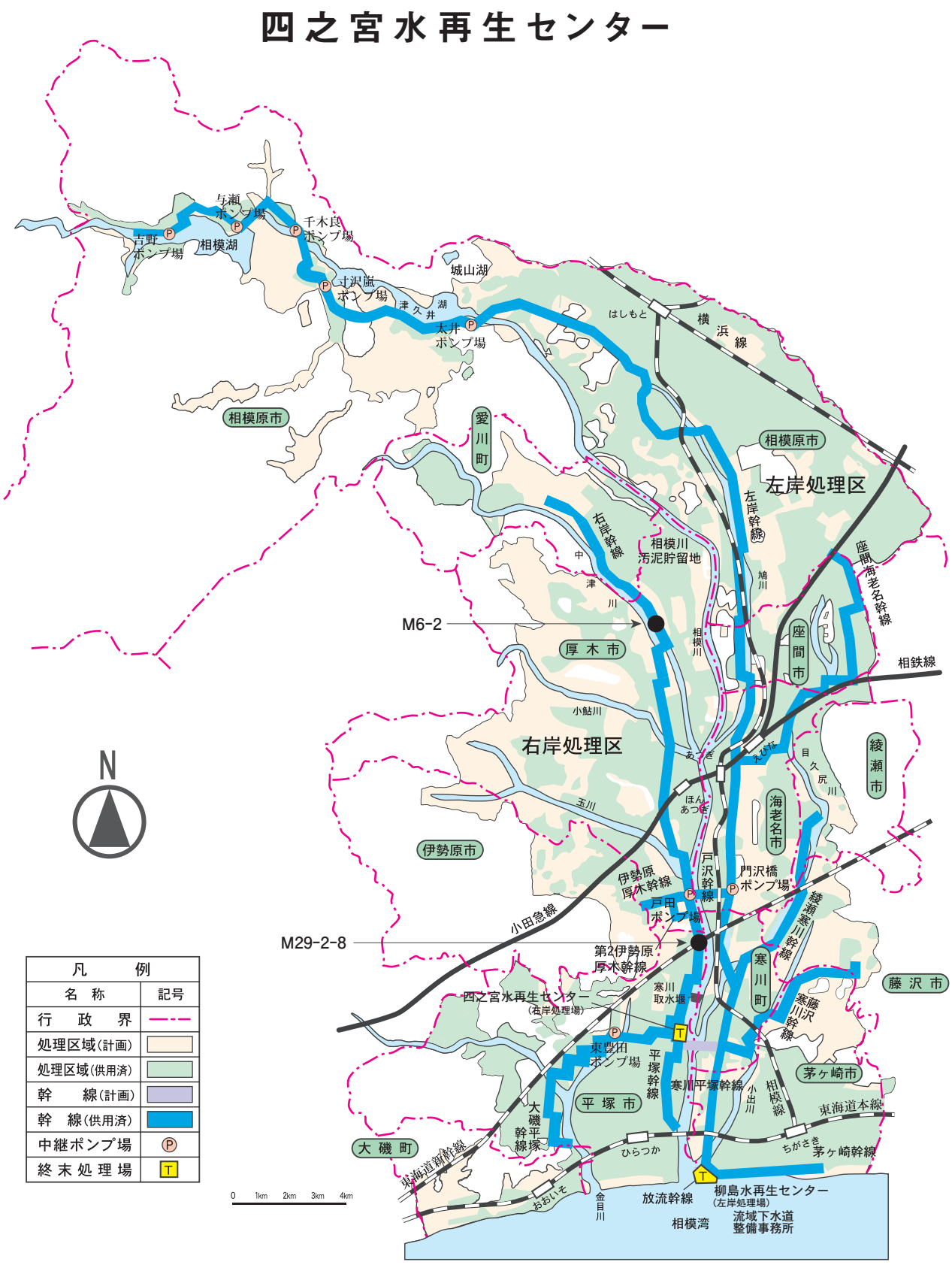
調査地点 / 項目		①四之宮水再生センター放流口の上流			②四之宮水再生センター放流口			③四之宮水再生センター放流口の下流			⑤鹿見堂排水路相模川合流点直前		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
気温	(℃)	19.0	29.0	9.0	19.0	29.0	9.0	19.0	29.0	9.0	19.0	29.0	9.0
水温	(℃)	16.5	27.5	7.5	24.0	28.0	20.0	24.0	27.5	19.5	23.5	27.5	19.5
水素イオン濃度		7.8	8.4	7.3	6.7	6.8	6.6	6.9	7.0	6.8	6.8	6.9	6.7
溶存酸素(DO)	(mg/l)	9.4	10.3	8.6	6.4	6.6	6.0	7.1	7.3	6.8	6.7	7.1	6.3
生物化学的酸素要求量	(mg/l)	1.5	2.0	1.0	3.1	5.0	ND	4.5	11	ND	4.7	8.8	1.0
化学的酸素要求量	(mg/l)	5.3	7.6	4.2	10	12	7.2	9.9	13	7.2	9.6	12	7.2
浮遊物質量	(mg/l)	3.9	6.4	1.8	2.9	5.0	1.3	2.9	5.1	1.4	2.7	4.7	1.6
大腸菌群数	(個/cm^3)	25	36	14	4	8	ND	4	10	ND	6	10	1
アンモニア性窒素	(mg/l)	ND	0.1	ND	2.0	4.8	0.6	1.6	4.3	0.3	1.6	4.3	0.3
亜硝酸性窒素	(mg/l)	ND	ND	ND	0.3	0.8	ND	0.4	0.9	ND	0.5	1.0	0.1
硝酸性窒素	(mg/l)	0.4	0.9	ND	10	12	9.0	9.9	11	8.8	10	12	8.8
有機性窒素	(mg/l)	0.5	0.6	0.4	0.9	1.2	0.5	0.9	1.2	0.7	0.9	1.0	0.7
全窒素	(mg/l)	0.9	1.6	0.6	13.5	15.8	10.3	12.7	15.3	9.8	13.1	15.3	9.9
全りん	(mg/l)	ND	0.13	ND	0.81	1.2	0.30	0.74	1.1	0.33	0.76	1.1	0.31
りん酸態りん	(mg/l)	ND	0.06	ND	0.66	1.1	0.23	0.62	1.0	0.23	0.64	1.0	0.22
塩化物イオン	(mg/l)	17	26	6	88	100	60	93	100	79	96	110	79
残留塩素	(mg/l)	0.06	0.15	ND	0.29	0.39	0.19	0.25	0.33	0.20	0.22	0.27	0.15

○ NDとは、定量下限値未満

⑥鹿見堂排水路 合流点下流左岸			⑦目久尻川 合流点の上流			⑧目久尻川河原橋			⑨鹿見堂排水路 合流点下流右岸		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
18.5	29.0	7.0	19.0	29.0	9.0	18.5	29.0	7.0	18.5	29.0	7.0
18.0	27.5	9.5	17.0	26.0	8.5	17.5	26.5	10.0	20.0	27.5	13.5
7.9	8.0	7.7	7.8	7.9	7.7	7.6	7.8	6.8	7.4	7.5	7.2
8.9	10.0	7.8	9.5	11.2	8.0	8.9	9.9	6.9	7.8	8.5	6.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	ND	ND	1.7	ND
3.0	3.6	2.0	2.4	3.2	1.4	3.5	4.2	2.6	4.5	5.4	3.0
4.8	6.4	3.3	4.5	6.1	3.4	5.5	8.2	4.3	9.3	15.6	5.9
13	34	ND	7	10	3	52	74	30	15	31	ND
ND	0.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.4	1.7	ND
ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	0.4	ND
1.7	2.1	1.1	1.0	1.2	0.8	5.5	6.7	3.1	3.0	4.0	2.4
0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.1	0.4	0.4	0.3	0.7	0.8	0.4
2.1	2.9	1.4	1.3	1.4	1.1	5.8	7.1	3.5	4.2	6.9	2.8
0.11	0.17	0.08	ND	ND	ND	0.17	0.23	0.11	0.28	0.48	0.14
0.09	0.16	0.05	ND	0.05	ND	0.13	0.19	0.07	0.23	0.43	0.11
3,200	6,700	140	48	85	9	47	110	17	2,100	4,800	170
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND

カ　右岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、幹線流量計が設置されている市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。



右岸幹線測定結果（四之宮水再生センター）

マンホール番号		M29－2－8			M6－2		
流域幹線名		右岸幹線			右岸幹線		
調査地点		平塚市大神			厚木市下川入		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	（m^3／日）	128,270	147,000	89,000	12,430	12,940	11,700
気温	（℃）	19.0	28.5	6.0	19.5	28.5	6.0
水温	（℃）	23.0	26.5	19.0	22.0	25.5	18.5
カドミウム及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	（mg／l）	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1,2-ジクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	（mg／l）	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
ふっ素及びその化合物	（mg／l）	ND	0.2	ND	ND	0.2	ND
アンモニア性窒素	（mg／l）	30	33	26	24	26	23
亜硝酸性窒素	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4－ジオキサン	（mg／l）	ND	ND	ND	0.015	0.023	ND
水素イオン濃度	（mg／l）	7.6	7.9	7.3	7.6	7.6	7.5
生物化学的酸素要求量	（mg／l）	230	280	190	240	270	210
化学的酸素要求量	（mg／l）	130	160	100	150	160	140
浮遊物質量	（mg／l）	250	300	220	240	270	190
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	（mg／l）	8	9	5	9	17	5
フェノール類	（mg／l）	ND	0.08	ND	ND	0.06	ND
銅及びその化合物	（mg／l）	0.02	0.03	0.01	0.03	0.04	0.02
亜鉛及びその化合物	（mg／l）	0.07	0.10	0.05	0.07	0.11	0.04
溶解性鉄含有量	（mg／l）	0.18	0.28	0.06	0.09	0.12	0.06
溶解性マンガン含有量	（mg／l）	0.04	0.05	0.01	0.02	0.03	0.02
クロム及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	（mg／l）	22	25	19	22	25	19

○ NDとは、定量下限値未満

第4章　酒匂水再生センター

（酒匂川流域下水道左岸処理場）

平成26年3月撮影

1　施設の概要（酒匂水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和 57 年 12 月に水処理 1/2 系列の供用を開始し、水処理能力は 21,000m³/日最大であった。その後、流入水量の増加に伴い順次水処理を増設し、平成 25 年 4 月より 3 系列が供用開始し、平成 31 年 3 月末現在、3 系列、108,000m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、当初から脱水処理した後に流動床炉(能力 15t/日)による焼却処理を行い、汚泥量の増加に伴い順次設備の増設を行った。現在では、重力濃縮槽 4 槽、常圧浮上濃縮槽 2 槽、スクリュープレス脱水機 4 台、流動床炉 1 基(能力 60t/日)が稼働し、平成 28 年 3 月末に流動床炉 2 基（能力 15t/日、30t/日）は廃炉とした。

また、平成 16 年 4 月から平成 28 年 3 月末まで流域下水汚泥処理事業により、小田原市寿町処理場の濃縮汚泥を汚泥圧送管にて受入れ処理を行った。平成 28 年 4 月から小田原市寿町処理場の編入により、小田原市西部処理区の汚水は小田原市第 19 号汚水幹線にて送水されている。

次に平成 31 年 3 月末現在における施設概要を示す。

施 設 名	構 造 及 び 能 力	全体計画	事業計画	平成 31 年 3 月末現在
幹線管渠	左岸幹線　φ　350mm～2,000mm	15,660m	15,660m	15,660m
	中井二宮小田原幹線　φ1,000mm～1,500mm	9,910m	9,910m	9,910m
	連絡 2 号幹線　φ1,000mm	1,350m	1,350m	1,350m
	計	26,920m	26,920m	26,920m
沈砂池	巾 2.6m×長 17.0m×深 1.5m(66m³)	4 池	4 池	3 池
	細目スクリーン 有効目巾 25mm			
	単一レーキ式自動除塵機	－	－	3 基
	ジェットポンプ式除砂設備	－	－	3 基
主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ350mm×15m³/分×15m× 75kW(No.1,2)	2 台	2 台	2 台
	φ500mm×33m³/分×15m×120kW(No.3)	2 台	1 台	1 台
	φ700mm×66m³/分×15m×250kW	2 台(1)	－	－
	φ700mm×66m³/分×15m×240kW(No.5)	－	1 台	1 台
	φ700mm×66m³/分×15m×220kW(No.4,6)	－	2 台(1)	2 台
分水槽	パーシャルフリューム流量計（84m³/分）	－	－	3 基
水処理施設	日最大汚水量	144,000m³/日	144,000m³/日	108,000m³/日
	水処理系列	4 系列	4 系列	3 系列

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年 3月末現在
最初沈殿池	水平平行流長方形沈殿池			
	巾7.2m×長38.0m×深2.8m(766m³)（1,2系）	8池	8池	8池
	巾7.2m×長29.0m×深2.8m(585m³)（3系）	8池	8池	4池
	汚泥掻寄機			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	―	―	12基
	横軸無閉塞渦巻ポンプ			
	φ100/ 80mm×0.8m³/分×8.0m×3.7kW(1系)	8台(4)	8台(4)	2台
	φ125/100mm×0.8m³/分×8.0m×5.5kW(2系)	―	―	2台
	φ100/ 80mm×0.8m³/分×4.0m×2.2kW(3系)	―	―	2台
反応タンク	標準活性汚泥法			
	巾7.2m×長76.0m×深5.5m(3,010m³)（1,2系）	8池	8池	8池
	巾7.2m×長75.1m×深5.5m(2,974m³)（3系）	8池	8池	4池
	多段ターボブロワ			
	φ350/300mm×120m³/分×66kPa×200kW	4台(1)	―	―
	φ300/250mm× 60m³/分×66kPa×110kW	2台	―	―
	φ300/250mm× 80m³/分×56kPa×140kW(No.1,2)	―	2台	2台
	φ350/300mm×160m³/分×56kPa×220kW(No.3,4)	―	2台(1)	2台
	φ350/300mm×130m³/分×66kPa×200kW(No.5)	―	1台	1台
	散気筒吊下式散気装置(2系)			
	φ75/50mm×長500mm 262本/池	―	―	4池
	超微細気泡式(1,3系)	16池	16池	8池
	消泡用ポンプ			
	φ125mm×2.1m³/分×29m×15kW	―	―	4台
硫酸バンド注入設備	横型円筒形タンク			
	有効容量 10m³	―	―	1基
	有効容量 15m³	―	―	1基
	硫酸バンド注入ポンプ			
	（ダイヤフラム式定量ポンプ）			
	0.099～6.05L/分×0.04MPa×0.4kW	―	―	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	巾7.2m×長56.0m×深3.2m(1,290m³)(1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長65.0m×深3.2m(1,498m³)(3系)	8池	8池	4池
	汚泥掻寄機(メイン)			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	―	―	12基
	汚泥掻寄機(クロス)			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	―	―	1基
	返送汚泥ポンプ			
	φ250mm×7.3m³/分×8.5m	16台	16台	―
	φ250mm×6.3m³/分×7.0m×15kW(1系)	―	―	4台
	φ250mm×4.4m³/分×8.5m×15kW(2系)	―	―	4台
	φ250mm×7.3m³/分×6.6m×15kW(3系)	―	―	4台
	余剰汚泥ポンプ			
	φ100mm×1.2m³/分	8台(4)	8台(4)	―
	φ100mm×1.0m³/分×8.0m×5.5kW(1系)	―	―	2台
	φ100mm×0.8m³/分×6.0m×3.7kW(3系)	―	―	2台
塩素混和池	水平平行流式長方形池			
	巾4.0m×長185m×深2.5m(1,850m³)	1池	1池	1池
	接触時間(次亜塩素酸ソーダ)15分以上			
	注入ポンプ　2.09L/分	―	―	3台
	貯留タンク　15m³	2基	2基	2基
処理水再利用設備	移床式上向流連続砂ろ過器			
	処理水量　33.3m³/時			
	ろ過速度　8.3m/時	―	―	5基
	ろ過速度　11.1m/時	―	―	2基
	紫外線殺菌装置			
	紫外線流　200mm			
	処理水量　66.7m³/時	―	―	2台
	オゾン処理装置			
	オゾン発生装置　50g/時	―	―	1基
	オゾン反応槽　0.7m³　100m³/日	―	―	1基
	排オゾン処理装置　0.2m³/分	―	―	1基
生汚泥混合設備	生汚泥混合槽	―	―	1槽
	生汚泥投入ポンプ			
	φ100/100mm×1.5m³/分×17m×11kW	―	―	3台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
無機凝集剤注入設備	円筒立型槽			
	有効容積　1.5m³	―	―	1基
	有効容積　4.5m³	―	―	1基
	無機凝集剤供給ポンプ　1.0L/分×0.2kW	―	―	2台
汚泥濃縮設備	重力濃縮（生汚泥）			
	角8.0m×深4.0m（256m³）	4槽	3槽	4槽
	中央駆動式懸垂型汚泥掻寄機	―	―	4基
	吸込スクリュー付汚泥ポンプ			
	φ100/80mm×0.8m³/分×5.5m×3.7kW	―	―	4台
	φ100/80mm×0.8m³/分×7.0m×3.7kW	―	―	1台
	常圧浮上濃縮（余剰汚泥）　10m²	3槽	2槽	2槽
	ベルト型ろ過濃縮機　40m³/時	3台(1)	―	―
濃縮汚泥混合設備	濃縮汚泥混合槽　116m³	2槽	2槽	2槽
汚泥脱水設備	スクリュープレス脱水機			
	400kg-DS/時	6台(1)	4台(1)	4台
汚泥焼却炉	流動床炉			
	15t/日、30t/日	―	―	―
	60t/日	―	―	1基
	70t/日	3基	2基	―
脱水ケーキストックハウス	216m³/日	1式	1式	1式
脱臭設備				
（沈砂池施設）	活性炭吸着			
	処理風量　90m³/分	―	―	1式
（水処理施設）	活性炭吸着			
	処理風量　400m³/分（1,2系）	―	―	1式
	処理風量　168m³/分（3系）	―	―	1式
（汚泥処理施設）	活性炭吸着			
	処理風量　18m³/分(重力濃縮棟)	―	―	1式
	生物脱臭 → 活性炭吸着			
	処理風量　36m³/分(機械濃縮棟)	―	―	1式
	処理風量　90m³/分(汚泥処理棟)	―	―	1式
（ストックハウス）	活性炭吸着			
	処理風量　200m³/分	―	―	1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
受配電設備	契約電力　1,800kW 受電電圧　3φ　3w　6,600V 高圧電圧　3φ　3w　6,600V 低圧電圧　3φ　3w　420/210V 1φ　3w　210/105V	－	－	1式
非常用自家発電設備	ディーゼルエンジン立型4サイクル直列6気筒 発電機防滴保護形　3φ　3w　6,600V 出力　1,500kVA	2台	2台	1台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水焼却設備監視盤 グラフィックパネル表示 主要機器遠方制御	－	－	1式
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	－	－	1式
＊1 川匂ポンプ場	沈砂池 巾2.8m×長5.5m×水深0.8m 汚水ポンプ φ500mm×12.9m³/分×14m×55kW φ500mm×25.2m³/分×14m×110kW	2池 3台(1) －	2池 － 2台(1)	1池 － 2台
＊2 森戸川サイホン	サイホン伏越部 φ1,000mm×長115.9m×2条	－	－	1式

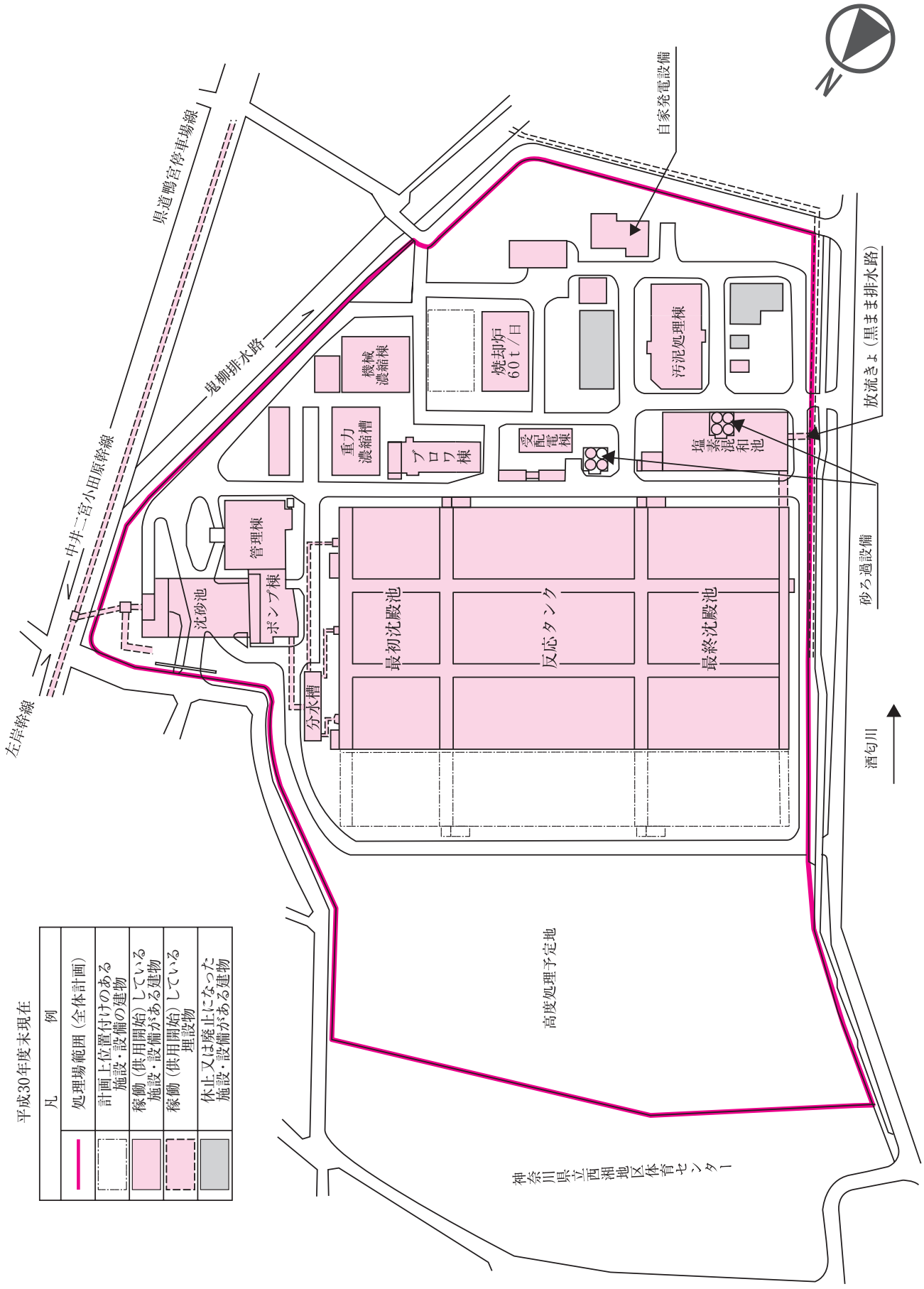
※（　）内数字は、予備で内数

＊1　川匂ポンプ場は、中井二宮小田原幹線に設置されている常用の施設

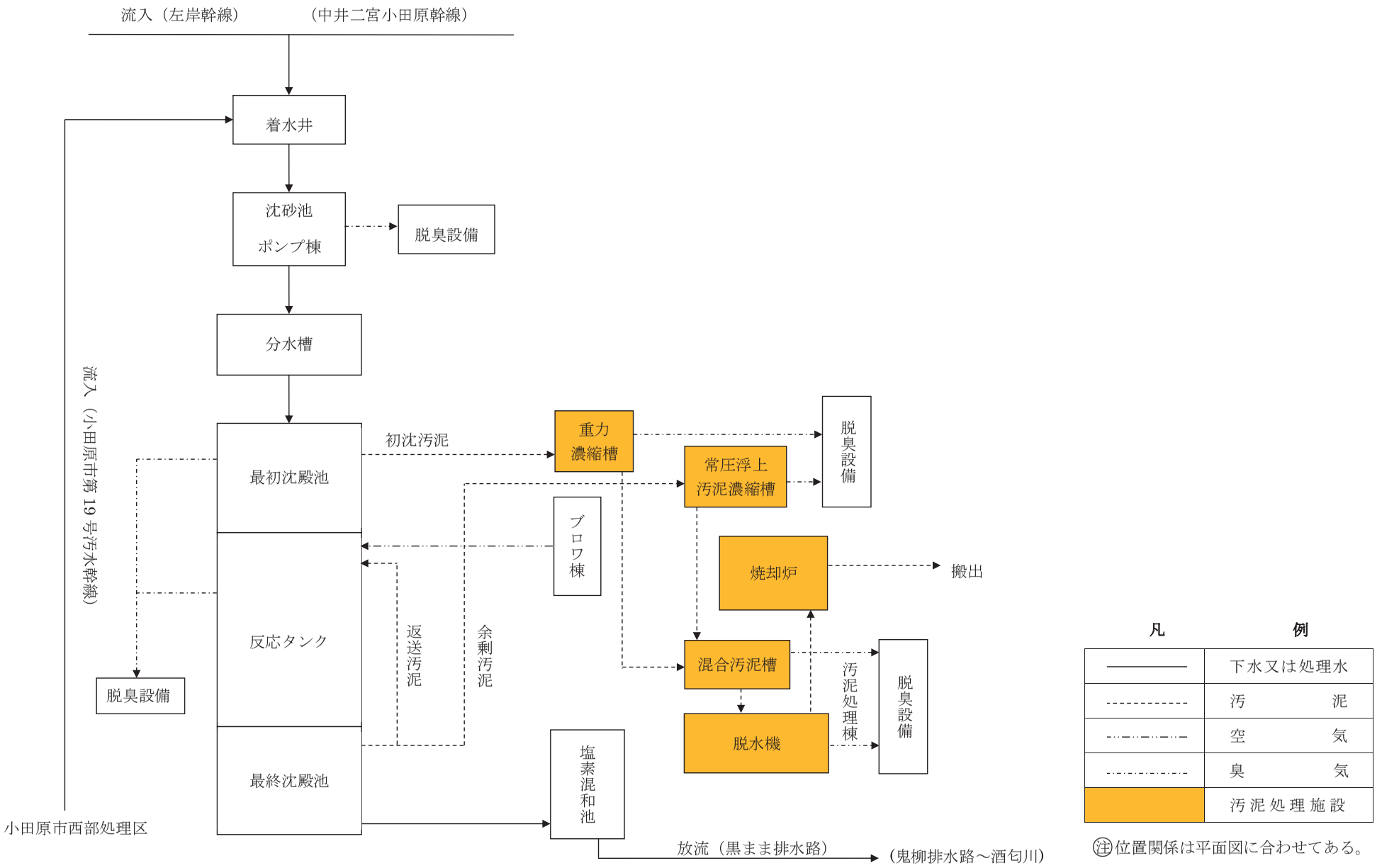
＊2　森戸川サイホンは、中井二宮小田原幹線が森戸川を横断するために設置

凡例　■全体計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■平成31年3月末現在の「－」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「－」、事業計画「－」、平成31年3月末現在「－」、建物がない場合・・・表から削除

（2）酒匂水再生センター平面図



（３）下水処理フローシート（酒匂水再生センター）



2 運転管理状況

(1)水処理状況

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	2,462,280	2,614,490	2,652,910	2,796,770
		流入雨水量	(m^3/月)	103,200	124,270	124,190	141,720
		流入下水量	(m^3/月)	2,565,480	2,738,760	2,777,100	2,938,490
		平均汚水量	(m^3/日)	82,080	84,340	88,430	90,220
		最大汚水量	(m^3/日)	89,010	93,700	102,050	94,860
		平均下水量	(m^3/日)	85,520	88,350	92,570	94,790
		最大下水量	(m^3/日)	121,640	114,680	126,940	136,700
	降雨量		(mm)	173.5	191.5	187.0	183.0
	場内返送水量		(m^3/月)	125,470	113,700	120,690	125,930
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	2,691,210	2,852,780	2,898,470	3,064,680
	沈砂発生量		(t/月)	1.09	1.27	0.79	0.50
	スクリーンかす発生量		(t/月)	2.15	1.69	2.47	2.27
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	1.4	1.4	1.3	1.3
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	51,560	55,390	51,770	53,850
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.5	0.4	0.5	0.5
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	45	46	48	49
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	48	50	55	51
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	65	61	68	73
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	250	250	270	270
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	270	280	310	290
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	360	340	380	410
	一次処理放流量		(m^3/月)	0	0	0	0

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2,696,950	2,721,920	2,578,440	2,391,650	2,447,230	2,251,330	2,167,140	2,529,280	30,310,390
84,600	161,580	81,560	3,810	30,720	6,470	17,770	35,930	915,820
2,781,550	2,883,500	2,660,000	2,395,460	2,477,950	2,257,800	2,184,910	2,565,210	31,226,210
87,000	90,730	83,180	79,720	78,940	72,620	77,400	81,590	(83,040)
95,060	97,750	109,650	89,340	89,010	79,980	83,260	94,530	(109,650)
89,730	96,120	85,810	79,850	79,930	72,830	78,030	82,750	(85,550)
125,230	125,250	140,740	89,340	103,140	84,700	91,910	106,900	(140,740)
137.5	317.5	43.5	29.0	84.0	19.5	46.5	104.0	1,516.5
125,430	121,550	87,890	104,430	132,480	128,030	121,250	136,430	1,443,280
2,907,290	3,005,320	2,748,260	2,500,210	2,610,720	2,386,070	2,306,390	2,701,890	32,673,290
0.90	0.52	0.44	0.68	0.57	0.93	1.02	1.01	9.72
1.96	1.89	1.57	2.13	2.19	2.44	1.38	1.67	23.81
1.4	1.3	1.5	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	(1.4)
54,220	52,330	54,810	53,670	55,160	51,100	47,310	54,900	636,070
0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	0.5	(0.5)
47	49	45	44	44	42	43	45	(46)
51	53	58	49	49	46	46	52	(58)
67	67	74	49	56	49	51	58	(74)
260	270	250	240	240	230	240	250	(250)
290	290	320	270	270	260	260	290	(320)
370	370	410	270	310	270	280	330	(410)
0	0	0	0	0	0	0	0	0

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
反応タンク	流入水量		(m^3/月)	2,686,690	2,844,340	2,891,700	3,057,370
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	1,311,230	1,388,570	1,404,050	1,480,090
		返送汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		返送汚泥率	(%)	49	49	49	48
	反応時間		(時間)	8.1	7.9	7.7	7.6
	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	3.7	3.4	3.2	3.2
	MLDO		(mg/l)	1.7	1.4	1.3	1.2
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.24	0.24	0.27	0.30
	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.15	0.14	0.17	0.19
	汚泥日令		(日)	11.1	12.3	10.3	10.4
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,620	1,660	1,580	1,610
		MLVSS	(%)	81.0	80.3	76.5	74.9
		SVI		193	184	165	175
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.2	4.3	4.1	4.0
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	37,860	36,850	35,530	37,470
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
	水面積負荷	日平均	(m^3/㎡・日)	18	18	19	19
		日最大	(m^3/㎡・日)	26	23	26	28
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m・日)	110	110	110	110
		日最大	(m^3/m・日)	150	130	150	160
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	2,565,740	2,739,080	2,777,780	2,938,750
	次亜塩素酸ソーダ	注入量	(kg/月)	14,390	15,460	15,380	16,320
		注入率	(mg/l)	0.6	0.6	0.6	0.6
	接触時間		(分)	31	30	29	28
左岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	2,565,390	2,793,860	2,769,520	2,939,990

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2,902,150	2,996,530	2,734,270	2,484,850	2,594,450	2,375,380	2,297,450	2,693,890	32,559,070
1,399,610	1,420,790	1,306,570	1,219,470	1,271,670	1,180,570	1,124,350	1,320,020	15,826,990
0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	(0.4)
48	47	48	49	49	50	49	49	(49)
8.2	8.7	9.9	10.2	8.7	9.1	8.8	8.3	(8.6)
3.2	3.0	3.3	3.4	3.6	3.9	3.7	3.6	(3.4)
1.5	1.7	2.3	1.6	1.3	1.4	1.4	1.4	(1.5)
0.33	0.29	0.27	0.31	0.38	0.37	0.32	0.29	(0.30)
0.21	0.22	0.18	0.19	0.19	0.20	0.18	0.15	(0.18)
11.6	10.1	14.3	16.7	13.8	14.1	12.6	13.9	(12.6)
1,550	1,330	1,520	1,580	1,980	1,820	1,830	1,940	(1,670)
74.6	77.5	76.7	80.9	80.2	81.5	80.2	78.8	(78.6)
187	201	162	192	214	233	179	174	(188)
4.2	3.9	4.4	4.4	4.3	4.6	4.5	4.5	(4.3)
41,640	34,550	29,740	28,560	30,130	31,450	29,370	36,850	410,000
0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	(0.4)
18	20	17	18	18	17	17	17	(18)
25	25	28	20	23	19	20	22	(28)
110	110	100	100	100	100	100	100	(105)
150	150	170	120	130	110	120	130	(170)
2,781,860	2,883,770	2,660,370	2,395,780	2,478,240	2,258,040	2,185,140	2,565,460	31,230,010
15,480	16,880	15,990	13,770	15,490	13,960	14,380	17,390	184,890
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	(0.6)
30	28	32	33	34	37	34	32	(32)
2,786,830	2,887,520	2,785,620	2,470,350	2,534,440	2,296,930	2,177,710	2,558,250	31,566,410

(2)汚泥処理状況

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
重力濃縮設備（生汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	51,560	55,390	51,770	53,850
		投入汚泥濃度	(%)	0.5	0.4	0.5	0.5
		DS量	(t/月)	243	237	259	273
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	10,310	10,570	11,610	11,610
		引抜汚泥濃度	(%)	2.4	2.2	2.2	2.4
		DS量	(t/月)	243	237	259	273
	固形物負荷		(kg/㎡・日)	45	37	46	45
	滞留時間		(時)	31.9	23.2	19.1	25.3
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	4,402	4,465	9,670	11,814
		注入率	(mg/l)	85	81	187	219
機械濃縮設備（余剰汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	37,860	36,850	35,530	37,470
		投入汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		DS量	(t/月)	169	161	156	163
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	4,860	4,630	4,430	4,620
		引抜汚泥濃度	(%)	3.5	3.5	3.5	3.5
		DS量	(t/月)	169	161	156	163
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	378	372	325	360
		添加率	(%)	0.22	0.23	0.21	0.22
	起泡助剤	注入量	(kg/月)	144	162	162	162
		注入率	(%)	0.09	0.10	0.10	0.10
	固形物負荷		(kg/㎡・日)	190	180	200	200

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
54,220	52,330	54,810	53,670	55,160	51,100	47,310	54,900	636,070
0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	0.5	(0.5)
259	264	276	254	242	274	263	295	3,139
10,570	12,200	13,270	12,720	10,640	12,770	10,700	12,500	139,470
2.5	2.2	2.1	2.0	2.3	2.1	2.5	2.4	(2.3)
259	264	276	254	242	274	263	295	3,139
46	45	46	47	37	43	53	46	(45)
24.3	12.7	15.0	25.3	44.3	22.8	35.6	38.9	(26.5)
12,511	12,193	9,727	12,633	12,635	12,377	9,167	9,117	120,711
231	233	177	235	229	242	194	166	(190)
41,640	34,550	29,740	28,560	30,130	31,450	29,370	36,850	410,000
0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	(0.4)
162	122	107	114	141	134	125	152	1,706
4,610	3,450	3,020	3,370	4,000	3,700	3,480	4,200	48,370
3.5	3.5	3.5	3.4	3.5	3.6	3.6	3.6	(3.5)
162	122	107	114	141	134	125	152	1,706
410	350	302	311	415	398	352	459	4,432
0.25	0.29	0.28	0.27	0.29	0.30	0.28	0.30	(0.26)
180	144	72	144	108	126	108	126	1,638
0.11	0.12	0.07	0.13	0.08	0.09	0.09	0.08	(0.10)
200	190	190	190	230	200	210	210	(199)

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
脱水設備 (スクリュープレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	15,170	15,200	16,040	16,230
		供給汚泥濃度	(%)	2.7	2.6	2.6	2.7
		DS量	(t/月)	412	398	415	436
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	1,703.70	1,618.50	1,679.00	1,785.20
		含水率	(%)	75.8	75.4	75.3	75.6
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	2,118	2,026	1,984	2,351
		添加率	(%)	0.51	0.51	0.48	0.54
	処理固形物量		(kg-DS/時)	292	295	302	309
	稼動時間(延)		(時間)	1,410.0	1,351.1	1,375.9	1,412.9
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	1,699.56	1,013.58	1,679.00	1,785.20
		DS量	(t/月)	411	249	415	436
		含水率	(%)	75.8	75.4	75.3	75.6
		強熱減量	(%)	88.9	88.3	84.1	83.0
	燃料消費量	燃焼時	(l/月)	3,441	4,401	5,523	8,504
		予熱時	(l/月)	319	4,799	637	346
		合計	(l/月)	3,760	9,200	6,160	8,850
	燃費	供給量当たり	(l/t)	2.2	9.1	3.7	5.0
		(予熱除く)	(l/t)	2.0	4.3	3.3	4.8
	空気比			1.4	1.5	1.5	1.4
	時間当たり処理量		(t/時)	2.4	2.3	2.4	2.5
	稼動時間(延)		(時間)	709.2	437.0	685.6	723.5
	焼却灰量		(t/月)	33.79	23.42	47.64	51.32
	加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	52,290	37,650	47,870	50,620
		苛性ソーダ使用量(20%)	(kg/月)	15,960	9,290	15,002	16,180
脱臭設備	沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	重力濃縮槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	機械濃縮棟	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理棟	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ストックハウス	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	9.280

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
15,180	15,650	16,290	16,090	14,640	16,470	14,180	16,700	187,840
2.8	2.5	2.4	2.3	2.6	2.5	2.7	2.7	(2.6)
421	386	383	368	383	408	388	447	4,845
1,714.20	1,558.50	1,557.60	1,523.40	1,579.40	1,679.00	1,578.10	1,864.60	19,841.20
75.4	75.2	75.4	75.8	75.8	75.7	75.4	76.0	(75.6)
2,198	1,795	1,745	1,828	2,263	2,336	1,993	2,428	25,065
0.52	0.47	0.46	0.50	0.59	0.57	0.51	0.54	(0.52)
306	291	295	278	279	288	302	300	(295)
1,375.9	1,328.3	1,297.2	1,325.1	1,371.5	1,418.9	1,284.2	1,487.7	16,438.7
1,714.20	1,558.50	440.43	872.16	1,579.40	1,679.00	1,578.10	1,864.60	17,463.73
421	386	108	211	383	408	388	447	4,263
75.4	75.2	75.4	75.8	75.8	75.7	75.4	76.0	(75.6)
82.9	82.7	83.4	88.9	88.7	89.3	86.2	87.0	(86.1)
9,565	5,859	2,231	11,604	22,944	18,753	10,135	18,616	121,576
695	541	179	4,026	686	507	345	144	13,224
10,260	6,400	2,410	15,630	23,630	19,260	10,480	18,760	134,800
6.0	4.1	5.5	17.9	15.0	11.5	6.6	10.1	(7.7)
5.6	3.8	5.1	13.3	14.5	11.2	6.4	10.0	(7.0)
1.4	1.5	1.4	1.6	1.8	1.6	1.6	1.6	(1.5)
2.4	2.3	2.7	2.2	2.2	2.3	2.4	2.5	(2.4)
704.0	690.0	162.0	389.1	721.9	718.6	649.0	736.0	7,325.9
48.00	41.22	18.26	23.86	43.29	32.44	38.60	42.24	444.08
0.00	0.00	0.00	1.72	0.00	0.00	0.00	0.00	1.72
0.00	0.00	0.00	7.02	0.00	0.00	0.00	0.00	7.02
—	—	—	24.5	—	—	—	—	(24.5)
50,450	48,960	17,710	32,950	58,160	57,580	52,350	59,160	565,750
15,622	14,098	3,172	8,478	15,926	15,770	14,888	16,636	161,022
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	5.475	0.000	0.000	5.475
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	34.740	0.000	0.000	34.740
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.096	0.000	0.000	2.096
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	4.148	0.000	0.000	4.148
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	9.280

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目		単位	平成30年 4月	5月	6月	7月
相互運用	酒匂→扇町	脱水汚泥	(t/月)	4.14	269.55	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	1.73	2.01	1.41	1.35
		スクリーンかす	(t/月)	2.38	1.96	2.71	2.49
		合計	(t/月)	8.25	273.52	4.12	3.84
	扇町→酒匂	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		焼却沈砂	(t/月)	0.00	3.49	0.00	3.63
		合計	(t/月)	0.00	3.49	0.00	3.63
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	335.37	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	33.79	23.42	47.64	51.32
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	8.04	0.00	0.00	9.26
	合計		(t/月)	41.83	358.79	47.64	60.58

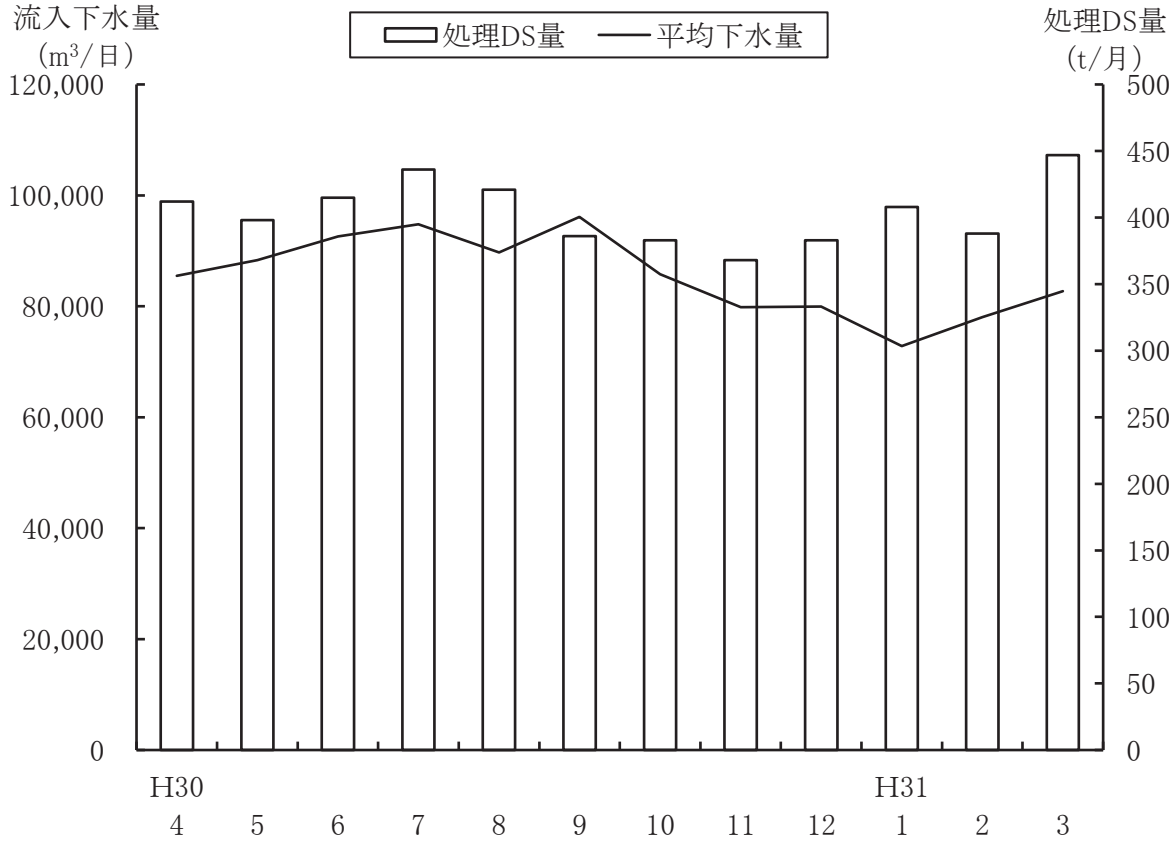
(4)水再生状況

処分方法	項目		単位	平成30年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	9,180	10,100	9,470	9,070
		焼却設備	(m^3/月)	64,130	48,490	59,400	63,090
		その他	(m^3/月)	3,100	3,030	2,880	2,940
		合計	(m^3/月)	76,410	61,620	71,750	75,100
	二次処理水	消泡水	(m^3/月)	59,640	64,440	57,330	66,620
		その他	(m^3/月)	6,680	6,790	6,640	6,050
		合計	(m^3/月)	66,320	71,230	63,970	72,670
	再利用水合計		(m^3/月)	142,730	132,850	135,720	147,770

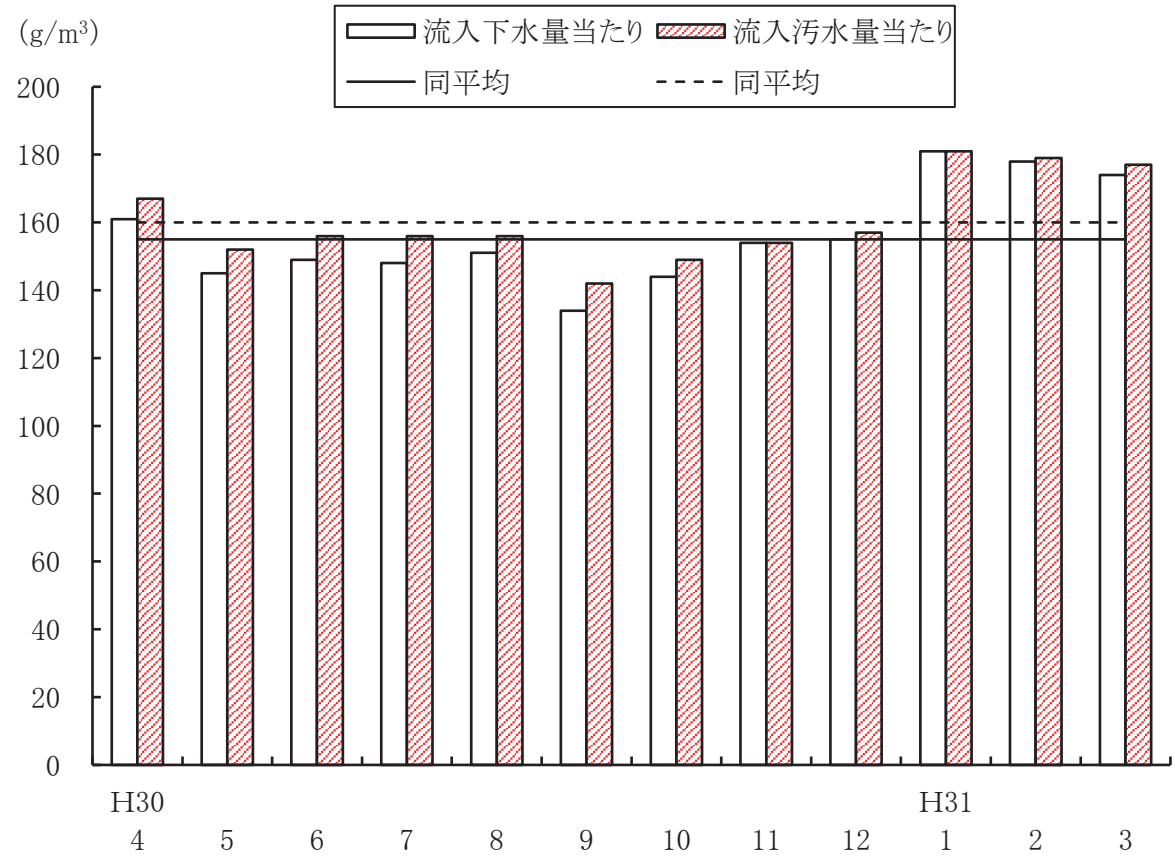
8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	575.04	335.21	0.00	0.00	0.00	0.00	1,183.94
1.80	1.34	1.09	1.35	1.11	1.76	1.93	1.71	18.59
2.17	2.07	1.77	2.42	2.43	2.77	1.65	1.92	26.74
3.97	3.41	577.90	338.98	3.54	4.53	3.58	3.63	1,229.27
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.66	0.00	0.00	3.45	0.00	3.68	0.00	2.88	18.79
1.66	0.00	0.00	3.45	0.00	3.68	0.00	2.88	18.79
0.00	0.00	542.13	316.03	0.00	0.00	0.00	0.00	1,193.53
48.00	41.22	18.26	18.56	43.29	32.44	38.60	42.24	438.78
0.00	0.00	0.00	7.02	0.00	0.00	0.00	0.00	7.02
0.00	8.39	0.00	20.84	0.00	0.00	0.00	9.90	56.43
48.00	49.61	560.39	362.45	43.29	32.44	38.60	52.14	1,695.76

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
7,440	8,990	11,080	9,750	8,760	8,960	9,000	10,050	111,850
62,250	59,910	23,050	40,600	67,630	67,420	64,510	71,700	692,180
2,700	2,610	3,050	2,700	2,930	3,010	4,030	3,180	36,160
72,390	71,510	37,180	53,050	79,320	79,390	77,540	84,930	840,190
59,690	60,180	60,280	61,680	50,760	46,580	51,870	60,780	699,850
6,260	6,700	6,980	7,460	6,760	6,500	5,400	6,650	78,870
65,950	66,880	67,260	69,140	57,520	53,080	57,270	67,430	778,720
138,340	138,390	104,440	122,190	136,840	132,470	134,810	152,360	1,618,910

(5)流入下水量と処理DS量との関係



(6)流入下水量当たりの発生DS量



(7)電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力　1,800kW

受変電設備　受電電圧　6,600V×1回線

受電用遮断器　高圧交流気中負荷開閉器　1台

電圧　7,200V

電流　600A

定格遮断電流　12.5kA

主変圧器(3φ6,600V/420V)　750kVA×2台
500kVA×1台
300kVA×4台他

負荷設備　負荷設備容量　約5,000kVA

高圧負荷
- 汚水ポンプ　(75kW×2台、120kW×1台、220kW×2台、240kW×1台)
- ブロワ　(140kW×2台、200kW×1台、220kW×2台)

非常用自家発電設備　ディーゼル発電機　1,500kVA×1台

イ 電力使用の実態

総電力使用量については、前年度に比べて約0.2%減の11,251,551kWhでした。

最大電力は4月の1,694kWで、これは降雨の影響による流入水量増加に伴う、ポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発電設備は、7月に実負荷運転試験を4.9h(4,480kWh)行い、8月に落雷の影響による商用電源の停電に伴い、実負荷運転を3.1h(1,620kWh)行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

（ア）酒匂水再生センター

項目 ＼ 年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量		953,023	946,963	958,478	1,017,660	992,146
自家発電量		0	0	0	4,480	1,620
電力使用量内訳※	汚水ポンプ	132,270	142,090	145,860	151,890	139,590
	ブロワ	285,610	280,170	273,880	292,580	280,510
	水処理施設等	233,533	247,593	245,128	253,330	255,006
	汚泥処理施設	124,660	133,750	124,440	136,500	136,550
	汚泥焼却施設	156,880	118,420	142,260	148,760	139,700
	管理棟	19,140	23,030	25,100	37,010	40,360
	上部利用設備	930	1,910	1,810	2,070	2,050
流入水1m^{3}当たり電力使用量(kWh/m^3)		0.37	0.35	0.35	0.35	0.36

※ 内訳は、自家発電量も含む。

（イ）川匂ポンプ場

項目 ＼ 年月	平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	27,670	29,500	28,050	29,420	28,610
自家発電量	0	0	0	0	0

（ウ）森戸川サイホン

項目 ＼ 年月	平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	672	791	667	720	715

（kWh）

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間（平均）
967,865	861,816	836,654	950,715	936,928	861,072	962,131	11,245,451
0	0	0	0	0	0	0	6,100
147,290	133,650	120,600	127,850	123,030	116,710	134,880	1,615,710
279,450	273,490	244,400	272,770	271,670	250,750	280,320	3,285,600
247,165	239,186	232,294	248,345	237,508	224,912	248,591	2,912,591
123,360	128,370	124,280	124,870	127,270	112,720	124,530	1,521,300
136,250	58,880	94,960	153,660	152,210	132,700	151,150	1,585,830
32,500	27,430	19,400	22,400	24,380	22,480	21,820	315,050
1,850	810	720	820	860	800	840	15,470
0.34	0.32	0.35	0.38	0.41	0.39	0.38	(0.36)

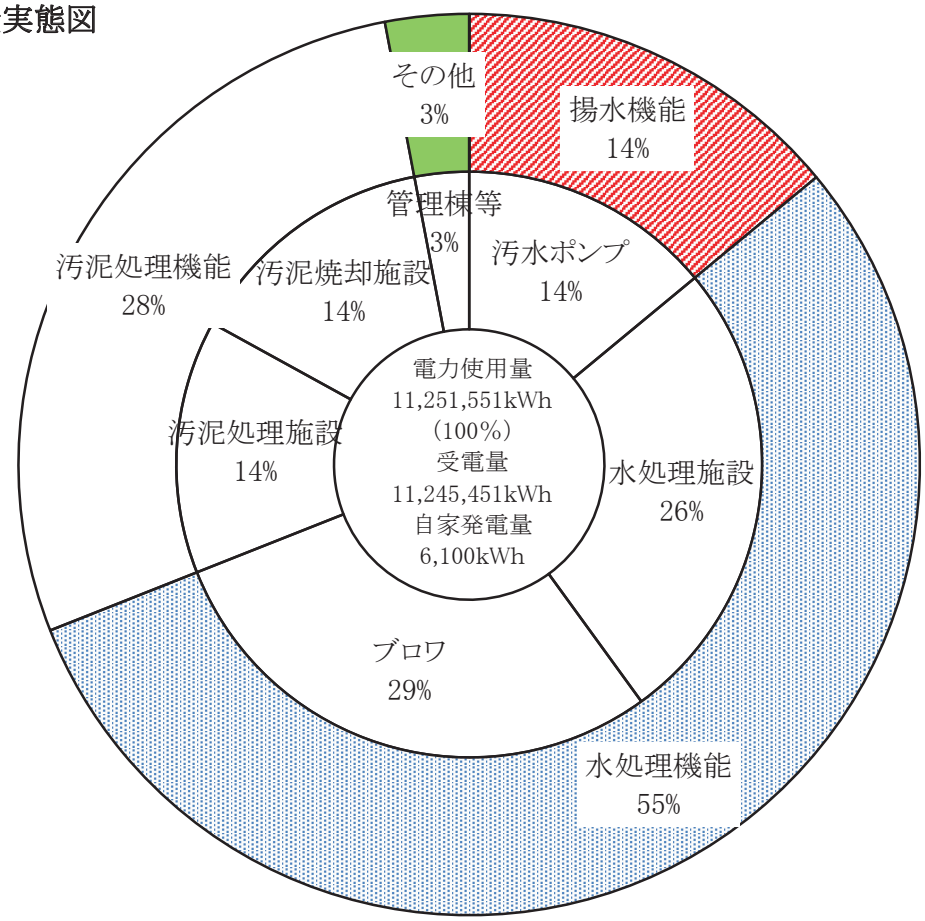
（kWh）

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間（平均）
28,570	27,930	26,520	27,470	26,600	24,890	27,710	332,940
0	300	0	0	400	0	0	700

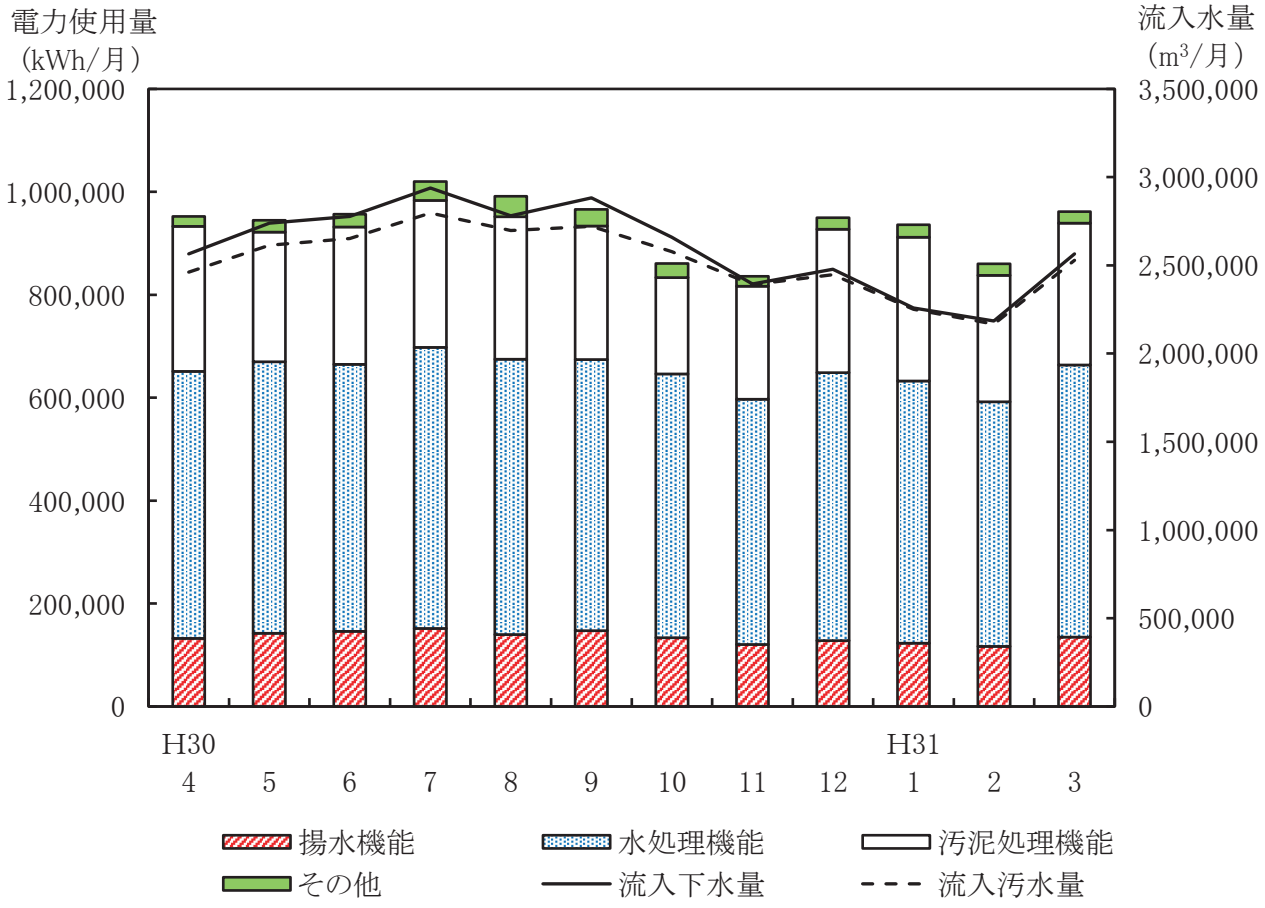
（kWh）

9月	10月	11月	12月	平成31年1月	2月	3月	年間（平均）
717	625	777	725	797	703	675	8,584

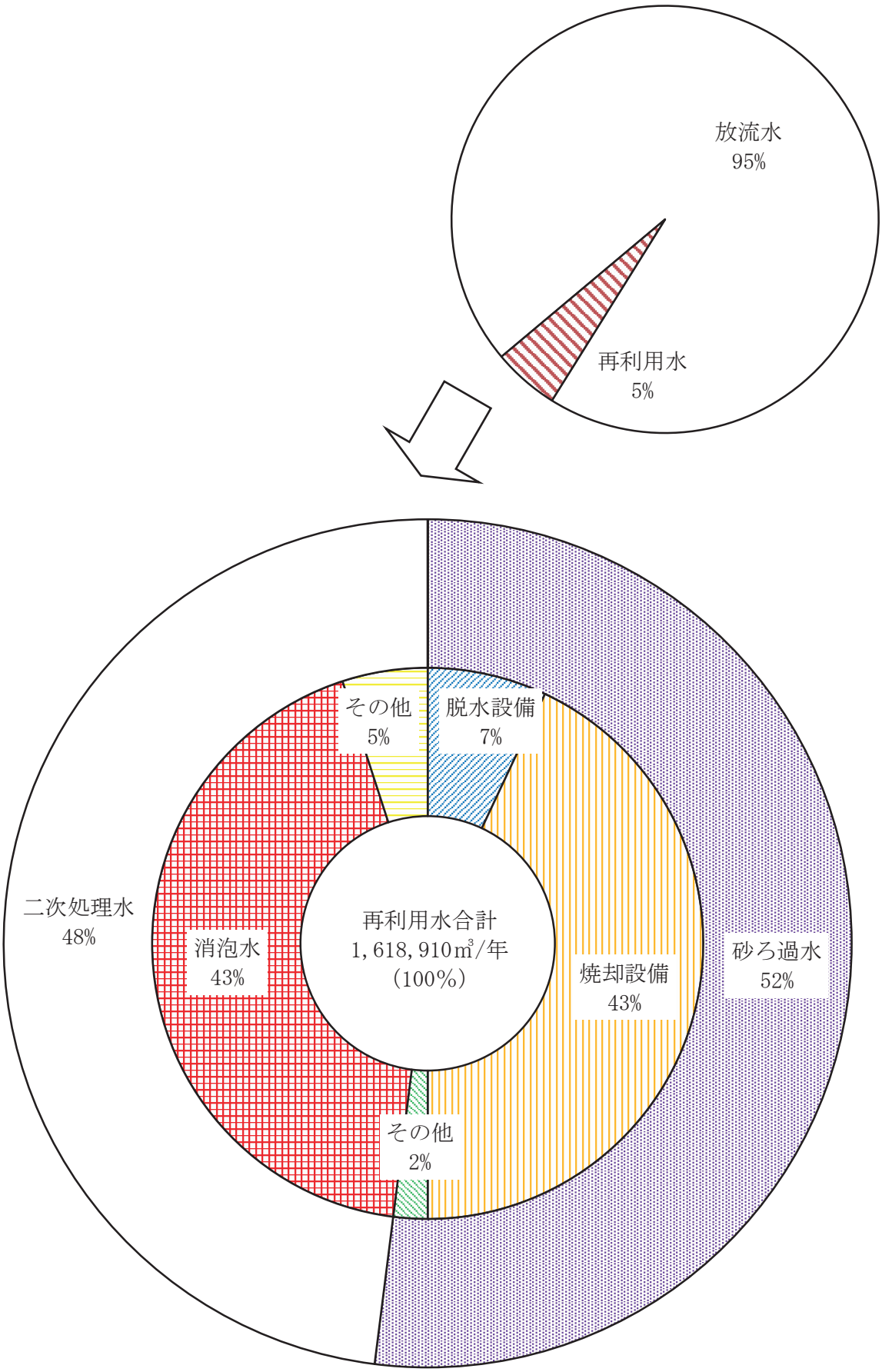
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入水量との関係



(8)再利用水使用量実態図



3 水質管理

（1）概要

当センターは、昭和 57 年 12 月 1 日に供用開始し、平成 31 年 3 月末現在の処理能力は 3 系列（36,000m³/日最大×3 系列）で 108,000m³/日最大です。

現在、小田原市、大井町、松田町、秦野市、中井町及び二宮町の 2 市 4 町が供用を開始しており、流入下水量は 1 日当たり約 85,550m³ となっています。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.18kg/kg･日、汚泥日令は 12.6 日、流入下水 1m³ 当たりの送気量は 3.4m³/m³ で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

※水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	200	110	2.9	最大 25･平均 20
COD	97	48	7.7	最大 25
SS	228	47.0	1.0 未満	最大 70･平均 50
T-N	28.2	21.9	8.7	―
T-P※	3.3	3.5	0.92	―

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適　用
BOD	45.0	97.4	98.6	91	二次処理水量 31,230,010 m³/年
COD	50.5	84.0	92.1	240	
SS	74.9	97.9	99.6	31	
T-N	22.3	60.3	69.1	272	
T-P※	-6.1	73.7	72.1	29	

※ 最初沈殿池の T-P の値及び除去率は汚泥処理返流水の影響によるものです。

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(酒匂水再生センター)

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	18.0	21.0	23.0	28.5	29.5	24.5
水温	(℃)	20.0	21.5	23.0	25.0	26.0	25.0
		21.5	23.0	24.5	26.5	27.5	26.0
※[1] 透視度	(度)	5.0	5.5	5.5	5.0	6.0	5.5
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度(pH)		7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3
		6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6
化学的酸素要求量(COD)	(mg/l)	97	93	94	93	87	84
		8.5	7.7	7.6	7.6	7.4	7.2
生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg/l)	170	150	160	180	180	190
		4.0	2.5	3.5	2.3	2.1	2.1
ATU－BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		4.0	2.5	3.5	2.3	2.1	2.1
塩化物イオン	(mg/l)	140	150	150	170	190	240
		150	180	160	180	180	180
浮遊物質(SS)	(mg/l)	223	207	244	223	233	197
		1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満
蒸発残留物	(mg/l)	841	513	693	799	745	892
		560	274	504	578	537	550
強熱残留物	(mg/l)	426	289	360	422	435	517
		438	206	385	420	387	407
強熱減量	(mg/l)	415	224	333	377	310	375
		122	68	119	158	150	143
溶解性物質	(mg/l)	617	359	433	593	489	722
		559	274	504	578	537	550
全窒素	(mg/l)	27.7	26.4	28.0	26.1	25.9	25.1
		8.8	7.5	7.9	7.7	7.8	8.6
アンモニア性窒素	(mg/l)	14.3	13.3	13.9	13.9	13.4	14.0
		0.5	0.3	0.5	0.4	0.2	0.1未満
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
		0.19	0.13	0.17	0.12	0.08	0.04
硝酸性窒素	(mg/l)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
		6.8	6.0	6.3	6.2	6.5	7.3
有機性窒素	(mg/l)	13.2	13.0	13.9	12.1	12.4	10.9
		1.3	1.1	1.0	1.0	1.0	1.2
全リン	(mg/l)	3.2	2.8	3.2	3.2	3.0	3.0
		0.91	0.59	0.79	0.46	0.97	1.3
リン酸態リン	(mg/l)	1.3	1.1	1.1	1.2	1.1	1.2
		0.80	0.50	0.69	0.38	0.90	1.2
陰イオン界面活性剤(MBAS)	(mg/l)	—	0.83	—	—	1.7	—
		—	0.05未満	—	—	0.05未満	—
一般細菌数	(個/cm^3)	94,000,000	9,800,000	10,000,000	12,000,000	12,000,000	30,000,000
		6,000	2,400	4,300	6,900	5,900	26,000
大腸菌群数	(個/cm^3)	110,000	140,000	130,000	220,000	250,000	170,000
		36	31	31	66	61	26
溶存酸素(DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		3.5	3.5	3.3	3.2	3.3	3.5

○ サンプルは、24時間混合試料
○ 外観及び臭気は省略
○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※[1] 透視度100以上の場合は、100として算出している。
※[2] 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段･･･流入水

下段･･･放流水

10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	平均	排水基準	回数
21.5	16.0	10.5	8.0	9.0	12.0	18.5		365
23.5	22.0	19.5	18.0	18.0	18.5	21.5		246
24.0	23.0	21.0	19.5	19.5	20.0	23.0		246
5.5	5.0	5.0	4.5	4.5	5.0	5.0		246
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上		246
7.4	7.5	7.6	7.6	7.6	7.5	7.4		246
6.6	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	5.8～8.6	246
93	97	100	110	110	100	97		246
7.1	7.3	7.8	8.5	8.4	7.6	7.7	25	246
200	220	220	240	250	240	200		50
1.9	2.1	3.4	4.2	3.2	3.5	2.9	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
1.9	2.1	3.4	4.2	3.2	3.5	2.9		50
210	210	250	230	200	240	200		50
180	210	230	220	200	240	190		50
224	250	220	227	251	242	228		50
1.0未満	1.0未満	1.2	1.4	1.0未満	1.0未満	1.0未満	70(50)	50
813	815	838	895	1,065	1,105	835		12
380	624	589	668	674	614	546		12
332	488	537	594	599	537	461		12
285	488	472	550	553	475	422		12
481	327	301	301	466	568	373		12
95	136	117	118	121	139	124		12
571	571	630	695	833	845	613		12
380	624	587	666	674	613	546		12
28.3	28.7	28.6	30.7	31.0	32.4	28.2		50
8.6	9.4	9.1	9.8	9.7	9.7	8.7		50
14.8	15.1	14.5	15.8	14.9	15.2	14.4		50
0.1未満	0.2	0.2	0.4	0.3	0.1	0.3		50
0.05	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04		50
0.04	0.07	0.10	0.15	0.19	0.13	0.12		50
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		50
7.4	8.1	7.6	7.9	8.1	8.4	7.2		50
13.4	13.4	13.9	14.6	16.0	17.0	13.7		50
1.1	1.0	1.1	1.4	1.1	1.0	1.1		50
3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.8	3.3		50
1.0	1.2	0.70	1.4	0.74	0.99	0.92		50
1.3	1.5	1.4	1.6	1.5	1.6	1.3		50
1.0	1.1	0.59	1.3	0.63	0.87	0.83		50
—	1.9	—	—	1.4	—	1.5		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
58,000,000	30,000,000	30,000,000	4,900,000	7,600,000	5,900,000	25,000,000		12
1,600	1,500	3,600	1,000	8,200	1,400	5,700		12
110,000	120,000	110,000	100,000	95,000	91,000	140,000		50
10	14	6	6	18	5	26	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
3.8	3.8	3.6	3.5	3.6	3.5	3.5		50

イ　精密試験結果　流入水（酒匂水再生センター）

測　　定　　項　　目		平均※	最大※	最小※	試験回数※
気温	(℃)	20.0	33.0	7.0	24
水温	(℃)	22.0	26.5	17.5	24
透視度		5.5	6.5	4.5	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0090	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
アンモニア性窒素	(mg/L)	17.9	20.6	14.4	24
亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.5	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.4	7.7	7.3	24
同上測定温度	(℃)	22.0	26.5	17.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	180	250	130	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	110	140	92	24
浮遊物質量	(mg/L)	184	244	144	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	6	10	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.01	0.03	ND	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.05	0.07	0.03	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.11	0.18	0.07	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.02	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	230,000	480,000	12,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	19	30	13	24

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（酒匂水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	20.0	33.0	7.0	24	
	水温	(℃)	23.0	28.0	19.0	24	
	透視度		100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値	(mg/L)	6.9	8.4	5.7	24	100 ※1
	アンモニア性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	24	
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.2	ND	24	
	硝酸性窒素	(mg/L)	6.8	8.4	5.6	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.7	6.9	6.3	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	23.0	28.0	19.0	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	1.1	2.0	ND	24	25（20）
	化学的酸素要求量	(mg/L)	7.3	8.8	6.4	24	25 ※2
	浮遊物質量	(mg/L)	1.1	1.5	0.6	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.01	24	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	ND	0.10	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.04	0.01	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	200	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	ND	3	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ　汚泥精密試験結果（汚泥溶出試験）　　（酒匂水再生センター）

項目＼年月		脱水汚泥 平成30年 11月	乾灰 平成30年 12月	加湿灰 平成30年 11月	焼却沈砂 平成30年 11月	※1　判定基準
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.3
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.20	0.092	ND	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.02
1,2－ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.04
1,1－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	1
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.4
1,1,1－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	3
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.06
1,3－ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	0.003	0.013	0.022	ND	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.5

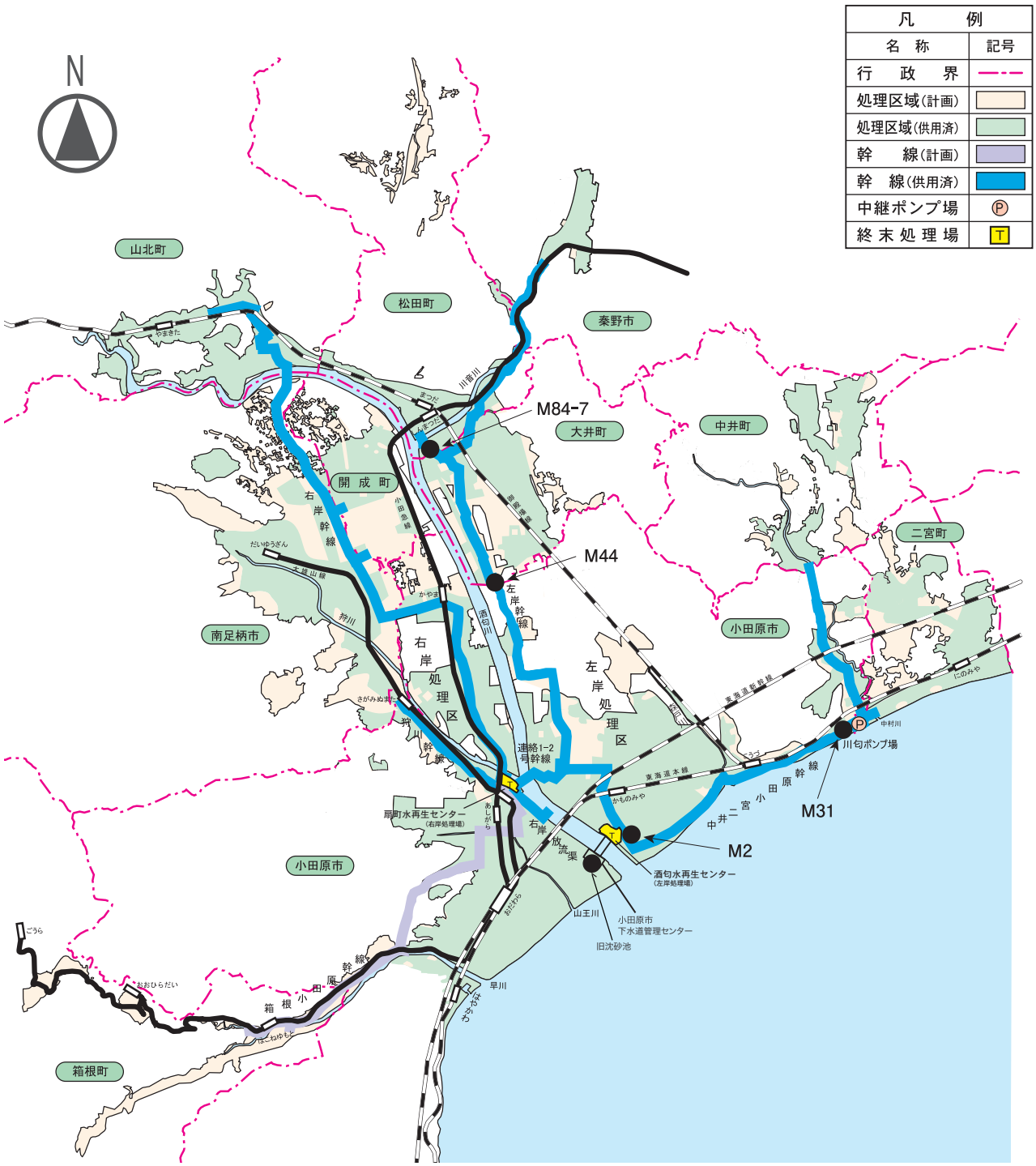
○ NDとは、定量下限値未満

※1　陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　左岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

酒匂水再生センター



左岸幹線測定結果(酒匂水再生センター)

マンホール番号		M44			M84－7			M31		
流域幹線名		左岸幹線			左岸幹線			中井二宮小田原幹線		
調査地点		大井町西大井			松田町松田惣領			二宮町川匂		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	(㎥／日)	—※	—	—	—	—	—	9,950	11,550	9,060
気温	(℃)	21.0	28.0	9.0	21.0	28.0	9.0	21.0	28.0	9.0
水温	(℃)	22.0	25.5	18.0	22.0	25.5	17.5	22.5	25.5	18.5
カドミウム及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	(mg／l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	0.1	0.2	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アンモニア性窒素	(mg／l)	18	21	16	16	19	12	18	20	14
亜硝酸性窒素	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4－ジオキサン	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度	(mg／l)	7.5	7.6	7.3	7.8	7.9	7.6	7.4	7.6	7.2
生物化学的酸素要求量	(mg／l)	240	410	170	190	260	140	280	360	180
化学的酸素要求量	(mg／l)	150	170	130	120	140	92	160	170	150
浮遊物質量	(mg／l)	250	300	200	160	200	90	280	330	200
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg／l)	10	24	4	6	7	5	9	17	5
フェノール類	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
銅及びその化合物	(mg／l)	0.02	0.03	0.02	0.02	0.04	0.01	0.02	0.02	0.02
亜鉛及びその化合物	(mg／l)	0.07	0.10	0.05	0.05	0.06	0.04	0.07	0.10	0.06
溶解性鉄含有量	(mg／l)	0.08	0.13	ND	0.05	0.09	ND	0.04	0.08	ND
溶解性マンガン含有量	(mg／l)	0.02	0.02	0.01	ND	0.01	ND	0.02	0.02	0.01
クロム及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	(mg／l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	(mg／l)	19	27	10	16	23	5	21	30	11

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計は、未設置のため「－」と表示している。

M2			旧沈砂池（寿町雨天時貯留施設内）		
中井二宮小田原幹線			第19号汚水幹線		
小田原市西酒匂			小田原市寿町		
平均	最大	最小	平均	最大	最小
—	—	—	—	—	—
21.0	28.0	9.0	21.0	28.0	9.0
22.5	26.5	17.5	21.0	24.5	17.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	0.2	0.2	0.1
ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	19	14	15	20	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
7.5	7.6	7.4	7.4	7.5	7.2
160	180	140	190	230	140
100	140	76	99	120	82
160	250	110	160	220	120
6	14	2	7	10	4
0.02	0.06	ND	ND	0.10	ND
0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01
0.07	0.10	0.04	0.05	0.06	0.04
0.11	0.14	0.07	0.11	0.14	0.08
0.03	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
15	24	8	17	24	4

第5章　扇町水再生センター

（酒匂川流域下水道右岸処理場）

平成26年3月撮影

1　施設の概要（扇町水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、平成9年7月に1系列の供用を開始し、水処理能力は34,000m³/日最大であった。その後、平成15年4月に1系列を増設し、平成31年3月末現在、2系列、56,480m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、重力濃縮槽2槽、ベルトプレス脱水機2台及び流動床炉（能力30ｔ/日）1基が水処理と同時に供用を開始し、その後、平成15年4月に流動床炉（能力30ｔ/日）1基、平成16年4月に重力濃縮槽1槽、平成27年4月にスクリュープレス脱水機1台が増設された。

以下に平成31年3月末現在における施設概要を示す。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年3月末現在
幹線管渠	右岸幹線　φ　500㎜～2,000㎜	14,110m	14,110m	14,110m
	狩川幹線　φ　800㎜～1,350㎜	3,200m	3,200m	3,200m
	連絡1号幹線　φ1,000㎜	1,200m	1,200m	1,200m
	右岸放流渠　φ1,800㎜～□1,900㎜×1,100㎜	830m	830m	830m
	箱根小田原幹線　φ　250㎜～1,000㎜	9,220m	9,220m	－
	計	28,560m	28,560m	19,340m
沈砂池	巾2.0m×長16.0m×深1.1m(35m³)	3池	3池	2池
	粗目スクリーン　有効目巾50㎜	3基	3基	2基
	細目スクリーン　有効目巾25㎜	3基	3基	2基
	間欠式前面掻揚形自動除塵機			
	スクリュー式沈砂掻揚機			
	φ600㎜×350㎜ピッチ×11,450㎜	3基	3基	2基
	水中汚水汚物形揚砂ポンプ			
	φ100㎜×0.75m³/分×21m×11kW	3台	3台	2台
主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ400㎜×19m³/分×15m×75kW	3台	3台	2台
	φ600㎜×39m³/分×15m×150kW	2台(1)	1台(1)	1台
	φ600㎜×44m³/分×15m×160kW	－	1台	1台
分水槽	超音波式パーシャルフリューム流量計（42m³/分）	－	－	2基
	左岸連絡用超音波式パーシャルフリューム流量計（42m³/分）	－	－	1基
水処理施設	日最大汚水量	84,700m³/日	81,500m³/日	56,480m³/日
	水処理系列	3系列	3系列	2系列
最初沈殿池	水平平行流長方形沈殿池			
	巾7.0m×長30.0m×深3.0m（630m³）	8池	8池	8池
	巾7.0m×長25.0m×深3.0m（525m³）	4池	4池	－
	汚泥掻寄機			
	2連1駆動型ﾁｪｰﾝﾌﾗｲﾄ式ｺﾝﾍﾞｱ	12基	12基	8基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ			
	φ100㎜×0.7m³/分×8m×3.7kW	8台(4)	8台(4)	－
	φ100/80㎜×0.7m³/分×10m×3.7kW	－	－	4台

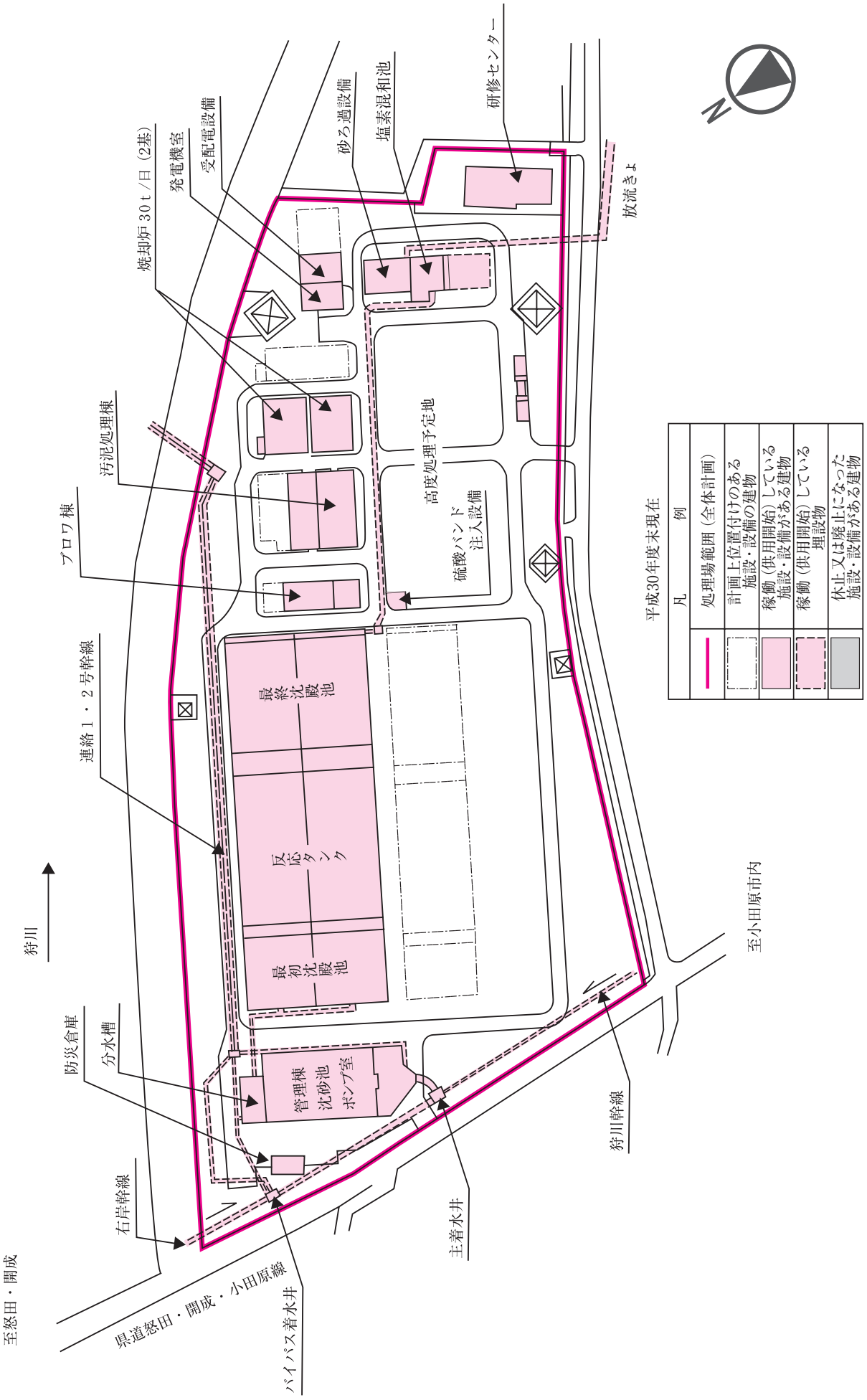
施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年 3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（高圧旋回流式）			
	巾7.0m×長65.0m×深5.5m(2,503m³)	12池	12池	8池
	多段ターボブロワ			
	φ250/200㎜×65m³/分×59kPa×110kW	―	2台	―
	φ250/200㎜×65m³/分×59kPa×120kW	―	―	2台
	φ300/250㎜×95m³/分×69kPa×200kW	4台(1)	―	―
	φ350/300㎜×135m³/分×59kPa×200kW	―	2台(1)	―
	φ350/300㎜×135m³/分×59kPa×220kW	―	―	2台
	散気装置(1系列)			
	300㎜×300㎜×厚30㎜/枚　384枚/池	12池	12池	4池
	超微細気泡型散気装置(2系列)			
	300㎜×300㎜×厚0.7㎜/枚　384枚/池	―	―	4池
硫酸バンド注入設備	縦型円筒形タンク			
	有効容量　6m³	―	―	1基
	有効容量　8m³	―	―	1基
	硫酸バンド注入ポンプ			
	（ダイヤフラム式定量ポンプ）			
	28 1/分×0.5MPa×0.2kW	―	―	3台
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	巾7.0m×長48.0m×深3.0m（1,008m³）	8池	8池	8池
	巾7.0m×長55.0m×深3.0m（1,155m³）	4池	4池	―
	汚泥掻寄機			
	2連1駆動型ﾁｪｰﾝﾌﾗｲﾄ式ｺﾝﾍﾞｱ	12基	12基	8基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ			
	返送汚泥用			
	φ200㎜×6.0m³/分×8.0m×11kW	12台	12台	―
	φ200㎜×3.0m³/分×11.0m×15kW	―	―	4台
	φ150/125㎜×3.0m³/分×8.0m×11kW	―	―	4台
	余剰汚泥用			
	φ100㎜×1.0m³/分×10m×5.5kW	6台(3)	6台(3)	2台
	φ100㎜×1.0m³/分×6.0m×3.7kW	―	―	2台
塩素混和池	水平平行流式長方形池			
	巾2.0m×長120m×深3.0m（720m³）	2池	2池	2池
	接触時間(次亜塩素酸ナトリウム)15分以上			
	注入ポンプ　0.996 1/分	―	―	2台
	貯留タンク　7m³	3基	3基	2基
処理水再利用設備	移床式上向流連続砂ろ過機			
	ろ過面積　5㎡			
	径　2.53m			
	処理水量　41.7m³/時			
	ろ過速度　8.3m/時	4基	4基	4基
	紫外線殺菌装置			
	紫外線流　φ80㎜			
	処理水量　42m³/時	―	―	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成31年 3月末現在
汚泥濃縮設備	重力濃縮（生汚泥及び余剰汚泥） 角6.5m×深4.0m（169m³） 機械濃縮（スクリュー型濃縮機） 30 m³/時 中央駆動式懸垂型汚泥掻寄機 横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ φ100㎜×0.9m³/分×6.0m×2.2kW φ100㎜×0.9m³/分×6.0m×3.7kW	 － － － － －	 3槽 2台 3基 3台(2) －	 3槽 － 3基 － 2台
汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機 2.5m/台×150kg-DS/m･時 スクリュープレス脱水機 400kg-DS/時	 － －	 － 3台(1)	 2台 1台
汚泥焼却炉	流動床炉 30t/日	 －	 2基	 2基
脱臭設備 （沈砂池） （水処理施設） （汚泥濃縮 脱水設備）	活性炭吸着 処理風量 70m³/分 活性炭吸着 処理風量 180m³/分×2系列 生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 40m³/分	 － － －	 － － －	 1式 1式 1式
受配電設備	契約電力 1,100kW 受電電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420/210V 1φ 3w 210/105V	－	－	1式
非常用自家 発電設備	ディーゼルエンジン立型4サイクル直列6気筒 発電機：開放保護形 3φ 3w 6,600V 出力 1,000kVA	－	－	1台
監視設備	水処理設備監視設備 脱水焼却設備監視設備 主要機器遠方制御設備 幹線流量観測設備	－	－	1式
水質試験室	理化学試験室 細菌試験室 天秤室	－	－	1式

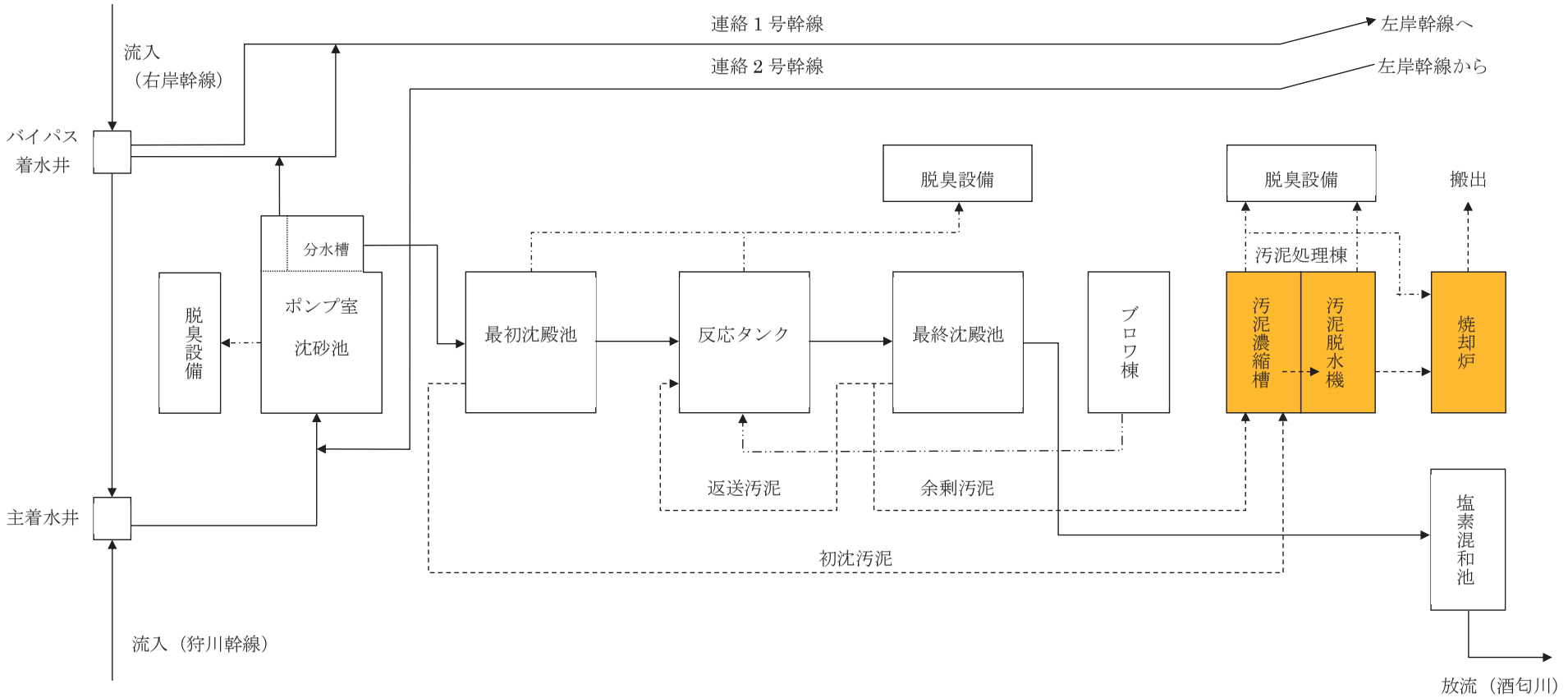
※（ ）内数字は、予備で内数

凡例 ■全体計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■平成31年3月末現在の「－」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「－」、事業計画「－」、平成31年3月末現在「－」、建物がない場合・・・表から削除

（2）扇町水再生センター平面図



（３）下水処理フローシート（扇町水再生センター）



凡	例
――――	下水又は処理水
- - - - - - - - - -	汚泥
―・―・―・―	空気
―・―・―・―	臭気
	汚泥処理施設

(注)位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1)水処理状況

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	1,110,600	1,259,870	1,247,170	1,261,820
		流入雨水量	(m^3/月)	25,320	20,700	20,760	43,440
		流入下水量	(m^3/月)	1,135,920	1,280,570	1,267,930	1,305,260
		平均汚水量	(m^3/日)	37,020	40,640	41,570	40,700
		最大汚水量	(m^3/日)	41,530	45,810	46,740	44,070
		平均下水量	(m^3/日)	37,860	41,310	42,260	42,110
		最大下水量	(m^3/日)	47,510	51,350	49,830	66,700
	降雨量		(mm)	160.0	189.5	177.0	256.0
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	1,136,230	1,280,980	1,268,330	1,305,680
	沈砂発生量		(t/月)	0.00	0.24	0.00	0.29
	ｽｸﾘｰﾝかす発生量		(t/月)	0.00	0.22	0.00	0.29
最初沈殿池	場内返送水量		(m^3/月)	87,490	103,730	87,530	101,610
	沈殿時間		(時間)	2.1	1.9	1.4	1.1
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	30,300	31,310	29,210	30,380
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.3	0.4	0.3	0.3
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/㎡・日)	38	42	58	70
		晴天時日最大	(m^3/㎡・日)	42	47	65	75
		雨天時日最大	(m^3/㎡・日)	48	53	69	111
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	190	210	290	340
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	210	230	320	370
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	240	260	340	550
	一次処理放流量		(m^3/月)	0	0	0	0
反応ﾀﾝｸ	流入水量		(m^3/月)	1,193,420	1,353,400	1,326,650	1,376,910
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	657,970	730,520	707,490	622,510
		返送汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		返送汚泥率	(%)	55	54	53	45
	反応時間		(時間)	9.1	8.3	8.1	8.1
	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	5.8	5.3	5.4	5.2
	MLDO		(mg/l)	2.2	2.3	1.9	1.7
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.22	0.23	0.28	0.23

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1,275,350	1,191,650	1,286,030	1,159,040	1,145,910	1,091,380	987,310	1,060,810	14,076,940
27,660	27,430	23,040	0	6,470	0	3,490	14,940	213,250
1,303,010	1,219,080	1,309,070	1,159,040	1,152,380	1,091,380	990,800	1,075,750	14,290,190
41,140	39,720	41,480	38,630	36,960	35,210	35,260	34,220	(38,570)
44,100	44,700	45,100	43,880	43,610	39,750	38,020	38,750	(46,740)
42,030	40,640	42,230	38,630	37,170	35,210	35,390	34,700	(39,150)
51,830	49,260	55,330	43,880	43,610	39,750	38,020	39,360	(66,700)
166.0	286.5	45.0	26.0	75.5	18.5	40.5	79.5	1,520.0
1,303,490	1,219,430	1,309,470	1,159,290	1,152,610	1,091,650	991,050	1,075,980	14,294,190
0.19	0.00	0.21	0.05	0.00	0.00	0.00	0.55	1.53
0.08	0.00	0.36	0.14	0.00	0.00	0.00	0.27	1.36
105,350	80,200	114,170	109,150	101,070	105,090	91,130	110,410	1,196,930
1.2	1.2	1.7	2.1	2.2	2.5	2.7	2.8	(1.9)
31,090	29,780	30,770	29,750	29,970	30,950	28,340	33,420	365,270
0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	(0.3)
71	67	48	40	38	34	31	30	(47)
75	75	51	45	45	38	33	34	(75)
88	82	62	44	44	34	33	34	(111)
350	330	230	200	190	170	150	150	(230)
370	370	250	220	220	190	160	170	(370)
430	410	310	220	220	170	160	170	(550)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,377,750	1,269,850	1,392,870	1,238,690	1,223,710	1,165,790	1,053,840	1,152,970	15,125,850
603,820	615,020	689,780	743,810	683,290	733,800	659,660	720,060	8,167,730
0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	(0.4)
44	48	50	60	56	63	63	62	(54)
8.0	8.5	8.0	8.7	9.0	9.4	9.5	9.6	(8.7)
5.2	5.5	5.4	5.6	5.4	5.3	5.4	5.3	(5.4)
1.6	1.9	2.1	2.3	2.7	2.3	2.6	2.4	(2.2)
0.19	0.20	0.28	0.24	0.23	0.20	0.20	0.18	(0.22)

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
反応ﾀﾝｸ	BOD-SS負荷		(kg/kg･日)	0.14	0.15	0.17	0.16
	汚泥日令		(日)	10.2	9.1	8.2	6.4
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,580	1,510	1,650	1,440
		MLVSS	(%)	87.1	86.1	86.1	84.8
		SVI		212	208	221	210
	硫酸バンド	注入量	(kg/月)	0	0	0	0
		注入率	(mg/l)	―	―	―	―
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.9	4.4	4.4	4.4
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	15,720	18,360	15,850	18,020
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
	水面積負荷	日平均	(m^3/m^2･日)	15	17	17	17
		日最大	(m^3/m^2･日)	19	20	20	26
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m･日)	90	98	100	100
		日最大	(m^3/m･日)	111	121	116	154
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	1,136,230	1,280,980	1,268,330	1,305,680
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ	注入量	(kg/月)	3,620	4,310	4,520	4,580
		注入率	(mg/l)	0.3	0.3	0.4	0.4
	接触時間		(分)	27	25	25	25
右岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	1,136,010	1,225,470	1,275,510	1,303,760

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.14	0.14	0.18	0.17	0.16	0.14	0.13	0.12	(0.15)
8.1	9.3	9.1	9.1	9.5	10.2	10.9	11.4	(9.3)
1,360	1,450	1,540	1,440	1,480	1,490	1,620	1,550	(1,510)
85.5	85.1	84.7	85.4	85.5	86.3	84.8	64.6	(83.8)
159	135	162	170	162	164	190	145	(178)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
4.4	4.6	4.3	4.7	4.9	5.1	5.1	5.2	(4.7)
14,720	12,870	15,470	17,530	18,130	17,450	16,440	19,060	199,620
0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	(0.4)
17	16	17	16	15	14	14	14	(16)
21	19	22	18	17	16	15	16	(26)
100	95	101	93	89	85	85	84	(93)
122	114	130	105	103	95	91	95	(154)
1,303,490	1,219,430	1,309,470	1,159,290	1,152,610	1,091,650	991,050	1,075,980	14,294,190
4,550	4,520	4,890	4,110	3,950	3,480	2,850	3,950	49,330
0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	(0.3)
25	26	25	27	28	29	29	30	(27)
1,297,730	1,215,060	1,183,450	1,084,150	1,095,890	1,052,250	998,000	1,082,710	13,949,990

(2)汚泥処理状況

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
重力濃縮設備	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	46,020	49,670	45,060	48,400
		投入汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		DS量	(t/月)	164	181	159	171
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	8,390	9,120	7,920	9,640
		引抜汚泥濃度	(%)	2.0	2.0	2.0	1.8
		DS量	(t/月)	164	181	159	171
	固形物負荷		(kg/㎡・日)	73	76	71	74
	滞留時間		(日)	13.2	13.6	14.8	13.3
	ポリ硫酸第二鉄濃縮槽	注入量	(kg/月)	2,890	2,590	3,050	2,740
		注入率	(mg/l)	63	52	68	57
	ポリ硫酸第二鉄貯留槽	注入量	(kg/月)	0	0	0	0
		注入率	(mg/l)	―	―	―	―
脱水設備(ベルトプレス)(スクリュープレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	8,390	9,120	7,920	9,640
		供給汚泥濃度	(%)	2.0	2.0	2.0	1.8
		DS量	(t/月)	164	181	159	171
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	679.60	750.20	671.20	721.30
		含水率	(%)	75.9	75.9	76.3	76.3
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	1,127	1,146	1,057	1,340
		添加率	(%)	0.69	0.63	0.67	0.78
	ろ過速度(ベルトプレス)		(kg-DS/m・時)	42	60	60	40
	処理固形物量(スクリュープレス)		(kg-Ds/時)	239	246	236	240
	稼動時間(延)		(時間)	687.1	737.2	670.3	714.2
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	683.74	1,019.75	671.20	721.30
		DS量	(t/月)	165	246	159	171
		含水率	(%)	75.9	75.9	76.3	76.3
		強熱減量	(%)	90.5	89.8	90.8	90.0
		沈砂量	(t/月)	0.00	3.98	1.41	1.64
		スクリーンかす量	(t/月)	0.00	4.56	2.71	2.78
	燃料消費量	燃焼時使用量	(l/月)	2,750	2,990	2,250	2,800
		予熱時使用量	(l/月)	2,050	1,710	550	4,000
		合計使用量	(l/月)	4,800	4,700	2,800	6,800
	燃費	供給量当たり	(l/t)	7.0	4.6	4.1	9.4
		(予熱除く)	(l/t)	4.0	2.9	3.3	3.9
	空気比			1.3	1.3	1.3	1.3

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
45,810	42,650	46,240	47,280	48,100	48,400	44,780	52,480	564,890
0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	(0.3)
151	145	178	166	167	163	147	153	1,945
9,150	7,760	8,930	8,320	7,960	7,620	7,000	7,200	99,010
1.7	1.9	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	2.2	(2.0)
151	145	178	166	167	163	147	153	1,945
43	51	71	75	54	56	49	60	(63)
14.6	11.0	12.8	12.1	14.0	15.4	18.1	15.2	(14.0)
2,890	2,610	2,880	2,160	3,050	2,890	3,330	6,770	37,850
63	61	62	46	63	60	74	129	(67)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
9,150	7,760	8,930	8,320	7,960	7,620	7,000	7,200	99,010
1.7	1.9	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	2.2	(2.0)
151	145	178	166	167	163	147	153	1,945
628.40	605.30	727.80	684.50	695.00	687.50	625.40	640.60	8,116.80
76.0	76.0	75.5	75.7	76.0	76.3	76.5	76.1	(76.0)
957	877	1,033	939	1,054	821	1,412	1,033	12,796
0.63	0.60	0.58	0.57	0.63	0.50	0.96	0.68	(0.66)
40	40	40	60	80	89	99	78	(61)
218	214	246	243	241	231	245	220	(235)
690.5	680.1	725.5	684.9	692.0	727.5	599.7	724.0	8,333.0
628.40	605.30	1,302.84	1,019.71	695.00	687.50	625.40	640.60	9,300.74
151	145	319	248	167	163	147	153	2,235
76.0	76.0	75.5	75.7	76.0	76.3	76.5	76.1	(76.0)
90.3	90.3	88.9	89.9	90.9	91.5	91.3	90.9	(90.4)
1.99	0.00	2.64	1.40	1.11	1.76	0.00	4.19	20.12
2.25	0.00	4.20	2.56	2.43	2.77	0.00	3.84	28.10
2,860	4,300	5,970	5,150	3,380	3,250	6,550	13,840	56,090
15,740	1,100	2,130	1,050	8,020	2,750	2,050	10,760	51,910
18,600	5,400	8,100	6,200	11,400	6,000	8,600	24,600	108,000
29.4	8.9	6.2	6.1	16.3	8.7	13.8	37.9	(11.6)
4.5	7.1	4.6	5.0	4.8	4.7	10.5	21.3	(6.0)
1.3	1.2	1.3	1.2	1.3	1.3	1.2	1.3	(1.3)

施　設	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	時間当たり処理量		(t/h)	1.1	1.1	1.0	1.0
	稼動時間(延)		(時間)	647.9	965.8	669.0	712.0
	焼却灰量		(t/月)	11.72	18.09	12.64	9.32
	加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	―	―	―	―
	焼却沈砂量		(t/月)	0.00	3.49	0.00	3.63
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	26,590	38,900	30,350	38,900
		苛性ｿｰﾀﾞ使用量(20%)	(kg/月)	7,820	8,630	5,810	6,140
脱臭設備	沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000

(3)汚泥処分状況

処 分 方 法	項　　目		単　位	平成30年 4月	5月	6月	7月
相互運用	扇町→酒匂	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		焼却沈砂	(t/月)	0.00	3.49	0.00	3.63
		合計	(t/月)	0.00	3.49	0.00	3.63
	酒匂→扇町	脱水汚泥	(t/月)	4.14	269.55	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	1.73	2.01	1.41	1.35
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	2.38	1.96	2.71	2.49
		合計	(t/月)	8.25	273.52	4.12	3.84
		濃縮汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	乾灰		(t/月)	11.72	18.09	12.64	9.32
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	0.99	0.00	0.00	1.15
	合計		(t/月)	12.71	18.09	12.64	10.47

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.9	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	(1.0)
669.4	583.1	1,228.1	980.2	725.3	659.5	580.0	606.0	9,026.3
16.24	17.55	26.07	34.13	12.88	12.83	10.48	16.43	198.38
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.66	0.00	0.00	3.45	0.00	3.68	0.00	2.88	18.79
44,860	25,840	54,460	47,880	38,580	30,880	28,880	39,990	446,110
5,370	5,650	13,010	9,920	6,620	3,060	9,000	5,820	86,850
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.66	0.00	0.00	3.45	0.00	3.68	0.00	2.88	18.79
1.66	0.00	0.00	3.45	0.00	3.68	0.00	2.88	18.79
0.00	0.00	575.04	335.21	0.00	0.00	0.00	0.00	1,183.94
1.80	1.34	1.09	1.35	1.11	1.76	1.93	1.71	18.59
2.17	2.07	1.77	2.42	2.43	2.77	1.65	1.92	26.74
3.97	3.41	577.90	338.98	3.54	4.53	3.58	3.63	1,229.27
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
16.24	17.55	26.07	34.13	12.88	12.83	10.48	16.43	198.38
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	1.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.22	4.40
16.24	18.59	26.07	34.13	12.88	12.83	10.48	17.65	202.78

(4)水再生状況

項目			単位	平成30年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	1,590	280	270	260
		焼却設備	(m^3/月)	26,590	38,900	30,350	38,900
		その他	(m^3/月)	9,420	8,710	8,050	11,710
		合計	(m^3/月)	37,600	47,890	38,670	50,870
	二次処理水	消泡水	(㎥/月)	19,500	20,250	19,100	20,090
	再利用水合計		(㎥/月)	57,100	68,140	57,770	70,960

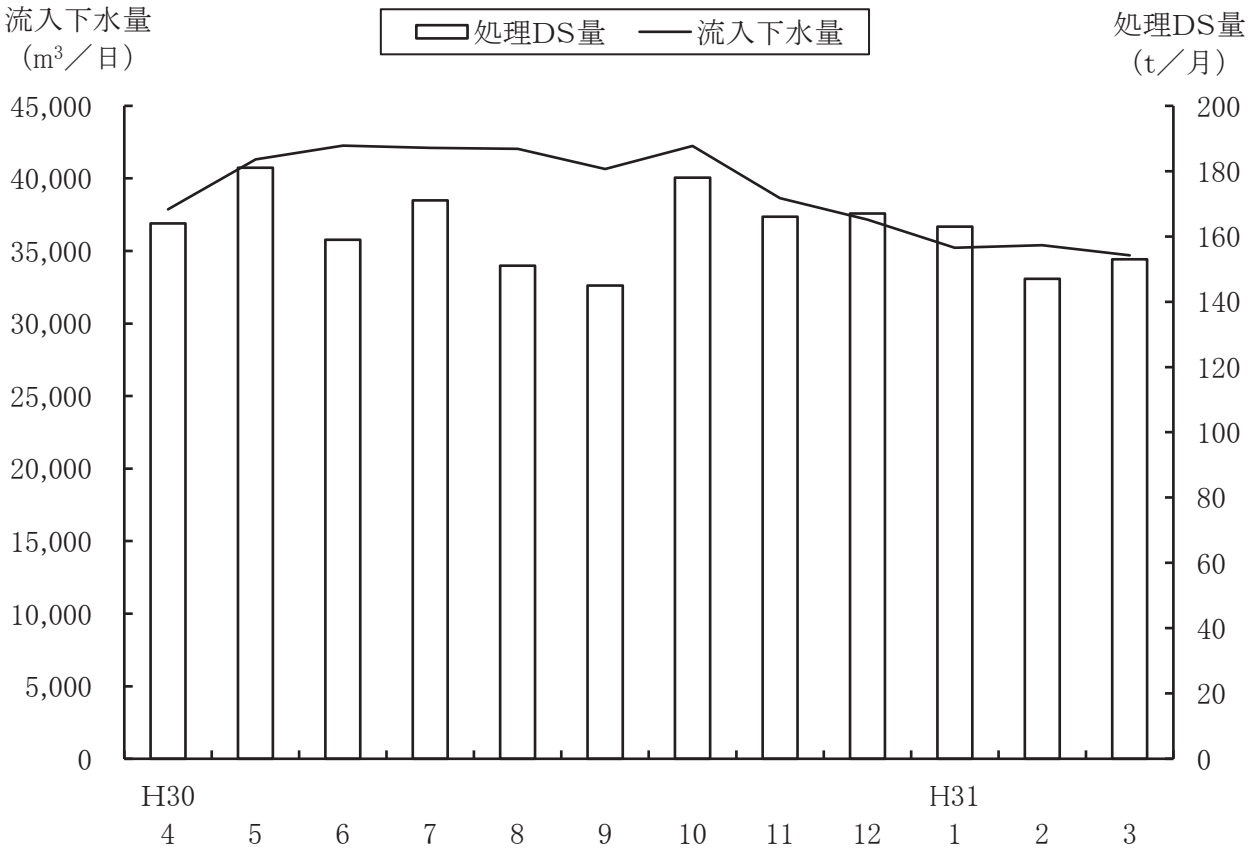
(5)連絡幹線運用状況

施設	項目	単位	平成30年 4月	5月	6月	7月
連絡幹線	1号幹線送水量(扇町→酒匂)	(m^3/月)	210	120	9,820	170
	2号幹線送水量(酒匂→扇町)	(m^3/月)	120	55,220	2,240	1,670

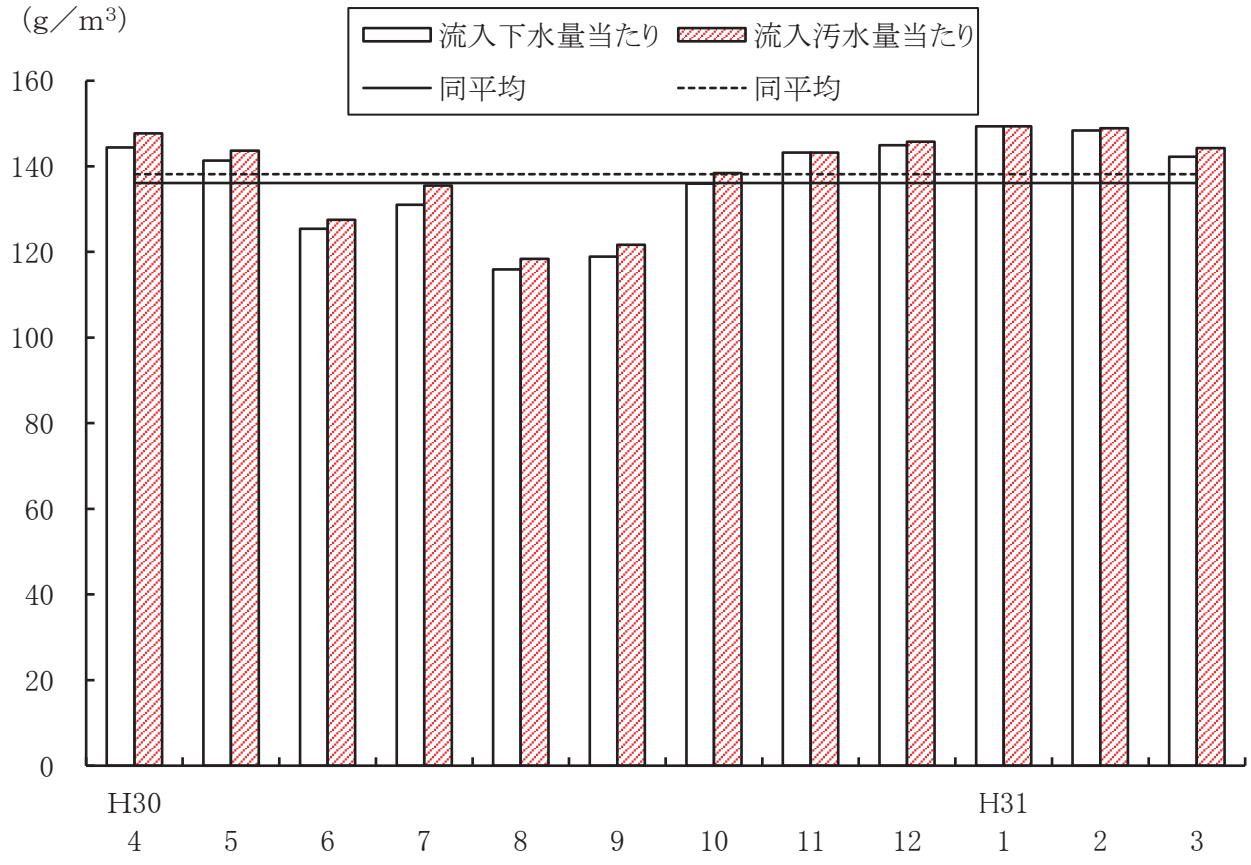
8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均)
260	350	260	310	420	14,090	5,370	4,930	28,390
44,860	25,840	54,460	47,880	38,580	30,880	28,880	39,990	446,110
10,460	10,210	10,140	10,040	8,850	7,660	8,050	9,070	112,370
55,580	36,400	64,860	58,230	47,850	52,630	42,300	53,990	586,870
20,130	19,500	20,440	19,580	19,670	23,020	17,970	19,760	239,010
75,710	55,900	85,300	77,810	67,520	75,650	60,270	73,750	825,880

8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	計 (平均)
140	140	130	110	10,660	6,480	10,460	7,110	45,550
5,420	4,160	125,750	75,000	67,150	45,610	3,260	150	385,750

(6)流入下水量と処理DS量との関係



(7)流入下水量当たりの発生DS量



(8)電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力　1,100kW

受変電設備

受電電圧	6,600V×1回線	
受電用遮断器	高圧交流気中負荷開閉器 1台	
電圧	7,200V	
電流	400A	
定格遮断電流	12.5kA	
主変圧器(3φ6,600V/420V)		750kVA×1台
		500kVA×3台
		400kVA×2台
		200kVA×1台
		150kVA×2台
(3φ6,600V/210V)		200kVA×2台
		150kVA×2台
(1φ6,600V/210V-105V)		200kVA×1台
		100kVA×2台

負荷設備　負荷設備容量　約3,823kVA

主要負荷
- 汚水ポンプ　(75kW×2台、150kW×1台、160kW×1台)
- ブロワ　(120kW×2台、220kW×2台)

非常用自家発電設備　ディーゼル発電機　1,000kVA×1台

イ 電力使用の実態

総電力使用量は、前年度に比べて約0.9%減の 6,157,485kWhでした。減少の主な原因は、流入下水量が約3.7%減少したことによるものです。

最大電力は2月の 994kWでした。

非常用自家発電設備は、1月に定期の実負荷運転を行った他、その他の月は、月1度の試運転を行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

（ア）扇町水再生センター

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量		479,559	538,970	498,828	535,432	548,136
自家発電量		0	0	0	0	0
電力使用量内訳※	汚水ポンプ	86,611	96,795	94,538	97,144	97,524
	ブロワ	175,682	183,458	183,568	185,323	184,553
	水処理施設等	84,885	91,510	88,470	90,594	90,535
	汚泥処理施設	44,803	48,803	48,869	58,208	66,083
	汚泥焼却施設	83,170	113,460	76,090	91,160	94,710
	管理棟	4,131	4,529	6,856	12,481	14,057
	上部利用設備	277	415	437	522	674
流入水1m^{3}当たり電力使用量（kWh／m^3）		0.42	0.42	0.39	0.41	0.42

※ 内訳には、自家発電量も含む。

（イ）連絡2号幹線

項目＼年月	平成30年4月	5月	6月	7月	8月
総受電量	317	201	134	154	131

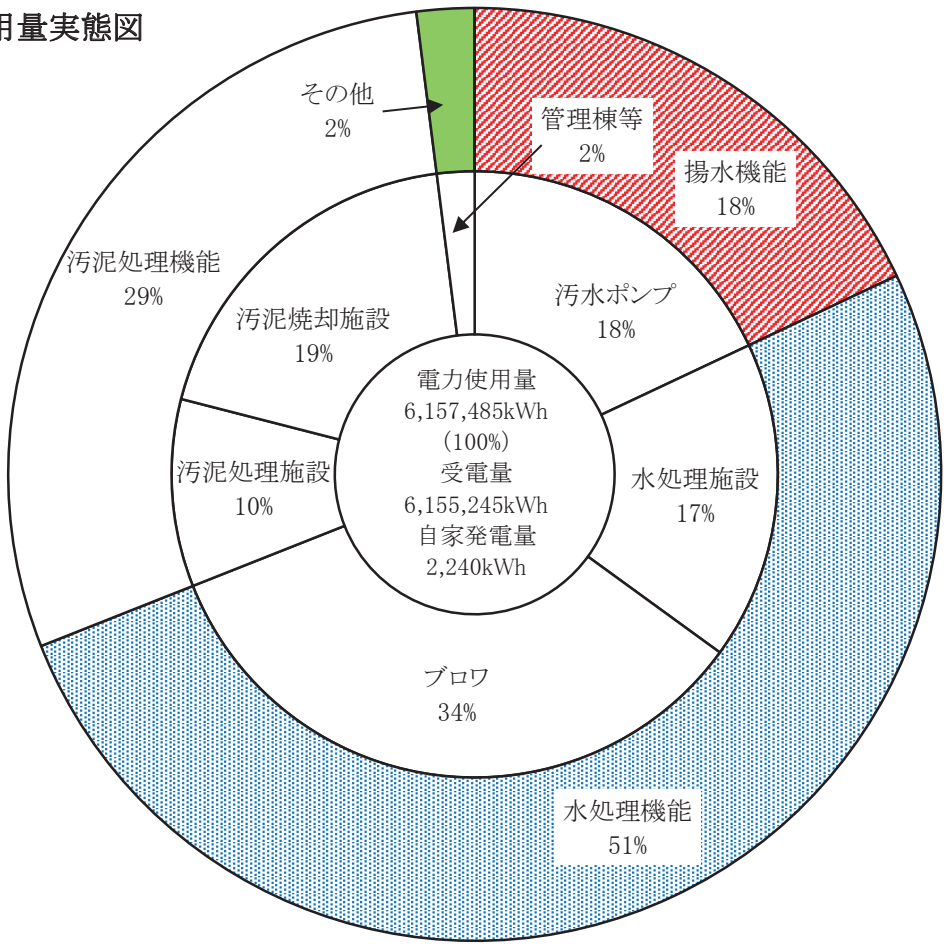
（kWh）

9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	年間 （平均）
486,975	572,645	527,669	514,719	496,949	455,602	499,761	6,155,245
0	0	0	0	2,240	0	0	2,240
92,388	96,796	84,540	85,230	83,079	76,286	86,793	1,077,724
182,225	189,594	175,094	170,832	161,957	147,078	159,574	2,098,938
83,113	89,951	92,706	90,138	92,503	81,015	89,929	1,065,349
46,068	46,175	46,128	56,623	59,208	49,590	63,974	634,532
74,068	142,580	122,990	97,500	84,640	86,120	86,060	1,152,548
8,701	7,289	6,021	14,144	17,522	15,265	13,198	124,194
412	260	190	252	280	248	233	4,200
0.40	0.44	0.46	0.45	0.46	0.46	0.46	(0.43)

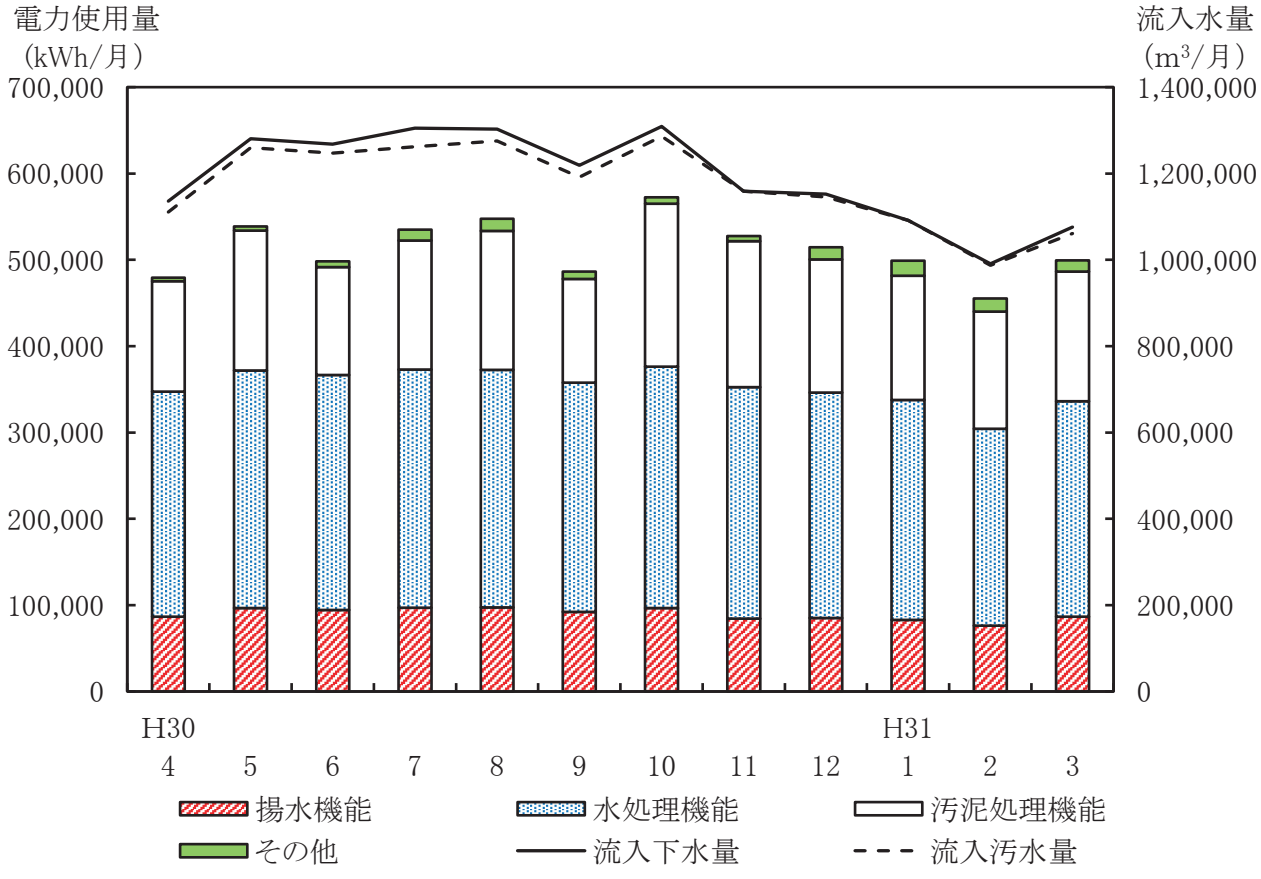
（kWh）

9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	年間 （平均）
145	146	283	167	252	195	195	2,320

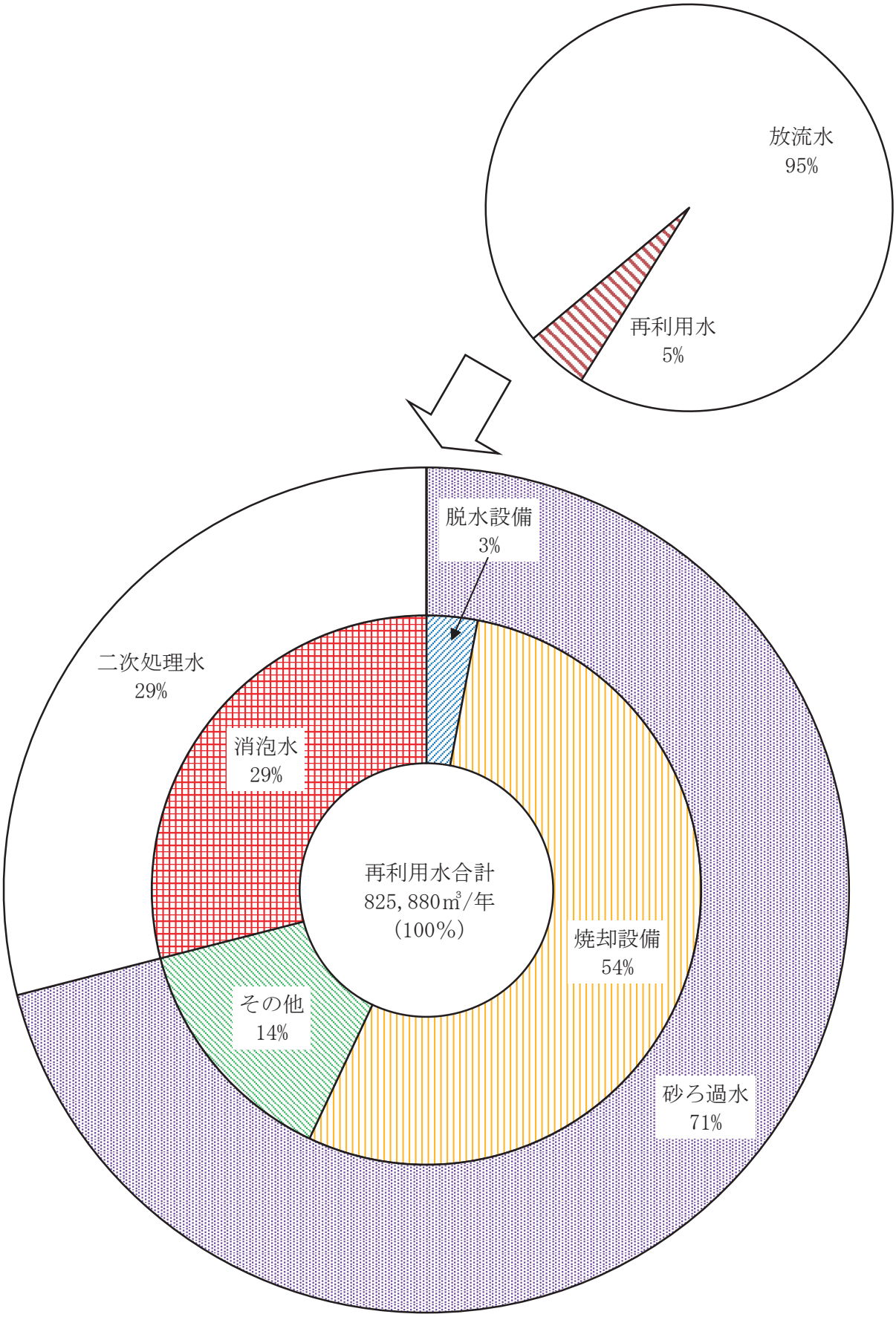
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入下水量との関係



(9)再利用水使用量実態図



3　水質管理

（1）概要

当センターは、平成 9 年 7 月 1 日に供用開始し、平成 31 年 3 月末現在の処理能力は 2 系列で 56,480m³/日最大です。

現在、小田原市、南足柄市、開成町及び山北町の 2 市 2 町が供用を開始しており、本年度の流入下水量は、1 日当たり約 39,150m³ でありました。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.15kg/kg・日、汚泥日令は 9.3 日、流入下水 1m³ 当たりの送気量は 5.4m³/m³ で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

当センターは放流先周辺に鮎が集まることもあり、水質管理には特に気を配っております。

※水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	130	78	3.1	最大 25・平均 20
COD	83	55	10	最大 25
SS	139	57.9	2.4	最大 70・平均 50
T-N	25.7	22.4	9.4	—
T-P※	2.7	2.7	1.6	—

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適　用
BOD	40.0	96.0	97.6	44	二次処理水量 14,294,190 m³/年
COD	33.7	81.8	88.0	143	
SS	58.3	95.9	98.3	34	
T-N	12.8	58.0	63.4	134	
T-P※	0.0	40.7	40.7	2.3	

※ 最初沈殿池の T-P の値及び除去率は汚泥処理返流水の影響によるものです。

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(扇町水再生センター)

項目＼年月		平成30年4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	19.0	22.0	23.5	30.0	30.0	24.5
水温	(℃)	21.5	22.5	23.5	25.0	26.0	25.5
		23.0	24.0	25.0	26.5	27.0	26.0
※[1] 透視度	(度)	5.5	6.0	6.5	6.5	7.0	7.0
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度(pH)		7.5	7.5	7.4	7.2	7.3	7.3
		6.9	6.9	6.9	6.8	6.8	6.8
化学的酸素要求量(COD)	(mg／l)	88	81	78	80	79	77
		11	9.9	9.7	10	9.8	10
生物化学的酸素要求量(BOD)	(mg／l)	130	130	120	120	120	120
		3.1	3.1	4.4	3.4	3.6	3.0
ATU－BOD	(mg／l)	—	—	—	—	—	—
		2.7	2.7	3.2	2.6	2.7	2.1
塩化物イオン	(mg／l)	53	49	55	53	50	51
		57	51	54	53	49	52
浮遊物質(SS)	(mg／l)	138	144	130	142	132	128
		2.5	2.4	2.8	2.6	2.3	2.3
蒸発残留物	(mg／l)	732	753	675	709	699	698
		589	581	556	486	414	569
強熱残留物	(mg／l)	525	537	470	459	487	482
		519	497	471	396	349	491
強熱減量	(mg／l)	207	216	205	250	212	216
		70	84	85	90	65	78
溶解性物質	(mg／l)	586	623	541	557	567	570
		586	579	553	484	412	567
全窒素	(mg／l)	25.5	23.1	24.1	23.6	22.9	24.0
		9.1	9.0	8.6	8.5	8.6	8.7
アンモニア性窒素	(mg／l)	14.5	13.0	13.5	12.6	12.3	13.4
		0.1未満	0.1未満	0.2	0.1未満	0.1	0.1未満
亜硝酸性窒素	(mg／l)	0.04	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04
		0.03	0.03	0.07	0.05	0.06	0.03
硝酸性窒素	(mg／l)	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2
		7.7	7.7	7.0	7.1	7.2	7.3
有機性窒素	(mg／l)	10.9	9.9	10.5	10.8	10.5	10.5
		1.4	1.3	1.5	1.3	1.2	1.3
全リン	(mg／l)	2.6	2.5	2.5	2.3	2.5	2.5
		1.8	1.7	1.9	1.1	1.7	1.2
リン酸態リン	(mg／l)	0.82	0.97	1.1	0.88	0.88	0.89
		1.7	1.6	1.7	1.0	1.5	1.1
陰イオン界面活性剤(MBAS)	(mg／l)	1.0	—	—	1.0	—	—
		0.02	—	—	0.05	—	—
一般細菌数	(個／cm^3)	1,200,000	6,800,000	8,100,000	3,200,000	900,000	320,000
		3,000	7,400	13,000	9,900	4,300	3,200
大腸菌群数	(個／cm^3)	90,000	170,000	100,000	110,000	95,000	93,000
		87	130	120	180	270	190
溶存酸素(DO)	(mg／l)	—	—	—	—	—	—
		4.4	4.3	4.1	4.0	4.2	4.2

○ サンプルは、24時間混合試料

○ 外観及び臭気は省略

○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

上段･･･流入水

下段･･･放流水

10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	※[2] 平均値	排水基準	回数
21.0	15.0	9.5	6.0	8.5	12.5	18.5		365
24.0	22.5	21.0	19.0	19.5	20.0	22.5		246
24.5	23.0	21.5	20.0	20.5	20.5	23.5		246
6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0		246
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上		246
7.3	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.4		246
6.8	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.8	5.8～8.6	246
84	86	85	87	86	82	83		246
10	10	11	11	11	10	10	25	246
160	130	130	120	120	120	130		50
2.8	2.9	2.6	3.0	2.4	2.8	3.1	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
2.1	2.1	2.0	2.1	1.9	2.1	2.4		50
54	57	58	59	65	60	55		50
57	57	58	54	63	59	55		50
146	146	142	148	132	137	139		50
2.5	2.2	2.0	2.6	2.0	2.3	2.4	70(50)	50
791	639	739	593	760	698	707		12
519	440	535	446	595	543	523		12
560	392	498	366	513	462	479		12
428	363	446	360	511	467	442		12
231	247	241	227	247	236	228		12
91	77	89	86	84	76	81		12
659	469	585	471	618	562	567		12
517	438	534	443	593	540	520		12
26.6	28.5	28.5	27.4	28.2	26.4	25.7		50
10.2	10.9	10.6	9.8	10.1	9.2	9.4		50
14.2	16.0	15.7	15.5	16.6	15.4	14.4		50
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		50
0.04	0.05	0.05	0.07	0.06	0.04	0.04		50
0.02	0.02	0.06	0.09	0.04	0.03	0.04		50
0.1	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2		50
8.8	9.6	9.2	8.3	8.7	7.9	8.0		50
12.2	12.2	12.5	11.6	11.3	10.7	11.1		50
1.3	1.3	1.4	1.5	1.4	1.3	1.4		50
2.7	2.8	3.1	2.9	2.7	2.7	2.7		50
1.5	1.8	1.4	1.6	1.7	1.6	1.6		50
0.92	1.3	1.3	1.4	1.2	1.1	1.1		50
1.4	1.7	1.3	1.4	1.5	1.4	1.4		50
0.94	—	—	1.9	—	—	1.2		4
0.01	—	—	0.01	—	—	0.02		4
530,000	660,000	350,000	1,900,000	520,000	260,000	2,100,000		12
1,400	1,600	1,000	2,900	1,000	470	4,100		12
110,000	94,000	89,000	99,000	110,000	100,000	110,000		50
120	120	84	99	150	110	140	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
4.5	4.7	4.9	4.6	4.4	4.5	4.4		50

イ　精密試験結果　流入水（扇町水再生センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	20.0	33.0	7.0	24
水温	(℃)	22.5	27.0	18.5	24
透視度		5.0	6.0	4.0	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
アンモニア性窒素	(mg/L)	20.9	24.5	17.5	24
亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.3	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.5	7.6	7.3	24
同上測定温度	(℃)	22.5	27.0	18.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	200	310	150	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	140	160	90	24
浮遊物質量	(mg/L)	228	335	180	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	5	7	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.07	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.01	0.02	ND	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.05	0.07	ND	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.06	0.14	ND	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.02	ND	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	270,000	690,000	110,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	18	28	13	24

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（扇町水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	20.0	33.0	7.0	24	
	水温	(℃)	24.0	28.0	20.0	24	
	透視度		100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値	(mg/L)	7.3	9.1	5.5	24	100 ※1
	アンモニア性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	24	
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	
	硝酸性窒素	(mg/L)	7.3	9.1	5.5	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.9	7.1	6.7	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	24.0	28.0	20.0	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	2.2	3.3	1.5	24	25（20）
	化学的酸素要求量	(mg/L)	10	13	8.4	24	25 ※2
	浮遊物質量	(mg/L)	2.2	3.4	1.3	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	0.01	ND	24	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.03	0.04	0.02	24	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.08	0.13	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	ND	0.02	ND	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	200	1,400	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	2	4	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ　汚泥精密試験結果（汚泥溶出試験）　　（扇町水再生センター）

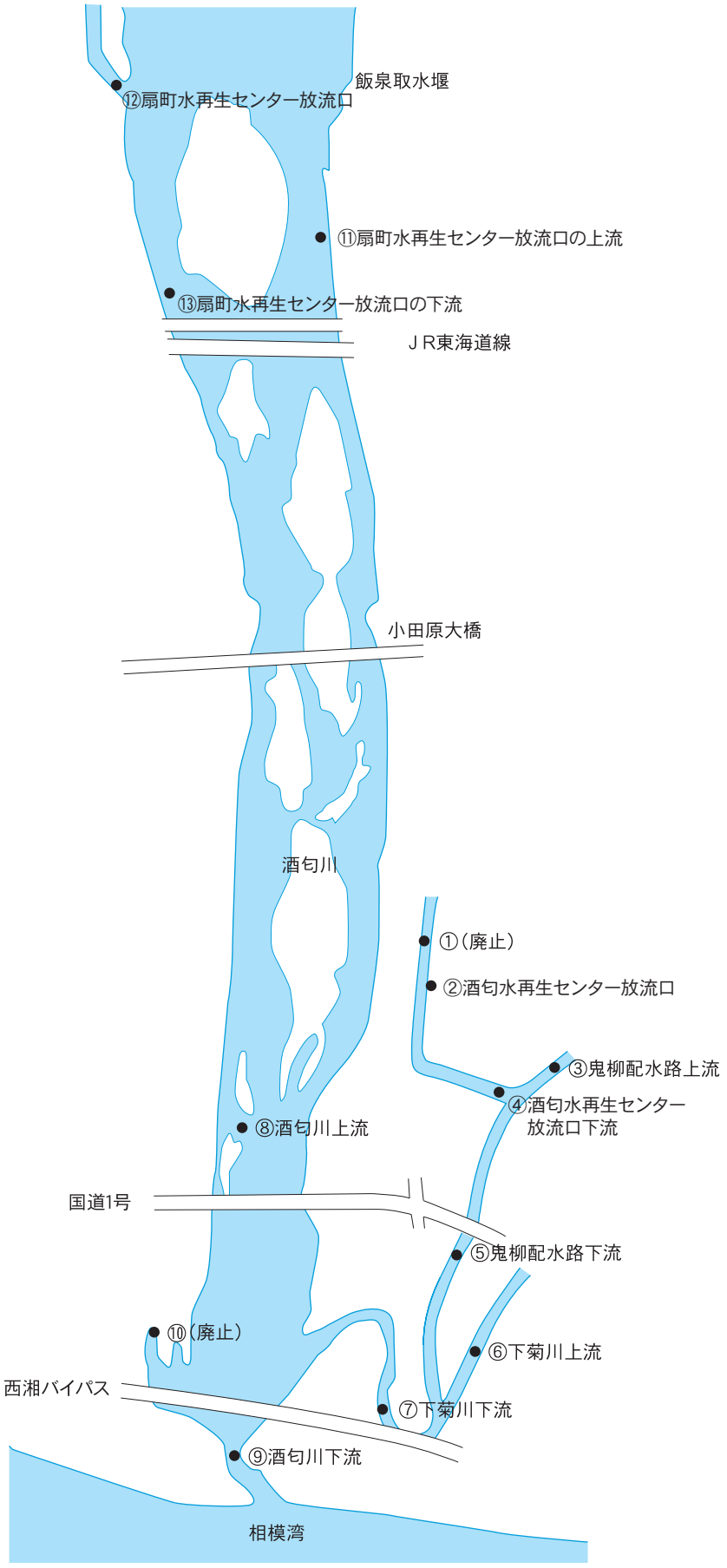
項目＼年月		脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1　判定基準
		平成30年	平成30年	－	－	
		11月	11月	－	－	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	－	－	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.3
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	－	－	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	－	－	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.15	－	－	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	－	－	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.02
1,2－ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.04
1,1－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	－	1
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.4
1,1,1－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	－	3
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.06
1,3－ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	ND	0.057	－	－	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	－	－	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1　陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　放流先の水質測定結果

（ア）測定箇所及び位置図



(イ)水質測定結果

項目＼調査地点		②酒匂水再生センター放流口			③鬼柳配水路上流			④酒匂水再生センター放流口下流			⑤鬼柳配水路下流			⑥下菊川上流		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
気温	(℃)	23.0	28.5	19.0	23.0	28.5	19.0	23.0	28.5	19.0	23.0	28.5	19.0	23.0	28.5	19.0
水温	(℃)	23.5	27.0	20.0	19.5	23.5	14.5	23.0	26.5	19.5	22.5	25.5	19.0	19.0	23.0	15.0
水素イオン濃度		6.6	6.7	6.6	7.8	8.2	7.5	6.8	6.9	6.7	6.9	7.1	6.8	8.2	8.5	7.5
溶存酸素(DO)	(mg/l)	4.5	5.1	3.1	9.4	10.5	8.6	7.7	7.8	7.5	8.0	8.2	7.6	10.2	11.0	9.2
生物化学的酸素要求量	(mg/l)	1.6	2.4	1.2	1.9	4.0	1.2	1.6	2.5	1.2	1.6	2.1	1.1	1.1	2.1	ND
化学的酸素要求量	(mg/l)	7.2	8.2	6.0	4.0	5.8	2.8	6.8	7.8	6.0	6.5	7.8	5.6	3.2	4.0	2.6
浮遊物質量	(mg/l)	1.0	1.3	0.7	9.3	18.2	4.4	2.0	2.8	0.8	3.4	7.1	1.1	4.6	6.8	2.1
大腸菌群数	(個/cm^3)	80	180	14	120	140	86	48	78	24	52	85	22	23	32	10
アンモニア性窒素	(mg/l)	ND	0.3	ND	ND	0.3	ND	ND	0.3	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND
亜硝酸性窒素	(mg/l)	ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	ND	ND	0.2	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素	(mg/l)	7.8	8.5	6.9	1.4	2.7	0.6	7.1	8.2	5.8	6.3	8.2	4.2	1.2	1.7	0.8
有機性窒素	(mg/l)	0.6	0.8	0.4	0.6	1.0	0.4	0.8	1.3	0.5	0.8	1.4	0.6	0.5	0.8	0.3
全窒素	(mg/l)	8.5	9.3	7.4	2.0	3.1	1.4	8.0	9.0	6.4	7.2	8.9	5.5	1.7	2.0	1.3
全りん	(mg/l)	0.57	0.74	0.41	0.19	0.29	0.10	0.54	0.69	0.38	0.49	0.67	0.34	0.12	0.12	0.11
りん酸態りん	(mg/l)	0.50	0.68	0.32	0.14	0.25	0.08	0.46	0.63	0.29	0.41	0.60	0.26	0.10	0.12	0.09
塩化物イオン	(mg/l)	210	220	200	20	51	6	180	190	160	160	200	110	9	11	6
残留塩素	(mg/l)	0.12	0.14	0.08	ND	ND	ND	0.11	0.13	0.07	ND	0.05	ND	ND	ND	ND

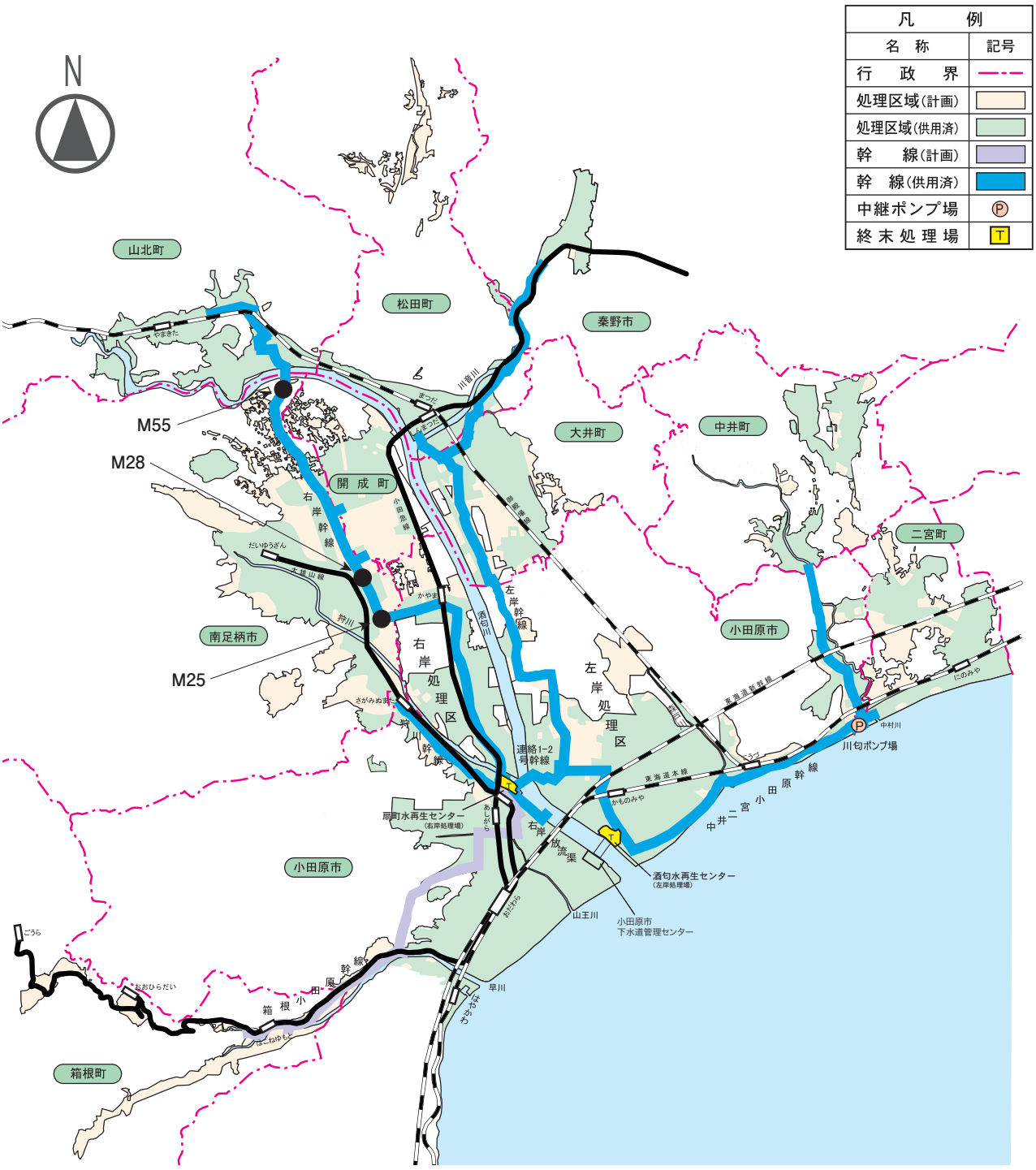
○ NDとは、定量下限値未満

⑦下菊川下流			⑧酒匂川上流			⑨酒匂川下流			⑪扇町水再生センター放流口の上流			⑫扇町水再生センター放流口			⑬扇町水再生センター放流口の下流		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
23.0	28.5	19.0	22.5	28.5	18.0	23.0	28.5	19.0	22.5	28.5	18.0	22.5	28.5	18.0	22.5	28.5	18.0
21.5	23.5	19.0	19.5	27.0	13.0	18.5	22.5	14.0	18.5	23.0	13.0	24.5	27.0	20.5	22.5	26.0	18.5
7.2	7.4	7.0	7.9	8.2	7.5	7.6	7.8	7.5	8.4	8.7	7.9	6.9	7.0	6.8	7.3	7.4	7.1
8.8	9.6	8.2	9.6	10.3	8.6	9.2	9.9	8.4	9.7	10.3	8.6	5.6	6.2	5.1	6.7	8.0	5.5
1.6	2.1	1.2	ND	1.2	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	ND	2.5	2.8	2.1	ND	2.2	ND
5.7	6.8	4.6	2.6	3.4	1.8	3.3	4.2	2.6	2.4	3.4	1.6	9.8	10	9.1	6.2	10	2.8
4.3	6.0	1.2	8.7	17.4	1.8	7.7	20.0	2.2	13.6	35.9	1.9	3.3	4.2	2.7	2.3	2.8	1.2
52	69	14	26	45	11	39	59	16	26	46	13	110	180	54	51	96	8
ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4.9	7.2	2.4	1.0	1.2	0.7	1.8	2.2	1.3	0.7	0.9	0.6	7.7	8.1	7.1	5.5	8.5	2.2
0.7	1.0	0.4	0.4	0.8	0.3	0.5	1.1	0.3	0.5	1.1	0.3	1.3	1.8	1.0	0.8	1.1	0.3
5.7	7.9	3.4	1.4	1.5	1.3	2.3	2.5	1.6	1.3	1.7	0.9	9.0	9.6	8.1	6.3	9.6	2.5
0.40	0.59	0.23	0.14	0.21	0.10	0.18	0.20	0.16	0.10	0.12	0.08	1.5	2.5	0.99	1.0	1.7	0.55
0.34	0.53	0.19	0.11	0.13	0.07	0.15	0.19	0.12	0.07	0.08	0.05	1.4	2.3	0.85	0.96	1.6	0.53
120	170	51	10	11	9	41	62	20	6	9	ND	49	60	43	39	60	26
ND	0.05	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.05	ND	0.20	0.31	0.14	ND	0.14	ND

カ　右岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

扇町水再生センター



右岸幹線測定結果（扇町水再生センター）

項目		M25			M28			M55		
マンホール番号		M25			M28			M55		
流域幹線名		右岸幹線			右岸幹線			右岸幹線		
調査地点		南足柄市塚原			南足柄市塚原			南足柄市斑目		
項目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	（m^3／日）	—※	—	—	—	—	—	—	—	—
気温	（℃）	21.0	28.0	9.0	21.0	28.0	9.0	21.0	28.0	9.0
水温	（℃）	23.5	27.0	17.5	24.0	27.5	19.5	24.5	28.5	19.5
カドミウム及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	（mg／l）	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	（mg／l）	ND	0.0007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1,2-ジクロロエチレン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	ND
アンモニア性窒素	（mg／l）	14	15	12	14	17	11	7	9	5
亜硝酸性窒素	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2	ND
1,4－ジオキサン	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度	（mg／l）	7.6	7.7	7.4	7.6	7.7	7.5	7.5	7.7	7.2
生物化学的酸素要求量	（mg／l）	150	200	110	180	220	140	210	310	140
化学的酸素要求量	（mg／l）	120	140	100	140	150	130	170	220	140
浮遊物質量	（mg／l）	170	190	140	200	210	190	250	280	220
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	（mg／l）	4	6	3	5	5	4	4	4	3
フェノール類	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
銅及びその化合物	（mg／l）	ND	0.01	ND	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	ND
亜鉛及びその化合物	（mg／l）	0.05	0.06	0.04	0.05	0.06	0.05	0.08	0.10	0.03
溶解性鉄含有量	（mg／l）	0.09	0.10	0.07	0.07	0.09	ND	ND	0.14	ND
溶解性マンガン含有量	（mg／l）	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01
クロム及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	（mg／l）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	（mg／l）	14	23	3	17	29	4	20	41	6

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計は、未設置のため「－」と表示している。

第6章　下水道管渠の維持管理

1　相模川流域下水道管渠の維持管理

（1）調査概要

相模川流域において、「神奈川県流域下水道運転操作等維持管理業務委託共通仕様書」第6章第4節6－13（管路施設の巡視点検）に基づき、下水道管渠の維持管理を行っている。これにより、管渠・人孔内部調査及び地上点検パトロールを実施した。

（2）管渠・人孔内部調査及び補修工事

相模川流域は、延長 11.1km をテレビカメラで調査を実施した結果を表－1に示し、その実施状況を表－2に示す。

平成 30 年度の管渠・人孔内部補修工事は、下記の内容で行った。

右岸幹線：管渠部 16 箇所 接着補強型止水工法

表－1　平成 30 年度 管渠・人孔内部調査結果

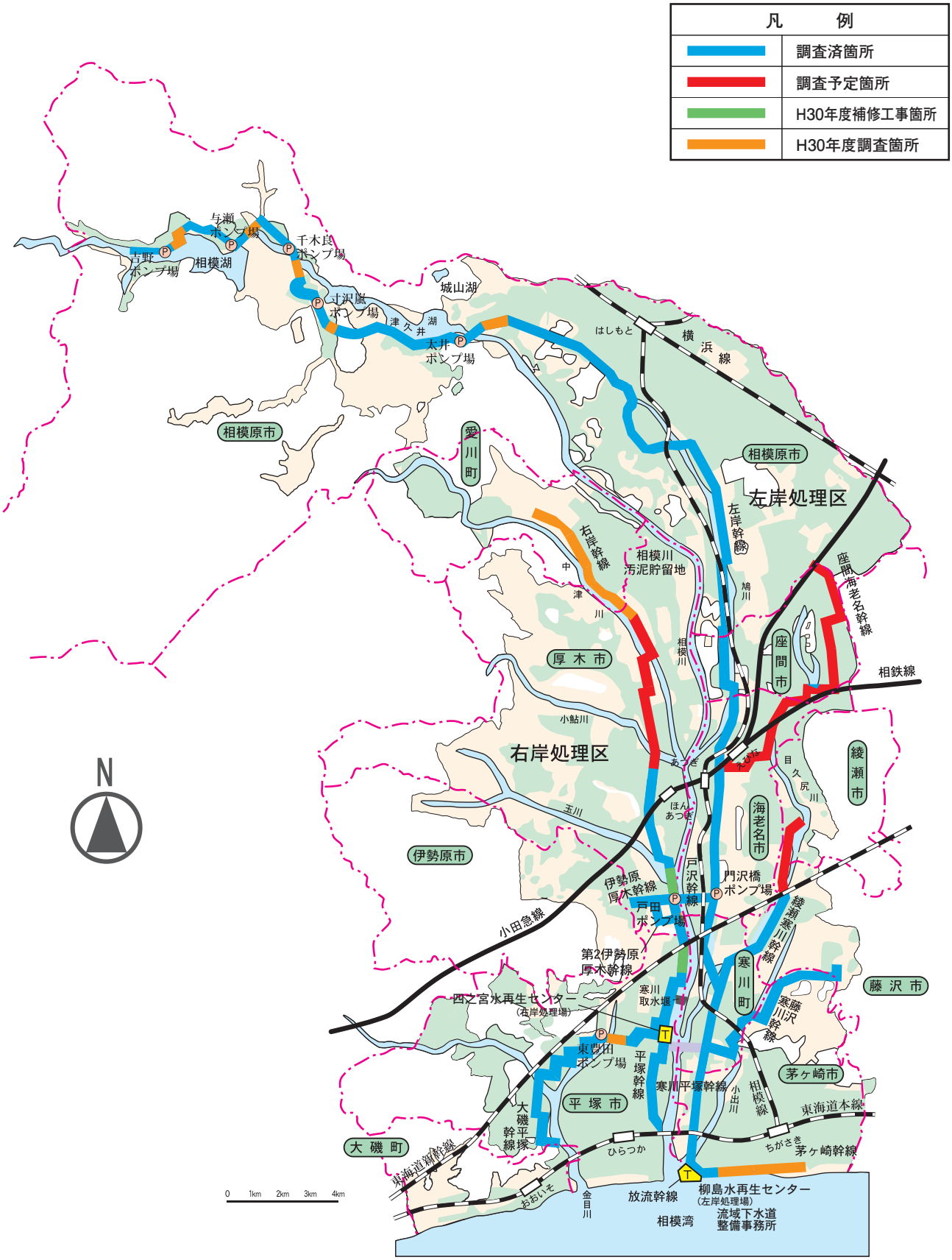
調査種別	調査延長及び調査数	ランク別不良箇所数※	計
管渠部	11.1km	A ランク ・・・・・ 23 B ランク ・・・・・ 27 C ランク ・・・・・ 328	378 箇所
人孔部	105 基	A ランク ・・・・・ 27 B ランク ・・・・・ 43 C ランク ・・・・・ 99	169 箇所

※判断基準　A ランク ・・・・・ 緊急補修を要するもの
B ランク ・・・・・ 補修を要するもの
C ランク ・・・・・ 当面支障ないもの

表－2　相模川流域 管渠・人孔内部調査実施状況

管渠供用延長	調査年度	実施状況	
126.8km	平成 28 年度	左岸幹線（3 回目） 第 2 伊勢原厚木幹線（1 回目）	15.8km 1.3km
		計	17.1km
	平成 29 年度	左岸幹線（3 回目）	17.0km
		計	17.0km
	平成 30 年度	右岸幹線 茅ヶ崎幹線 圧送管吐出部	5.7km 3.9km 1.5km
		計	11.1km

相模川流域　管渠・人孔内部調査実施箇所



（3）地上点検パトロール

相模川流域幹線の全線パトロールとして、目視による点検を行い、その結果及び補修箇所数を表－3に示し、その実施状況を表－4に示す。

調査内容は、マンホール蓋の状況、マンホール蓋と路面との関係、下水道に起因する地上面の異常、下水道用地の管理状況を点検した。

ア 調査結果に伴う補修箇所

平成30年度の調査結果は、Aランク0箇所、Bランク0箇所、Cランク65箇所の計65箇所であった。

調査結果（1回目）から緊急を要する箇所はないが、不良箇所等の簡易補修を実施した。

表－3　結果及び補修箇所数

異常箇所調書結果						マンホール補修箇所		
ランク別※1		症状別				パトロール結果による補修	その他※2	計
ランク	箇所数	ｶﾞﾀﾂｷ	段差	ｸﾗｯｸ	その他			
A	0	0	0	0	0	—	—	—
B	0	0	0	0	0	—	—	—
C	65	0	11	54	0	—	—	—
合計	65	0	11	54	0	26	0	26

※1　判断基準　Aランク　‥‥‥　至急補修を要する箇所
Bランク　‥‥‥　2～3年以内に補修を要する箇所
Cランク　‥‥‥　観察を要する箇所

※2　道路管理者、住民等からの要請に基づく、緊急性を要する箇所

表－4　地上点検パトロール実施状況（平成30年11月現在）

幹線名	調査マンホール箇所数
左岸幹線	346
座間海老名幹線	48
綾瀬寒川幹線	80
藤沢寒川幹線	68
茅ヶ崎幹線	25
戸沢幹線	7
右岸幹線	209
伊勢原厚木幹線	24
平塚幹線	24
大磯平塚幹線	28
合計	859

※全線パトロール（年2回）

2　酒匂川流域下水道管渠の維持管理

（1）調査概要

酒匂川流域において、「神奈川県流域下水道運転操作等維持管理業務委託共通仕様書」第6章第4節6－13（管路施設の巡視点検）に基づき、下水道管渠の維持管理を行っている。これにより、管渠・人孔内部調査及び地上点検パトロールを実施した。

（2）管渠・人孔内部調査及び補修工事

酒匂川流域は、延長7.0㎞をテレビカメラで調査を実施した結果を表－1に示し、その実施状況を表－2に示す。

平成30年度の管渠・人孔内部補修工事は、下記の内容で行った。

左岸幹線：管渠部9箇所・人孔部63基　接着補強型止水工法

中井二宮小田原幹線：管渠部1箇所　塗布型防食工

表－1　平成30年度 管渠・人孔内部調査結果

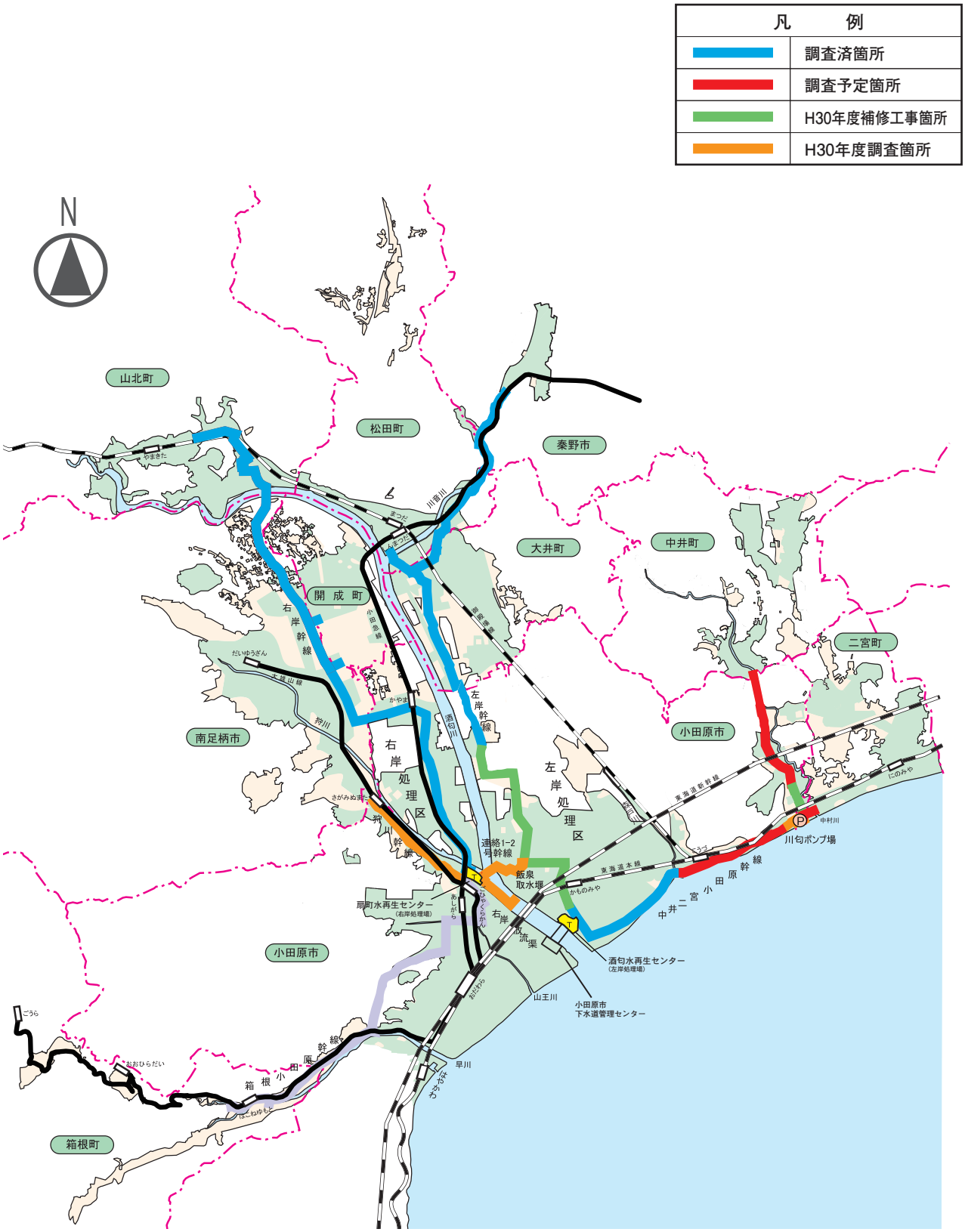
調査種別	調査延長及び調査数	ランク別不良箇所数※	計
管渠部	7.0km	Aランク　・・・・・　5 Bランク　・・・・・　27 Cランク　・・・・・　180	212箇所
人孔部	74基	Aランク　・・・・・　7 Bランク　・・・・・　3 Cランク　・・・・・　175	185箇所

※判断基準　Aランク　・・・・・　緊急補修を要するもの
Bランク　・・・・・　補修を要するもの
Cランク　・・・・・　当面支障ないもの

表－2　酒匂川流域 管渠・人孔内部調査実施状況

管渠供用延長	調査年度	実施状況	
46.3km	平成28年度	右岸幹線（2回目）	7.2km
		計	7.2km
	平成29年度	左岸幹線（2回目）	8.6km
		計	8.6km
	平成30年度	狩川幹線	2.9km
		放流渠	0.9km
		連絡1号幹線	1.5km
		連絡2号幹線	1.6km
		連線1号幹線バイパス管	0.06km
		計	7.0km

酒匂川流域　管渠・人孔内部調査実施箇所



（3）地上点検パトロール

酒匂川流域幹線の全線パトロールとして、目視による点検を行い、その結果及び補修箇所数を表－3に、また、その状況を表－4に示す。

調査内容は、マンホール蓋の状況、マンホール蓋と路面との関係、下水道に起因する地上面の異常、下水道用地の管理状況を点検した。

ア 調査結果に伴う補修箇所

平成30年度の調査結果は、Aランク1箇所、Bランク5箇所、Cランク75箇所の計81箇所であった。

調査結果（1回目）から緊急を要する箇所はないが、不良箇所等の簡易補修を実施した。

表－3　結果及び補修箇所数

異常箇所調書結果						マンホール補修箇所		
ランク別※1		症状別				パトロール結果による補修	その他※2	計
ランク	箇所数	ｶﾞﾀﾂｷ	段差	ｸﾗｯｸ	その他			
A	1	1	0	0	0	—	—	—
B	5	0	4	1	0	—	—	—
C	75	2	40	29	4	—	—	—
合計	81	3	44	30	4	43	1	44

※1　判断基準　Aランク　・・・・・　至急補修を要する箇所
Bランク　・・・・・　2～3年以内に補修を要する箇所
Cランク　・・・・・　観察を要する箇所

※2　道路管理者、住民等からの要請に基づく、緊急性を要する箇所

表－4　地上点検パトロール実施状況（平成30年11月現在）

幹線名	調査マンホール箇所数
左岸幹線	225
中井二宮小田原幹線	75
連絡2号幹線	15
右岸幹線	135
狩川幹線	38
連絡1号幹線	19
右岸放流渠	8
計	515

※全線パトロール（年2回）

第7章　相模川汚泥貯留地周辺の環境調査

1　調査概要

相模川汚泥貯留地において、昭和58年3月から四之宮水再生センターの発酵汚泥の貯留を開始するにあたり、昭和57年9月から貯留地周辺の状況を把握するために環境調査を実施している。

（1）地下水水質調査（貯留地内）

貯留地内の観測井戸（4箇所）について、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目を参考に調査した結果、調査項目においては地下水の環境基準値以下であった。

（2）地下水水質調査（周辺民家井戸）

貯留地周辺住宅の観測井戸（5箇所）について、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目を参考に調査した結果、調査項目においては地下水の環境基準値以下であった。

（3）土壌調査

貯留地内の青年広場等の土壌について、土壌の汚染に係る環境基準項目を調査した結果、全ての項目で土壌の汚染に係る環境基準値以下であった。

（4）雨水水質調査

相模川吐出口（№1）及び貯留地上流雨水排水路（№2）の2地点で水質調査を行った。

その結果、相模川吐出口（№1）の水質は貯留地上流の敷地外から流入する貯留地上流雨水排水路（№2）の影響が顕著であり、貯留地内から排除される雨水による影響はなかった。

（5）かんがい用水水質調査

貯留地わきのかんがい用水路の用水について、かんがい用水の使用期間（6月～9月）中に、貯留地の上流側と下流側で水質調査を行った結果、水質に変化は見られなかった。

（6）臭気調査

民家側敷地境界線で臭気調査を行った結果、すべての調査地点で臭気指数10未満であり、悪臭防止法の規制基準値15以下を下回った。

参考：「相模川汚泥貯留地の所在する厚木市における臭気規制について」

平成28年2月1日より厚木市は、「特定悪臭物質濃度規制」から「臭気指数規制」に変更した。

（7）騒音調査

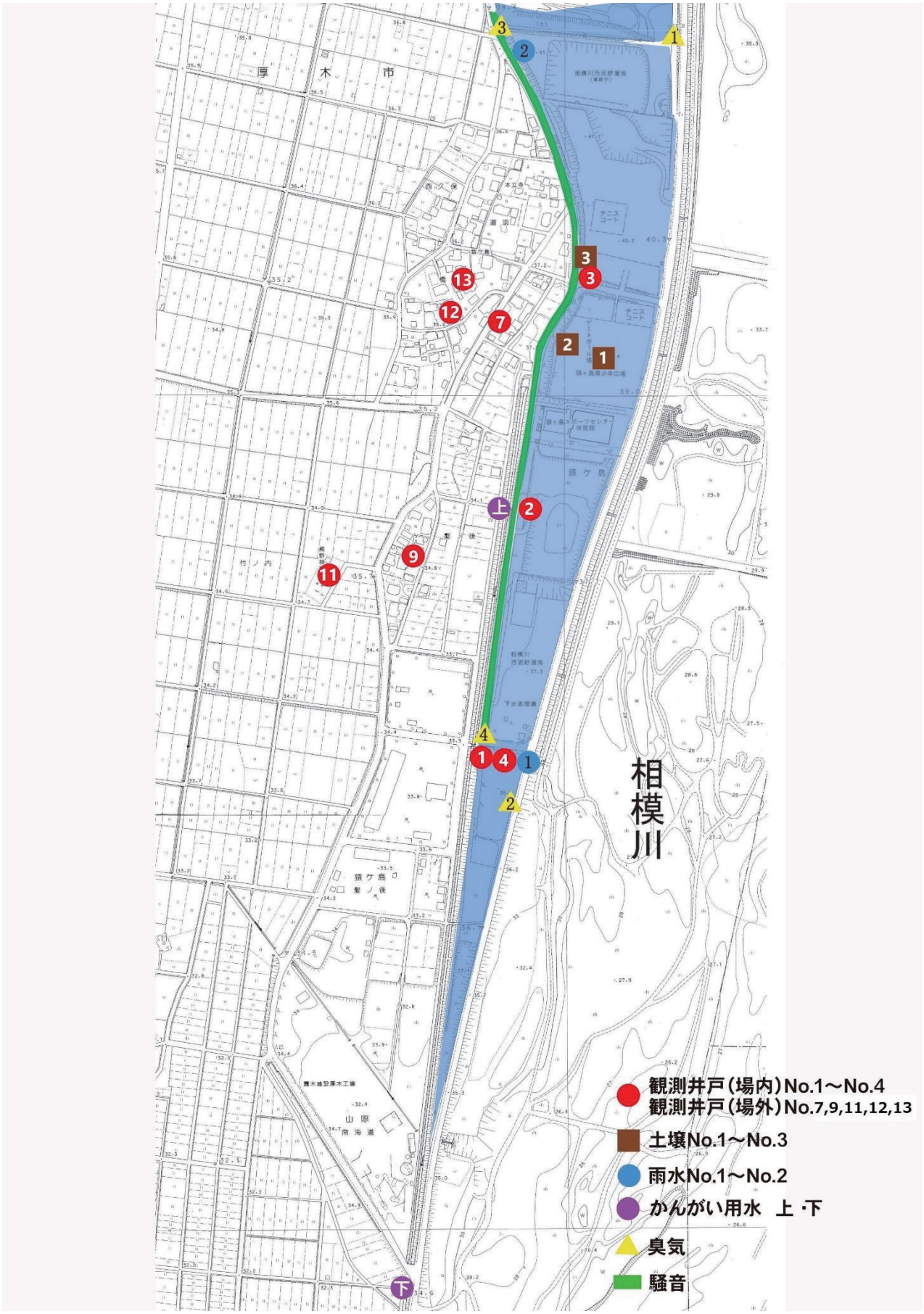
平成30年度に騒音を伴う工事等が行われなかったため、騒音調査は実施しなかった。

2　調査結果

（1）相模川汚泥貯留地周辺環境調査の内容

区　　分	調査箇所数	測定項目数	測定頻度
地下水水質調査(貯留地内)	4	29	1回／月
地下水水質調査(周辺民家井戸)	5	29	1回／3月
土壌調査	3	27	1回／年
雨水水質調査	2	13	降雨の影響により実施
かんがい用水水質調査	2	4	1回／月(使用中のみ)
臭気調査	3	1	1回／3月

(2) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査　調査地点



（３）　地下水水質調査（貯留地内）

項目			No．１			No．２		
			平均	最大	最小	平均	最大	最小
地下水の水質汚濁に係わる項目	カドミウム	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	全シアン	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	六価クロム	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	砒素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	総水銀	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	アルキル水銀	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ジクロロメタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	四塩化炭素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	クロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2-ジクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	トリクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	テトラクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チウラム	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	シマジン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チオベンカルブ	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	ベンゼン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	亜硝酸性窒素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素	(mg/l)	1.4	1.8	1.1	1.2	1.4	1.1
	ふっ素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	0.1	ND
	ほう素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,4-ジオキサン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

○ 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

○ NDとは、定量下限値未満

○ 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値は硝酸イオン濃度に0.2259を乗じたものと
亜硝酸性イオン濃度に0.3045を乗じたものの和とする。

Ｎｏ．３			Ｎｏ．４			地下水の水質汚濁に係わる環境基準
平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	合わせて10
1.0	1.3	0.7	1.1	1.3	0.9	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05

（４）　地下水水質調査（周辺民家井戸）

項目			No．７			No．９		
			平均	最大	最小	平均	最大	最小
地下水の水質汚濁に係わる項目	カドミウム	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	全シアン	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
	六価クロム	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	砒素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	総水銀	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	アルキル水銀	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ジクロロメタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	四塩化炭素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	クロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2-ジクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2－ジクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	トリクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	テトラクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チウラム	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	シマジン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チオベンカルブ	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	ベンゼン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セレン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	亜硝酸性窒素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素	(mg/l)	1.3	1.4	1.2	1.4	1.8	1.0
	ふっ素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	0.1	ND
	ほう素	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,4-ジオキサン	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

○ 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

○ NDとは、定量下限値未満

○ 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値は硝酸イオン濃度に0.2259を乗じたものと
亜硝酸性イオン濃度に0.3045を乗じたものの和とする。

Ｎｏ．１１			Ｎｏ．１２			Ｎｏ．１３			地下水の水質汚濁に係わる環境基準
平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	合わせて10
ND	ND	ND	1.3	1.4	1.1	1.3	1.4	1.1	
ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	0.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05

（5）　土壌調査

項　　目		Ｎｏ．１	Ｎｏ．２	Ｎｏ．３	土壌の汚染に係わる環境基準
カドミウム	(mg/l)	ND	ND	ND	0.01
全シアン	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
有機燐	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉛	(mg/l)	0.006	ND	ND	0.01
六価クロム	(mg/l)	ND	ND	ND	0.05
砒素	(mg/l)	ND	ND	ND	0.01
総水銀	(mg/l)	ND	ND	ND	0.0005
アルキル水銀	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	(mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.02
四塩化炭素	(mg/l)	ND	ND	ND	0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	1
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.006
トリクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.03
テトラクロロエチレン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.01
1,3-ジクロロプロペン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.002
チウラム	(mg/l)	ND	ND	ND	0.006
シマジン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.003
チオベンカルブ	(mg/l)	ND	ND	ND	0.02
ベンゼン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.01
セレン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.01
ふっ素	(mg/l)	ND	ND	ND	0.8
ほう素	(mg/l)	ND	ND	ND	1
1,4-ジオキサン	(mg/l)	ND	ND	ND	0.05

○ NDとは、定量下限値未満

（６）　雨水水質調査

項目			No．１			No．２			（参考）甲水域新設排水基準
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		7.5	7.5	7.4	8.2	8.9	7.4	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	13.0	16.5	9.0	13.0	16.0	9.5	
	生物化学的酸素要求量	(mg/l)	2.4	2.9	1.8	5.0	8.6	1.4	15
	化学的酸素要求量＊	(mg/l)	7.6	8.8	6.4	11	18	4.0	15
	浮遊物質量	(mg/l)	59	72	46	27	38	16	35
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/l)	ND	1	ND	ND	ND	ND	ｱ)3、ｲ)3
	フェノール類含有量	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	0.005
	銅含有量	(mg/l)	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	1
	亜鉛含有量	(mg/l)	0.05	0.06	0.03	0.05	0.07	0.03	1
	溶解性鉄含有量	(mg/l)	1.7	2.0	1.4	0.57	0.67	0.47	0.3
	溶解性マンガン含有量	(mg/l)	0.05	0.06	0.03	0.02	0.02	0.02	0.3
	クロム含有量	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	100	ND	ND	ND	ND	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3

○ 水温及び外観は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ ＊については、「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

○ 排水基準のうち、（　）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

（７）　かんがい用水水質調査

項目		上流側			下流側		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小
水素イオン濃度		7.9	8.0	7.7	7.8	7.9	7.7
同上測定温度	(℃)	21.5	23.0	19.5	21.5	23.0	19.5
生物化学的酸素要求量	(mg/l)	ND	1.0	ND	ND	ND	ND
浮遊物質量	(mg/l)	7.9	14.0	4.6	7.1	21.0	4.2
溶存酸素量	(mg/l)	9.1	9.2	9.0	9.1	9.2	8.9

○ 水温及び外観は省略

○ NDとは、定量下限値未満

（８）　敷地境界線上における臭気調査（臭気指数）

項目	臭気指数		
	平均	最大	最小
風上側　（民家側、相模川側）	ND	ND	ND
風下側　（相模川側）	ND	ND	ND
風下側　（民家側）	ND	ND	ND

○ NDとは、臭気指数10未満のことである。

第8章　水質管理体制

1　水質管理の試験内容

（1）　試験目的

試験名	目　　的
水処理精密試験	流入水や放流水の総合的な水質を調査し、放流水については、下水道法8条、水質汚濁防止法3条、県条例等の排水基準の遵守のために行う。
水処理日常試験	水処理施設の日常管理のために行う。
水処理中試験	水処理工程毎の水質を測定し、運転管理に反映させるために行う。
通日試験	水処理施設の時間的及び季節的水質変動等を把握するために行う。
汚泥処理日常試験	汚泥処理施設の日常管理のために行う。
汚泥処理中試験	汚泥処理工程毎の汚泥等の性状を把握するために行う。
汚泥精密試験（含有）	脱水汚泥や焼却灰の性状等を把握するために行う。
汚泥精密試験（溶出）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の処分基準の遵守のために行う。
放流先水域試験	放流水が放流先に及ぼす影響調査のために行う。
幹線水質調査	幹線毎の水質を把握し、異常の有無を確認するために行う。

（2）　試験頻度

ア　水質関係

項目＼試験名		法定試験	維持管理試験			監視のための試験		
		放流水の精密試験	水処理日常試験	水処理中試験	通日試験	流入水の精密試験	放流先水域試験	幹線水質調査
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	シアン化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	有機燐化合物	1回／月				1回／月		2回／年
	鉛及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	六価クロム化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	砒素及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	アルキル水銀化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	ポリ塩化ビフェニル	1回／月				1回／月		2回／年
	トリクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	テトラクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	ジクロロメタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	四塩化炭素	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,2-ジクロロエタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,1-ジクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	シス-1,2-ジクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,1,1-トリクロロエタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,1,2-トリクロロエタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,3-ジクロロプロペン	2回／月				2回／月		1回／2月
	チウラム	2回／月				2回／月		2回／年
	シマジン	2回／月				2回／月		2回／年
	チオベンカルブ	2回／月				2回／月		2回／年
	ベンゼン	2回／月				2回／月		1回／2月
	セレン及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	ほう素及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	ふっ素及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,4-ジオキサン	2回／月				2回／月		1回／2月
	アンモニア性窒素	2回／月		1回／週		2回／月	1回／3月	1回／2月
	亜硝酸性窒素	2回／月		1回／週		2回／月	1回／3月	1回／2月
	硝酸性窒素	2回／月		1回／週		2回／月	1回／3月	1回／2月

項目 ＼ 試験名		法定試験	維持管理試験			監視のための試験		
		放流水の精密試験	水処理日常試験	水処理中試験	通日試験	流入水の精密試験	放流先水域試験	幹線水質調査
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度(pH)	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	生物学的酸素要求量(BOD)	2回／月		1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	化学的酸素要求量(COD)	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	浮遊物質量(SS)	2回／月		1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	フェノール類含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	銅含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	亜鉛含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	溶解性鉄含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	溶解性マンガン含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	クロム含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	大腸菌群数	2回／月		1回／週		2回／月	1回／3月	
条例	ニッケル及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
維持管理項目	よう素消費量	2回／月				2回／月		1回／2月
	水温	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	外観	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	透視度	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	臭気	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	残留塩素		1回／日				1回／3月	
	塩化物イオン			1回／週			1回／3月	
	蒸発残留物			1回／月				
	強熱残留物			1回／月				
	強熱減量			1回／月				
	溶解性物質			1回／月				
	全窒素(T-N)			1回／週			1回／3月	
	有機性窒素			1回／週			1回／3月	
	全りん(T-P)			1回／週			1回／3月	
	りん酸イオン態りん			1回／週			1回／3月	
	陰イオン界面活性剤			4回／年				
	一般細菌			1回／月				
	溶存酸素			1回／週			1回／3月	

＊主な試験について原則回数を示したが、必要に応じて項目、試験回数を増やしている。

イ　汚泥関係

項目	試験名	維持管理試験			
		汚泥処理日常試験	汚泥処理中試験	汚泥精密試験（含有）	汚泥精密試験（溶出）
維持管理項目	アルキル水銀化合物			1回／年	1回／年
	水銀又はその化合物			1回／年	1回／年
	カドミウム又はその化合物			1回／年	1回／年
	鉛又はその化合物			1回／年	1回／年
	有機燐化合物				1回／年
	六価クロム化合物				1回／年
	砒素又はその化合物			1回／年	1回／年
	シアン化合物			1回／年	1回／年
	ポリ塩化ビフェニル			1回／年	1回／年
	トリクロロエチレン				1回／年
	テトラクロロエチレン				1回／年
	ジクロロメタン				1回／年
	四塩化炭素				1回／年
	1,2-ジクロロエタン				1回／年
	1,1-ジクロロエチレン				1回／年
	シス-1,2-ジクロロエチレン				1回／年
	1,1,1-トリクロロエタン				1回／年
	1,1,2-トリクロロエタン				1回／年
	1,3-ジクロロプロペン				1回／年
	チウラム				1回／年
	シマジン				1回／年
	チオベンカルブ				1回／年
	ベンゼン				1回／年
	セレン又はその化合物			1回／年	1回／年
	1,4-ジオキサン				1回／年
	銅及びその化合物			1回／年	1回／年
	亜鉛及びその化合物			1回／年	1回／年
	鉄及びその化合物			1回／年	1回／年
	マンガン及びその化合物			1回／年	1回／年
	クロム及びその化合物			1回／年	1回／年
	ニッケル及びその化合物			1回／年	1回／年
	外観	1回／日	1回／週	1回／年	
	臭気			1回／年	
	含水率	1回／日	1回／週	1回／年	1回／年
	蒸発残留物		1回／週	1回／年	
	強熱残留物		1回／週	1回／年	
	強熱減量		1回／週	1回／年	
	水素イオン濃度	1回／日	1回／週	1回／年	
	全窒素			1回／年	
	全りん			1回／年	

＊ 試料により試験項目が異なるため、代表的な試料について原則回数を示した。
また、必要に応じて項目、試験回数を増やしている。

（３）　試験方法

ア　維持管理（水処理、汚泥処理）

項目	試験方法	備考
返送汚泥濃度	遠心分離法	下水試験方法4-1-6-1
反応タンク内混合液の溶存酸素	携帯用溶存酸素計を用いて直接測定する方法	下水試験方法4-1-9-1
活性汚泥浮遊物質	遠心分離法	下水試験方法4-1-6-1
活性汚泥有機性浮遊物質		下水試験方法4-1-7
汚泥容量指標		下水試験方法4-1-8-2
含水率		下水試験方法5-1-6
強熱減量		下水試験方法5-1-8

イ　水質・汚泥分析

○水質試験

項　目	試験方法	備　考
カドミウム及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.55.3
シアン化合物	4－ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	規格 K 0102.38.1.2,38.3
有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	環告64号 付表1
鉛及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.54.3
六価クロム化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.65.2.4
砒素及びその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.61.2
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	還元気化原子吸光光度法	環告59号 付表1
アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法	環告59号 付表2
ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	規格 K 0093
トリクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
テトラクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
ジクロロメタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
四塩化炭素	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
クロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告10号 付表
1,2-ジクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,1-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,2-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,3-ジクロロプロペン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
チウラム	高速液体クロマトグラフ法	環告59号 付表4
シマジン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
チオベンカルブ	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
ベンゼン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
セレン及びその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.67.2
ほう素及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.47.3
ふっ素及びその化合物	イオン電極法	規格 K 0102.34.2
	イオンクロマトグラフ法	環告59号 付表6
1,4-ジオキサン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表７
アンモニア性窒素	中和滴定法	規格 K 0102.42.1,42.3
亜硝酸性窒素（法定試験）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.1.2
亜硝酸性窒素（維持管理試験）	Ｎ－(1－ナフチル)エチレンジアミン吸光光度法	下水試験方法2-1-26-1
硝酸性窒素（法定試験）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.2.5
硝酸性窒素（維持管理試験）	ブルシン吸光光度法	下水試験方法2-1-27-4
水素イオン濃度	ガラス電極法	規格 K 0102.12.1
生物学的酸素要求量	隔膜電極法	規格 K 0102.21,32.3
化学的酸素要求量	過マンガン酸カリウム溶液滴定法	規格 K 0102.17
浮遊物質量	ガラス繊維ろ紙法	環告59号 付表9
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	抽出容器による抽出法	環告64号 付表4
フェノール類含有量	4－アミノアンチピリン吸光光度法	規格 K 0102.28.1
銅含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.52.4
亜鉛含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.53.3

項　目	試験方法	備　考
溶解性鉄含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.57.4
溶解性マンガン含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.56.4
クロム含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.65.1.4
大腸菌群数（法定試験）	デソオキシコール酸塩培地法	厚・建令1別表1
大腸菌群数（維持管理試験）	デスオキシコーレート培地法	下水試験方法6-4-2-1-(1)-1)
ニッケル及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.59.3
よう素消費量	チオ硫酸ナトリウム溶液滴定法	厚・建令1別表2
気温	ガラス製棒状温度計	規格 K 0102.7.1
水温	ガラス製棒状温度計	規格 K 0102.7.2
外観	視認法	規格 K 0102.8
透視度	視認法	下水試験方法2-1-6
臭気	きゅう覚法	規格 K 0102.10.1
残留塩素	ジエチルーpーフェニレンジアミン法（ＤＰＤ法）	下水試験方法2-1-37-1
塩化物イオン	硝酸銀滴定法	下水試験方法2-1-31-1(1)
蒸発残留物		下水試験方法2-1-9
強熱残留物		下水試験方法2-1-10
強熱減量		下水試験方法2-1-11
溶解性物質		下水試験方法2-1-13-2
全窒素	総和法	下水試験方法2-1-29-2
有機性窒素	ケルダール窒素法	下水試験方法2-1-28-1, 下水試験方法2-1-28-2
全りん	ペルオキソ二硫酸カリウム分解-モリブデン青(アスコルビン酸還元)吸光光度法	下水試験方法2-1-30-3(1)
りん酸イオン態りん	モリブデン青（アスコルビン酸還元）吸光光度法	下水試験方法2-1-30-1(1)
陰イオン界面活性剤	メチレンブルー吸光光度法	下水試験方法2-1-41-1(1)
一般細菌	標準寒天培地法	下水試験方法6-4-1
溶存酸素	蛍光による酸素測定法	下水試験方法2-1-19 付

○汚泥精密試験（溶出）

項　目	試験方法	備　考
アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法	環告59号 付表2
水銀又はその化合物	還元気化原子吸光光度法	環告59号 付表1
カドミウム又はその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.55.3
鉛又はその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.54.3
有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	環告64号 付表1
六価クロム化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.65.2.4
砒素又はその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.61.2
シアン化合物	4ーピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	規格 K 0102.38.1.2,38.3
ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	規格 K 0093
トリクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
テトラクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
ジクロロメタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
四塩化炭素	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,2-ジクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
シス-1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,1-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,2-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,3-ジクロロプロペン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
チウラム	高速液体クロマトグラフ法	環告59号 付表4
シマジン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
チオベンカルブ	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
ベンゼン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
セレン又はその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.67.2
1,4-ジオキサン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表７

＊備考欄の「厚・建令1」は下水の水質の検定方法に関する省令、「環告59号」は水質汚濁に係わる環境基準、「環告64号」は環境大臣が定める排水基準に係わる検定方法、「規格」は日本工業規格を意味する。

2　水質管理の数値基準

（1）有効数字等について

ア　気温、水温、水素イオン濃度、溶存酸素については小数点第2位以下を丸め、小数点第1位までとする。

イ　分析操作によって得られた有効数字は、重量測定関連及びアンモニアは原則として 3 桁、有害物質及び重金属等は2桁とし、その下の桁を JISZ・8401 により丸める。

ウ　定量下限値は試験項目により異なり、「（3）数値の取り扱い方法」に示し、定量下限値を下回る桁については切り捨てる。

エ　定量下限値未満の数値は「ND」で表示する。

（2）平均値について

定量下限値未満については0として取り扱い、平均値を算出する。

（3）数値の取り扱い方法

ア　運転管理状況（水処理状況、汚泥処理状況）

項目＼記載方法		定量下限値	有効数字
返送汚泥濃度	（%）	0.1	2桁
反応タンク内混合液の溶存酸素（ＭＬＤＯ）	（mg／l）	0.1	2桁
活性汚泥浮遊物質（ＭＬＳＳ）	（mg／l）	1	3桁
活性汚泥有機性浮遊物質（ＭＬＶＳＳ）	（%）	0.1	3桁
汚泥容量指標（ＳＶＩ）		―	3桁
含水率	（%）	0.1	3桁
強熱減量	（%）	0.1	3桁

イ　水質・汚泥分析結果（水質試験、汚泥溶出試験）

項目＼記載方法		定量下限値	有効数字
カドミウム及びその化合物（地下水）	（mg／l）	0.003	2桁
カドミウム及びその化合物（その他）	（mg／l）	0.005	2桁
シアン化合物	（mg／l）	0.1	2桁
有機燐化合物	（mg／l）	0.05	2桁
鉛及びその化合物	（mg／l）	0.01	2桁
六価クロム化合物	（mg／l）	0.05	2桁
砒素及びその化合物	（mg／l）	0.005	2桁
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	（mg／l）	0.0005	2桁
アルキル水銀化合物	（mg／l）	0.0005	2桁
ポリ塩化ビフェニル	（mg／l）	0.0005	2桁
トリクロロエチレン	（mg／l）	0.0005	2桁
テトラクロロエチレン	（mg／l）	0.0005	2桁
ジクロロメタン	（mg／l）	0.0005	2桁
四塩化炭素	（mg／l）	0.0005	2桁
クロロエチレン	（mg／l）	0.0002	2桁
1,2-ジクロロエタン	（mg／l）	0.0005	2桁
1,1-ジクロロエチレン	（mg／l）	0.0005	2桁
シス-1,2-ジクロロエチレン	（mg／l）	0.0005	2桁
1,1,1-トリクロロエタン	（mg／l）	0.0005	2桁
1,1,2-トリクロロエタン	（mg／l）	0.0005	2桁
1,3-ジクロロプロペン	（mg／l）	0.0005	2桁
チウラム	（mg／l）	0.006	2桁
シマジン	（mg／l）	0.003	2桁
チオベンカルブ	（mg／l）	0.02	2桁
ベンゼン	（mg／l）	0.0005	2桁
セレン及びその化合物	（mg／l）	0.002	2桁
ほう素及びその化合物	（mg／l）	0.1	2桁
ふっ素及びその化合物（地下水）	（mg／l）	0.1	2桁
ふっ素及びその化合物（その他）	（mg／l）	0.2	2桁
アンモニア性窒素	（mg／l）	0.1	3桁
亜硝酸性窒素（法定試験）	（mg／l）	0.1	2桁
亜硝酸性窒素（維持管理試験）	（mg／l）	0.01	2桁
硝酸性窒素	（mg／l）	0.1	2桁
1,4-ジオキサン	（mg／l）	0.005	2桁
水素イオン濃度		※[1] 0.1	小数点第1位
生物学的酸素要求量	（mg／l）	1.0	2桁

※[1]は定量下限値ではなく、最小単位を意味する。

項目＼記載方法		定量下限値	有効数字
化学的酸素要求量　※[2]（汚泥貯留地調査）	（mg／ｌ）	1.0	2桁
化学的酸素要求量（その他）	（mg／ｌ）	0.5	2桁
浮遊物質量　※[2]（汚泥貯留地調査）	（mg／ｌ）	1.0	3桁
浮遊物質量（その他）	（mg／ｌ）	0.5	3桁
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	（mg／ｌ）	1	2桁
フェノール類含有量	（mg／ｌ）	0.05	2桁
銅含有量	（mg／ｌ）	0.01	2桁
亜鉛含有量	（mg／ｌ）	0.01	2桁
溶解性鉄含有量	（mg／ｌ）	0.05	2桁
溶解性マンガン含有量	（mg／ｌ）	0.01	2桁
クロム含有量	（mg／ｌ）	0.05	2桁
大腸菌群数（法定試験）	（個／cm^3）	100	2桁
大腸菌群数（維持管理試験）	（個／cm^3）	1	2桁
ニッケル及びその化合物	（mg／ｌ）	0.05	2桁
よう素消費量	（mg／ｌ）	1	2桁
気温	（℃）	※[1] 0.5	小数点第1位
水温	（℃）	※[1] 0.5	小数点第1位
透視度（10度未満）	（度）	※[1] 0.5	2桁
透視度（10度以上）	（度）	※[1] 1	2桁
残留塩素	（mg／ｌ）	0.05	2桁
塩化物イオン	（mg／ｌ）	1	2桁
蒸発残留物	（mg／ｌ）	1	3桁
強熱残留物	（mg／ｌ）	1	3桁
強熱減量	（mg／ｌ）	1	3桁
溶解性物質	（mg／ｌ）	1	3桁
全窒素	（mg／ｌ）	0.1	3桁
有機性窒素	（mg／ｌ）	0.1	3桁
全りん	（mg／ｌ）	0.06	2桁
りん酸イオン態りん	（mg／ｌ）	0.04	2桁
陰イオン界面活性剤	（mg／ｌ）	0.05	2桁
一般細菌	（個／cm^3）	1	2桁
溶存酸素	（mg／ｌ）	0.1	小数点第1位

※[1]は定量下限値ではなく、最小単位を意味する。

※[2]の汚泥貯留地調査は、相模川汚泥貯留地周辺環境調査を意味する。

第9章　普及啓発

平成30年10月　下水道ふれあいまつり撮影

1 施設見学者の状況

（1）柳島水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4														
5			194	1					22	1			216	2
6	150	1	627	4	30	1							807	6
7			15	1	24	1	6	2					45	4
8			22	1	25	3	24	5					71	9
9	2	1	381	3			22	1					405	5
10	56	3	179	2			22	2					257	7
11	29	1	88	1	160	2	26	1					303	5
12														
1							4	1					4	1
2	15	1			59	2							74	3
3														
計	252	7	1,506	13	298	9	104	12	22	1	0	0	2,182	42

（2）四之宮水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4														
5					39	1							39	1
6			203	3									203	3
7	2	1	2	1	31	1	2	2					37	5
8	7	2	29	2	1	1	20	1					57	6
9														
10	18	1											18	1
11														
12														
1							15	1					15	1
2														
3														
計	27	4	234	6	71	3	37	4	0	0	0	0	369	17

（3）酒匂水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4							1	1					1	1
5														
6	4	1	39	1									43	2
7			87	4									87	4
8			33	3			19	1					52	4
9														
10			95	1									95	1
11	47	1											47	1
12			104	1									104	1
1														
2														
3														
計	51	2	358	10	0	0	20	2	0	0	0	0	429	14

（4）扇町水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4									8	2			8	2
5														
6	14	1											14	1
7			16	1			12	1					28	2
8			1	1			1	1					2	2
9			88	1									88	1
10														
11														
12	25	1											25	1
1														
2														
3														
計	39	2	105	3	0	0	13	2	8	2	0	0	165	9

合計	369	15	2,203	32	369	12	174	20	30	3	0	0	3,145	82

2 上部利用施設等利用状況

(1) 四之宮ふれあい広場利用状況　　上段：ｸﾞﾙｰﾌﾟ数

施設名称		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場		3,836	2,949	2,599	2,667	2,149	2,432	3,397	2,596	2,099	2,205	2,797	3,903	33,629 人
フットサル（1面）	四之宮	7	1	2	2	3	2	2	0	4	1	1	0	25 組
		70	10	12	11	13	13	2	0	40	10	10	0	191 人
	その他	42	107	41	49	44	36	40	28	19	25	22	58	511 組
		571	464	601	732	491	535	529	402	256	323	290	664	5,858 人
	計	49	108	43	51	47	38	42	28	23	26	23	58	536 組
		641	474	613	743	504	548	531	402	296	333	300	664	6,049 人
テニスコート（6面）	四之宮	87	113	104	110	119	88	102	84	65	77	73	109	1,131 組
		672	793	704	753	822	610	699	575	433	546	519	809	7,935 人
	その他	488	526	537	595	564	409	510	368	449	331	319	475	5,571 組
		3,084	3,218	3,198	3,525	3,383	2,394	3,210	2,288	1,893	2,004	1,892	2,939	33,028 人
	計	575	639	641	705	683	497	612	452	514	408	392	584	6,702 組
		3,756	4,011	3,902	4,278	4,205	3,004	3,909	2,863	2,326	2,550	2,411	3,748	40,963 人
総利用者数		8,233	7,434	7,114	7,688	6,858	5,984	7,837	5,861	4,721	5,088	5,508	8,315	80,641 人
開園日数		26	26	26	26	27	26	26	26	22	23	24	27	305 日

(2) 四之宮せせらぎの森利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場	294	307	220	116	133	166	256	179	111	178	209	290	2,459 人
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	22	23	24	27	305 日

(3) 酒匂きらり広場利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場	1,551	1,990	2,270	2,599	2,363	1,361	2,513	1,738	861	1,161	1,255	1,729	21,391 人
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308 日

(4) 扇町しらさぎ広場利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場	4,088	3,946	3,481	3,137	2,937	2,381	2,997	3,850	2,281	2,984	2,928	4,171	39,181 人
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308 日

3　下水道ふれあいまつりの開催状況

（1）概要

下水道事業PRの一環として、住民の方々に下水道への理解と関心を深めていただくため、下水道ふれあいまつりを開催しました。

（2）開催日・場所

ア　開催日　　平成30年10月27日（土）

イ　場所　　相模川流域　柳島水再生センター　「柳島しおさい公園」

酒匂川流域　酒匂水再生センター　「酒匂きらり広場」

（3）来場者数及び施設見学者数

内訳(人) / 開催センター	来場者数			施設見学者数
	大　人	子　供	合　計	
柳島水再生センター	778	371	1,149	464
酒匂水再生センター	468	364	832	373
合　計	1,246	735	1,981	837

（4）開催内容

ア　施設見学

水処理施設等の施設見学、下水処理工程（パネル展示、処理水の展示）

イ　下水道学習室

顕微鏡での微生物の観察、簡易水質実験（CODの測定）、パネル展示（活性汚泥生物等）

ウ　平成29年度下水道作品コンクール入賞作品展示（作文・ポスター・書道）

エ　その他出店ブース

ア）地域出店

イ）県下水道課・県流域下水道整備事務所ブース

ウ）流域関連市町ブース

エ）模擬店（ポップコーン）・ゲーム

オ）飲食・飲料店

カ）協力団体〔県・民間業者〕

■(一財)かながわ水・エネルギーサービス

■県体育センター

■県環境計画課

■県大気水質課

■郵便局ほか

■(公社)日本下水道管路管理業協会（管路調査用テレビカメラ等の展示・実演）

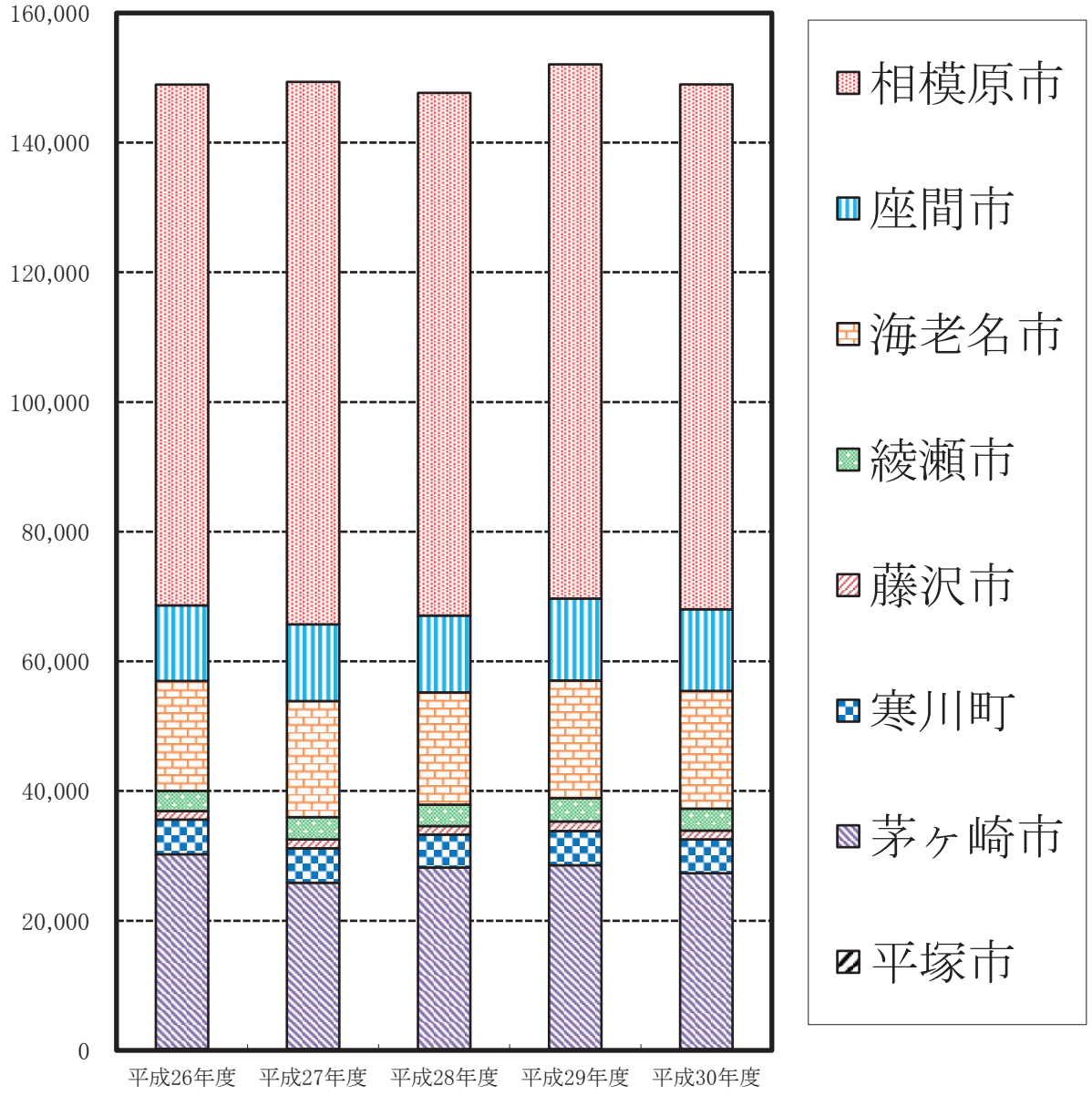
■地元業者（建設機械試乗体験、スーパーボールすくいほか）

第10章　維持管理の経年概況

1　流域関連公共下水道流入下水量

（1）相模川流域下水道左岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



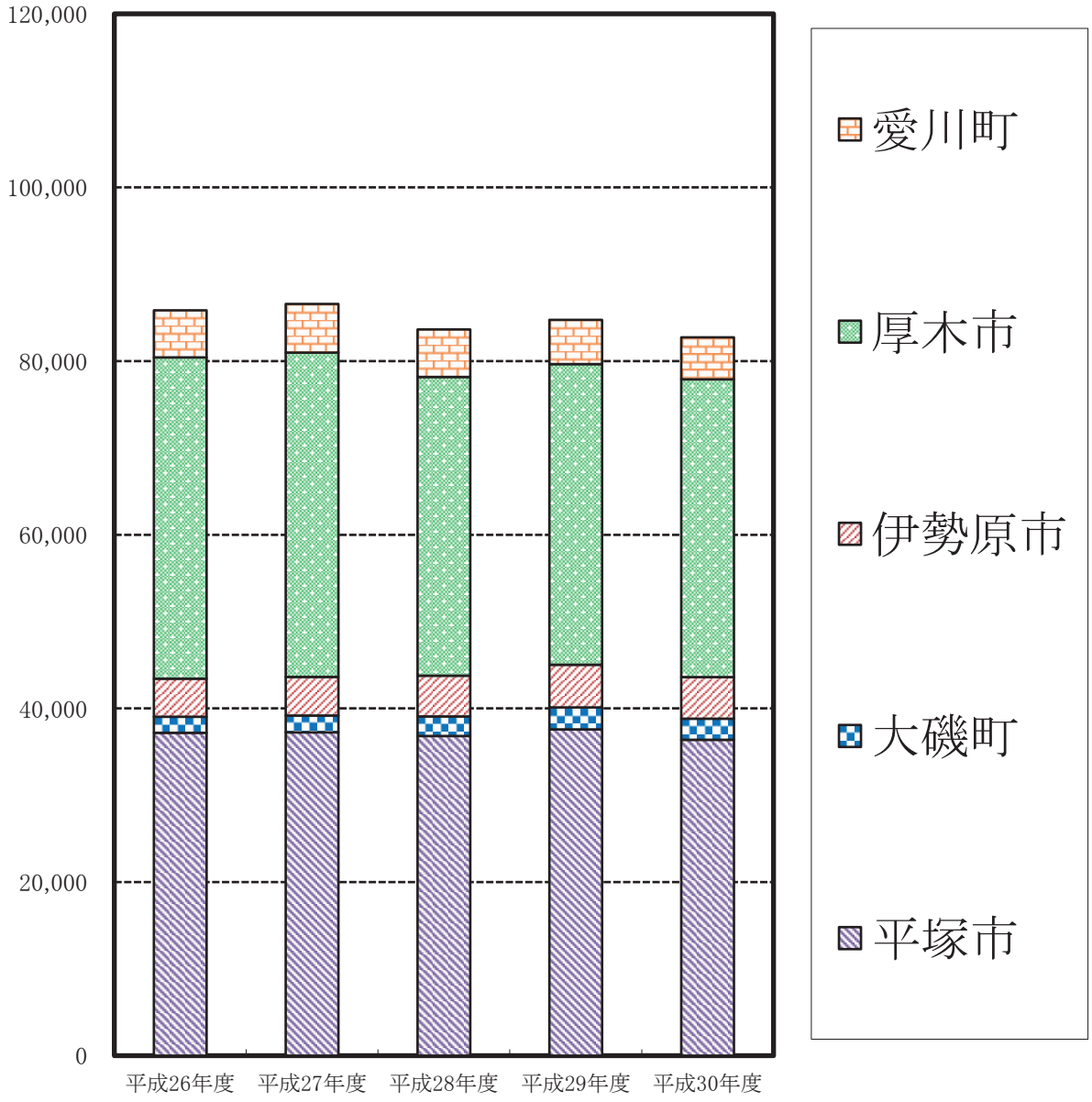
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相模原市	80,323,350	83,671,010	80,617,980	82,392,120	80,949,560
座間市	11,654,070	11,829,900	11,846,590	12,638,910	12,596,190
海老名市	16,950,100	17,900,390	17,319,960	18,142,720	18,162,550
綾瀬市	3,109,470	3,435,840	3,299,820	3,602,420	3,376,560
藤沢市	1,319,740	1,367,900	1,314,080	1,465,290	1,358,540
寒川町	5,351,680	5,317,830	5,074,270	5,277,750	5,217,200
茅ヶ崎市	30,005,450	25,629,190	28,000,220	28,345,030	27,110,320
平塚市	242,860	222,700	207,410	212,210	214,730
計	148,956,720	149,374,760	147,680,330	152,076,450	148,985,650

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(2) 相模川流域下水道右岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



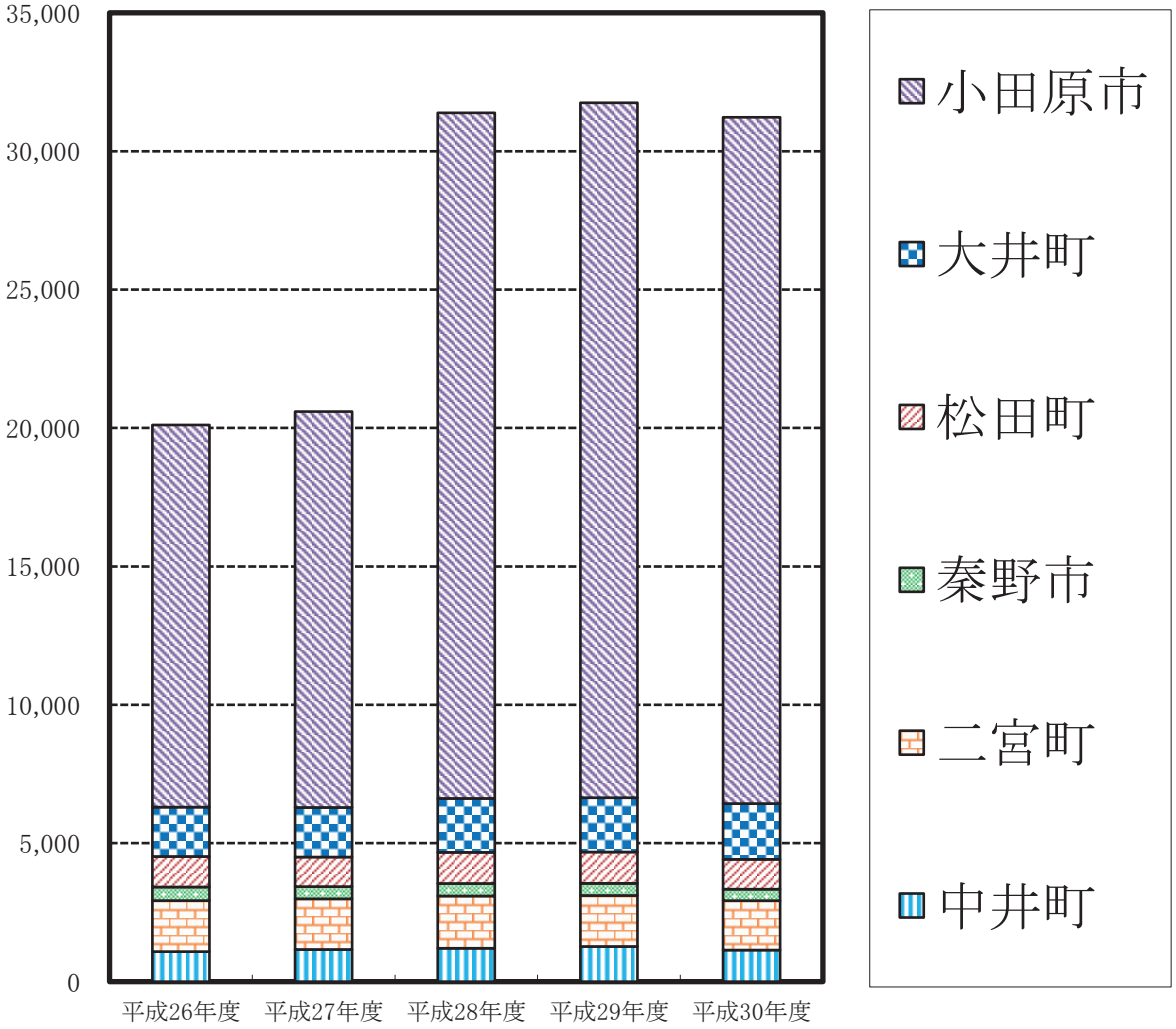
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
愛川町	5,419,490	5,608,510	5,469,730	5,094,290	4,837,450
厚木市	37,010,170	37,353,310	34,410,270	34,632,620	34,297,990
伊勢原市	4,382,180	4,448,360	4,693,690	4,912,490	4,787,630
大磯町	1,849,110	1,936,240	2,253,910	2,532,950	2,433,270
平塚市	37,189,050	37,238,630	36,819,670	37,581,390	36,382,450
計	85,850,000	86,585,050	83,647,270	84,753,740	82,738,790

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



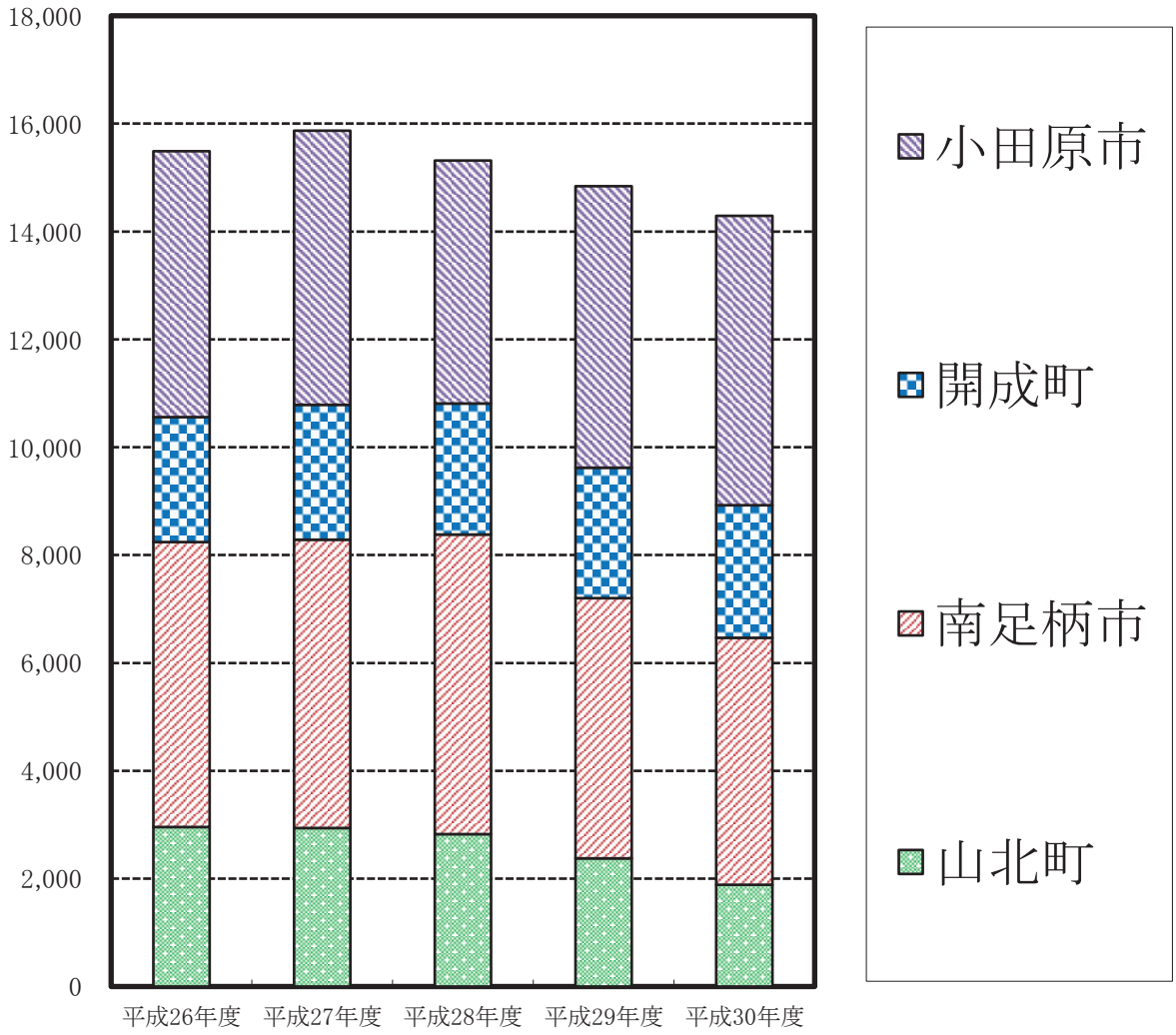
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小田原市	13,805,440	14,302,270	24,767,750	25,104,880	24,792,810
大井町	1,783,090	1,790,130	1,947,230	1,961,560	2,014,910
松田町	1,102,640	1,067,750	1,124,430	1,131,890	1,077,740
秦野市	490,870	441,640	452,020	439,080	415,920
二宮町	1,842,520	1,830,540	1,888,220	1,842,430	1,784,090
中井町	1,085,600	1,161,850	1,206,720	1,269,890	1,140,740
計	20,110,160	20,594,180	31,386,370	31,749,730	31,226,210

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



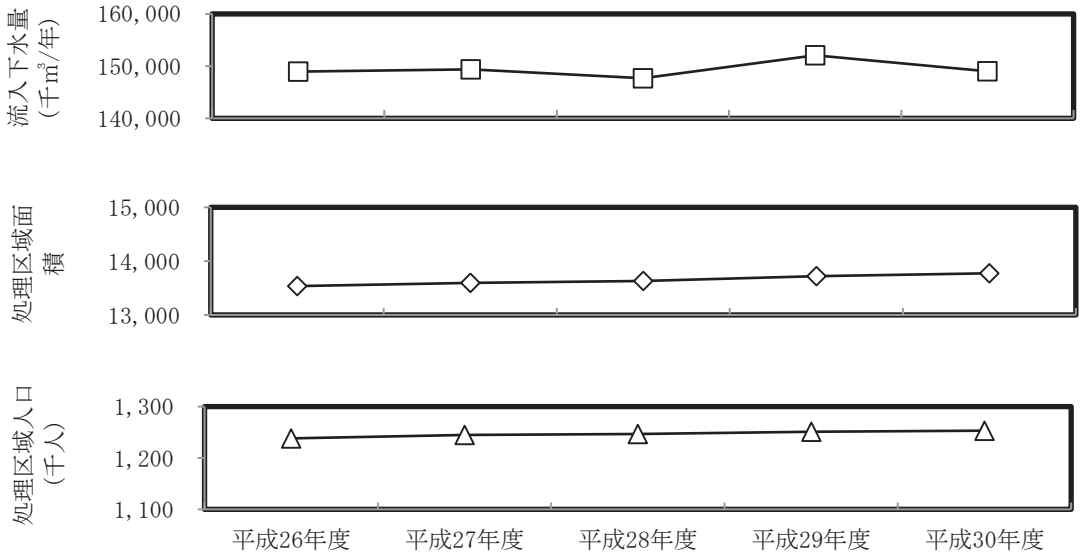
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小田原市	4,929,710	5,082,430	4,504,570	5,219,810	5,365,890
開成町	2,317,710	2,501,670	2,430,040	2,419,260	2,457,620
南足柄市	5,283,440	5,346,780	5,555,080	4,824,590	4,579,690
山北町	2,957,900	2,938,850	2,825,790	2,376,690	1,886,990
計	15,488,760	15,869,730	15,315,480	14,840,350	14,290,190

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

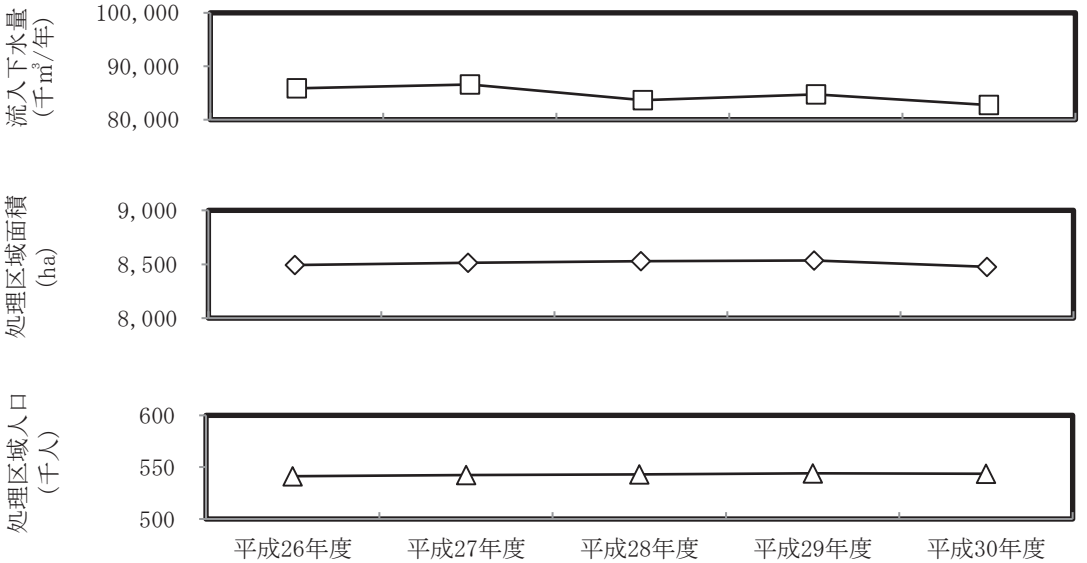
2 処理区域人口・面積変化図

(1) 相模川流域下水道左岸処理区



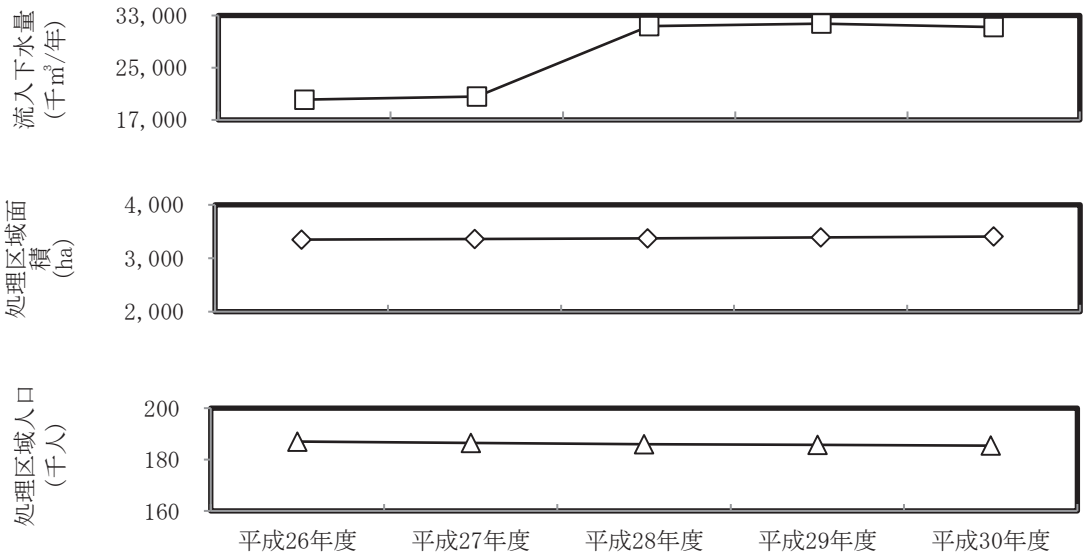
項　　目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量(千m³/年)	148,957	149,375	147,680	152,076	148,986
処理区域面積(ha)	13,536	13,597	13,633	13,723	13,774
処理区域人口(千人)	1,238.1	1,244.7	1,246.4	1,250.9	1,253.1

(2) 相模川流域下水道右岸処理区



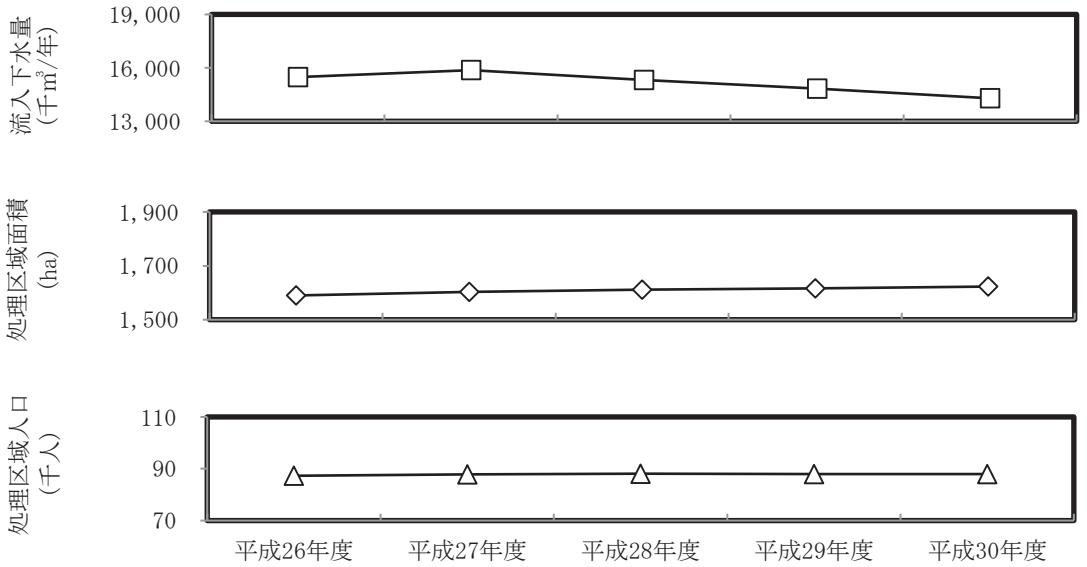
項　　目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量(千m³/年)	85,850	86,585	83,647	84,754	82,739
処理区域面積(ha)	8,494	8,514	8,528	8,535	8,476
処理区域人口(千人)	541.3	542.3	543.1	544.1	543.6

(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区



項　　目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量(千m³/年)	20,110	20,594	31,386	31,750	31,226
処理区域面積(ha)	3,349	3,358	3,375	3,390	3,406
処理区域人口(千人)	187.0	186.5	186.0	185.7	185.4

(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区



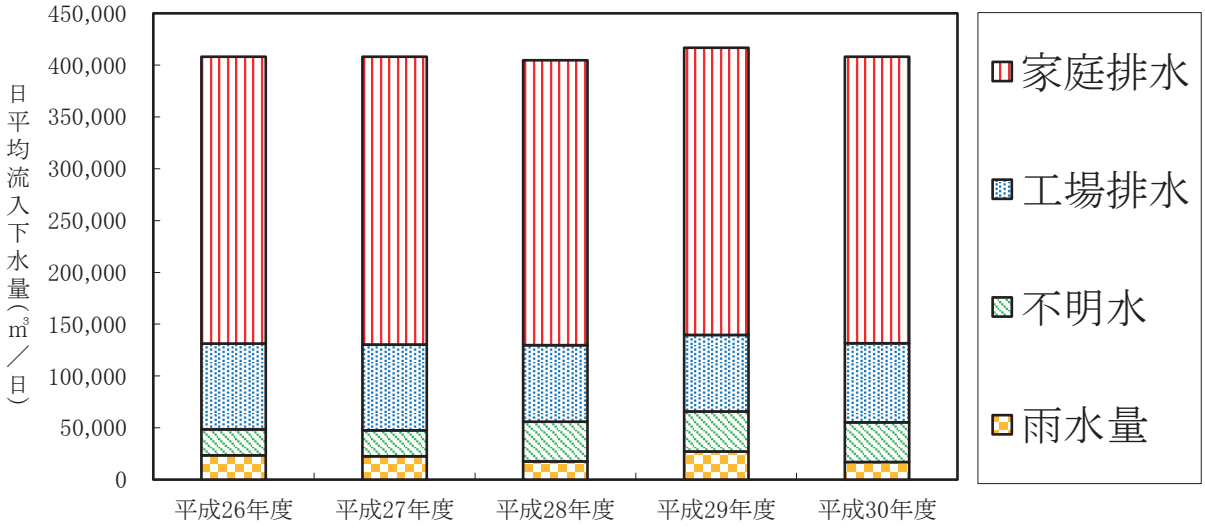
項　　目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量(千m³/年)	15,489	15,870	15,315	14,840	14,290
処理区域面積(ha)	1,590	1,603	1,611	1,616	1,623
処理区域人口(千人)	87.3	87.8	88.1	88.0	88.0

3　水質性状等の経年変化

（1）　柳島水再生センター

ア　流入量の発生源別変化図

ａ　日平均流入下水量（実績）

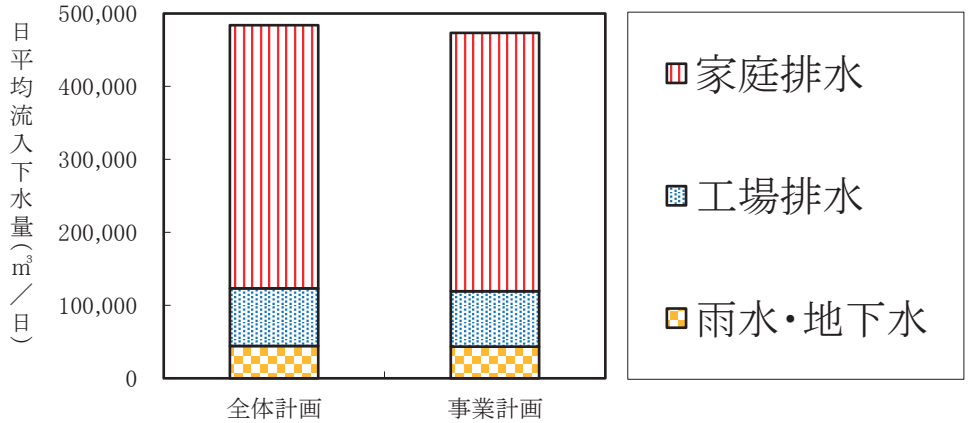


単位（m³／日）

項　　目			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量	汚水量	家庭排水	276,770	277,780	274,960	277,060	276,700
		工場排水	82,760	82,680	73,690	73,960	76,320
		不明水	25,040	25,220	38,330	38,560	38,350
		計	384,570	385,680	386,980	389,580	391,370
	雨水量		23,530	22,450	17,620	27,070	16,810
	合計		408,100	408,130	404,600	416,650	408,180

＊ 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

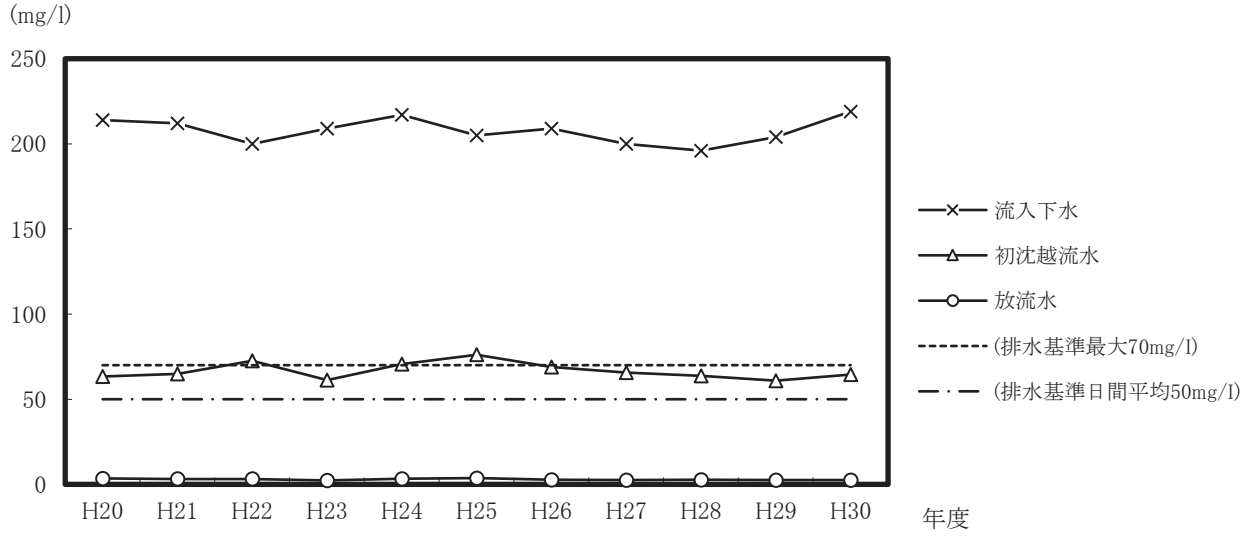
ｂ　日平均流入下水量（計画）



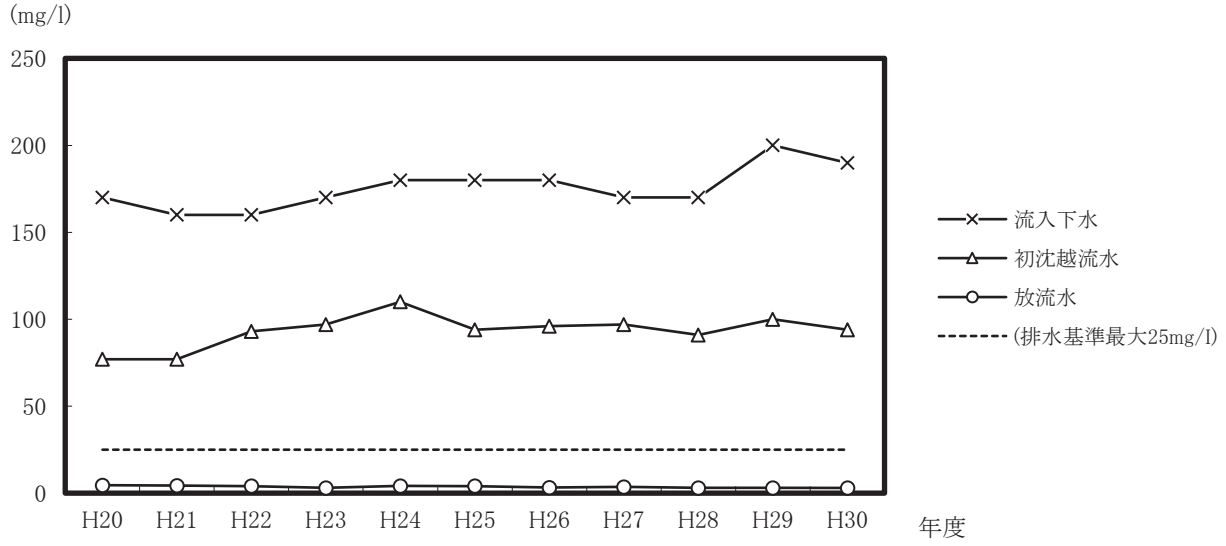
単位（m³／日）

項　　目		全体計画	事業計画
流入下水量	家庭排水	360,693	354,407
	工場排水	79,244	75,704
	雨水・地下水	44,260	43,516
	計	484,197	473,627

イ　ＳＳ変化図(柳島水再生センター)



ウ　ＢＯＤ変化図(柳島水再生センター)



エ　ＣＯＤ変化図(柳島水再生センター)

オ　汚泥処理処分状況(柳島水再生センター)

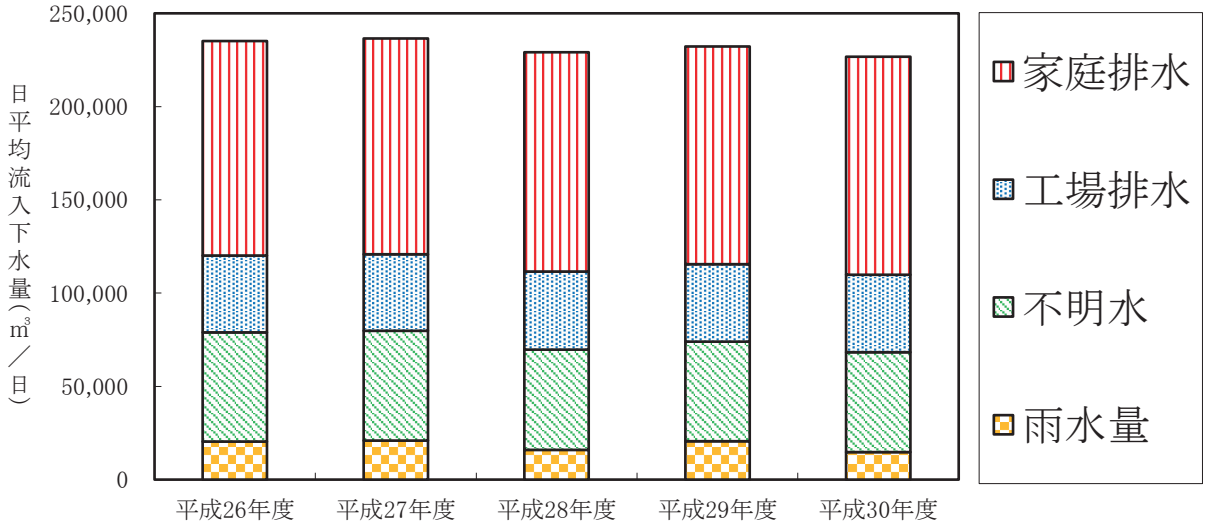
項目		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量		(㎥/年)	148,956,720	149,374,760	147,680,330	152,076,450	148,985,650
(日平均)		(㎥/日)	408,100	408,130	404,600	416,650	408,180
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	123,805.4	127,143.0	125,754.2	124,285.1	120,038.0
	(日平均)	(t/日)	339.2	347.4	344.5	340.5	328.9
	脱水汚泥含水率	(%)	74.5	74.5	74.6	74.4	74.4
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	123,805.4	127,143.0	125,754.2	124,285.1	120,038.0
	(日平均)	(t/日)	339.2	347.4	344.5	340.5	328.9
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	616.07	496.45	636.51	588.41	503.07
	(日平均)	(t/日)	1.69	1.36	1.74	1.61	1.38
	焼却灰量	(t/年)	2,877.55	2,613.37	2,844.72	2,689.54	2,404.69
	(日平均)	(t/日)	7.88	7.14	7.79	7.37	6.59
	加湿灰量	(t/年)	1,915.75	2,127.86	61.53	3.44	0.00
	(日平均)	(t/日)	5.25	5.81	0.17	0.01	0.00
	加湿灰含水率	(%)	34.9	36.3	37.3	34.7	—
	焼却沈砂量	(t/年)	530.81	435.40	537.69	452.79	381.30
場外処分	乾灰量	(t/年)	1,638.88	1,263.77	2,806.14	2,687.29	2,404.69
	加湿灰量	(t/年)	2,975.65	2,303.02	61.53	3.44	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	530.81	435.40	537.69	452.79	381.30
	計	(t/年)	5,145.34	4,002.19	3,405.36	3,143.52	2,785.99
	(日平均)	(t/日)	14.10	10.93	9.33	8.61	7.63

＊ 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とｽｸﾘｰﾝかすの合計量。

（２）　四之宮水再生センター

ア　流入量の発生源別変化図

a　日平均流入下水量（実績）

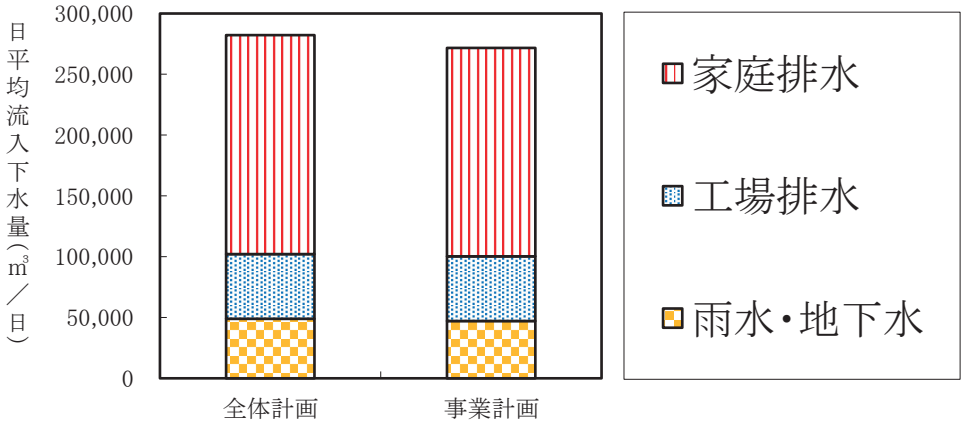


単位（㎥／日）

項　　目			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量	汚水量	家庭排水	115,140	115,750	117,590	116,650	116,770
		工場排水	41,120	41,020	41,960	41,530	41,540
		不明水	58,600	58,840	53,610	53,410	53,610
		計	214,860	215,610	213,160	211,590	211,920
	雨水量		20,350	20,960	16,010	20,610	14,760
	合計		235,210	236,570	229,170	232,200	226,680

＊ 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

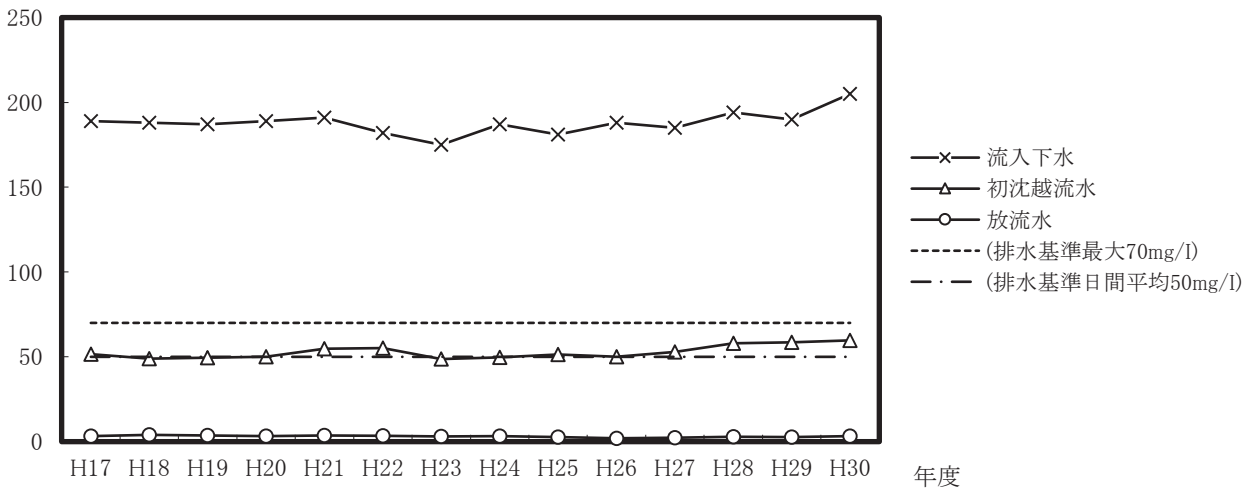
b　日平均流入下水量（計画）



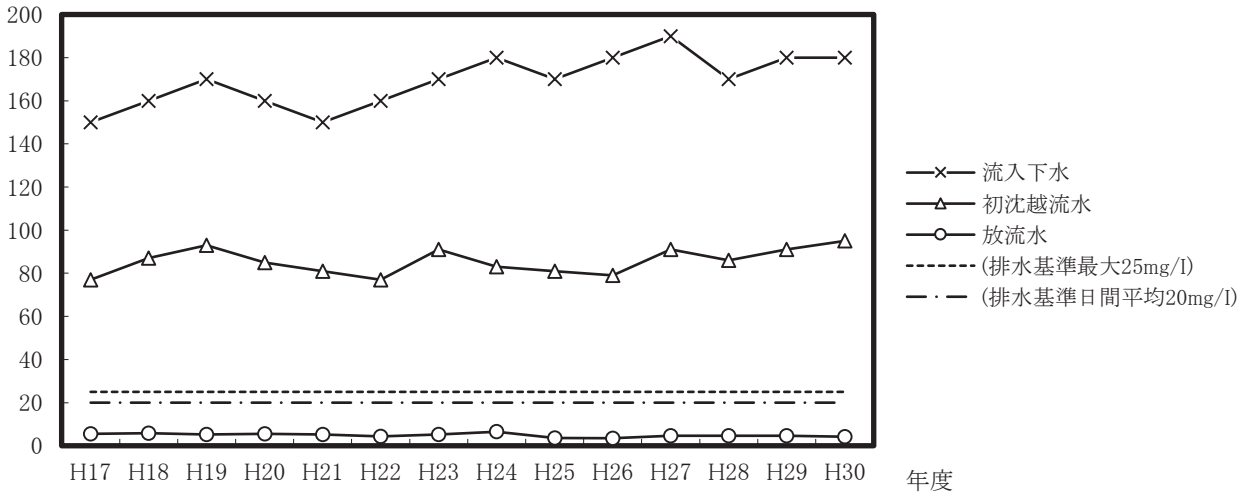
単位（㎥／日）

項　　目		全体計画	事業計画
流入下水量	家庭排水	180,148	171,227
	工場排水	53,205	53,219
	雨水・地下水	49,004	47,133
	計	282,357	271,579

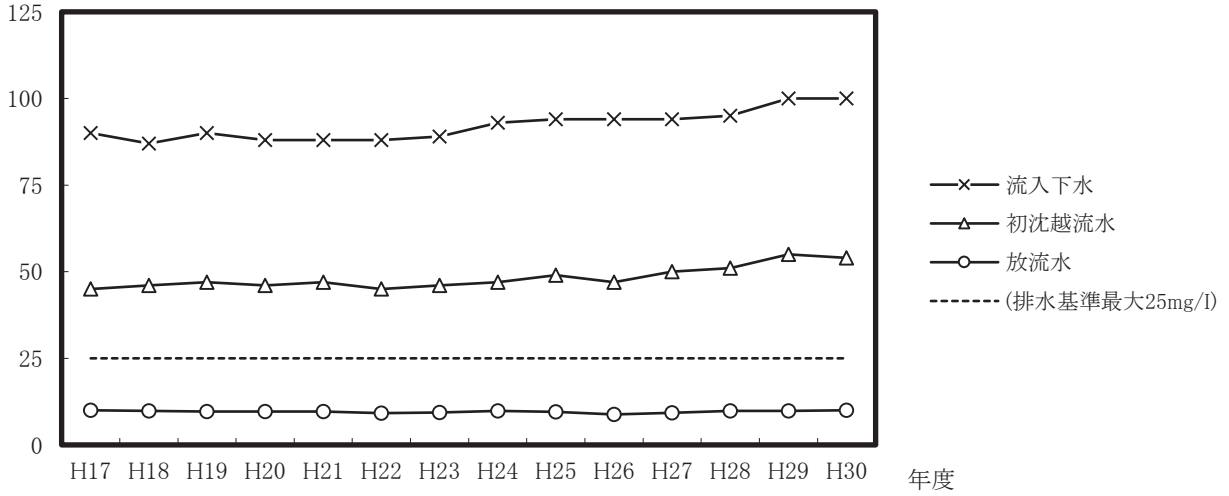
イ　ＳＳ変化図(四之宮水再生センター)



ウ　ＢＯＤ変化図(四之宮水再生センター)



エ　ＣＯＤ変化図(四之宮水再生センター)



オ　汚泥処理処分状況（四之宮水再生センター）

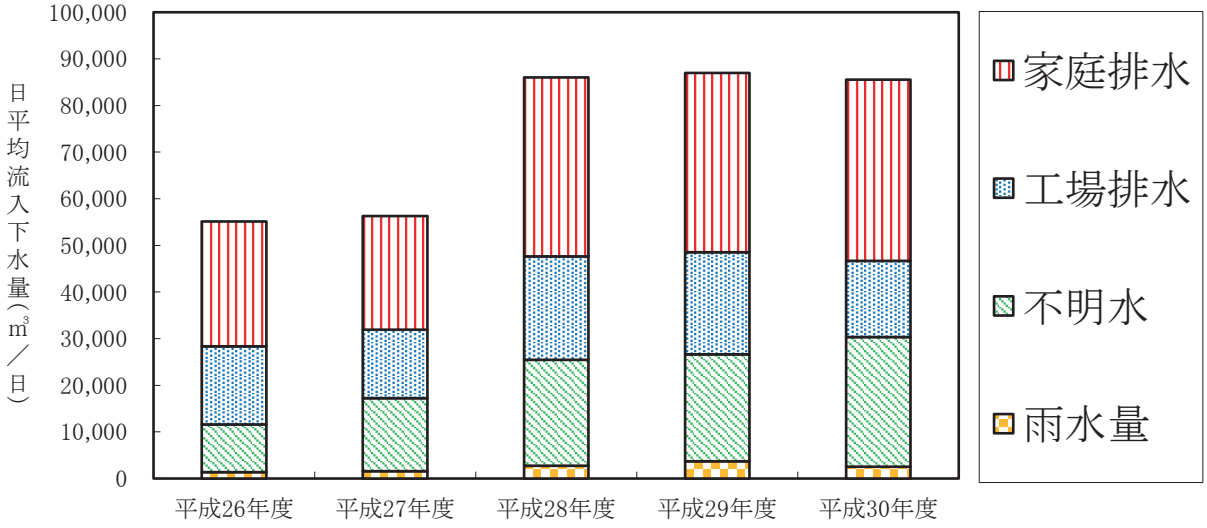
項目		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量		(m^3/年)	85,850,000	86,585,050	83,647,270	84,753,740	82,738,790
（日平均）		(m^3/日)	235,210	236,570	229,170	232,200	226,680
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	53,423.5	54,224.9	55,178.9	56,507.5	55,996.7
	（日平均）	(t/日)	146.4	148.2	151.2	154.8	153.4
	脱水汚泥含水率	(%)	76.0	75.9	76.2	76.0	75.8
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	53,423.5	54,224.9	55,178.9	56,507.5	55,996.7
	（日平均）	(t/日)	146.4	148.2	151.2	154.8	153.4
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	277.03	284.54	241.86	288.89	281.09
	（日平均）	(t/日)	0.76	0.78	0.66	0.79	0.77
	焼却灰量	(t/年)	1,566.70	1,555.97	1,360.62	1,515.53	1,600.52
	（日平均）	(t/日)	4.29	4.25	3.73	4.15	4.38
	加湿灰量	(t/年)	111.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	（日平均）	(t/日)	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	30.9	—	—	—	—
	焼却沈砂量	(t/年)	273.83	189.45	156.37	157.51	187.31
場外処分	乾灰量	(t/年)	1490.02	1555.97	1360.62	1515.53	1600.52
	加湿灰量	(t/年)	169.94	469.54	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	285.29	189.45	156.37	157.51	187.31
	計	(t/年)	1,945.25	2,214.96	1,516.99	1,673.04	1,787.83
	（日平均）	(t/日)	5.33	6.05	4.16	4.58	4.90

＊ 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とｽｸﾘｰﾝかすの合計量。

（３）　酒匂水再生センター

ア　流入量の発生源別変化図

ａ　日平均流入下水量（実績）

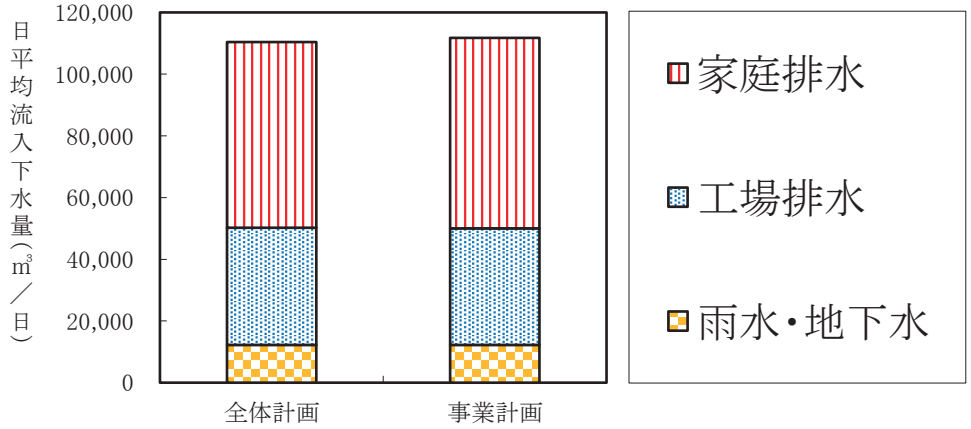


単位（m³／日）

項　　目			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量	汚水量	家庭排水	26,750	24,340	38,380	38,490	38,860
		工場排水	16,780	14,700	22,160	21,900	16,360
		不明水	10,210	15,660	22,720	22,880	27,820
		計	53,740	54,700	83,260	83,270	83,040
	雨水量		1,360	1,570	2,730	3,720	2,510
	合　計		55,100	56,270	85,990	86,990	85,550

＊ 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

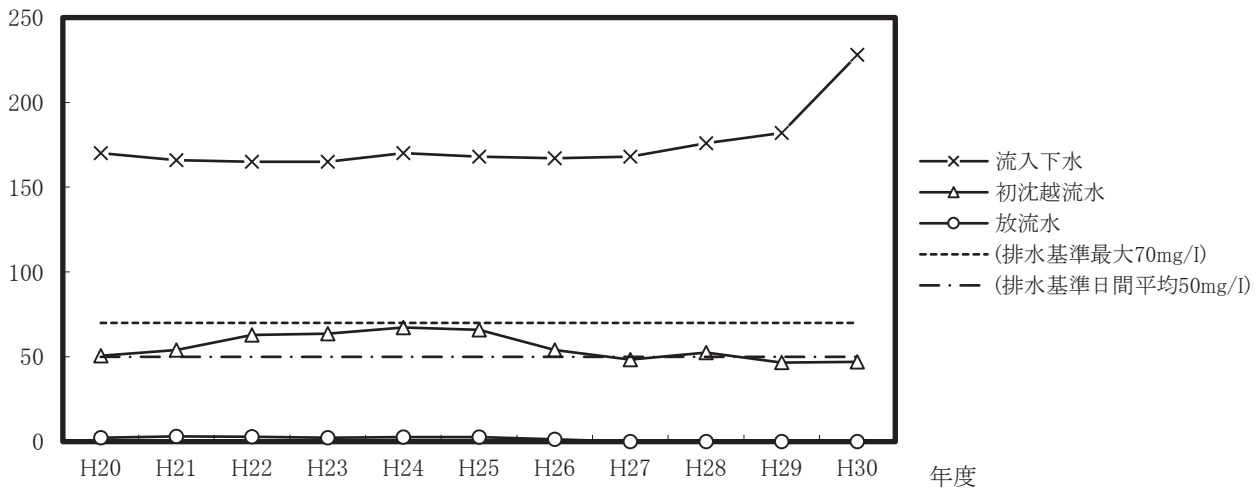
ｂ　日平均流入下水量（計画）



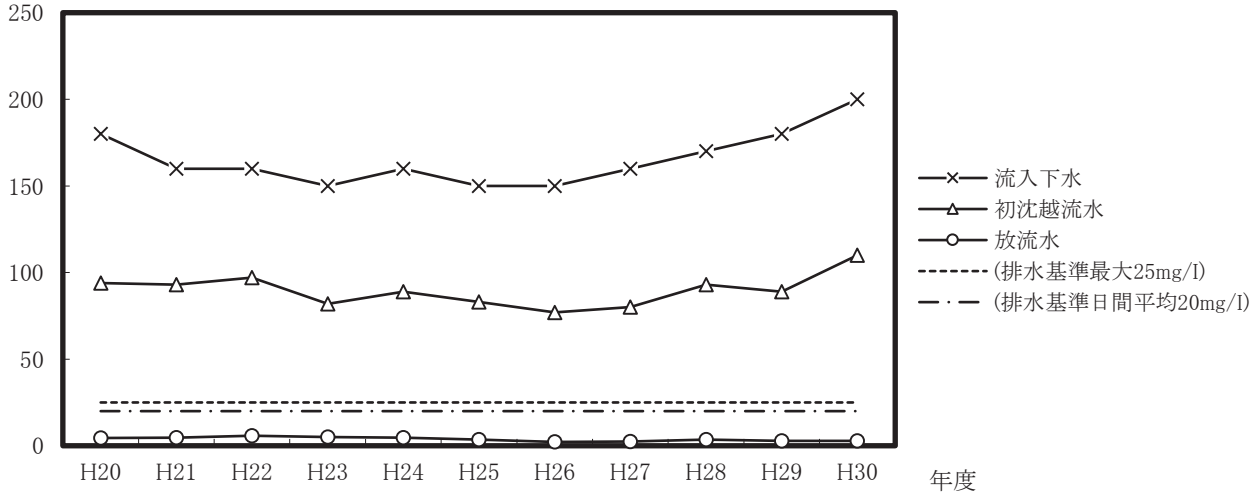
単位（m³／日）

項　　目		全体計画	事業計画
流入下水量	家庭排水	60,138	61,711
	工場排水	37,956	37,740
	雨水・地下水	12,297	12,276
	計	110,391	111,727

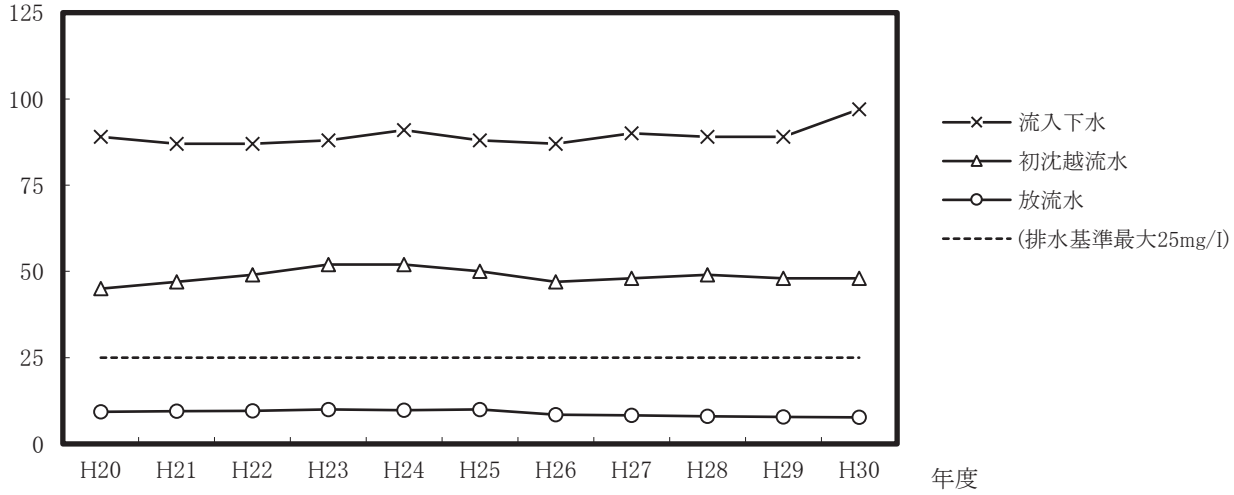
イ　ＳＳ変化図(酒匂水再生センター)



ウ　ＢＯＤ変化図(酒匂水再生センター)



エ　ＣＯＤ変化図(酒匂水再生センター)



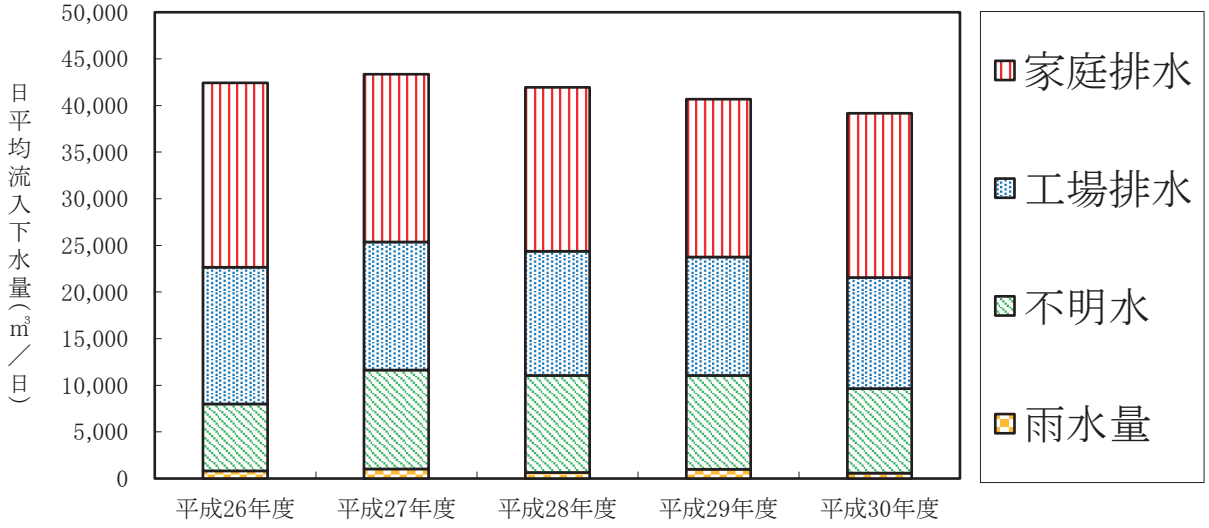
オ　汚泥処理処分状況(酒匂水再生センター)

項目		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量		(㎥/年)	20,110,160	20,594,180	31,386,370	31,749,730	31,226,210
(日平均)		(㎥/日)	55,100	56,270	85,990	86,990	85,550
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	18,473.50	18,188.50	20,207.60	19,483.30	19,841.20
	(日平均)	(t/日)	50.6	49.7	55.4	53.4	54.4
	脱水汚泥含水率	(%)	75.4	75.4	75.8	75.7	75.6
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	18,226.19	17,411.83	19,166.96	18,166.80	17,463.73
	(日平均)	(t/日)	49.9	47.6	52.5	49.8	47.8
	焼却灰量	(t/年)	420.64	373.30	409.25	375.55	444.08
	(日平均)	(t/日)	1.15	1.02	1.12	1.03	1.22
	加湿灰量	(t/年)	233.19	15.75	6.46	6.66	7.02
	(日平均)	(t/日)	0.64	0.04	0.02	0.02	0.02
	加湿灰含水率	(%)	42.8	33.8	30.7	33.2	24.5
場外処分	脱水汚泥	(t/年)	—	259.91	479.20	758.03	1,193.53
	乾灰量	(t/年)	287.36	362.88	404.77	371.10	438.78
	加湿灰量	(t/年)	233.19	15.75	6.46	6.66	7.02
	焼却沈砂量	(t/年)	14.30	17.25	18.24	26.41	56.43
	計	(t/年)	534.85	655.79	908.67	1,162.20	1,695.76
	(日平均)	(t/日)	1.47	1.79	2.49	3.18	4.65

（４）　扇町水再生センター

ア　流入量の発生源別変化図

ａ　日平均流入下水量（実績）

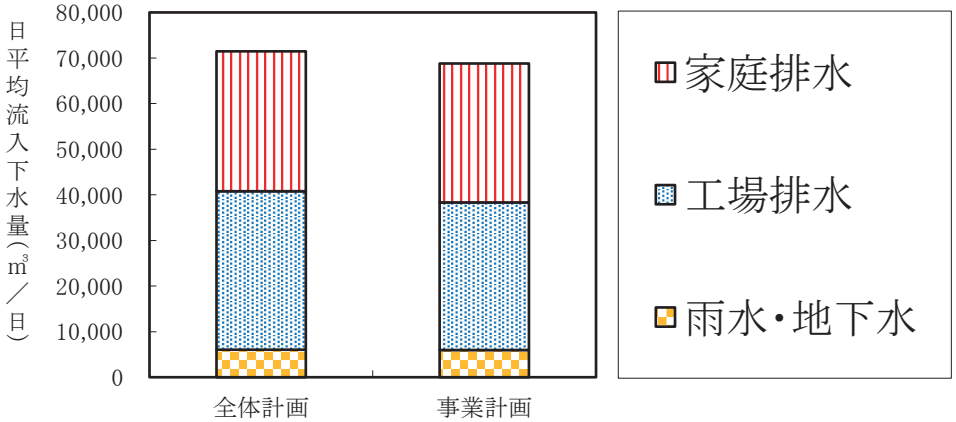


単位（m³／日）

項　　目			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量	汚水量	家庭排水	19,780	18,000	17,590	16,910	17,590
		工場排水	14,650	13,740	13,320	12,690	11,920
		不明水	7,180	10,600	10,410	10,060	9,060
		計	41,610	42,340	41,320	39,660	38,570
	雨水量		820	1,020	640	1,000	580
	合　計		42,430	43,360	41,960	40,660	39,150

＊ 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

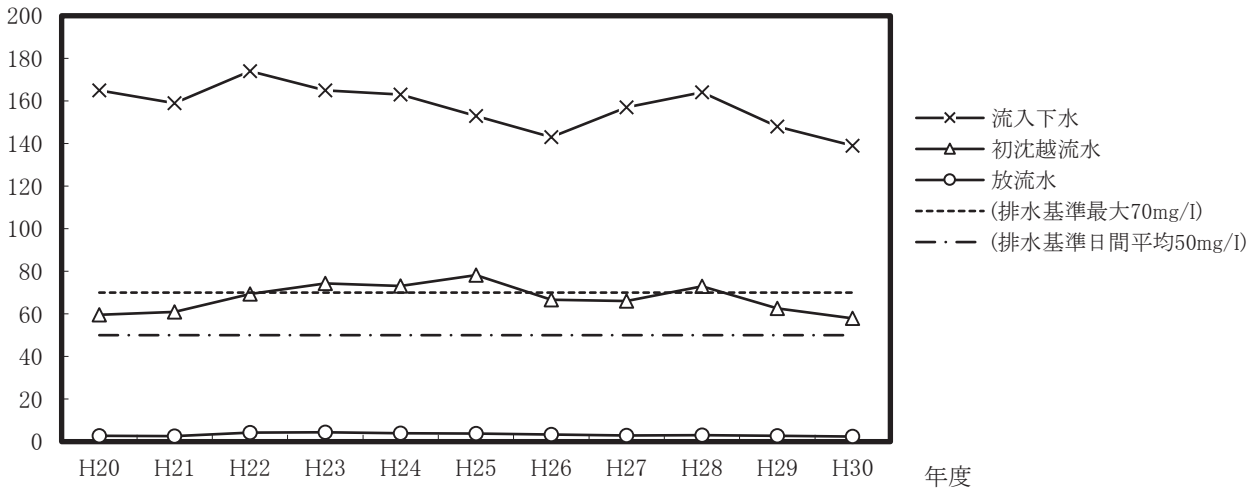
ｂ　日平均流入下水量（計画）



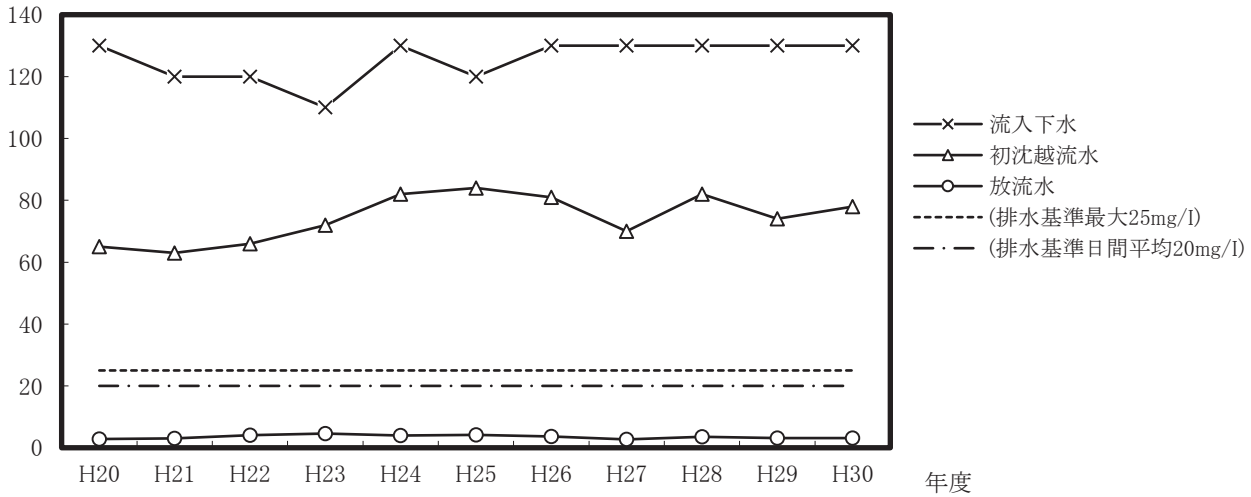
単位（m³／日）

項　　目		全体計画	事業計画
流入下水量	家庭排水	30,656	30,466
	工場排水	34,788	32,337
	雨水・地下水	6,021	5,982
	計	71,465	68,785

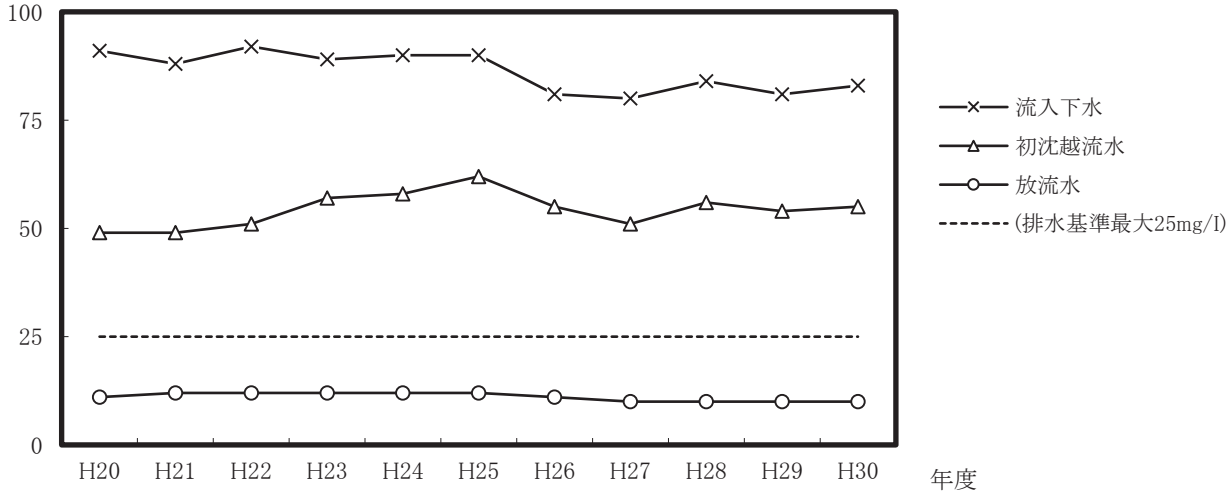
イ　ＳＳ変化図(扇町水再生センター)



ウ　ＢＯＤ変化図(扇町水再生センター)



エ　ＣＯＤ変化図(扇町水再生センター)



オ　汚泥処理処分状況（扇町水再生センター）

項目		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
流入下水量		(㎥/年)	15,488,760	15,869,730	15,315,480	14,840,350	14,290,190
（日平均）		(㎥/日)	42,430	43,360	41,960	40,660	39,150
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	8,947.7	9,035.9	9,041.7	8,438.9	8,116.8
	（日平均）	(t/日)	24.5	24.7	24.8	23.1	22.2
	脱水汚泥含水率	(%)	77.4	76.4	76.6	76.1	76.0
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	9,195.0	9,552.7	9,603.1	8,997.4	9,300.7
	（日平均）	(t/日)	25.2	25.2	26.3	24.7	25.5
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	36.15	48.83	52.48	50.20	48.22
	（日平均）	(t/日)	0.10	0.13	0.14	0.14	0.13
	焼却灰量	(t/年)	210.33	217.25	209.35	185.80	198.38
	（日平均）	(t/日)	0.58	0.59	0.57	0.51	0.54
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	（日平均）	(t/日)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	—	—	—	—	—
	焼却沈砂量	(t/年)	16.34	14.98	16.19	15.10	18.79
場外処分	乾灰量	(t/年)	210.33	217.25	209.35	185.80	198.38
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	10.35	5.75	2.96	6.43	4.40
	計	(t/年)	220.68	223.00	212.31	192.23	202.78
	（日平均）	(t/日)	0.60	0.61	0.58	0.53	0.56

＊ 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とｽｸﾘｰﾝかすの合計量。

維持管理年報（第３９号）

平成３０年度版

監修　神　奈　川　県

編集　公益財団法人神奈川県下水道公社

神奈川県平塚市四之宮四丁目19番1号
TEL　0463(55)7211
FAX　0463(55)7216